

1. 調査結果・・・・・・・・・・ 1
2. 算出データ（暫定）・・ 113

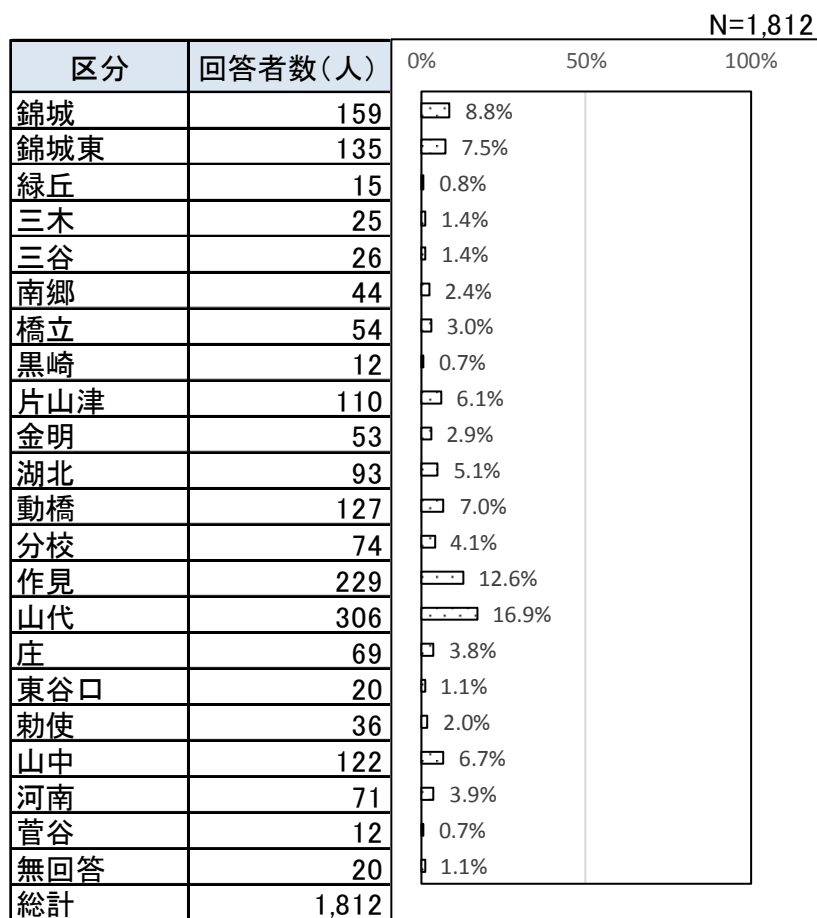
## 1. 調査結果

# 「加賀市子ども・子育てニーズ調査」集計結果（就学前児童の保護者）

問 1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号 1 つに○をつけてください。

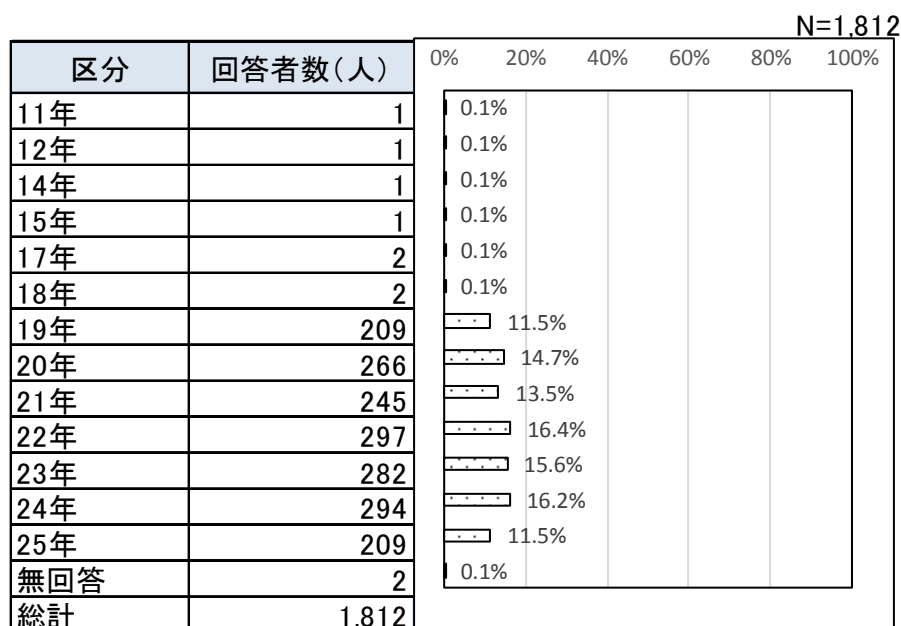
|        |        |         |        |        |        |        |
|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 錦城  | 2. 錦城東 | 3. 緑丘   | 4. 三木  | 5. 三谷  | 6. 南郷  | 7. 橋立  |
| 8. 黒崎  | 9. 片山津 | 10. 金明  | 11. 湖北 | 12. 動橋 | 13. 分校 | 14. 作見 |
| 15. 山代 | 16. 庄  | 17. 東谷口 | 18. 勅使 | 19. 山中 | 20. 河南 | 21. 菅谷 |

《結果》 就学前児童の人数は、最も多い山代校区が 306 人で 16.9%、次いで作見校区が 229 人で 12.6%、そして錦城校区が 159 人で 8.8%の順となった。市街地の錦城校区が 3 番手で、市街地における少子化が顕著であるようだ。



問 2 お子さんの生年月を□内に数字で記入してください。（数字は1 枠に1 字）

《結果》 生年別の人数は、平成 22 年が 297 人で 16.4%と最も多かった。

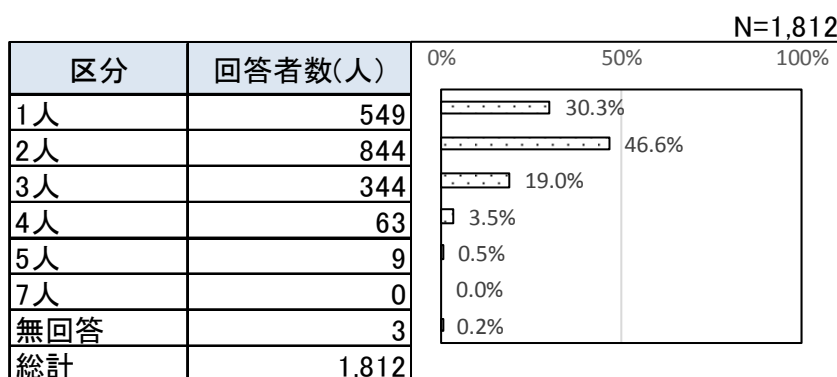


問 3 あなたのお子さんは何人いらっしゃいますか。

それぞれのお子さんの生年月も合わせて□内に数字で記入してください。（数字は1 枠に1 字）

《結果》 子どもの人数は、「2 人」が最も多く 46.6%、次いで「1 人」が 30.3%、「3 人」が 19.0%の順になった。

回答者の半数近くが 2 人の子どもがおり、あらためて父母と子ども 2 人という平均的な核家族が半数近くを占めている。

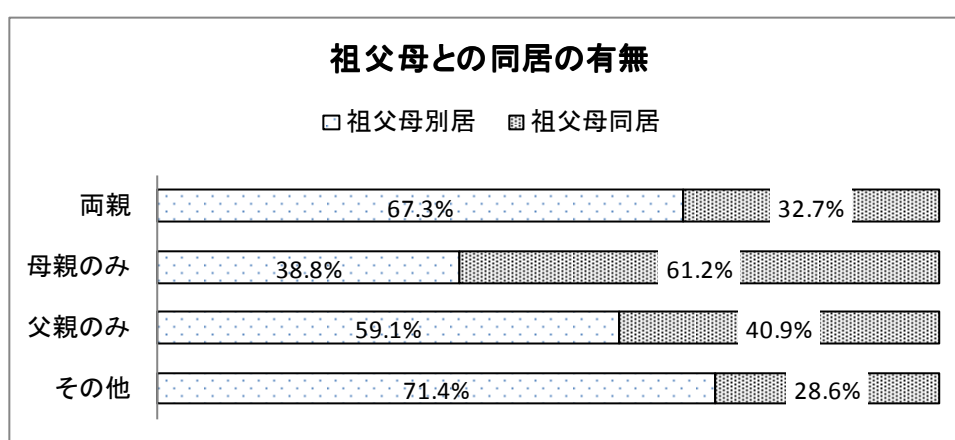


問 4 お子さんからみた世帯構成について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

《結果》 祖父母と別居している世帯が「ひとり親」で（母親のみ 38.8%、父親のみ 59.1%）、「両親」で 67.3% となり、全体では 64.7% となった。子どもの年齢が低いためか、「ひとり親」は祖父母と同居する傾向にあるようだ。また、回答者の年齢が若いことを反映してか、「ひとり親」の全体の中での比率は 10.0% であった。

N=1,812

| 区分   | 祖父母別居 | 構成比   | 祖父母同居 | 構成比   | 回答者数(人) | 構成比    | 構成比   |       |
|------|-------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|-------|
|      |       |       |       |       |         |        | 別居    | 同居    |
| 両親   | 1,092 | 60.3% | 531   | 29.3% | 1,623   | 89.6%  | 67.3% | 32.7% |
| 母親のみ | 62    | 3.4%  | 98    | 5.4%  | 160     | 8.8%   | 38.8% | 61.2% |
| 父親のみ | 13    | 0.7%  | 9     | 0.5%  | 22      | 1.2%   | 59.1% | 40.9% |
| その他  | 5     | 0.3%  | 2     | 0.1%  | 7       | 0.4%   | 71.4% | 28.6% |
| 総計   | 1,172 | 64.7% | 640   | 35.3% | 1,812   | 100.0% | 64.7% | 35.3% |



問 5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

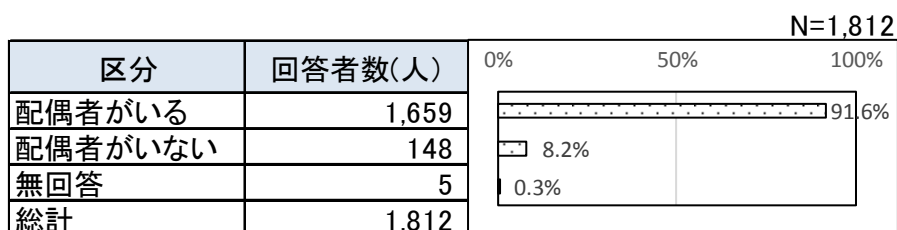
《結果》 アンケート回答者は、92.8%が母親だった。

N=1,812

| 区分  | 回答者数(人) |
|-----|---------|
| 父親  | 1,681   |
| 母親  | 118     |
| その他 | 10      |
| 無回答 | 3       |
| 総計  | 1,812   |

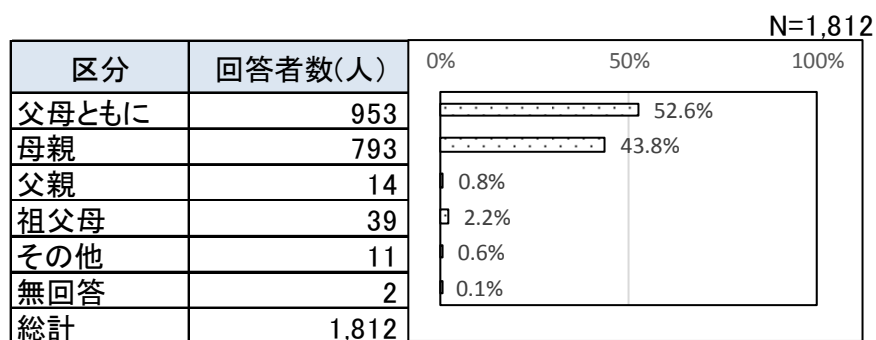
問 6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

《結果》 アンケート回答者の 91.6%は、配偶者がいる。



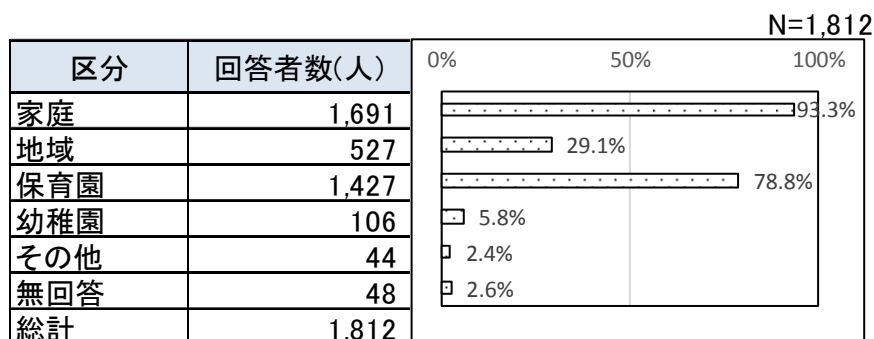
問 7 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。

《結果》 主に子育てを行っているのは、「父母ともに」が最も多く 52.6%と過半数を占め、「母親」が 43.8%だった。



問 8 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

《結果》 子どもに影響のある環境は、「家庭」が 93.3%と最も多く、次いで「保育園」の 78.8%となった。保育園と幼稚園には大きな差があるが、子どもの在園者数の差が表れたものと考えられる。



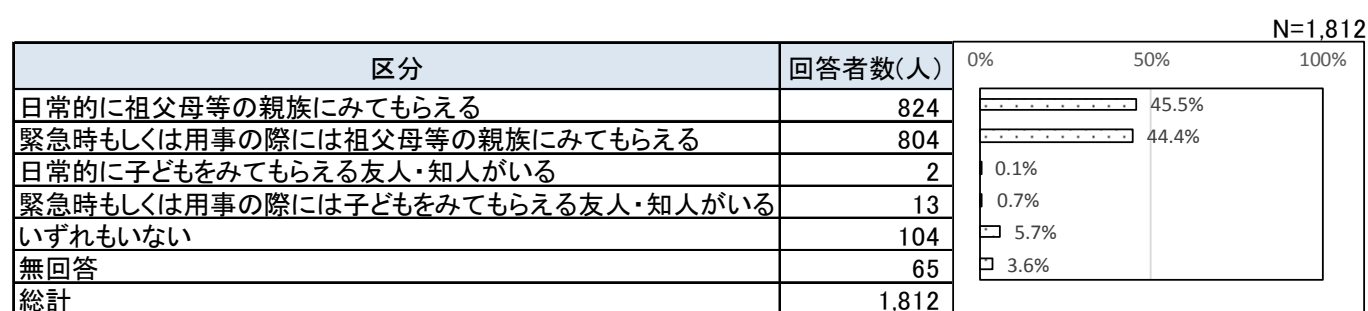
問 9 両親以外で、日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「1」～「4」を選んだ方は、預かってもらうことに関する負担の状況について当てはまる記号すべてに○をつけてください。

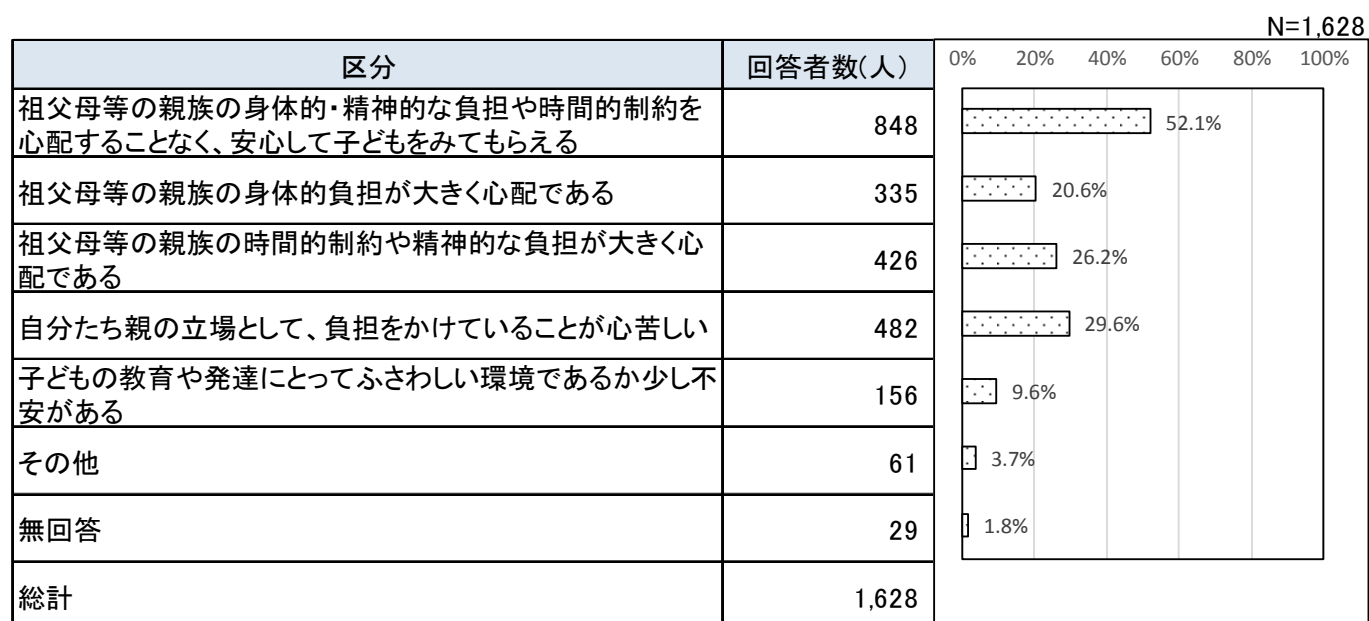
《結果》 「祖父母等の親族にみてもらえる」回答は合わせて 89.9%あり、加賀市では、日頃から子どもの世話を祖父母も一緒にする傾向にあることが分かる。預かってもらうことに関する状況では、「祖父母等の親族に安心してみてもらえる」が 52.1%と最も多いが、負担をかけているとの思いも強く、回答イ、ウ及びエの合計が 76.4%に及んでいる。

友人・知人に預かってもらうことに関する状況でも、回答者数は少ないものの祖父母等の親族の場合と同じような傾向がみられる。

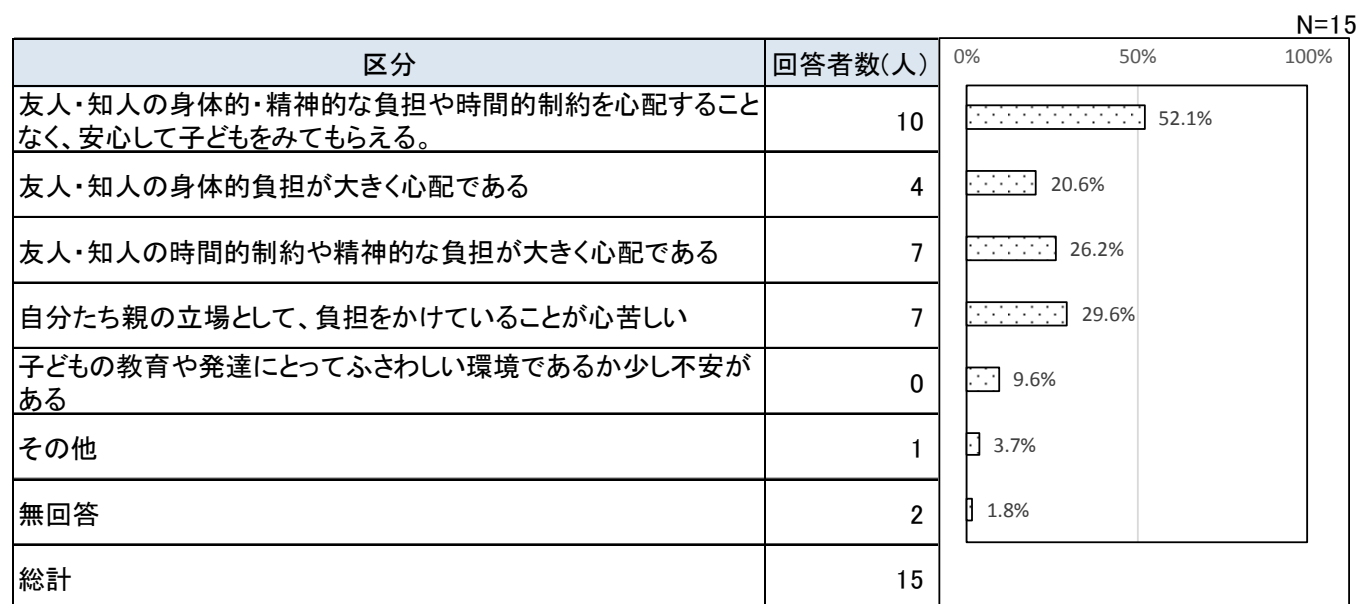
預かってもらえる人の有無



預かってもらうことに関する状況（1、2 の場合）



預かってもらうことに関する状況（3, 4 の場合）





問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。

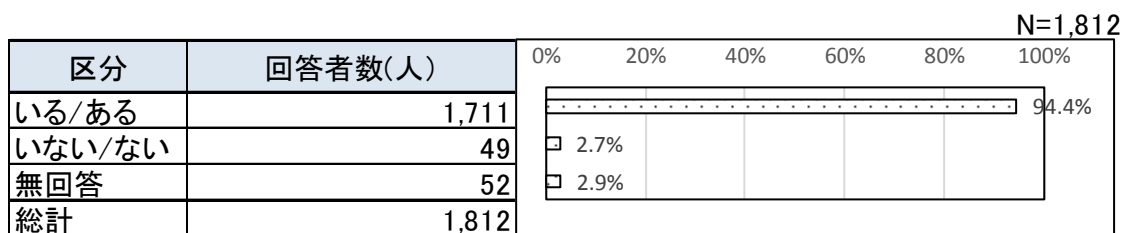
当てはまる番号1つに○をつけてください。ある場合は、相談先は誰（どこ）ですか。

《結果》 気軽に相談できる人や場所が「いる/ある」と回答した人は94.4%であった。このうち相談相手・場所では、祖父母等の親族が77.1%と最も多く、次いで友人・知人で68.6%、保育士で40.6%となった。

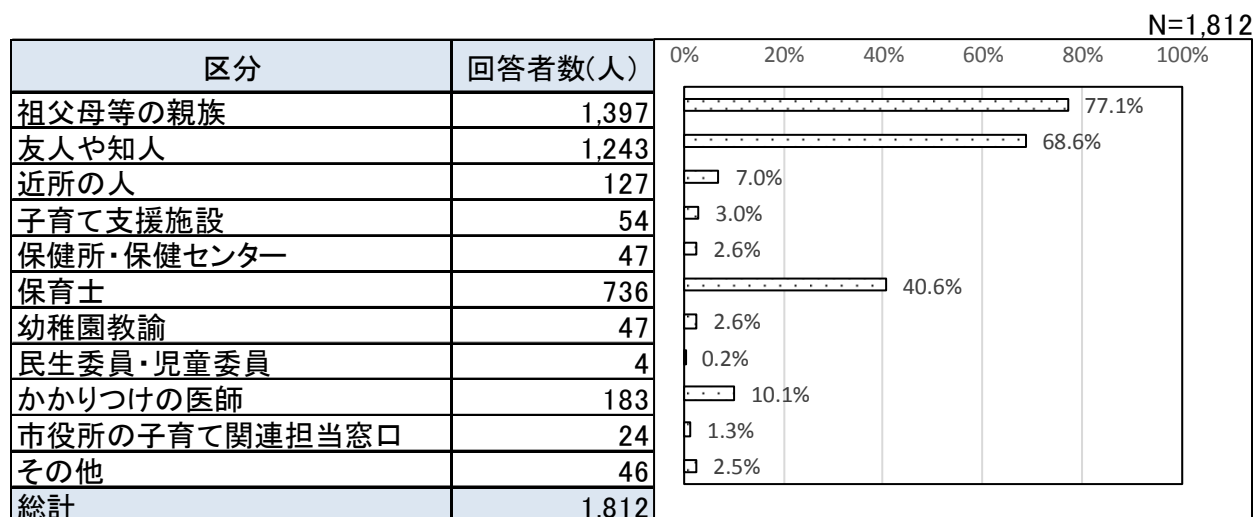
子どもや親が日常的に会う保育士、祖父母や友人・知人に子育ての相談をする傾向が見られる。

一方で、子育て支援施設や市役所の窓口などの相談を受け付ける、施設の利用頻度は少ないと考えられる。

#### 相談先の有無



#### 相談相手・場所



**問 11 子育て（教育を含む。）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など。）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。**

- 子どもの特性に合わせたサポートがあるととても安心である。
- 安心して子育てができる環境。登下校時の見守りなど。
- 母親の体調が悪い時に安心して預けられたり、サポートしてもらえる機関や、施設、団体等。
- 親子つどいの広場を就学前によく利用させて頂きましたが、預りサービスが出来るのが山中のみで、大聖寺からは子どもにとっても遠く、利用したいと思いつつも出来ずじまいでした。近くに（色んな場所に）そういうサービスのある施設があれば、もっと利用出来たかなと思います。保育園での預りサービスもありますが、3回のみだった記憶があり、また子どもにとってもいつも行っていて、先生の事を良く知っているつどいの広場の様な所の方がほかの園児で手一杯の保育園に預けるよりは良いと思います。
- 子育てをする上で、行政などのサポートは不明瞭な点が多い。出産時や、1～2年毎にでも、行っているサポートをパンフレットなどで教えてもらえると良い。どんなサポートがあるのかわからないので相談できない。
- 緊急の場合など、気軽に子どもを預かってくれる施設があると便利です。今も、あるのかもしれませんが、手続きや利用方法など、よく分からず、緊急の時は、すぐに対応できず、結局、連れて行ったり、祖父母や兄弟に、頼ることになったため。広報で告知したり、チラシを配布したり、サポート施設があることを、もっと公表してもらいたい。
- 安心して心の内を話せる場所。本当に困っている人は、本音をなかなか言えないと思う。
- 子育て世代の我々は、常に経済的に余裕もなく仕事も時間の制約もあり、安心して働ける状況ではありません。せめて延長保育や休・祝日の保育体制等、今まで以上に充実して欲しい。又、園児の人数と施設の数等の見直しや、コスト面の分が保育料を下げる努力もして頂きたい。
- 土、日、休日も保育園がしてればいい。ゴールデン連休もしてほしい。
- 緊急時、及び休養の時など、親族等に頼めない場合、休みの日や夜等、すぐ預けれる場が欲しい。（家の近くに）
- 発達など母親が不安に感じた時、周りの人間の理解が一番必要（親族）。行政のサポートが整っていても、親族の理解がないと母子が苦しむ事になります。お母さん心のサポートが出来て次に進めるのでは？と感じます。
- 現状で満足している。
- 通っている保育園では、土曜日の保育は両親が休みの場合、ファミリータイムという方針です。その為、土曜日に預けたい時（理由が掃除や買物などの仕事以外は）少しはお願いしにくい感があります。（個人的な感想ですが）保育園側の様々な事情はわかりますが、もう少し預けやすい感じにして頂けると大変ありがたいです。
- 保育園で習い事などがあると嬉しい。（例えば4:00～ピアノ教室や習字教室など）
- 保育料・幼稚園授業料の減額もしくは無償化。
- 家族（私も）皆、仕事をしているので、子どもが病気の時に気兼ねなく預けれる安価なところがあると良いですね。
- 行政にはどの地域に住んでいても同じように親がそこで育てたいと思う環境（子育て・教育）作りを心掛けてほしいです。他の地域の方が環境（子育て・教育）良いと離れていく（引っ越し）方がいます。友達が居なくなることは子どもの心情に良くなく、親にも孤立する気持ちになり、結果、子育て教育に影響していると思えるから。

- これから小学校に入るので、学童で宿題、勉強等をもっと見てもらえればありがたいです。
- （上の兄が行っていますが、宿題をできていない事もあるので）（親が仕事の帰りが遅く、見てやれていないので）病児保育の充実…病院が新しく統合されても、このゆびのシステムを残してほしいです。学童を高学年になっても利用していきたいです。
- 今は発達障害児等の分類が多くなり、少し落ち着きがない等にするだけでそのような障害児に当てはまるのではないかと心配になる時がある。（年齢に相応した。）症状により、これくらいなら大丈夫、又は、このような症状は注意した方が…などの明確化されたものがあると目安となり、ありがたい。公立保育園の延長料金が無いのは嬉しいことだが、もう少し延長時間が長いととても助かる。（料金がかかってもよいので）正社員として勤める上では6時までというのは難しい時がある。医療費助成等、様々な申請をする上で、月に1回でも良いので、土曜日の窓口があると助かる。（平日勤務の人は中々行く事が出来ない）
- 「まんま」をよく利用していましたが、土日でも利用できる支援センターのような場所があると嬉しいです。加賀市はまんまや支援センター、サークル等も基本的に土日は開放してないので、父親が土日がお休みじゃなくて母親だけががんばっている家庭をたくさんみてきました。（私もそうでした）土日はお友達も誘えないので、土日に子どもをつれて、遊びに行ける場所の開放をお願いしたいです。
- 発育やしつけ、体の具合など困った時にすぐに電話などできる体制があるとよい（保健課の方の対応がとても親切だった覚えがある）。
- 緊急時や用事の際に見てもらえる。
- 母子家庭なので、児童扶養手当が減るのは厳しいので、なるべく減らないようにしてほしい。後は、保育園は絶対仕事してないと入れないという制度も、どうかしてほしい。病気で仕事ができない人もいます。
- 子育てに関する情報がもっと手元に届くと思います。知らないことがたくさんある。調べたくてもじっくりと調べたりする時間がないので。
- 子供が病気の時に預かってもらえる施設をもっと増やしてほしい（何か所か）
- 近くに児童館があると良い。公園が全くない。校下に1つでも良いので、大きい公園がほしい。公共機関がない。高校に通う隣にバスも通っておらず、どうすれば良いのか。父母が送り迎えしている人もいます。私は就業しているので無理です。教育環境悪いです。
- プレミアムパスポートを様々な施設（商業を含む）で活用させて頂いています。私自身、市の情報誌に触れる機会が少ない為、知識がないのですが、どの様な所で子どもに対するサービスが行われているか、もう少し簡単に知る方法があればいいなと思う時があります。
- 市内には、若者（20代～）、老人（60代～）の自動車運転の際に子どもに対する気配りがあまりに少ない気がする。市内・町内全体で交通事故を減らす社会にできたらいいと思う。
- 母子手帳をもらった時点で「困ったことがあったらすぐにどんなことでも相談できますよ」って（もしできるのであれば）教えてほしい。誰にどこに相談していいのかわからず悩み困ったことがあったから。
- 保育園に週に1回ぐらい、英会話の講師を派遣してほしい。（年長時に）
- 予防接種や各種手当の漏れをチェックし、教えてくれる機関があればよい。
- 家庭保育している人が気軽に集える場所や子供の遊べる公園の整備（雨の日でも利用できたり、屋根のあるところ）保育園の延長保育の利用料の助成。（育児時短をとれない人の為に。だいたいこの地域の就業時間は8:30～17:30なので、せめて7:00～18:00までは保育料を安くしてほしい。女性は正社員として働きにくいし、職場復帰もしにくい。
- 未終園児が遊べるスペースがほしい。

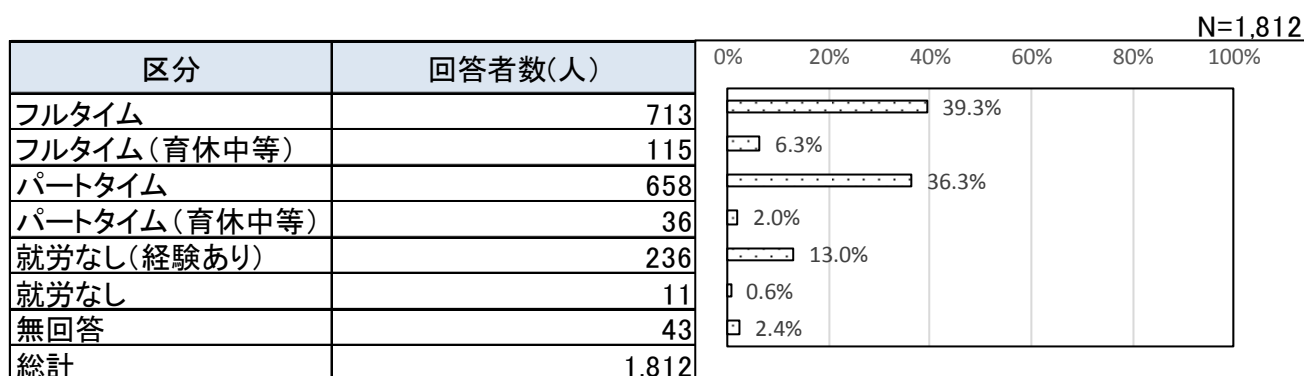
問 12 母親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。

《結果》 母親の就労状況では、「フルタイム」と「フルタイム（育休中等）」が合わせて 45.6%と過半数を占めた。次いで「パートタイム」と「パートタイム（育休中等）」が合わせて 38.3%となり、合計で 83.9%を占めた。働く女性が 80%超にのぼることがわかった。

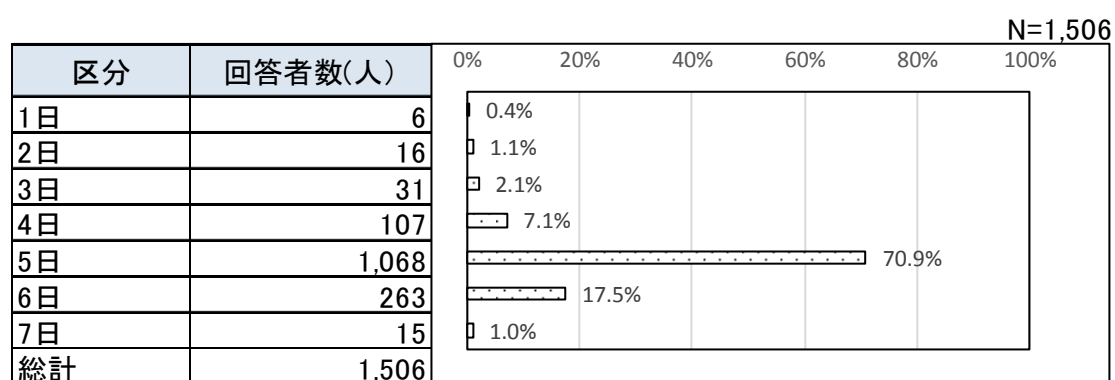
家を出る時間では、8 時台が 50.5%と最も多く、次いで 7 時台の 30.5%となった。帰宅時間は、18 時台が 27.6%と最も多く、次いで 17 時台が 26.0%となった。このことから、7～8 時に家を出て、17～18 時に帰宅する組み合わせが多い傾向にうかがえた。

しかし、勤務先の就労体系によって出勤時間が早朝である人や帰宅時間が深夜になる人もいることから、その人たちのニーズの有無を検討する必要もあろう。

## 就労状況

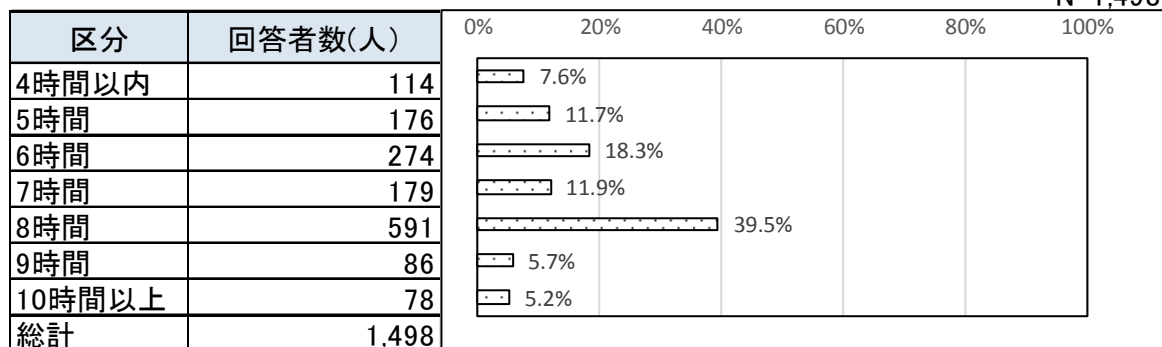


## 1 週当たりの就労日数



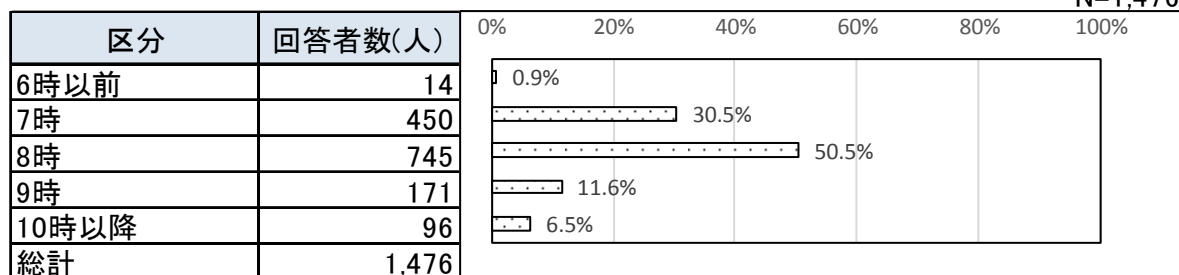
## 1 日当たりの就労時間

N=1,498



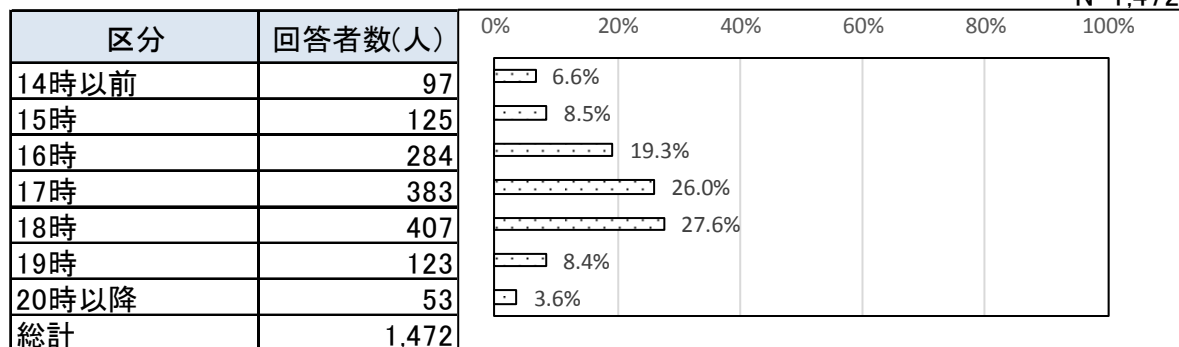
## 家を出る時間

N=1,476



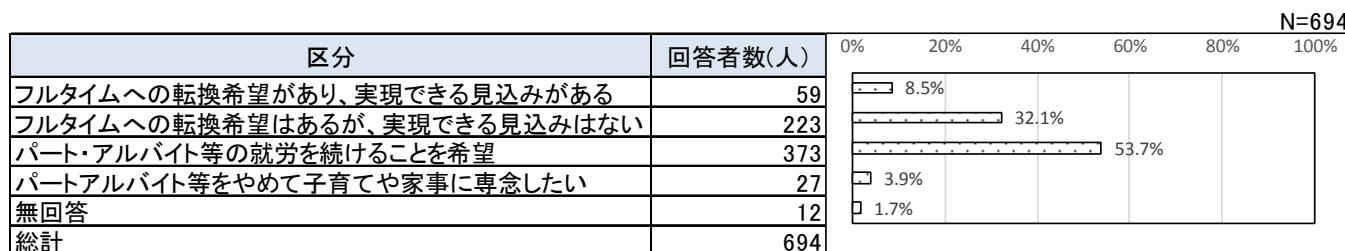
## 帰宅時間

N=1,472



問 12-1 問12で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多く 53.7%となり、現状維持を望んでいるのがうかがえる。

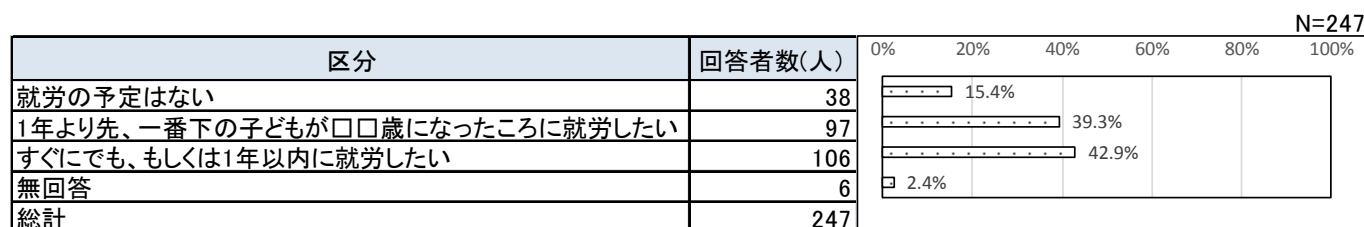


問 12-2 問12で「5」または「6」（就労なし）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字を記入してください。

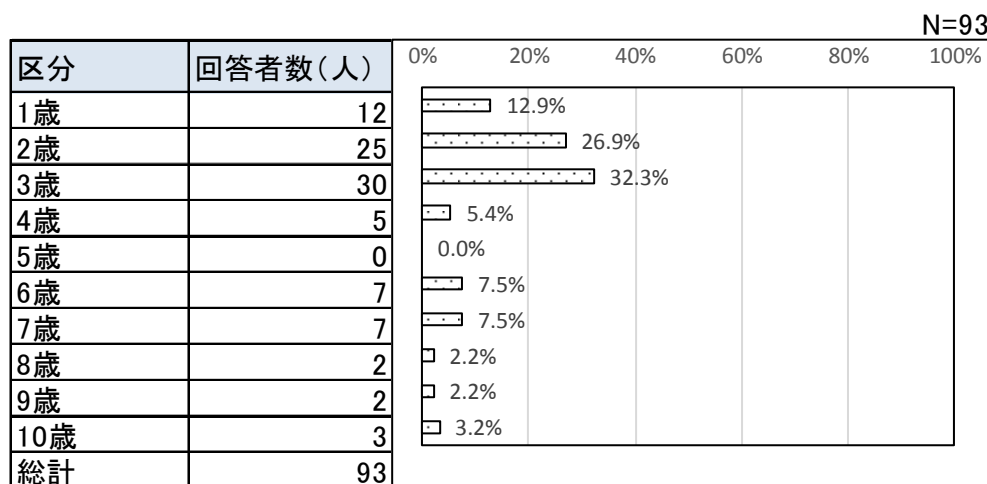
《結果》 「就労の予定はない」が 15.4%であるのに対し、「就労したい」趣旨の回答が合計で 82.2%と保護者には働く意向が強いと考えられる。

就労希望の人で、子ども年齢が3歳になったところに就労したいとの希望が 32.3%あり、次いで2歳の 26.9%となった。このことから子どもが保育園や幼稚園の年少組に入るまで子育てに専念したいとの意向がうかがえる。

1年以内に就労を望む母親は、就労形態はパートタイムで、週5日、1日当たり6時間勤務を希望する母親が多いとみられる。



問 12-2-2 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい。



問12-2-3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。

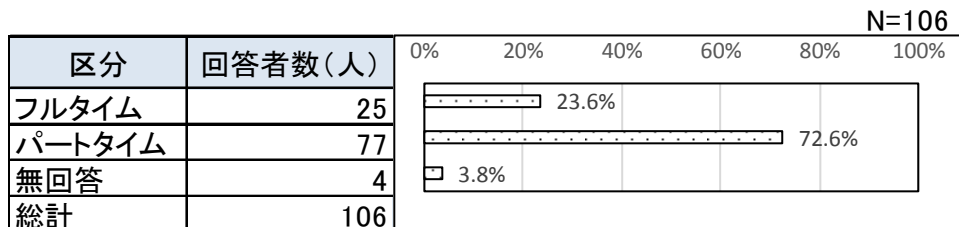
→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

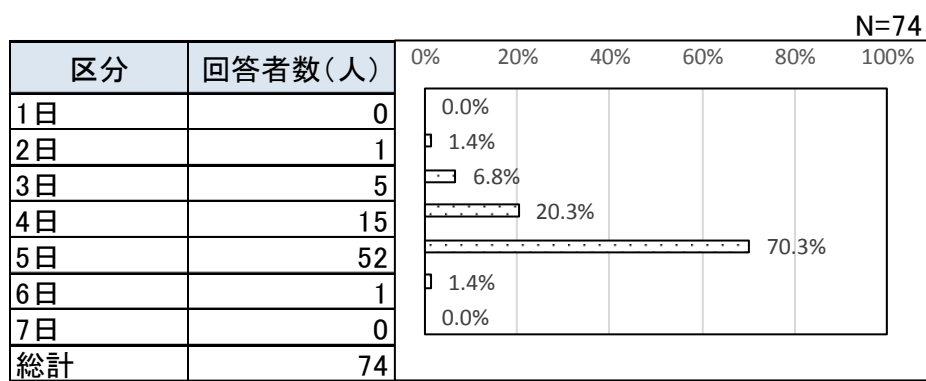
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり  日 1日当たり   時間

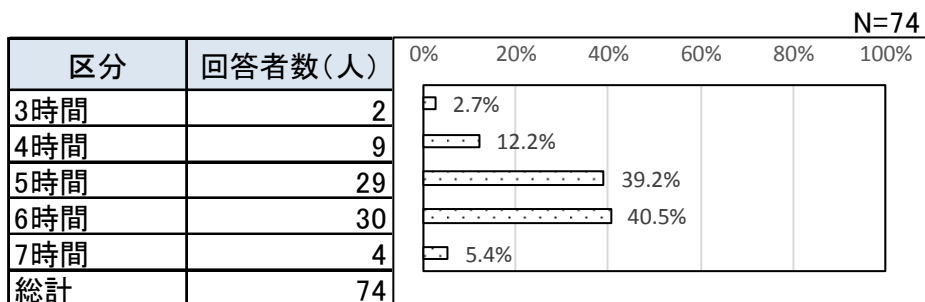
希望する就労形態



1週当たりの就労日数



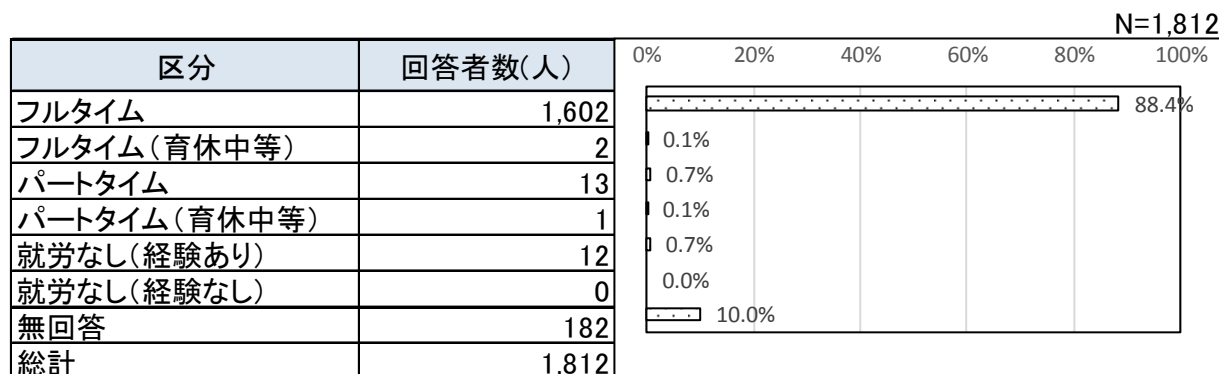
1日当たりの就労時間



問 13 父親の就労状況と就労時間をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は最も多いパターンについてお答えください。また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。  
時間は、(例) 09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください。

《結果》 父親の就労状況では、フルタイムが88.4%で最も多かった。次いで無回答が10.0%となった。  
これは、母子家庭世帯数が反映したと考えられる。

#### 就労状況

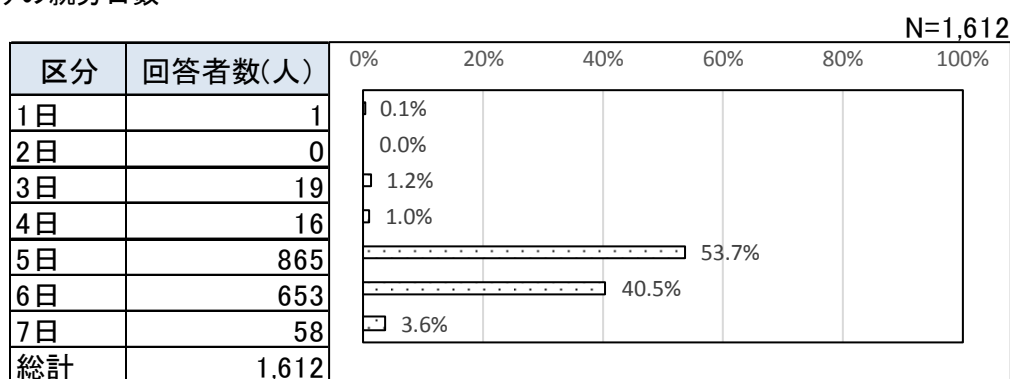


《結果》 1週間の就労日数では、週5日が53.7%で最も多かった。次いで週6日が40.5%となり合計で94.2%を占めた。

1日当たりの就労時間では、8時間が47.5%で最も多かった。一方で、13時間以上就労時間の父親(6.1%)もいた。

家を出る時間で最も多かったのが、7時台で54.7%、帰宅時間で最も多かったのが午後6時で24.8%だった。

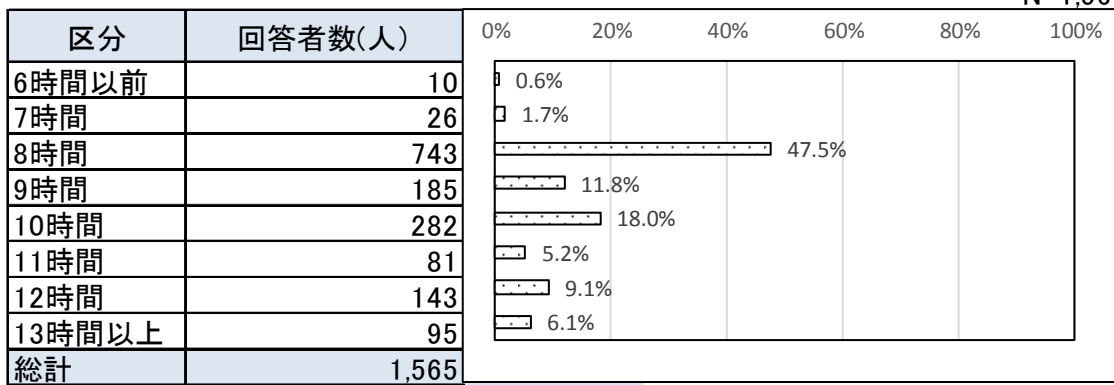
#### 1週当たりの就労日数





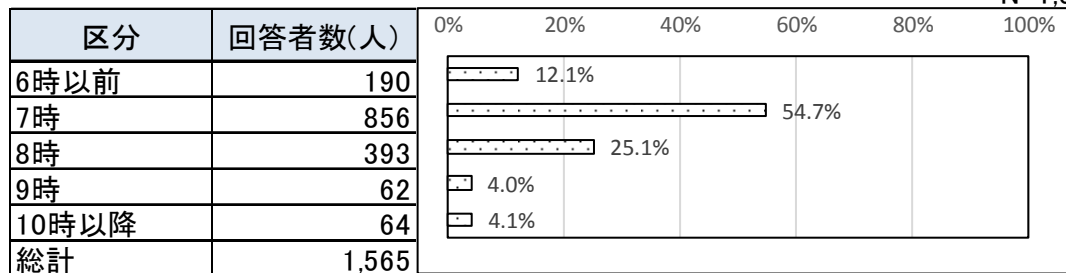
## 1 日当たりの就労時間

N=1,565



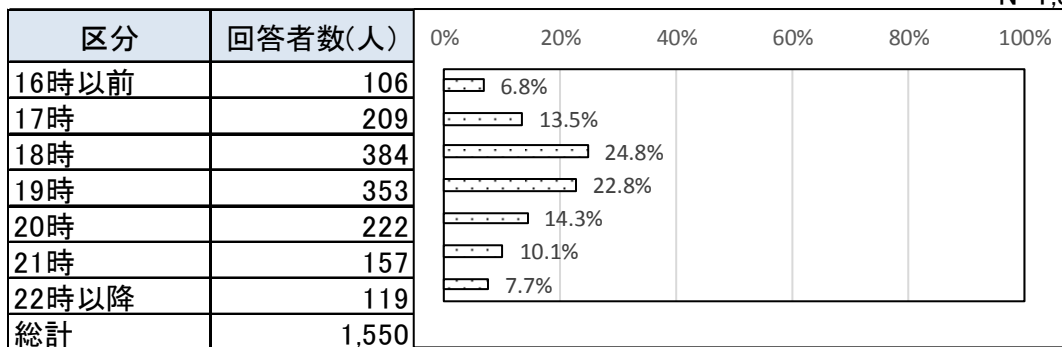
## 家を出る時間

N=1,565



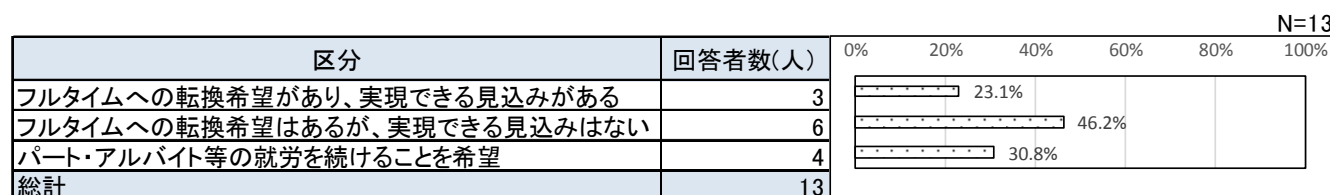
## 帰宅時間

N=1,550



問 13-1 問13で「3」または「4」（パート・アルバイト）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 フルタイムへの転換希望の回答は合わせて 69.3%であった。



問 13-2 問13で「5」または「6」（就労なし）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください。

《結果》 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がちょうど半数の50.0%であった。該当する6人すべてがフルタイムを希望している。「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」では1歳を希望している。



問 13-2-2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい。

| 区分  | 回答者数(人) | 構成比(%) |
|-----|---------|--------|
| 1 歳 | 1       | 100.0  |
| 総計  | 1       | 100.0  |

問13-2-3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

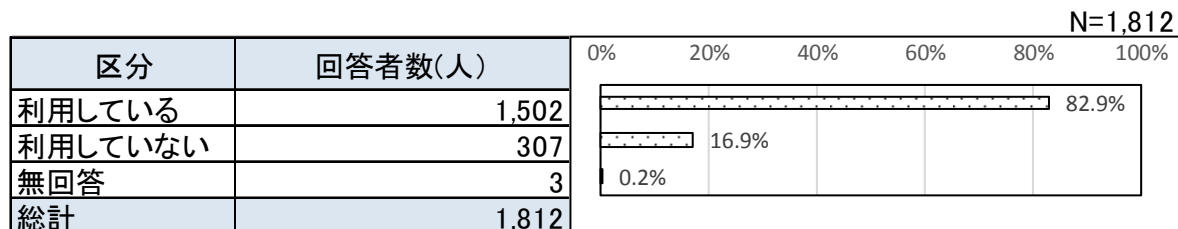
→1週当たり □日 1日当たり □□時間

希望する事業形態

| 区分     | 回答者数(人) | 構成比(%) |
|--------|---------|--------|
| フルタイム  | 6       | 100.0  |
| パートタイム | 0       | 0.0    |
| 総計     | 6       | 100.0  |

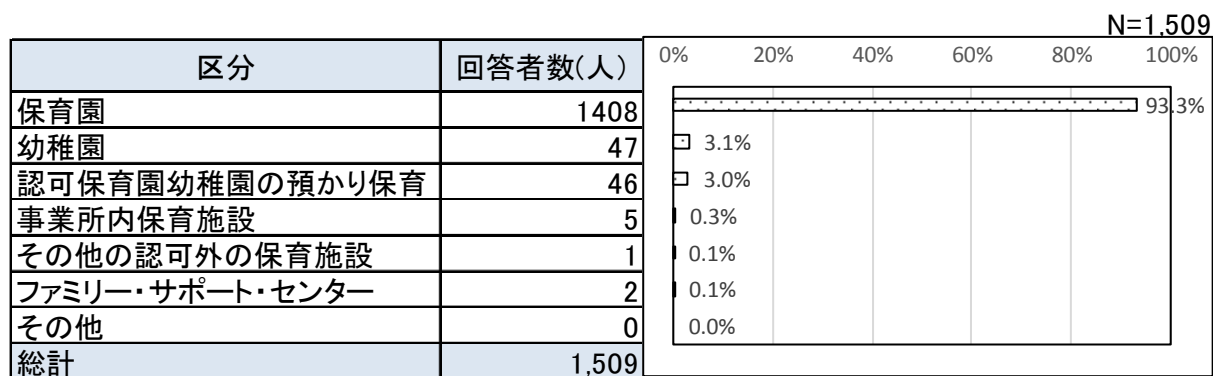
問 14 お子さんは現在、保育園や幼稚園などの「定期的な保育・教育の事業」を利用されていますか。  
 当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 定期的な保育・教育の事業を「利用している」との回答は 82.9%であった。



問 14-1 お子さんは、平日どのような保育・教育の事業を利用していますか。  
 年間を通じて「定期的に」利用している事業に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

《結果》 定期的に利用している事業では保育園が 93.3%と圧倒的に多く、加賀市ではほとんどの子どもが保育園を利用していることがわかった。



問 14-2 平日に定期的に利用している保育・教育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字で記入してください。

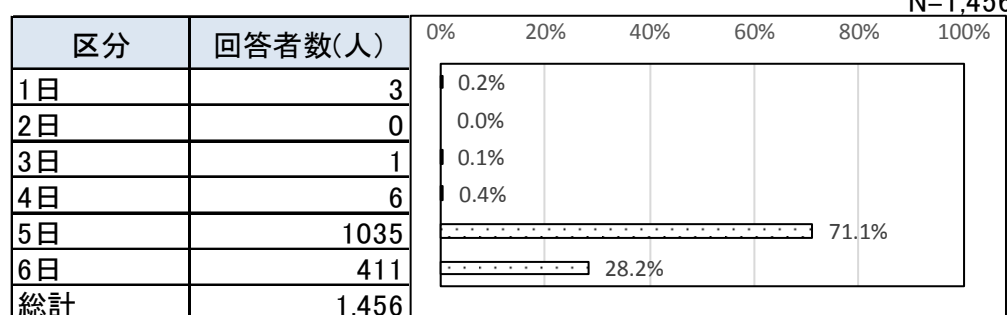
《結果》 現在、定期的に利用している保育・教育事業の1週当たりの利用日数は「5日」が71.1%で最も多く、次いで「6日」の28.2%であった。母親の1週当たりの就労日数も5～6日が多数であり、夫婦としての回答が多いと考えられる。

利用時間では、7時間が35.2%と最も多く、次いで8時間の32.8%であった。開始時間は8時と9時を合わせると97.0%あり、終了時間は16時の57.1%であった。

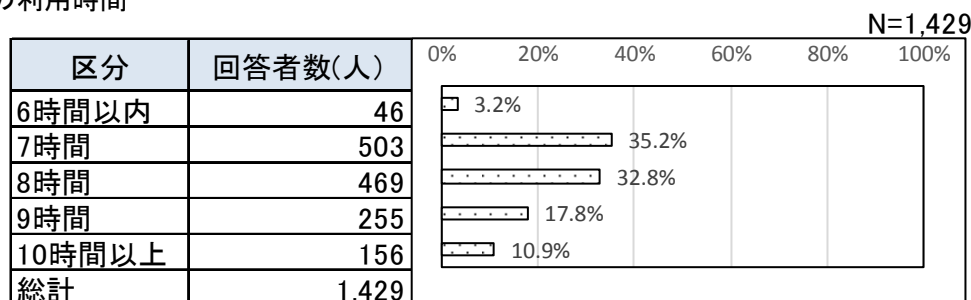
希望では、1週当たりの利用日数は、「5日」で60.4%が最も多く、現状に満足していると考えられる。1日当たりの利用時間では、「8時間」が33.5%で最も多く、「7時間」(22.8%)と「9時間」(22.2%)が続く。開始時間と終了時間では終了時間が「16時」(36.5%)から分散し、「17時」(37.4%)や「18時」(18.6%)を希望する人が増えている。

#### ・現実の利用状況

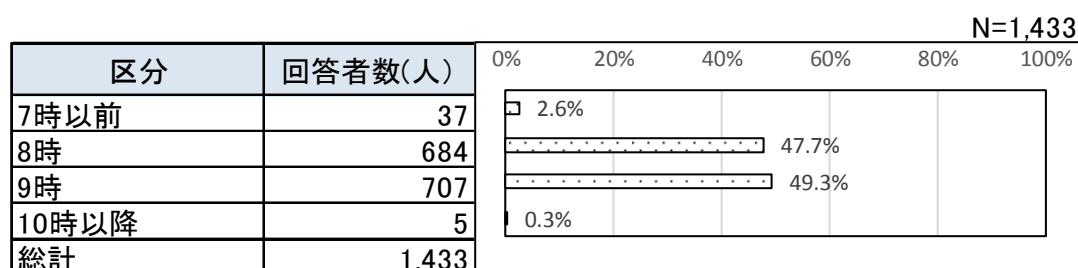
##### 1 週当たりの利用日数



##### 1 日当たりの利用時間

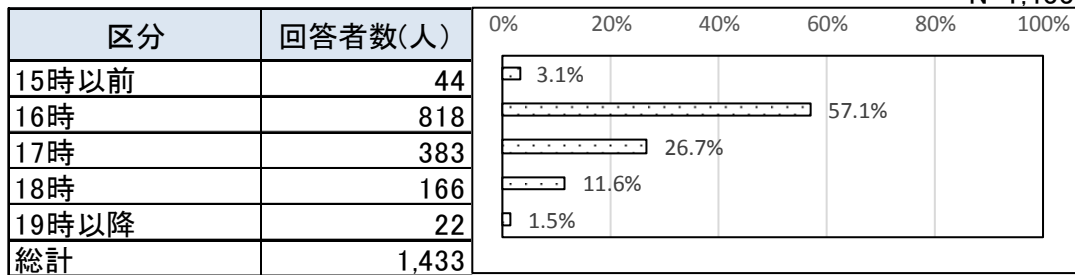


##### 利用時の開始時間



利用時の終了時間

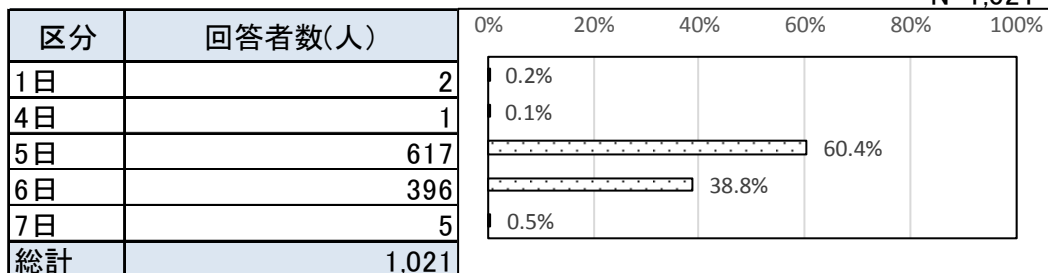
N=1,433



・希望する利用状況

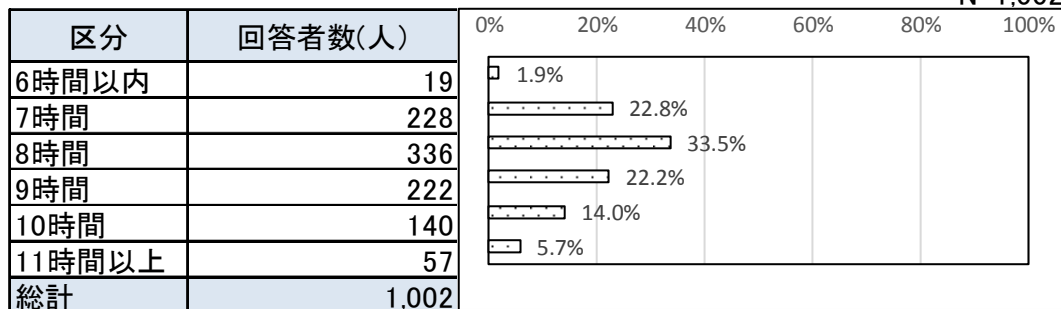
1 週当たりの利用日数

N=1,021



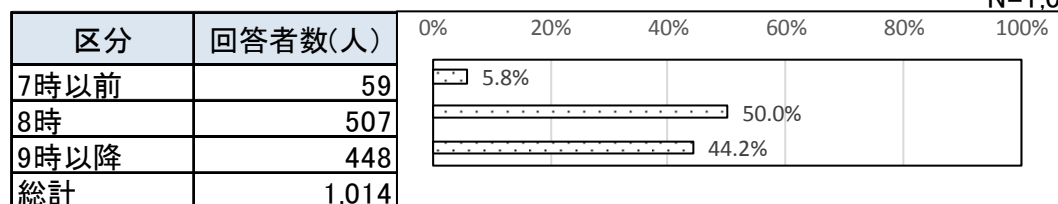
1 日当たりの利用時間

N=1,002



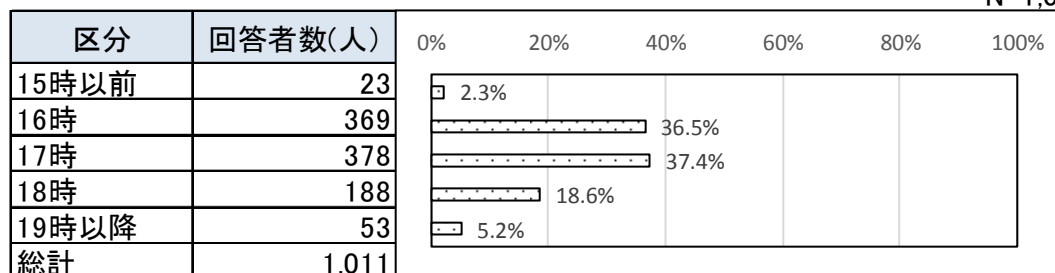
利用している開始時間

N=1,014



利用している終了時間

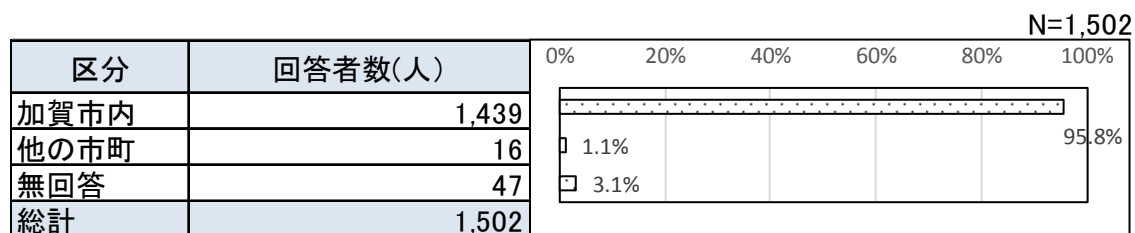
N=1,011



問 14-3 現在、利用している保育・教育事業の実施場所についてうかがいます。

「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

《結果》 加賀市内が95.8%と圧倒的だった。他の市町と答えた1.1%は他の市町との境界に近い所に住む人かと考えられる。無回答は3.1%だった。



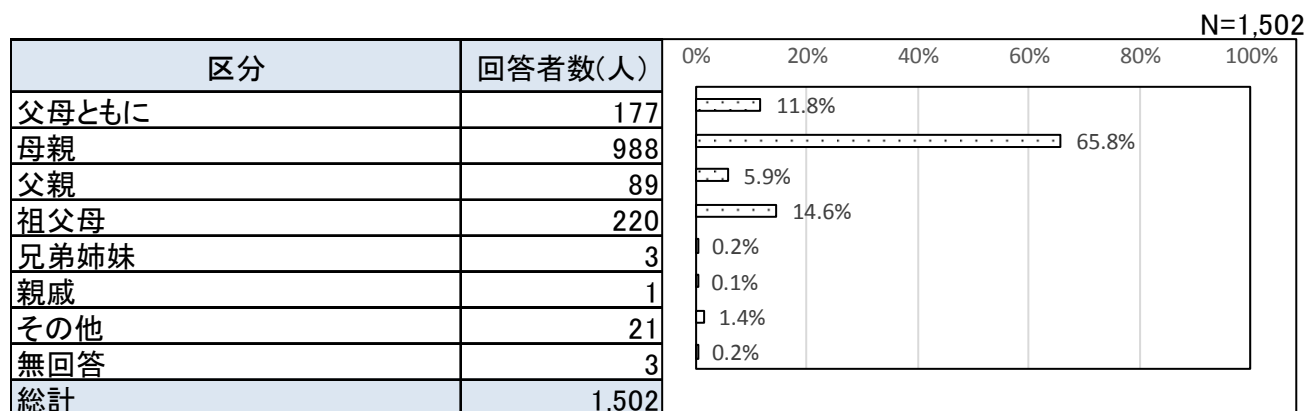
問 14-4 あなたのお子さんを、保育・教育の事業施設に送迎をしている方は主にどなたですか。また、その移動方法は何ですか。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。

《結果》 送迎ともに、母親が60%超で最も多く、次いで祖父母が続く。「迎え」では、祖父母の比率が上昇した。

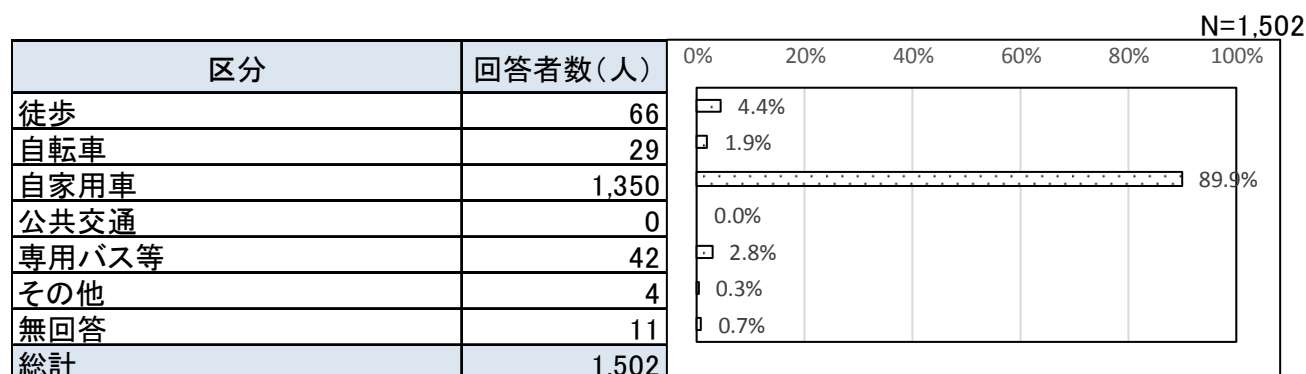
送迎方法は、送迎ともに自家用車で89.9%であった。

<送り>

だれが送る

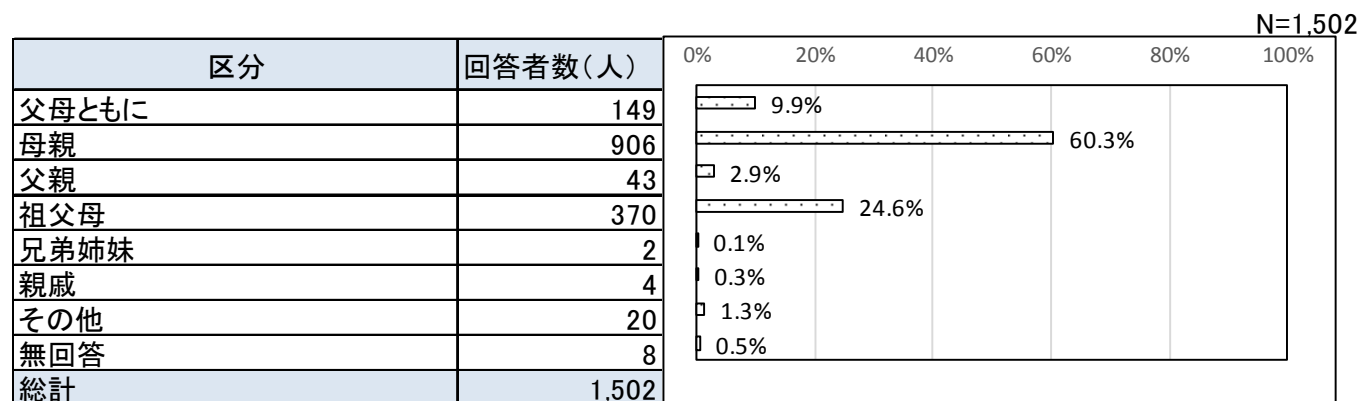


何で送る

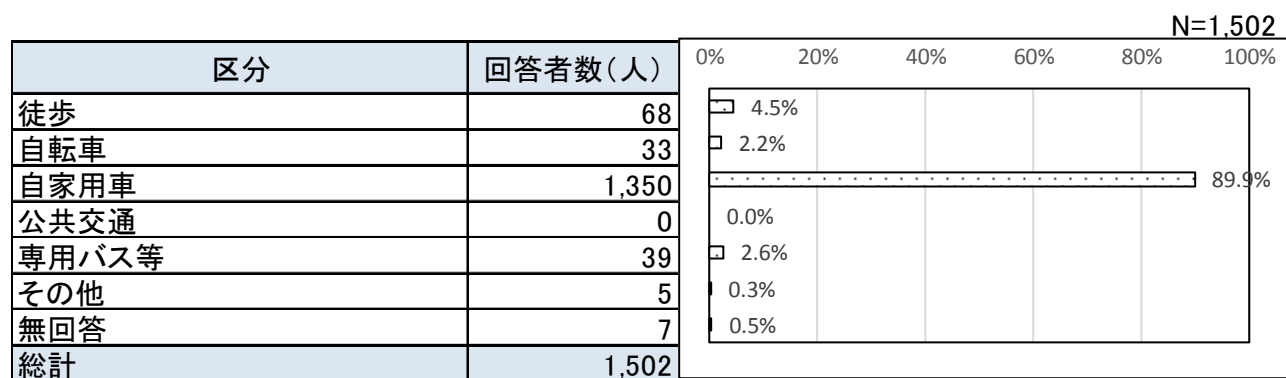


# <迎え>

だれが迎える



何で迎える

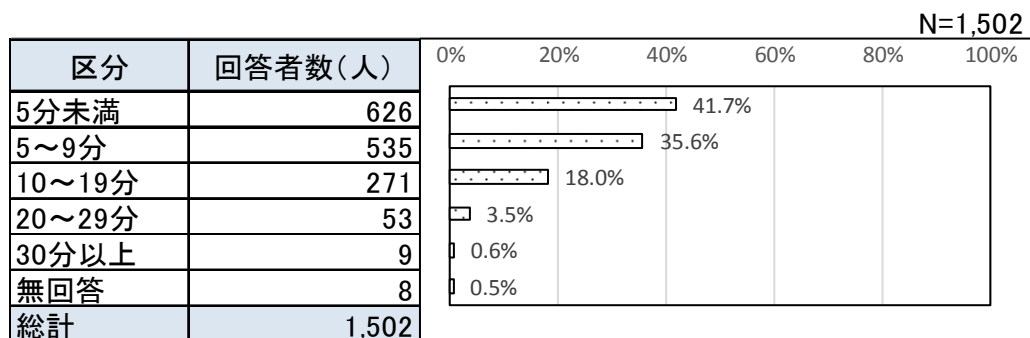


問 14-5 お子さんの送迎の所要時間は、およそ何分ですか。また、許容できる時間は何分ぐらいですか。  
 当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。（現在行っている送迎方法でお考えください。）

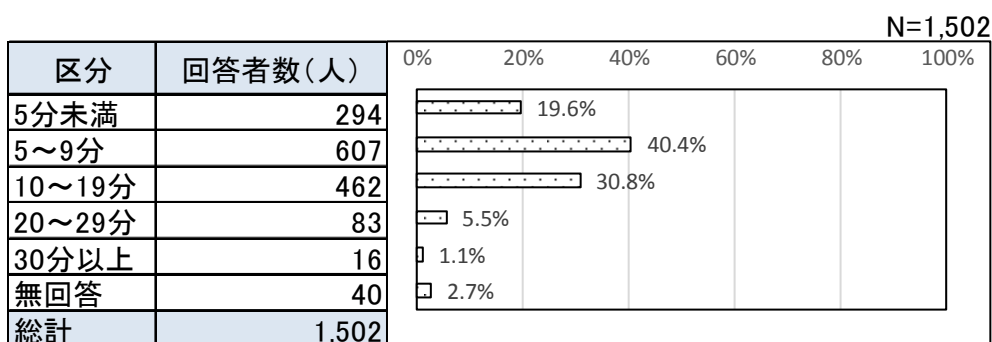
《結果》 現在の送迎の所要時間は「5分未満」が41.7%と最も多く、次いで「5～9分」が続いた。加賀市では、自宅から10分以内で保育園などに通えるようになっているケースが80%弱を占め、多い。

許容時間は、「5～9分」が40.4%と最も多く、次いで「10～19分」が30.8%と続いた。所要時間が20分以内であることが、送迎の許容範囲と考えられる。

#### 現在の送迎の所要時間



#### 送迎の許容時間



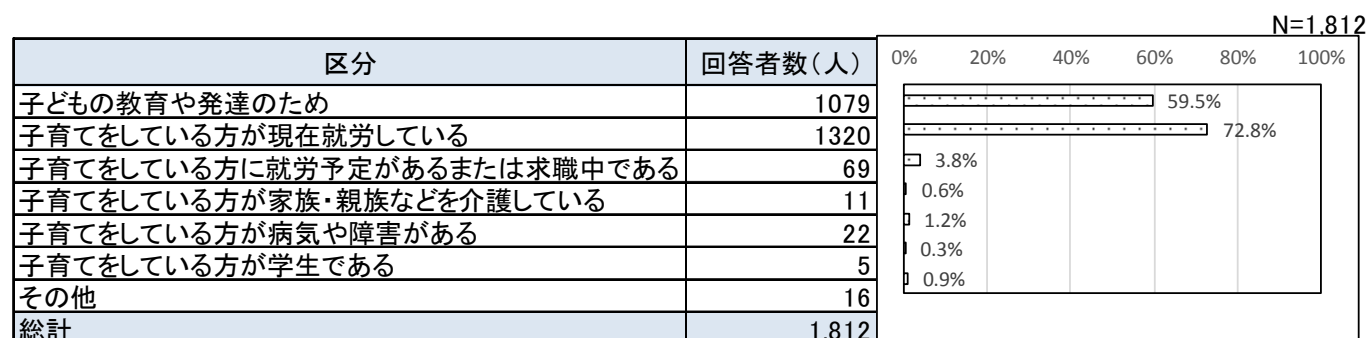


問 14-6 平日に定期的に保育・教育の事業を利用されている理由についてうかがいます。

主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

《結果》 定期的保育・教育事業を利用する理由としては、「子どもの教育や発達のため」が72.8%と最も多く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」59.5%となった。

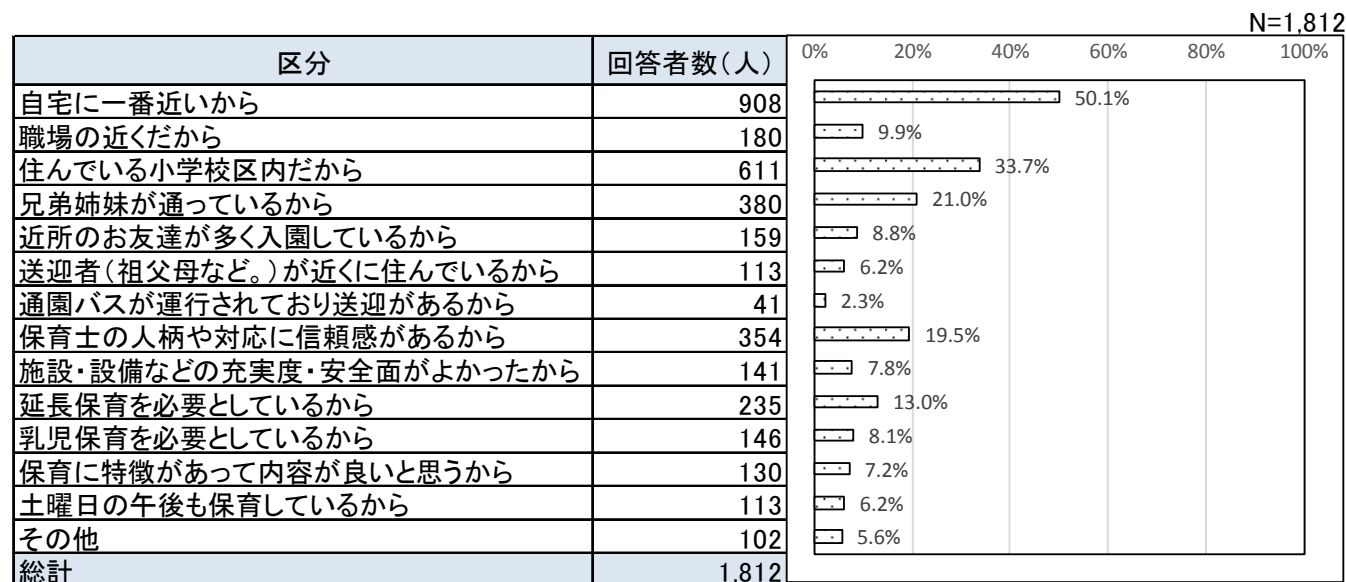
定期的に保育・教育事業を利用する理由



問 14-7 現在の保育・教育事業施設を選んだ理由について、当てはまる番号に3つまで○をつけください。

《結果》 選んだ理由では、「自宅に一番近い」が50.1%と最も多く、次いで「住んでいる小学校区内だから」の33.7%となった。保育園などを選ぶ理由は、以上のことから「自宅に近い」ことを基準にしていると考えられる。

保育・教育事業施設を選んだ理由



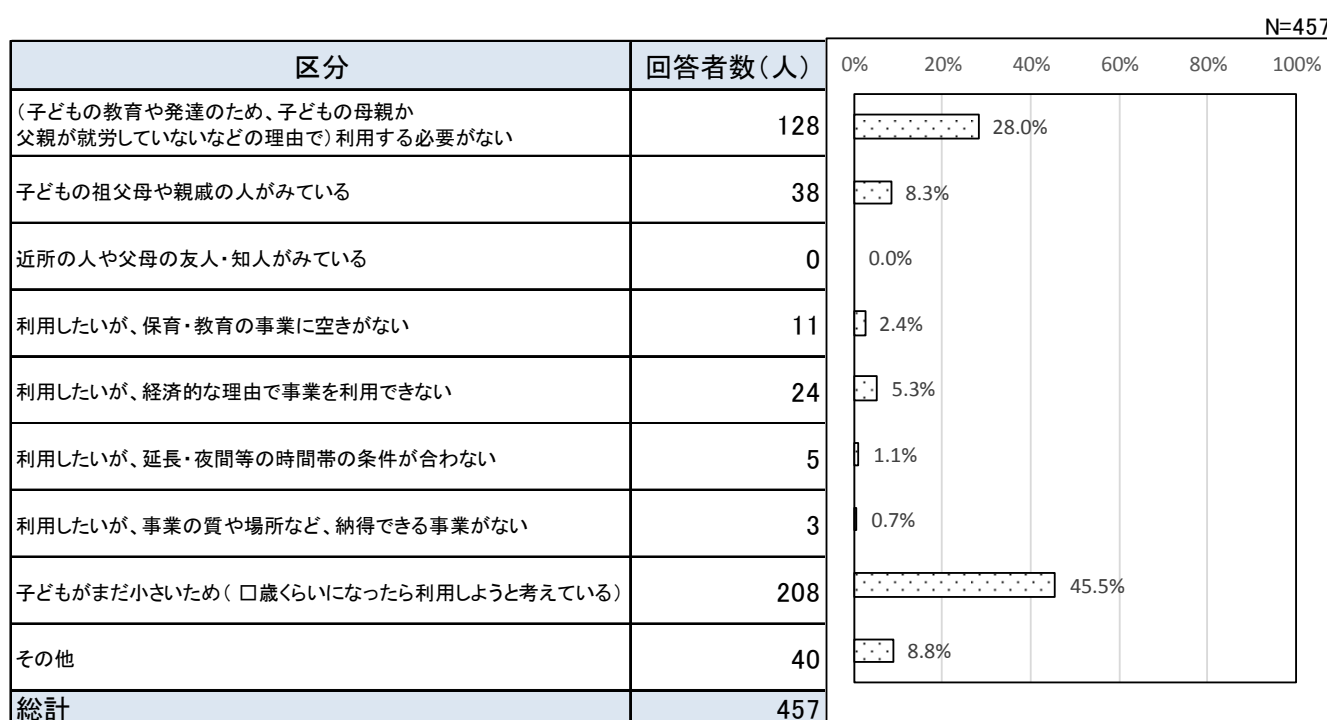
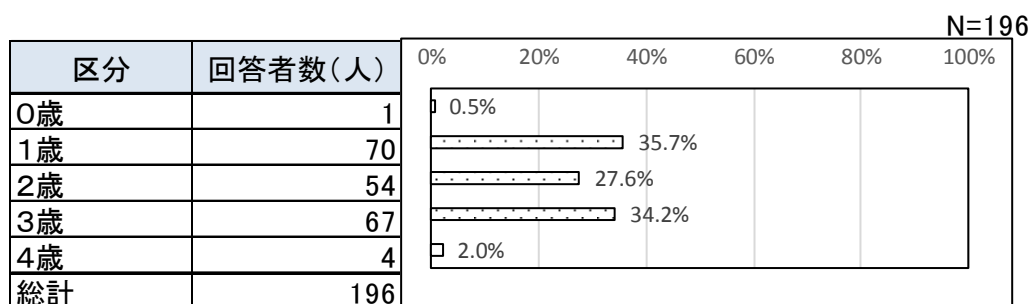
問 14-8 問14 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。  
理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

《結果》 利用しない理由では、「子どもがまだ小さいため」が 45.5%と最も多く、次いで「利用する必要がある」の 28.0%となった。「子どもがまだ小さいため」では1歳になったら利用しようと考えている人が 35.7%と最も多く、3歳が 34.2%と続いた。

離乳した頃や年少クラスから入園を考えていることがうかがえる。

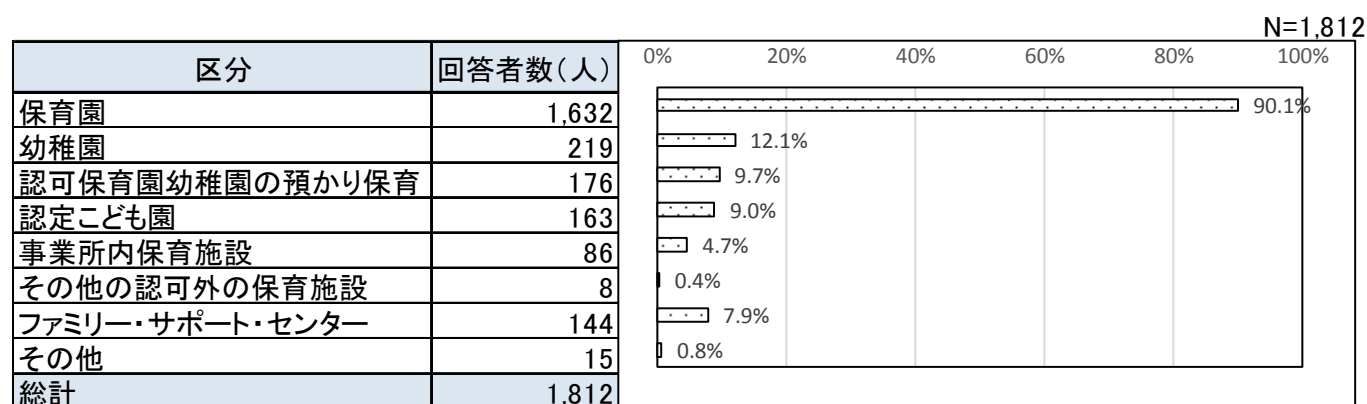
「定期的な保育・教育事業」を利用しない理由

利用開始の子どもの年齢



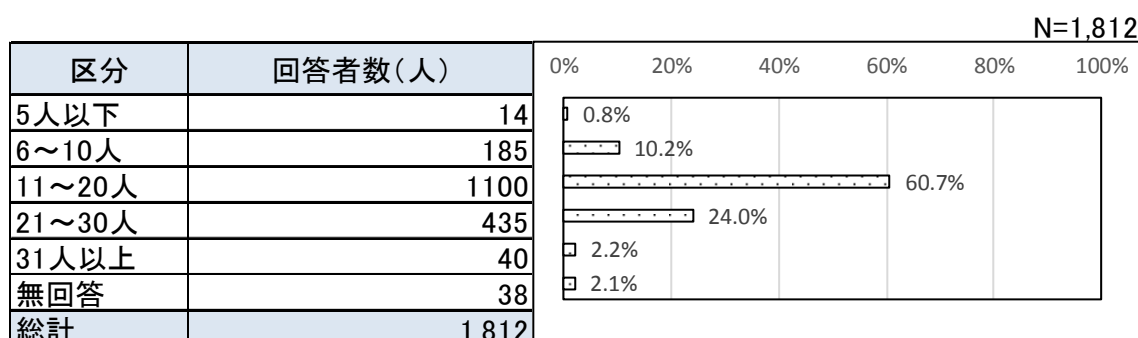
問 15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の保育・教育の事業として、「定期的に」利用したいと考えるものについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

《結果》 利用したい事業では、保育園が 90.1%と圧倒的に多かった。次が幼稚園の 12.1%となった。ほかは、すべてひとけた以下だった。



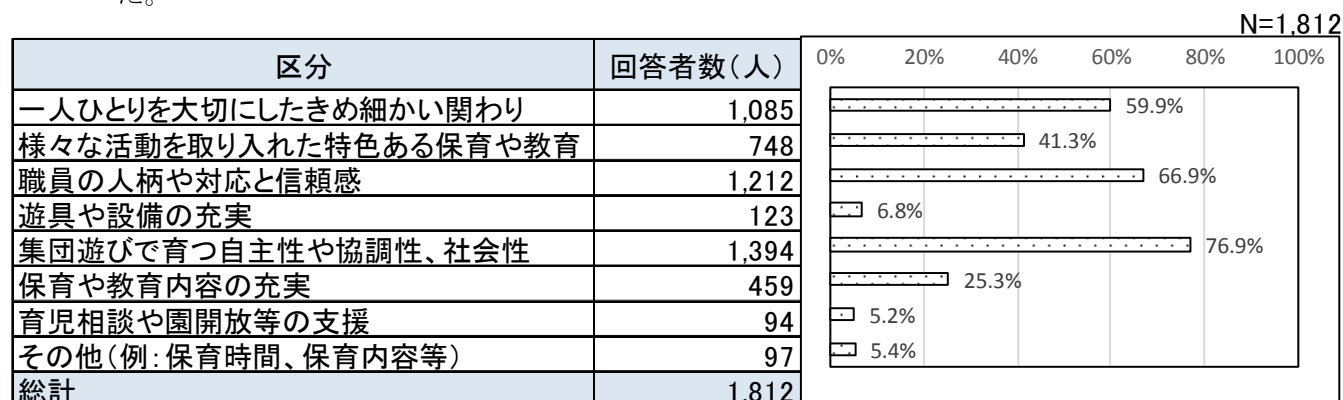
問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、4・5歳児の保育園や幼稚園等の同年齢児童数について、何人が適当だと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけください。

《結果》 児童数は、11～20 人を選んだ人が 60.7%と最も多く、次いで 21～30 人が 24.0%だった。



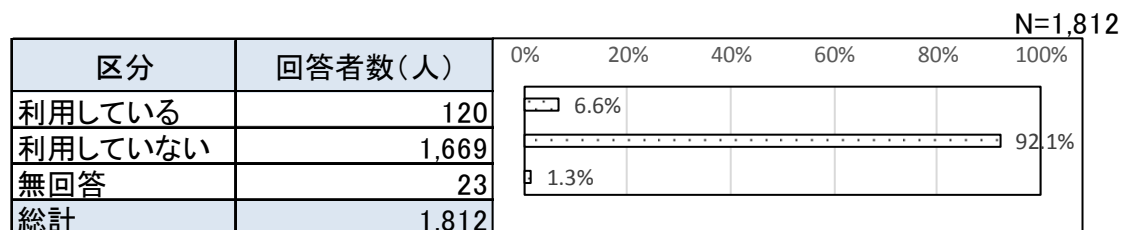
問 17 保育・教育の事業に何を求めますか。あてはまるもの3つに○をつけてください。

《結果》 事業に求めることでは、「集団遊びで育つ自主性や協調性、社会性」の 76.9%が最も多く、「職員の人柄や対応と信頼感」(66.9%)、「一人ひとりを大切にしたきめ細かい関わり」(59.9%)と続いた。

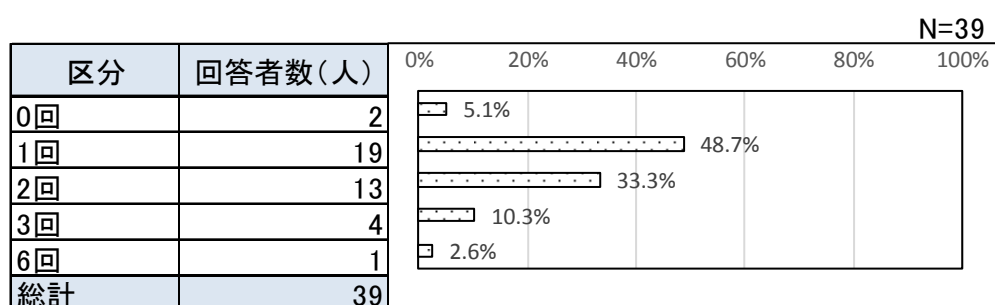


問 18 お子さんは、現在、「つどいの広場」「子育て支援センター」（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、子育て情報を受けたりする場です。）を利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字で記入してください。

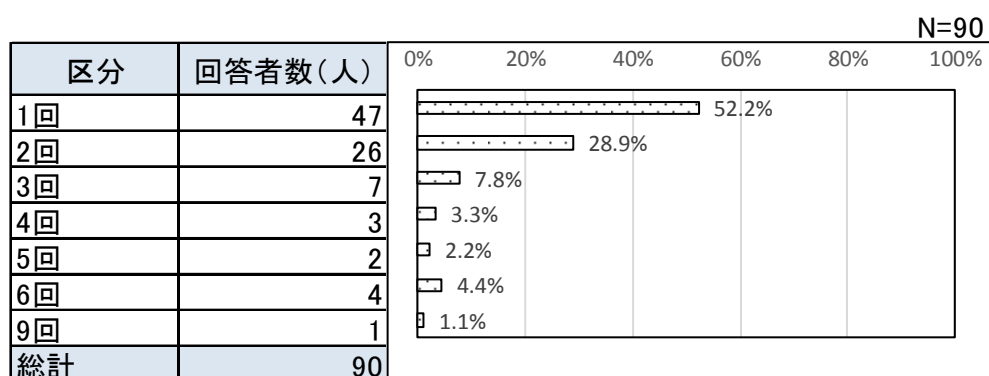
《結果》 「利用していない」が92.1%であった。「利用している」人でも1週当たりの利用頻度は1～2回、1カ月当たりの利用頻度は1回が多く、利用頻度は極めて低い。



1 週当たりの利用回数

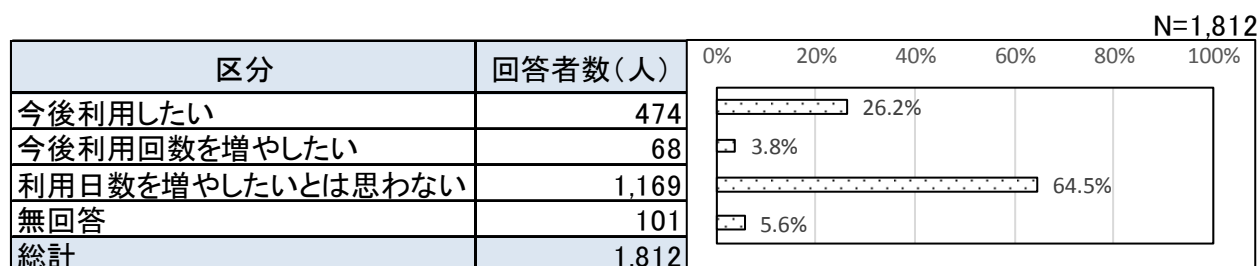


1 カ月当たりの利用回数



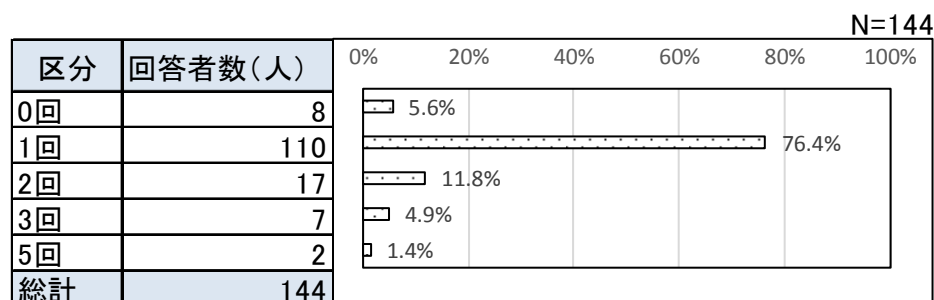
問 19 問18のような事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字で記入してください。

《結果》 「利用日数を増やしたいとは思わない」が64.5%であった。  
 しかし、「今後利用したい」が26.2%あり、これまでよりは、利用頻度が向上すると考えられる。  
 1週当たりの利用頻度では「1回」が76.4%と最も多く、1カ月当たりの利用頻度では「1回」が57.9%と過半数超だった。

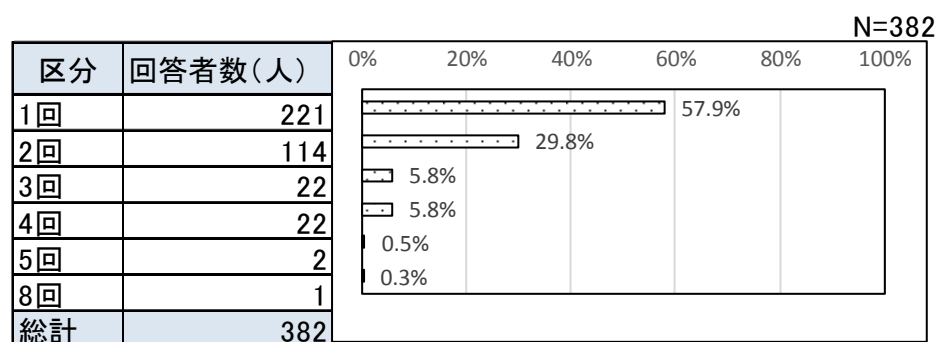


#### ◎今後利用したい

##### 1週当たりの利用頻度

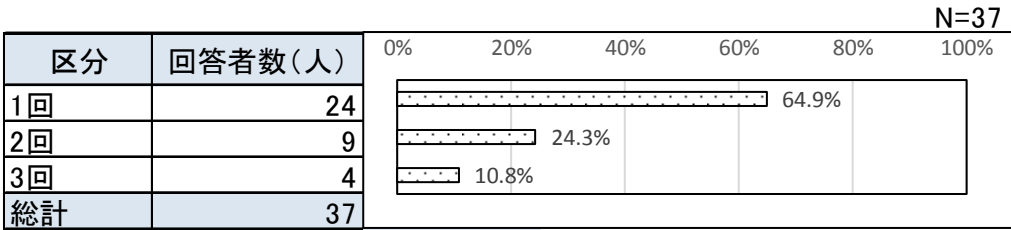


##### 1カ月当たりの利用頻度

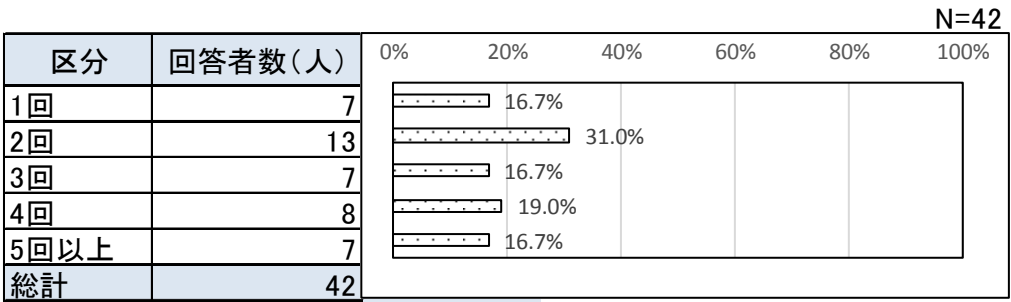


◎今後利用回数を増やしたい

1 週当たりの利用頻度



1 カ月当たりの利用頻度



問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください

《結果》 各事業の認知度（A）は過半数となり、高いと言える。①については、「これまで利用したことがある」人が 62.4%いたが、「今後利用したい」という人は 38.0%に減った。②～⑤については、利用経験・利用意向ともに同じ方向性の回答であった。各事業に共通するのは、A、B、Cの順で無回答が増えていることである。

単位:回答者数(人)、構成比(%)

N=1,812

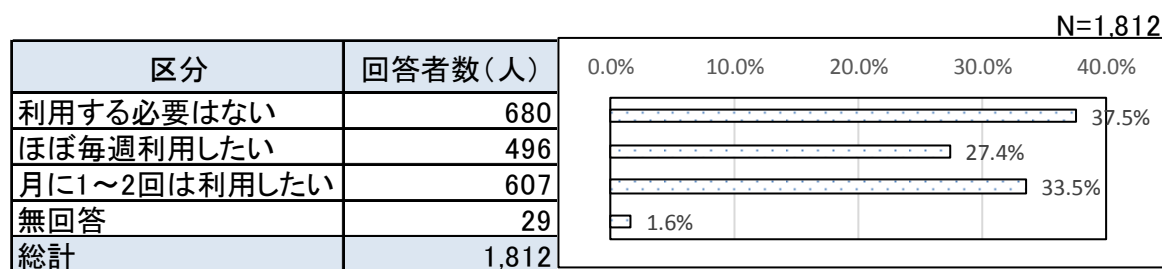
|   |         | A 知っている |       |      | B これまでに利用したことがある |       |       | C 今後利用したい |       |       | 総計     |
|---|---------|---------|-------|------|------------------|-------|-------|-----------|-------|-------|--------|
|   |         | はい      | いいえ   | 無回答  | はい               | いいえ   | 無回答   | はい        | いいえ   | 無回答   |        |
| ① | 回答者数(人) | 1,590   | 85    | 137  | 1,131            | 565   | 116   | 688       | 806   | 318   | 1,812  |
|   | 構成比     | 87.7%   | 4.7%  | 7.6% | 62.4%            | 31.2% | 6.4%  | 38.0%     | 44.5% | 17.5% | 100.0% |
| ② | 回答者数(人) | 1,205   | 507   | 100  | 426              | 1,177 | 209   | 722       | 803   | 287   | 1,812  |
|   | 構成比     | 66.5%   | 28.0% | 5.5% | 23.5%            | 65.0% | 11.5% | 39.8%     | 44.3% | 15.8% | 100.0% |
| ③ | 回答者数(人) | 1,578   | 112   | 122  | 1,011            | 642   | 159   | 813       | 704   | 295   | 1,812  |
|   | 構成比     | 87.1%   | 6.2%  | 6.7% | 55.8%            | 35.4% | 8.8%  | 44.9%     | 38.9% | 16.3% | 100.0% |
| ④ | 回答者数(人) | 1,192   | 531   | 89   | 187              | 1,414 | 211   | 592       | 937   | 283   | 1,812  |
|   | 構成比     | 65.8%   | 29.3% | 4.9% | 10.3%            | 78.0% | 11.6% | 32.7%     | 51.7% | 15.6% | 100.0% |
| ⑤ | 回答者数(人) | 1,503   | 205   | 104  | 896              | 734   | 182   | 887       | 634   | 291   | 1,812  |
|   | 構成比     | 82.9%   | 11.3% | 5.7% | 49.4%            | 40.5% | 10.0% | 49.0%     | 35.0% | 16.1% | 100.0% |

|   |                   |
|---|-------------------|
| ① | 妊娠期パパママ教室、子育て教室   |
| ② | 保健センターの情報・相談事業    |
| ③ | 保育園や幼稚園等の開放       |
| ④ | 市役所の相談窓口          |
| ⑤ | 子育てハンドブック、すこやかだより |

問 21 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な保育・教育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）「2」または「3」を選んだ方は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください。

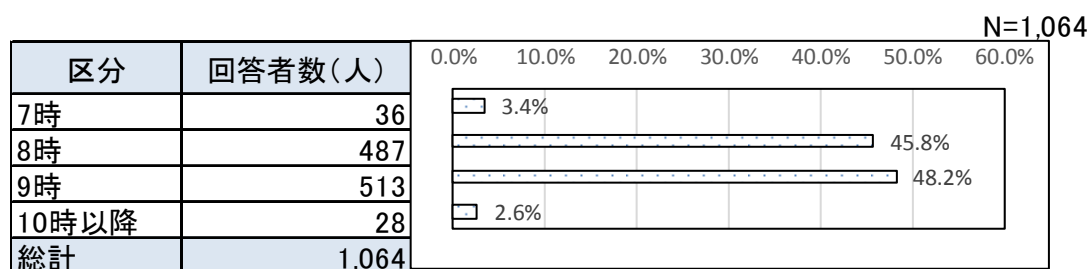
《結果》 土曜日については、「利用する必要はない」が37.5%と最も多いが、「利用したい」回答は合計で60.9%あり利用希望が高い。利用したい時間帯では、開始時間は、平日と同じ午前8～9時台に集中している。一方、終了時間は、12時以前が31.5%と最も多かった。これは、平日にはない特徴であり、午前中で仕事終了する勤務体系が反映したものと考えられる。

#### 土曜日

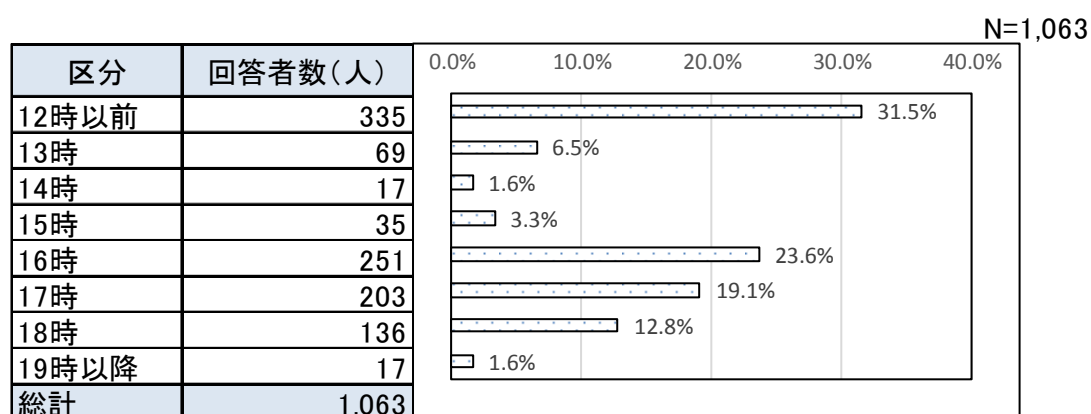


#### 利用したい時間帯

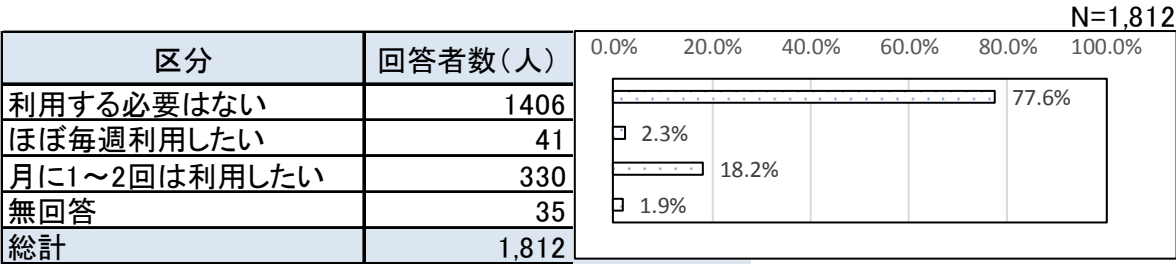
##### 開始時間



##### 終了時間

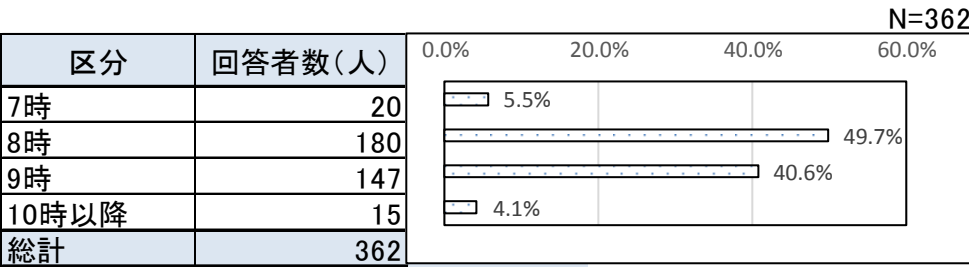




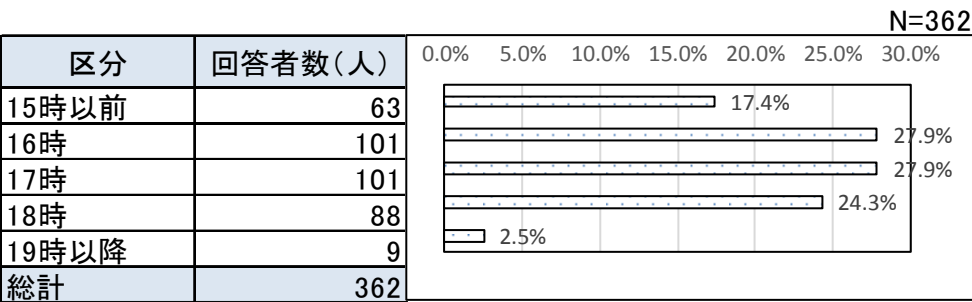


利用したい時間帯

開始時間



終了時間



問 21-1 問21 の(1)または(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

《結果》 たまに利用したい理由では、「月に数回仕事が入るため」が47.1%と最も多かった。



問 22 幼稚園に通うお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の保育・教育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制で□内に数字を記入してください(数字は1枠に1字)。

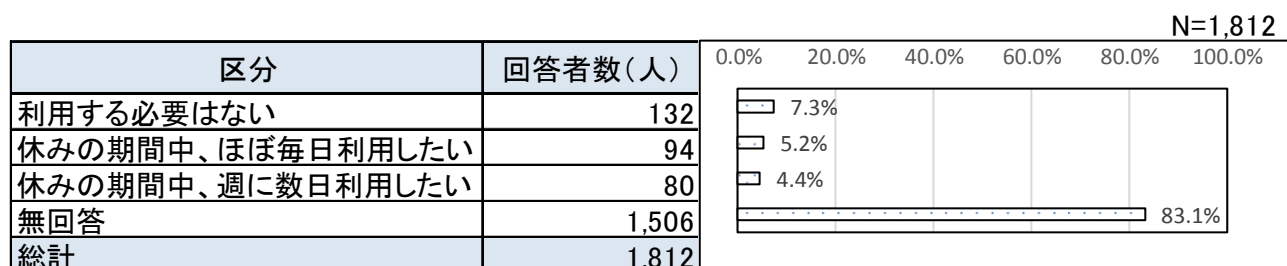
《結果》 長期休暇中の保育・教育事業の利用希望については、訪問か「幼稚園に通うお子さん」とあったため、保育園に通う子どもが圧倒的に多い加賀市では、無回答が最も多かったと考えられる。

「利用する必要はない」が7.3%なのに対し「利用したい」は合計で9.6%あり、利用希望はある。

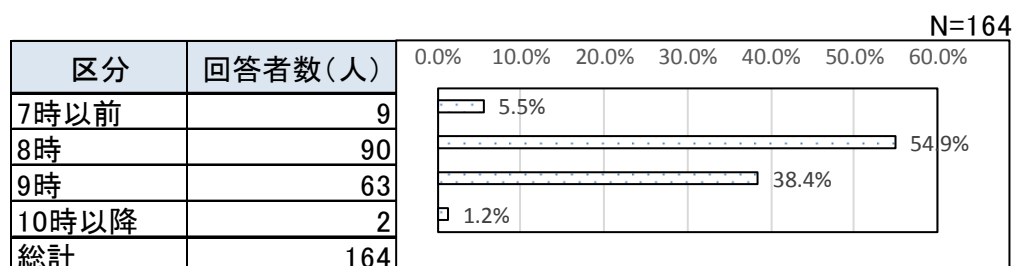
開始時間は、平日と同じ午前8～9時台に集中している。

終了時間も、午後4～6時台に回答が集中している。

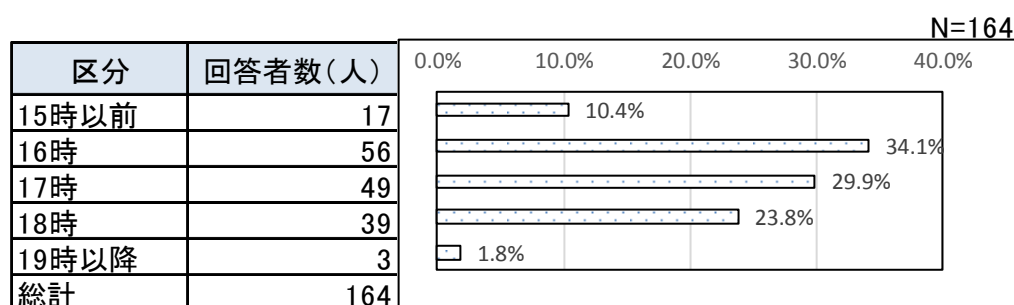
### 長期休暇中の利用希望



### 開始時間



### 終了時間



問 22-1 問22 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

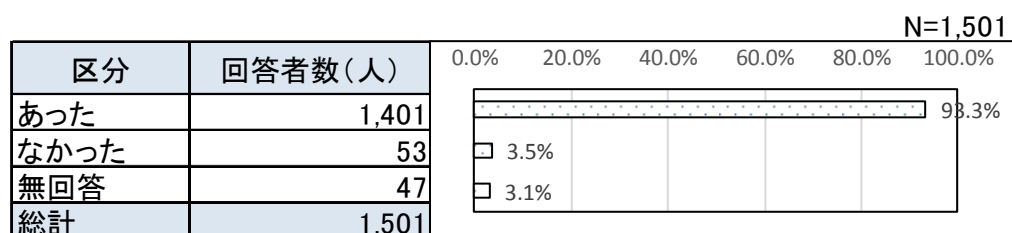
《結果》 たまに利用したい理由では、「週に数回仕事が入るため」が 43.5%と最も多かった。



問 23 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。あった場合、どうされましたか。当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字で記入してください。  
(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

《結果》 子どもが病気やけがで休んだ経験は、93.3%とほとんどの人にあった。子どもがまだ小さいためカゼなどをひいて保育・教育事業を休むケースが多いと考えられる。

その際の対処方法として、「母親が休む」が 58.9%と過半数となり最も多かった。休んだ日数も 10日以上が 33.6%と最も多く、次いで5～9日の 23.3%となった。

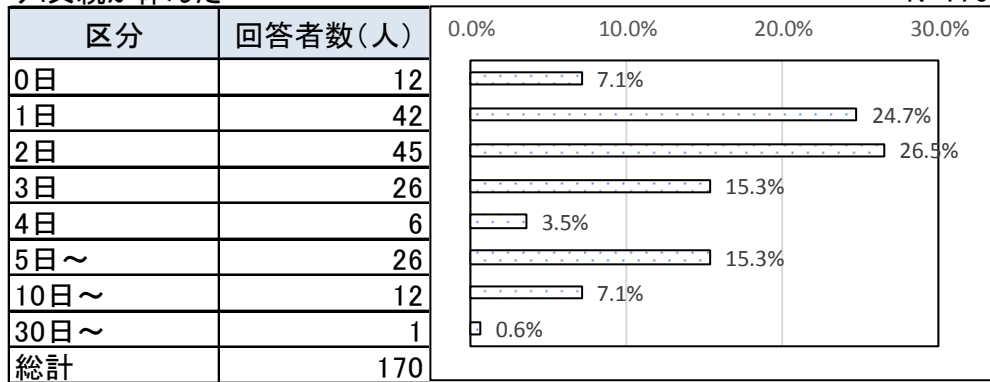


対処方法



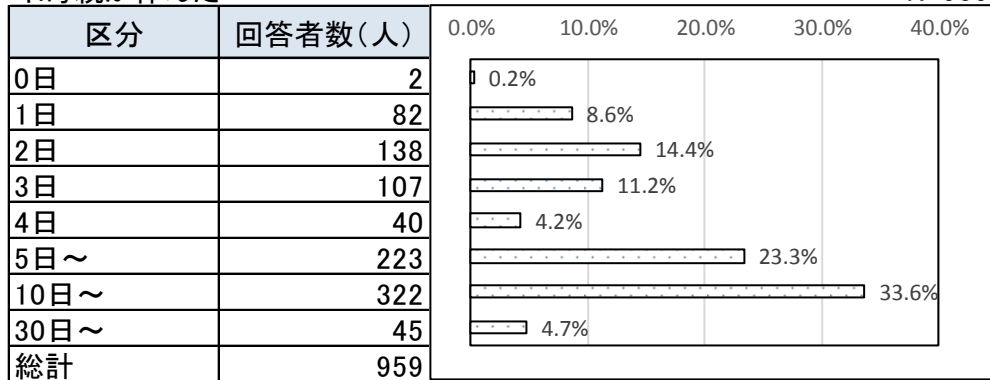
ア.父親が休んだ

N=170



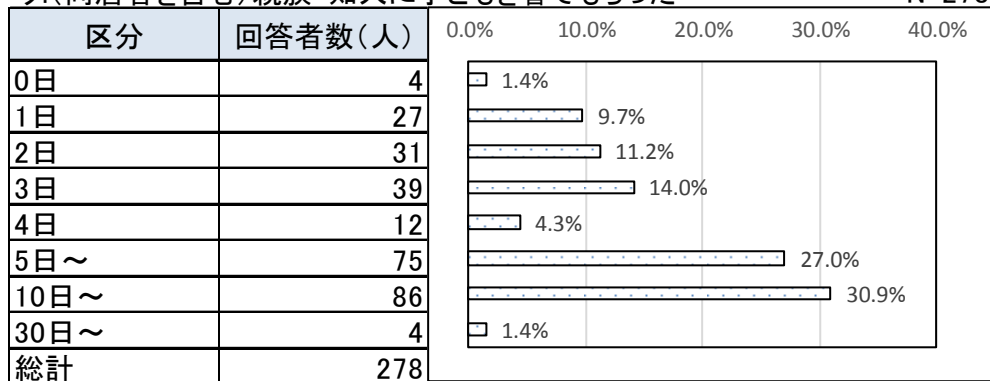
イ.母親が休んだ

N=959



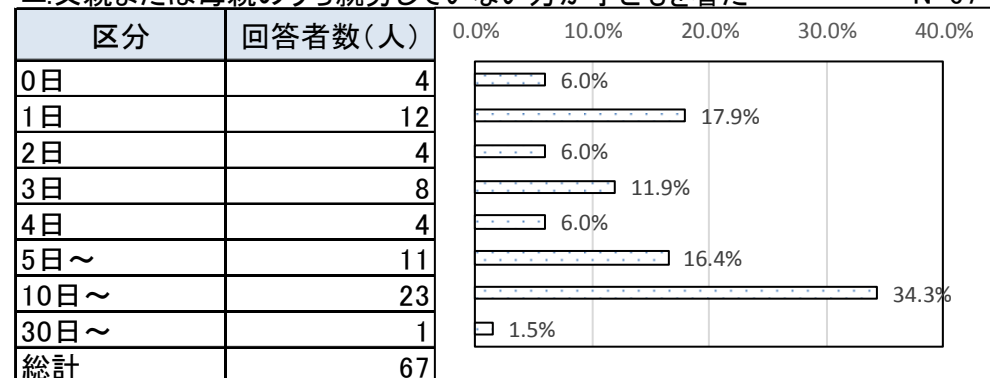
ウ.(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった

N=278



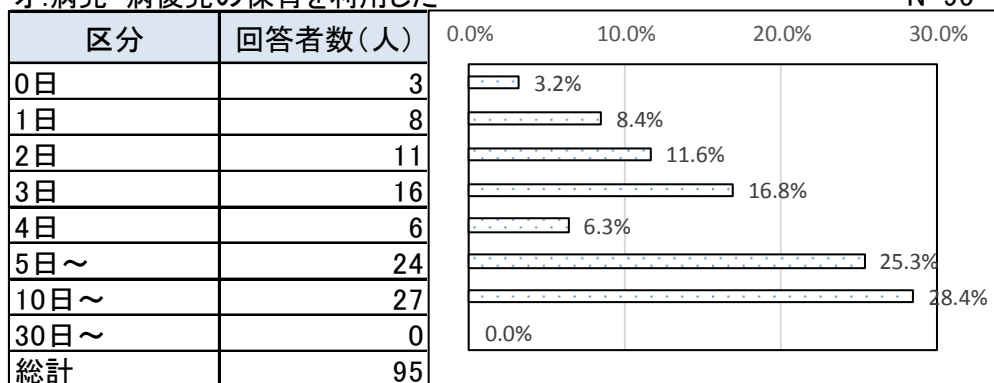
エ.父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た

N=67



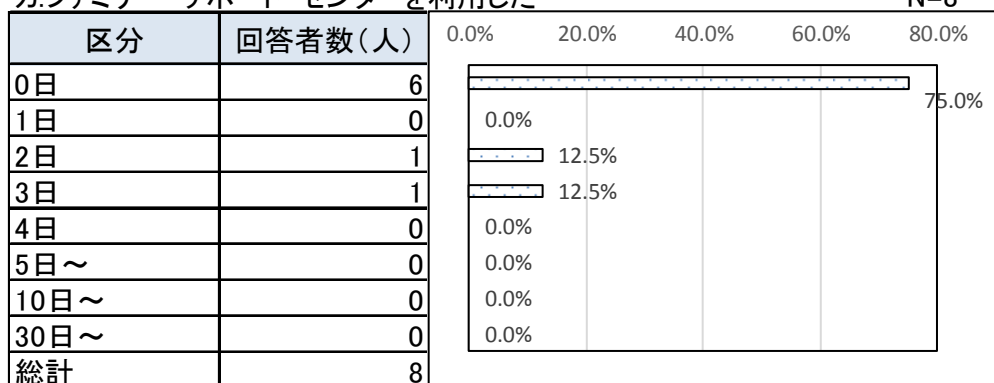
オ.病児・病後児の保育を利用した

N=95



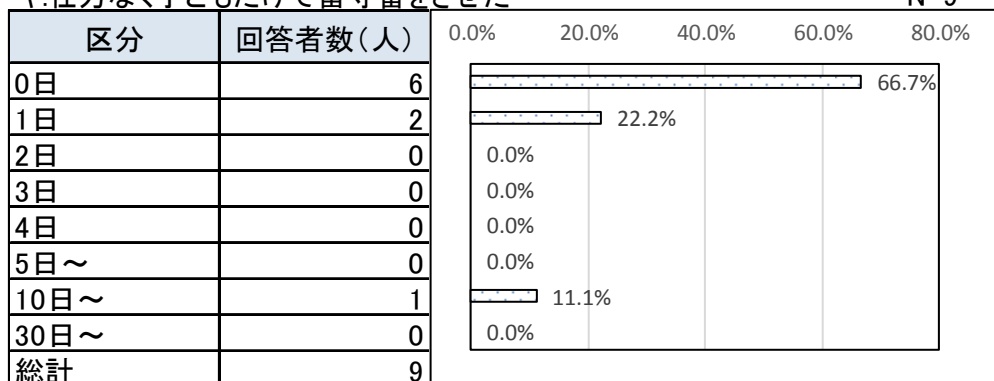
カ.ファミリー・サポート・センターを利用した

N=8



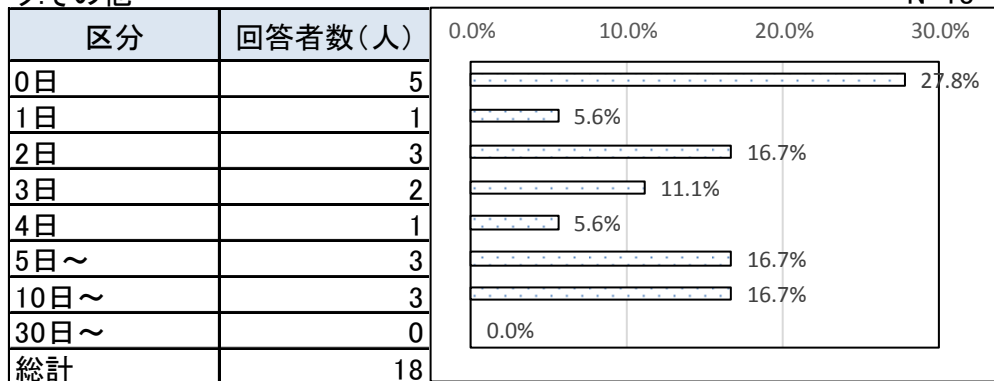
キ.仕方なく子どもだけで留守番をさせた

N=9



ク.その他

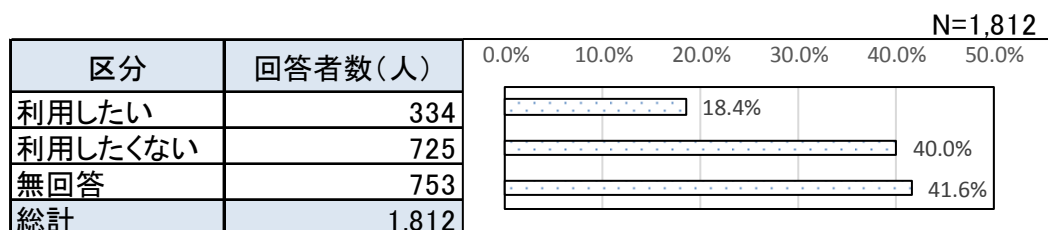
N=18



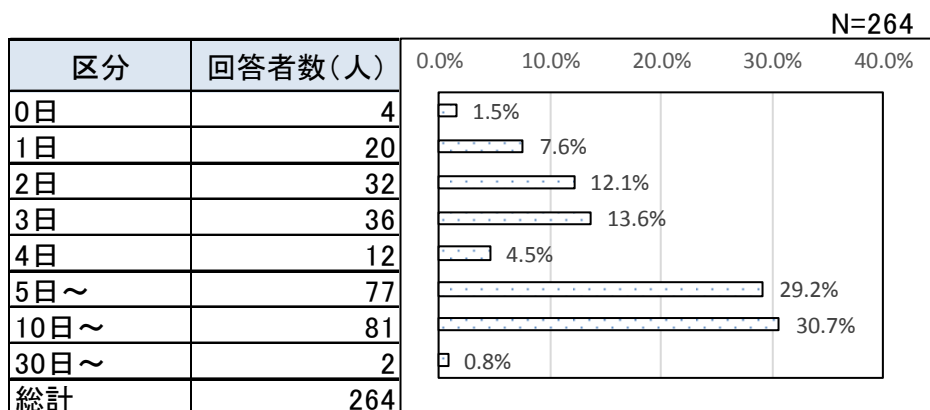
問 23-1 病気やケガの際、できれば病児・病後児のための保育施設を利用したいと思われましたか。思われた場合は希望延べ日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由について、当てはまる番号・記号すべてに○をつけてください。

《結果》病児・病後児のための保育施設について、「利用したくない」が40.0%となった。その理由で「親が休んで対応する」が29.8%で最も多く、「他人にみてもらうのは不安」が26.6%で続いた。その他の理由では「いつも行きなれた保育園の方が安心。子供も親も」、「子供が場所慣れしない方なので」、「祖父母がいるため」、「父が常に家にいるため（自営）」などがありました。

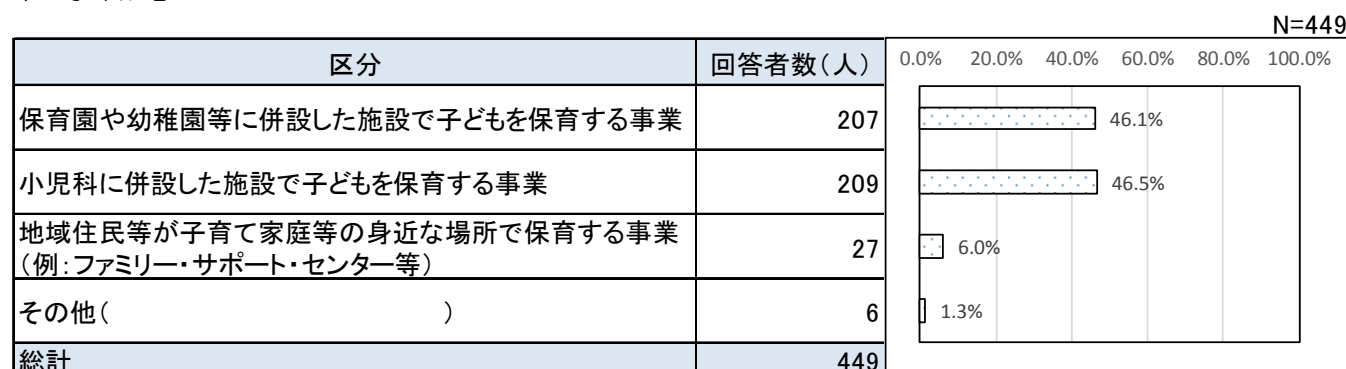
「利用したい」では、利用希望日数では、10日以上が30.7%と最も多かった。



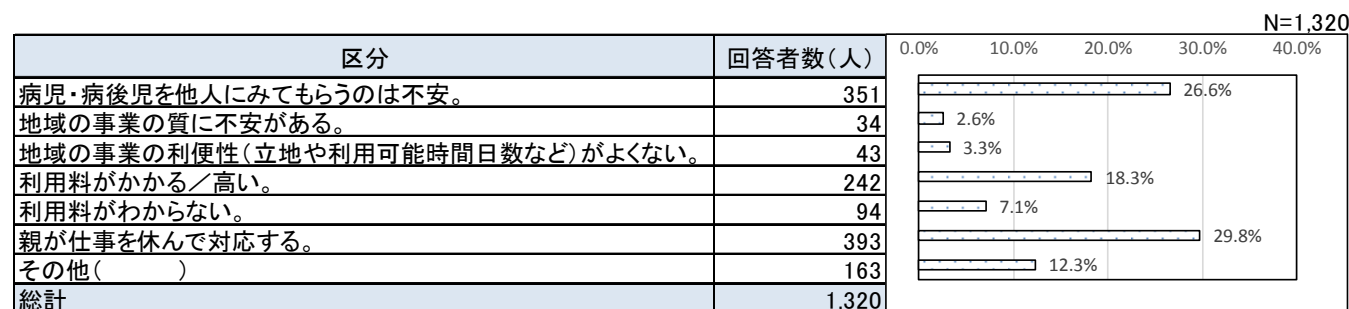
希望日数



希望事業形態

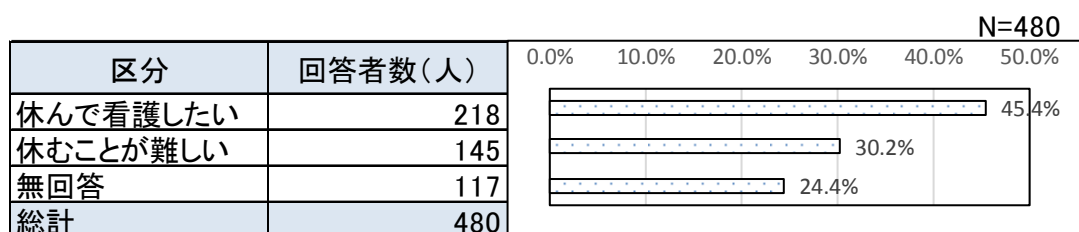


思わなかった理由

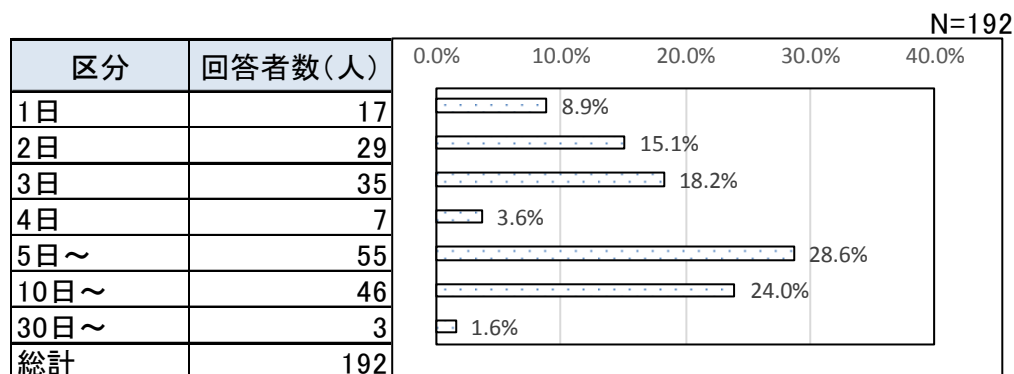


問 23-2 病気やけがなどの際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。思われた場合は仕事を休んで看護したい希望延べ日数を口内に数字で記入してください。休んで看護することが難しい場合は、その理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

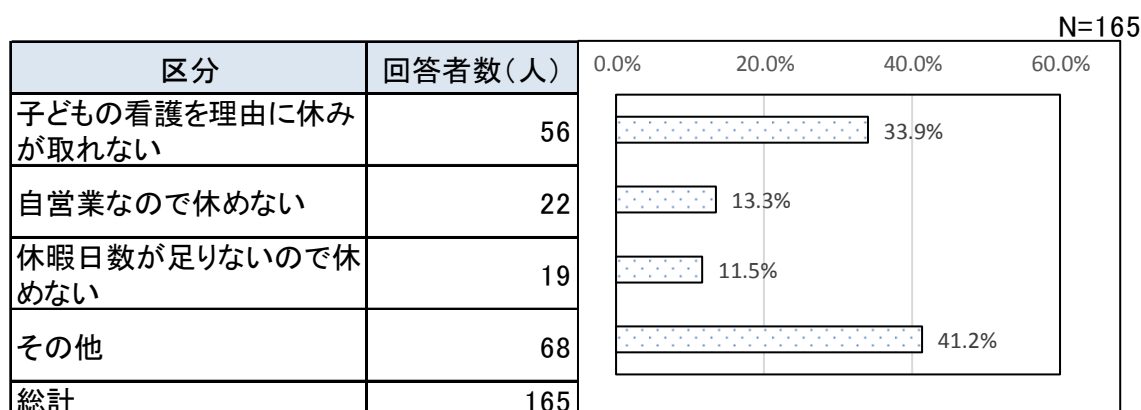
《結果》 「休んで看護したい」が45.4%で、「休むことが難しい」を上回った。希望延べ日数では、「5日以上」が28.6%で最も多く、次いで「10日以上」の24.0%となった。  
一方、休むことが難しい理由として、その他が41.2%で最も多く、「休みが取れない」が33.9%で続いた。その他では、「休みを取れる状況にない」などがあった。



#### 希望延べ日数

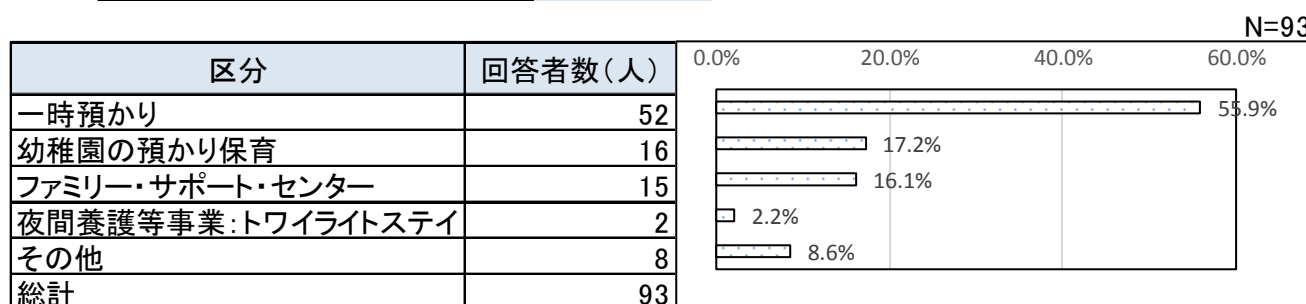
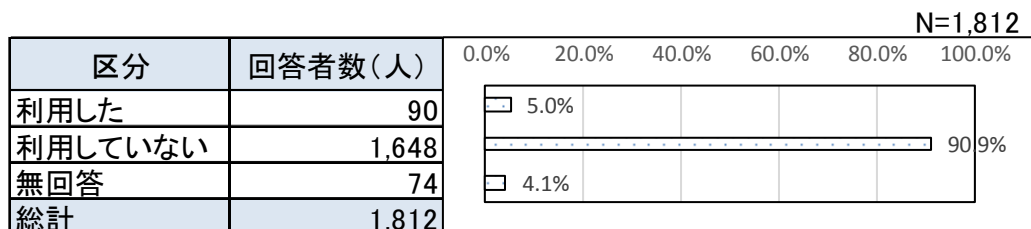


#### 休むことが難しい理由

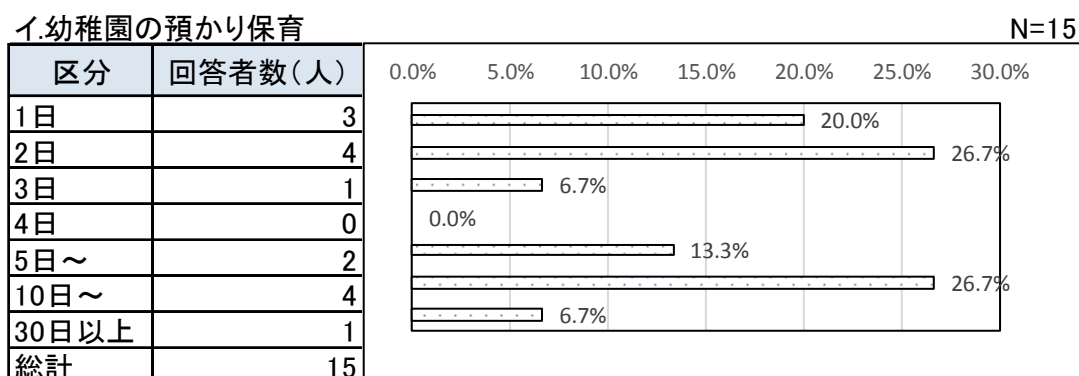
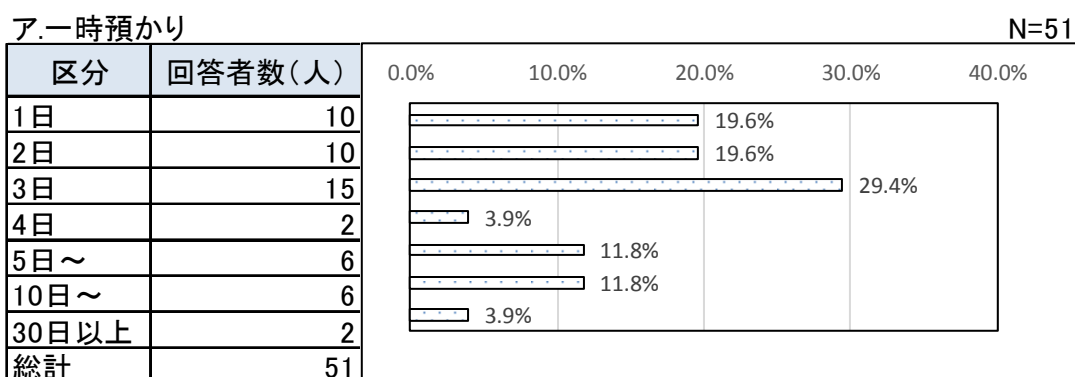


問 24 日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字で記入してください。

《結果》 90.9%の人が、「利用していない」と回答した。利用した事業では、一時預かりが55.9%と最も多かった。利用しなかった理由では、「特に利用する必要がない」が、72.3%であった。



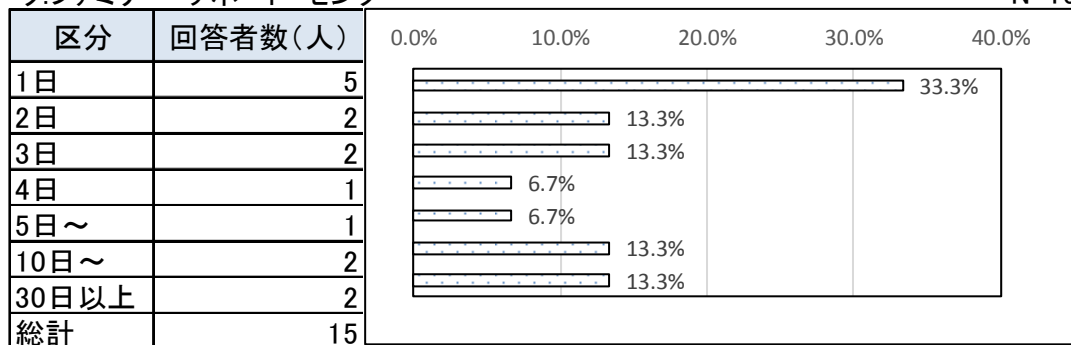
#### 利用した事業と年間延べ日数





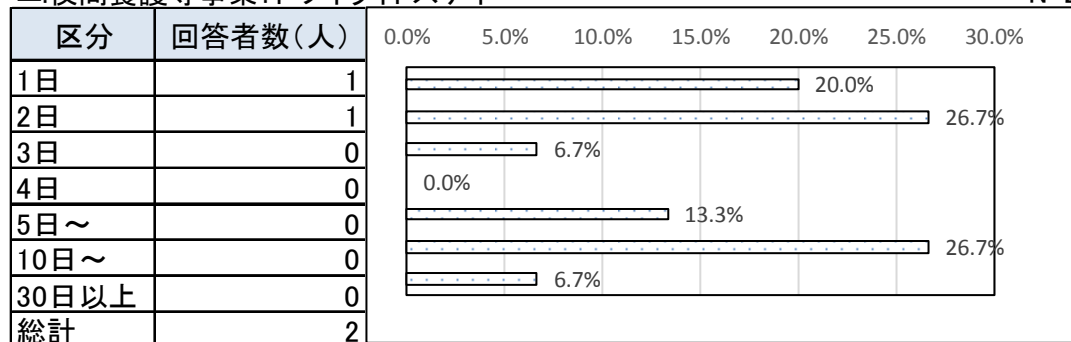
ウ.ファミリー・サポート・センター

N=15



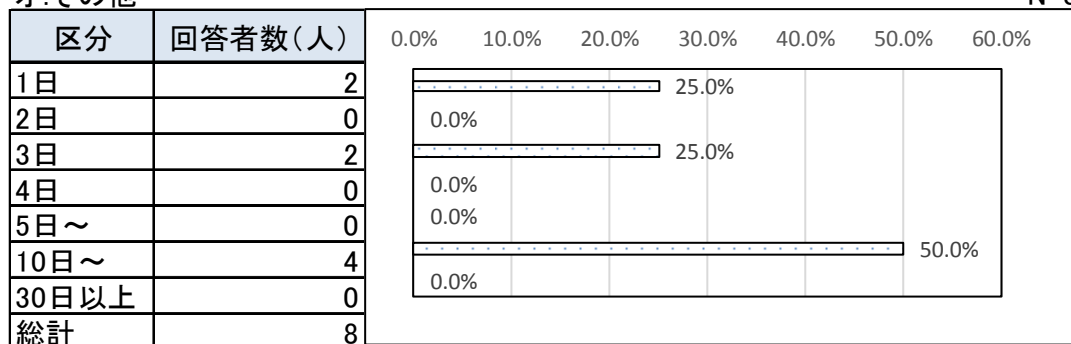
エ.夜間養護等事業:トワイライトステイ

N=2

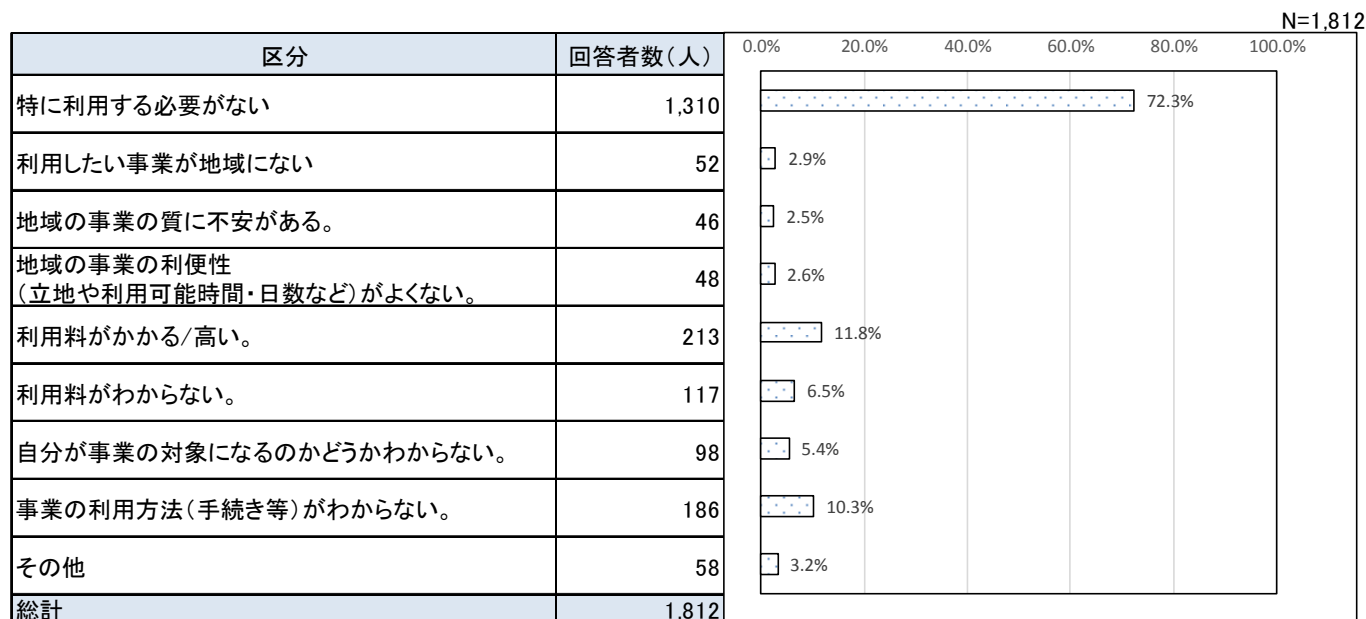


オ.その他

N=8

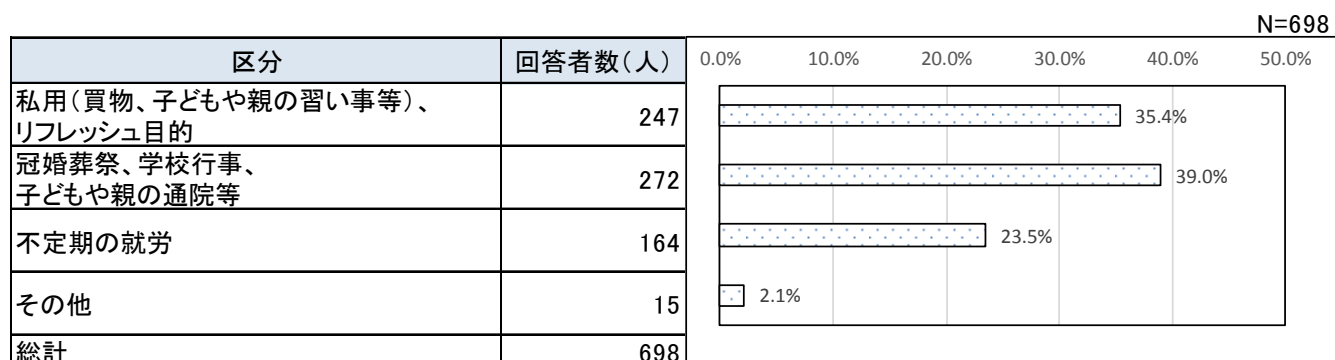
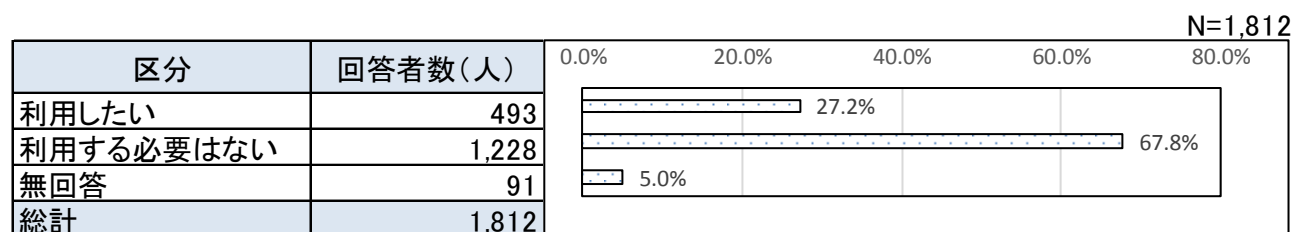


## 利用しなかった理由



問 25 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり等事業を利用する必要があると思いますか。ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の希望利用日数（おおよそ）も□内に数字で記入してください。

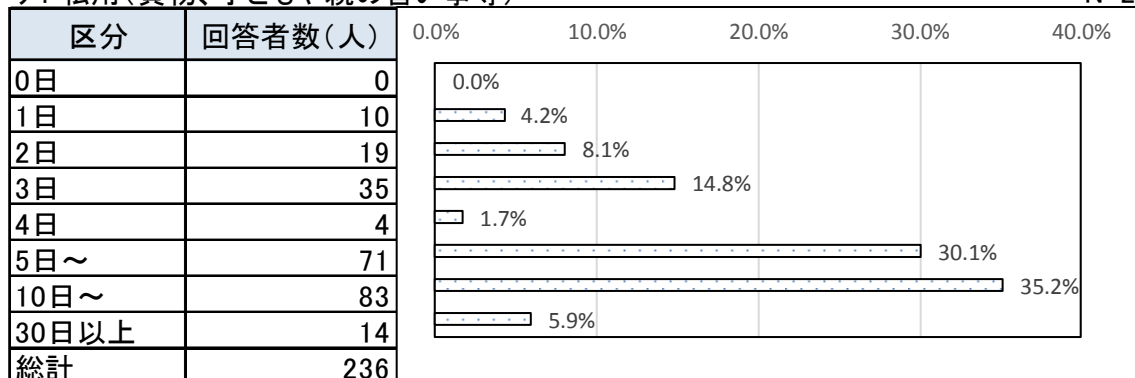
《結果》 ここでも、「必要がない」が67.8%で過半数となった。一時預かり事業の利用目的では、冠婚葬祭や病院への通院が39.0%で最も多かった。希望する事業形態では、保育園等を選択する人が多かった(49.0%)。



## 希望する利用目的

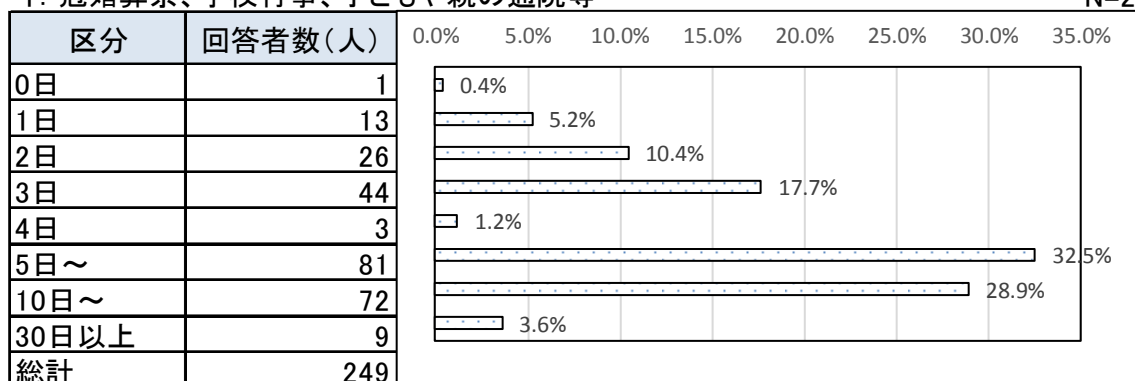
### ア. 私用(買物、子どもや親の習い事等)

N=236



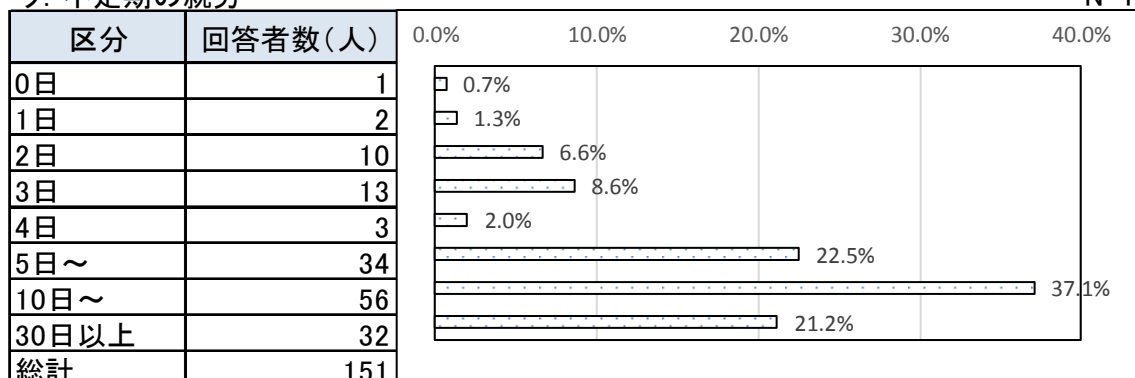
### イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等

N=249



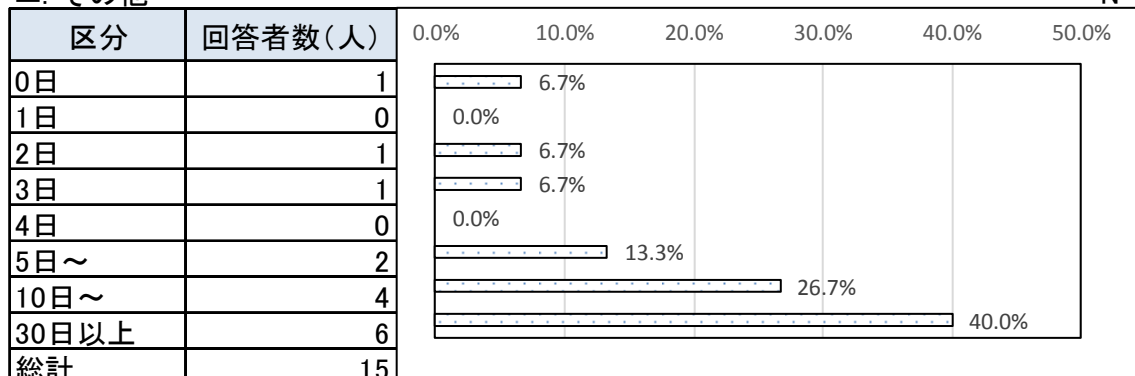
### ウ. 不定期の就労

N=151



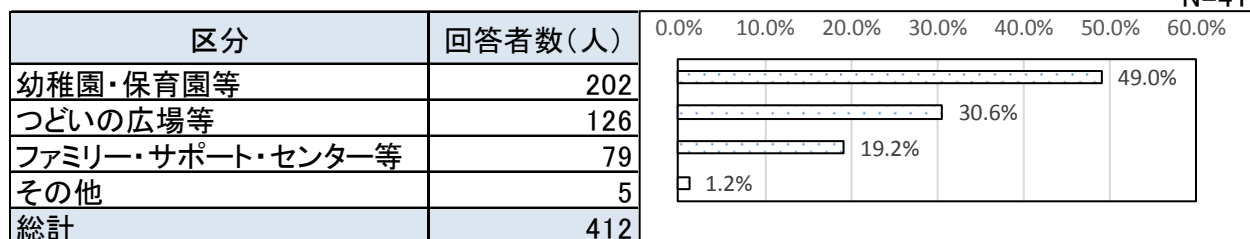
### エ. その他

N=15



## 希望する事業形態

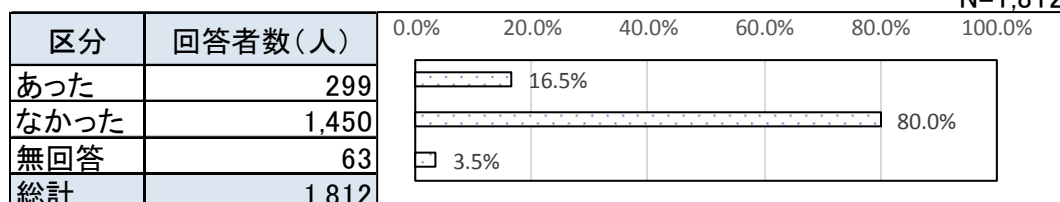
N=412



問 26 この1年間に保護者の用事（冠婚葬祭、家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を□内に数字で記入してください。

《結果》 泊りがけで子どもを預けた人は、16.5%であった。80.0%の人がなかった。泊りがけで預ける場合も「親族等にみてもらった」や「仕方なく子供を同行させた」を合わせると 94.9%となり、身内または自分で対応する傾向にある。

N=1,812



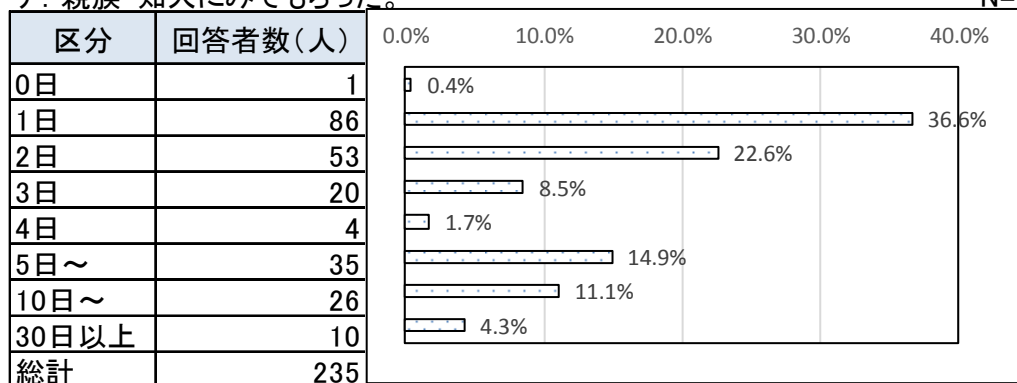
N=337



## 1 年間の対処方法と日数

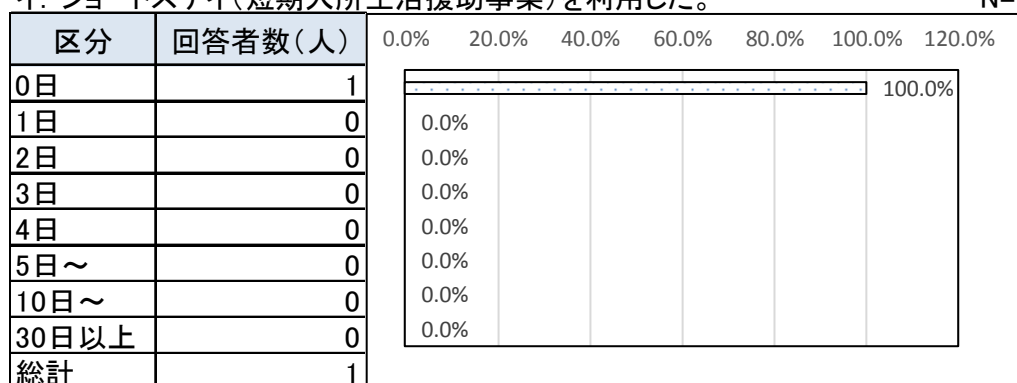
### ア. 親族・知人にみてもらった。

N=235



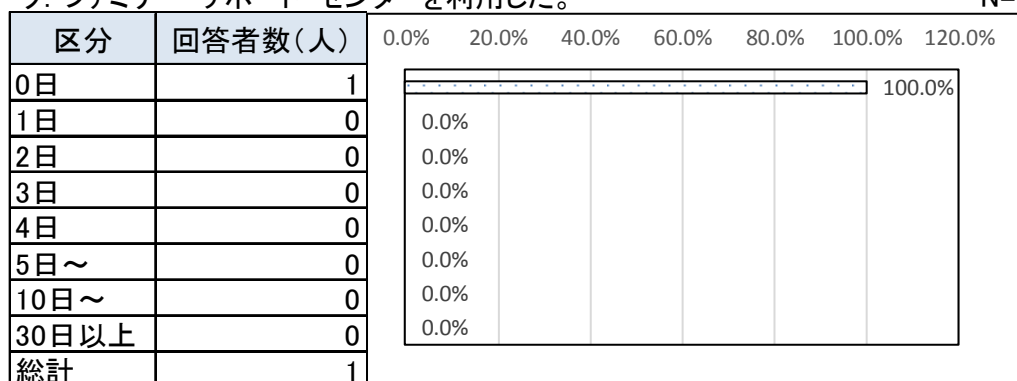
### イ. ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用した。

N=1



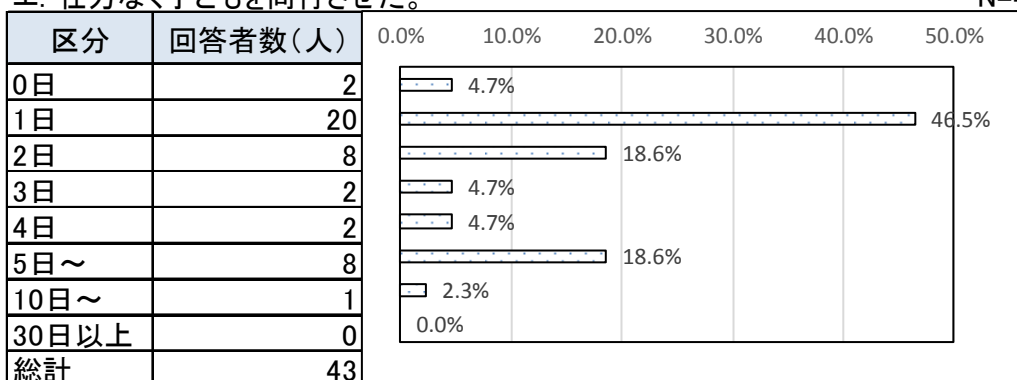
### ウ. ファミリー・サポート・センターを利用した。

N=1



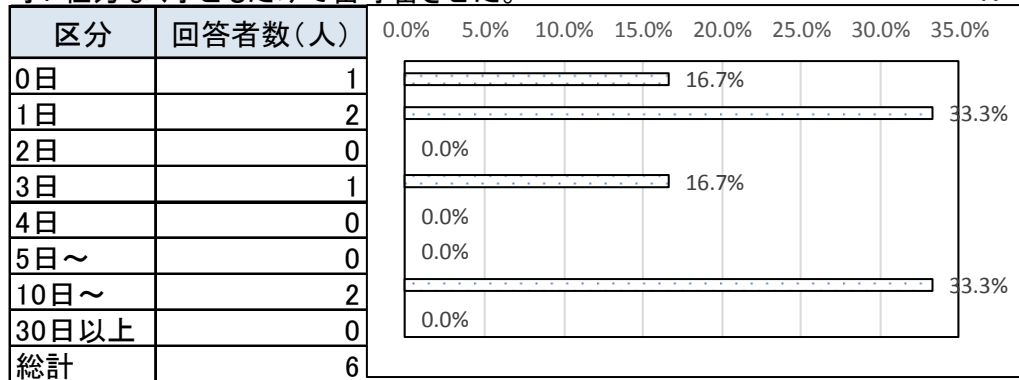
### エ. 仕方なく子どもを同行させた。

N=43



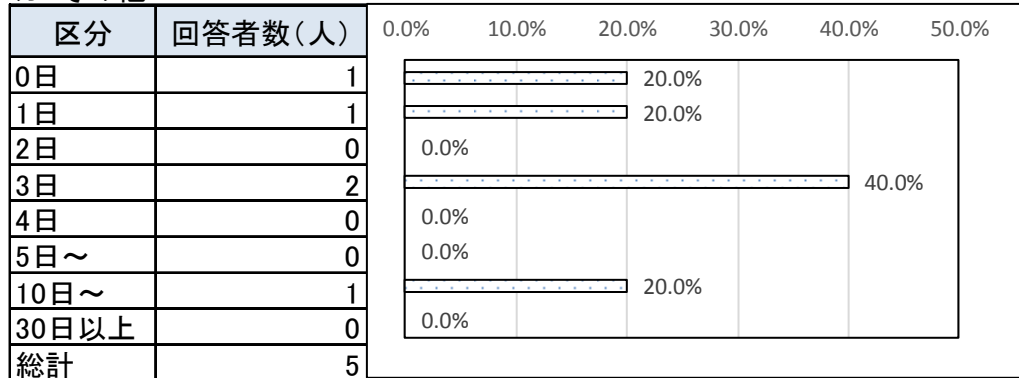
オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた。

N=6



カ. その他

N=5



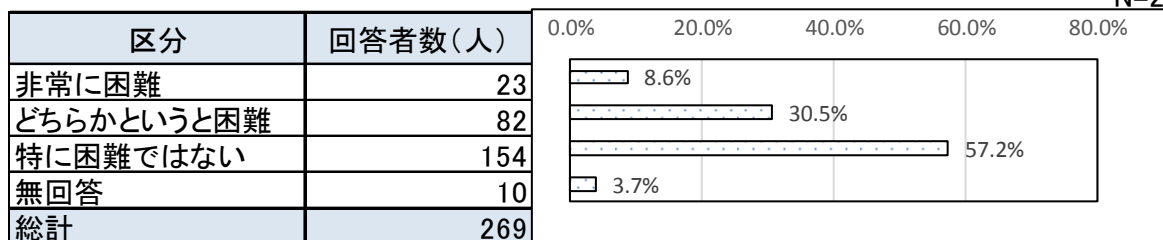
問 26 で「1.あった ア.(同居者を含む。)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 26-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 困難度については、「特に困難ではない」が最も多く、57.2%であった。

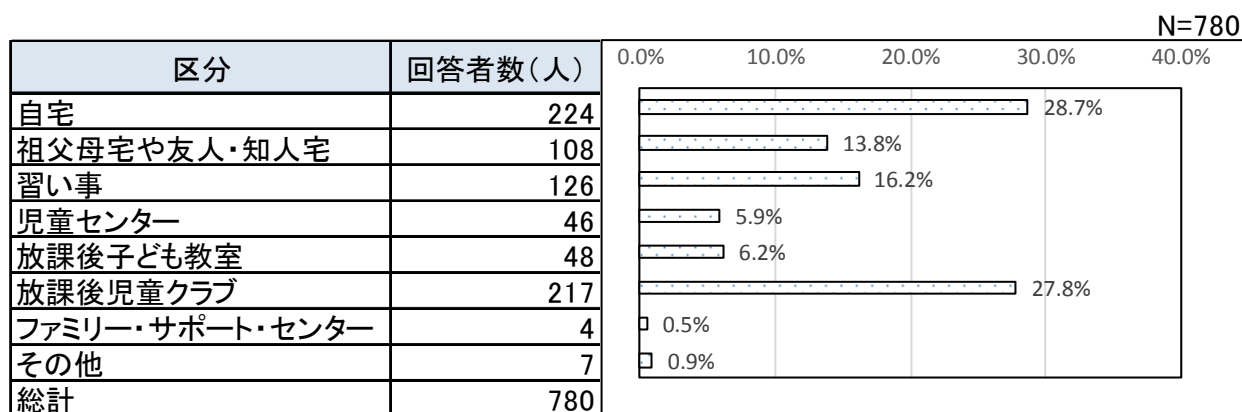
親戚・知人に預ける場合の困難度

N=269



問 27 小学校低学年（1～3年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を□内に数字でご記入ください。また、「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字で記入してください。

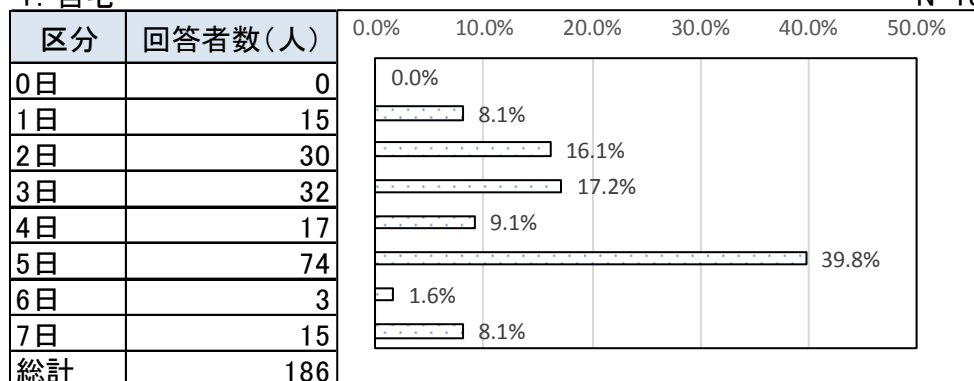
《結果》 希望する場所では、自宅（28.7%）、放課後児童クラブ（27.8%）の順が多かった。希望日数と放課後児童クラブの希望時間では、「5 日」（62.5%）と「午後 6 時」（42.3%）が最も多かった。これは、母親の勤務日数や帰宅時間と符合している。



希望する場所、1 週当たりの希望日数

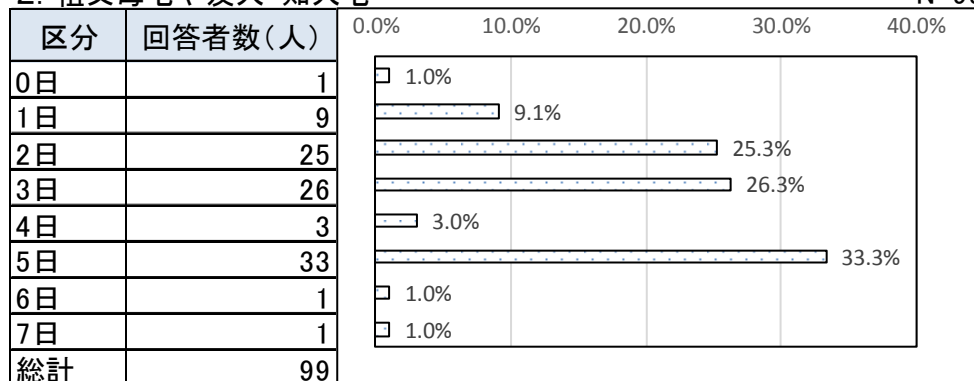
#### 1. 自宅

N=186



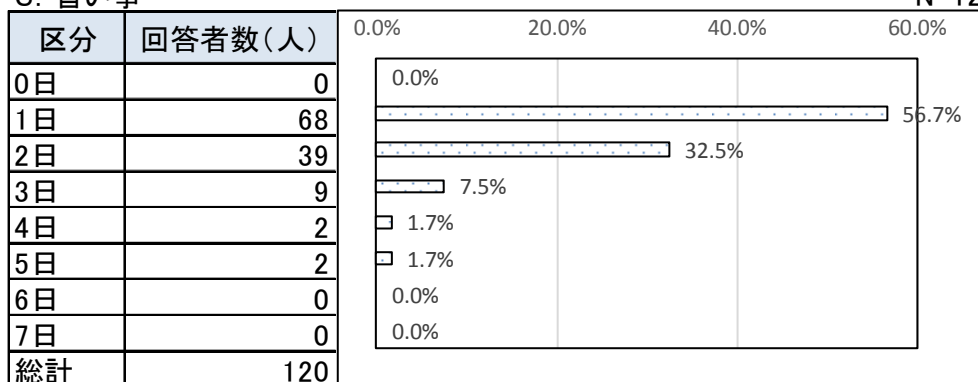
#### 2. 祖父母宅や友人・知人宅

N=99



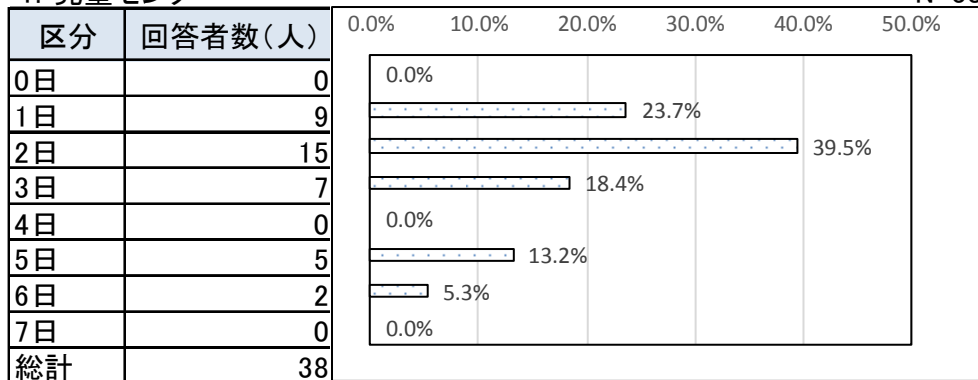
### 3. 習い事

N=120



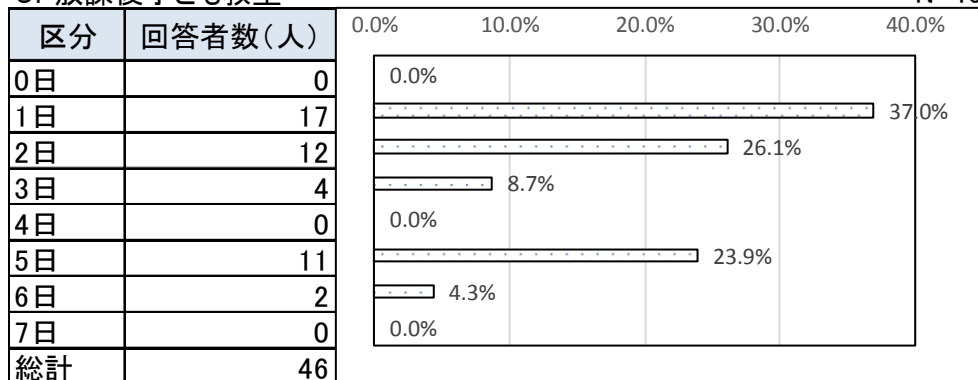
### 4. 児童センター

N=38



### 5. 放課後子ども教室

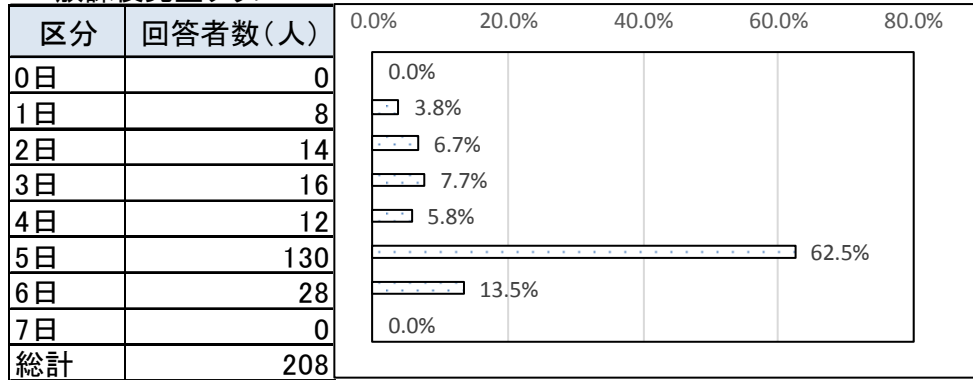
N=46





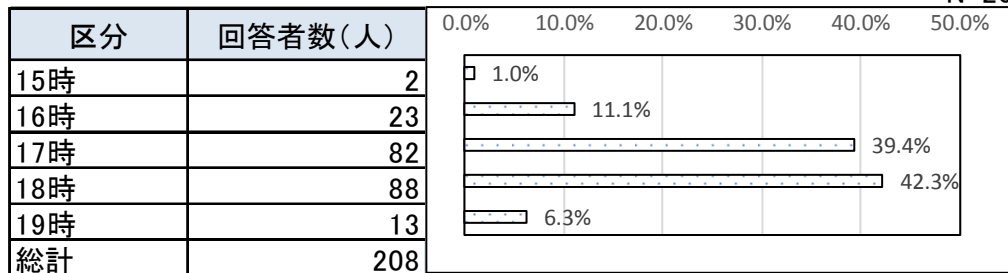
## 6. 放課後児童クラブ

N=208



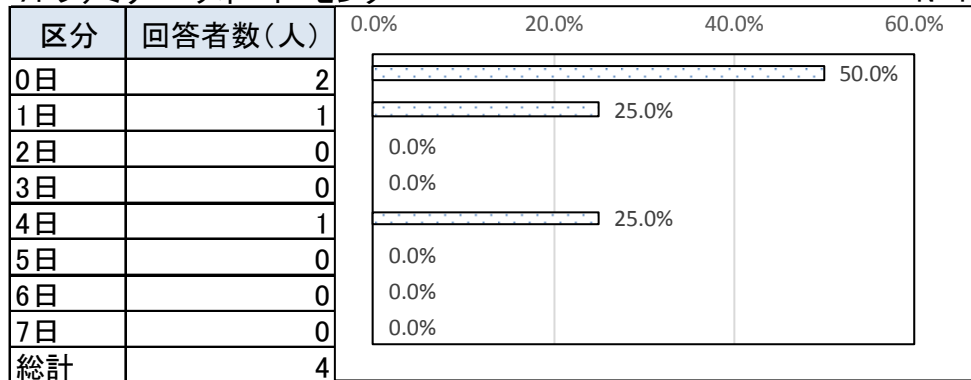
## 放課後児童クラブの利用希望時間

N=208



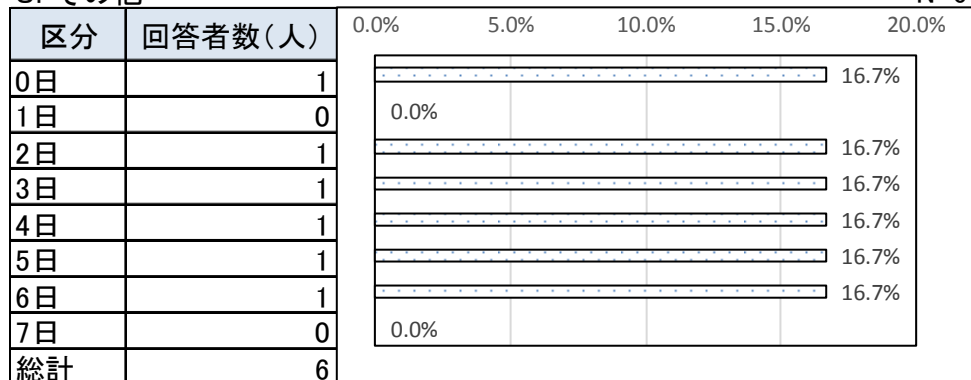
## 7. ファミリー・サポート・センター

N=4



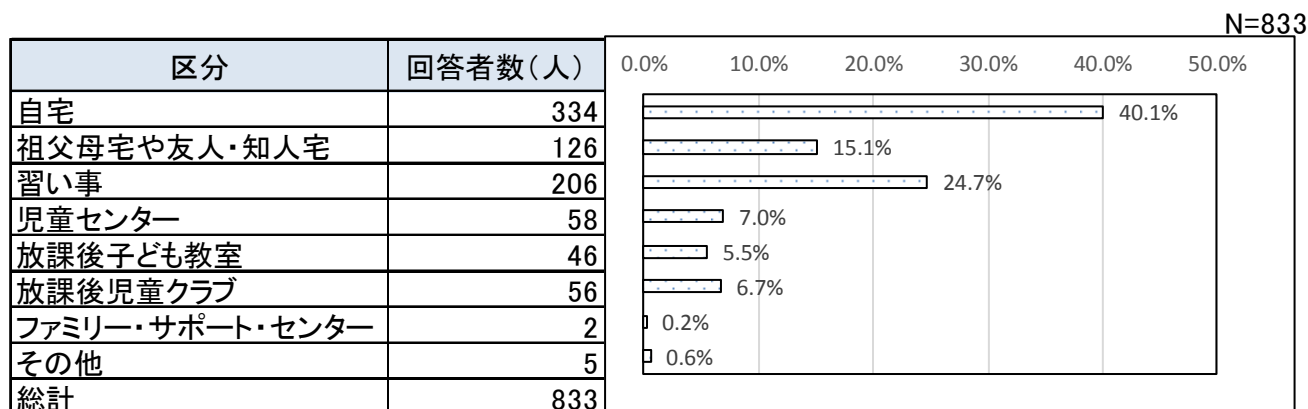
## 8. その他

N=6

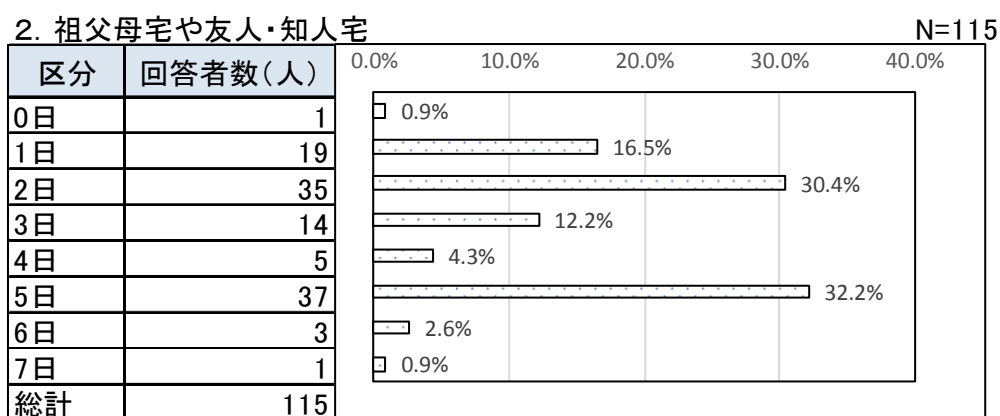
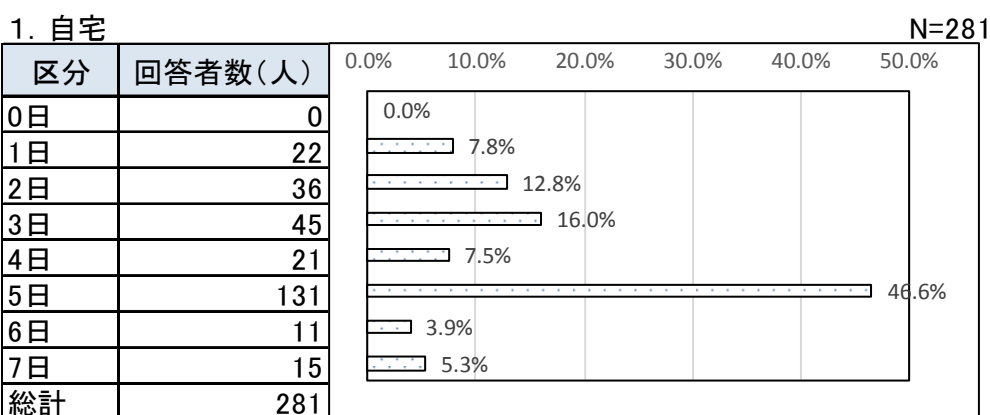


問 28 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を□内に数字で記入してください。また、「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字で記入してください。

《結果》 希望する場所や時間は、低学年同様、「自宅」（40.1%）と「18 時」（46.0%）が最も多かった。高学年になると、「放課後児童クラブ」が減り、「習い事」が 24.7%に増えた。

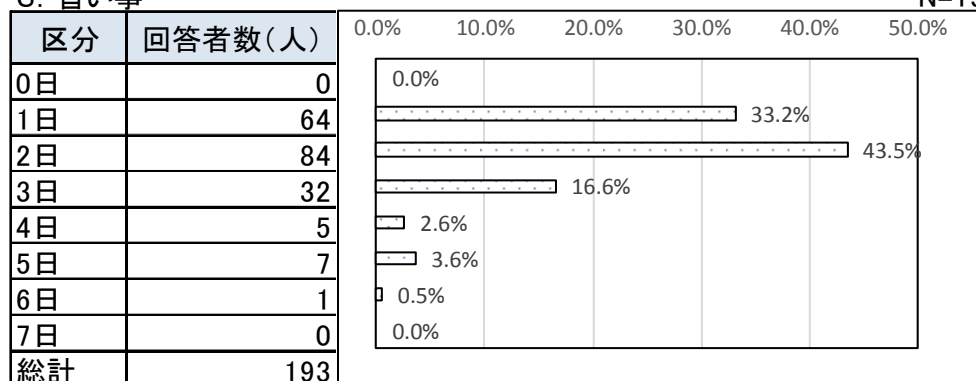


希望する場所、1 週当たりの希望日数



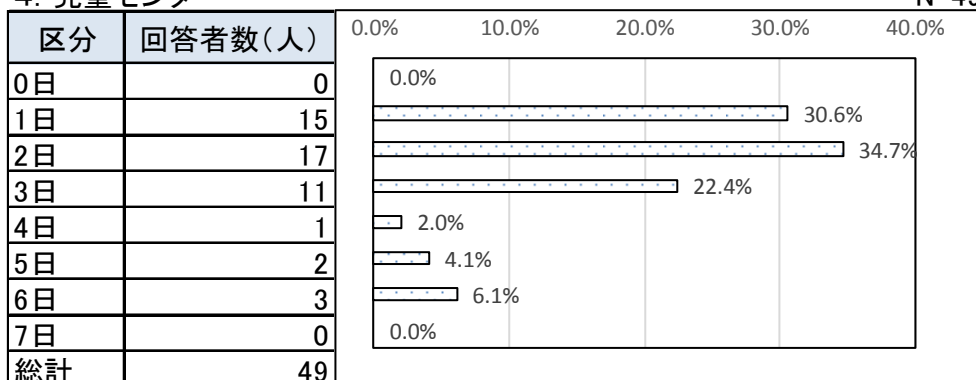
### 3. 習い事

N=193



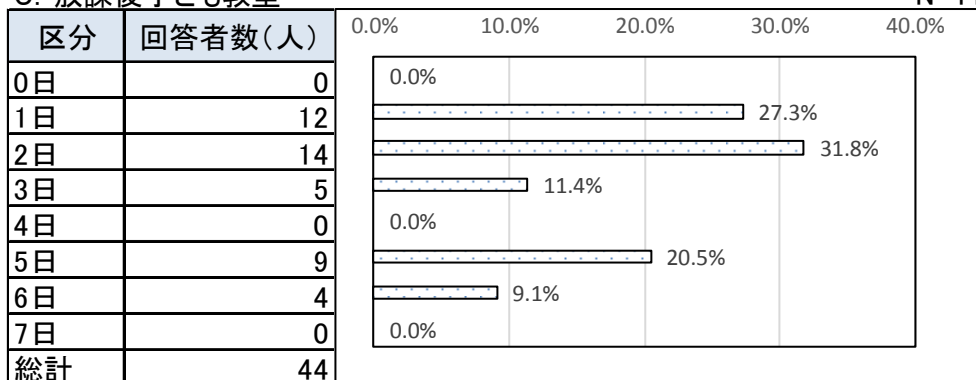
### 4. 児童センター

N=49



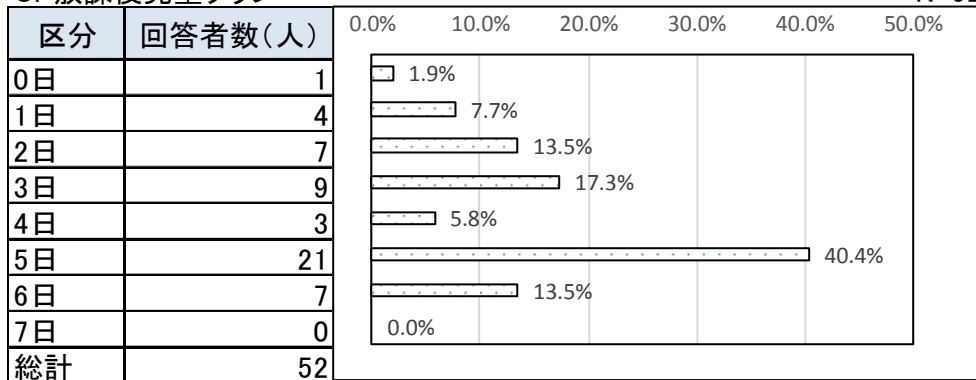
### 5. 放課後子ども教室

N=44

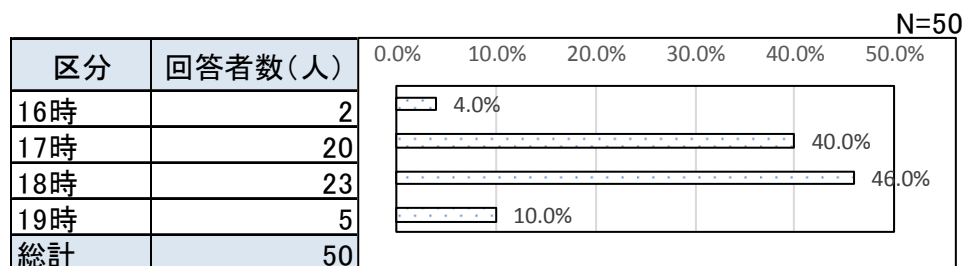


### 6. 放課後児童クラブ

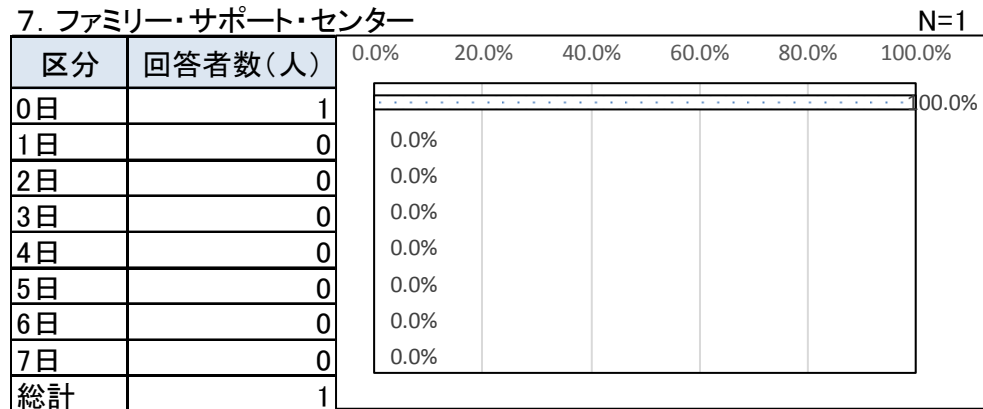
N=52



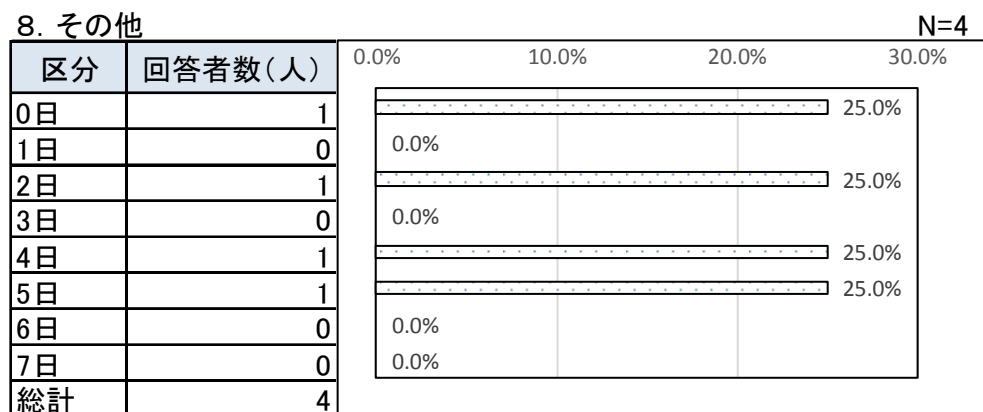
## 放課後児童クラブの利用希望時間



## 7. ファミリー・サポート・センター



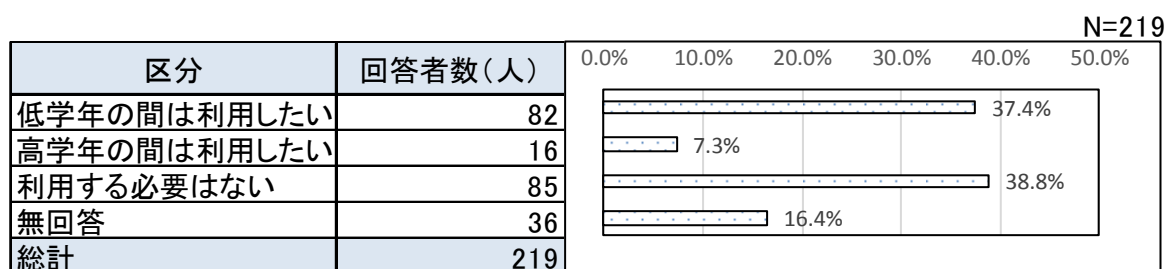
## 8. その他



問 29 問27または問28で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号にそれぞれ1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制で□内に記入してください。

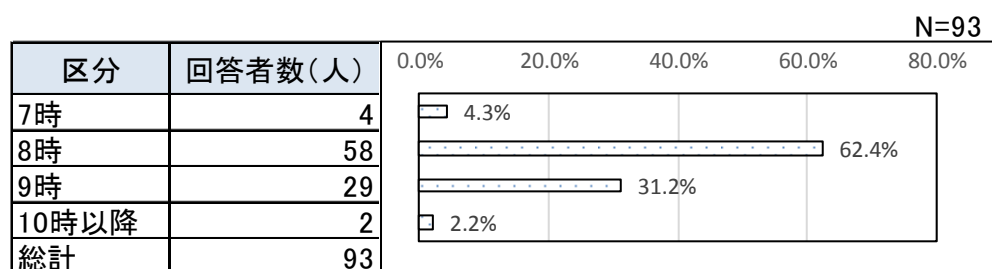
《結果》 土曜日は、「利用する必要はない」が38.8%と最も多かったが、「低学年の間は利用したい」が37.4%で続いた。利用希望時間は朝8時台(62.4%)。夕方は午後7時以降が最も多かった。  
日・祝日は、「必要はない」が69.6%と土曜日とほぼ同じ結果であった。  
長期休暇では、「低学年の間は利用したい」が72.0%と最も多く、利用希望時間は土曜日と同じ結果となった。

・土曜日

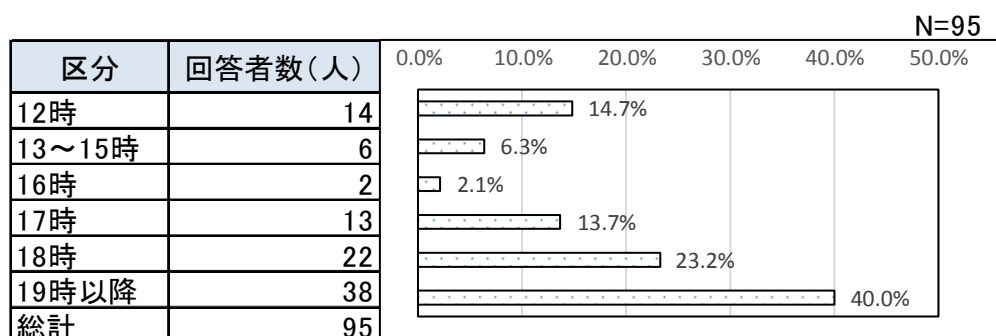


利用希望時間

開始時間

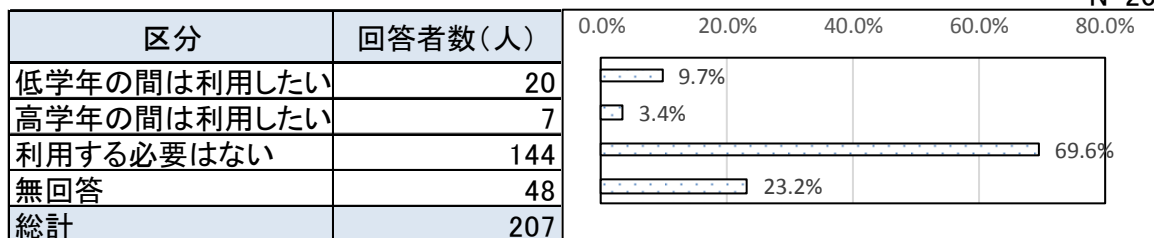


終了時間



・日曜日・祝日

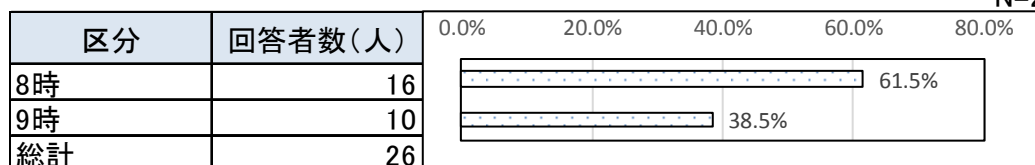
N=207



利用希望時間

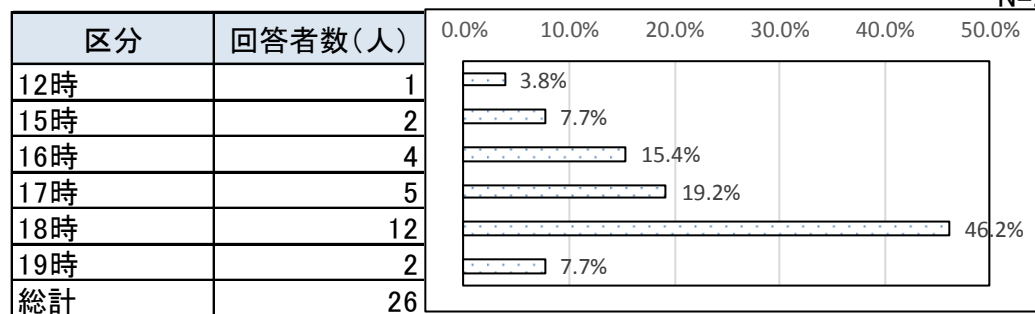
開始時間

N=26

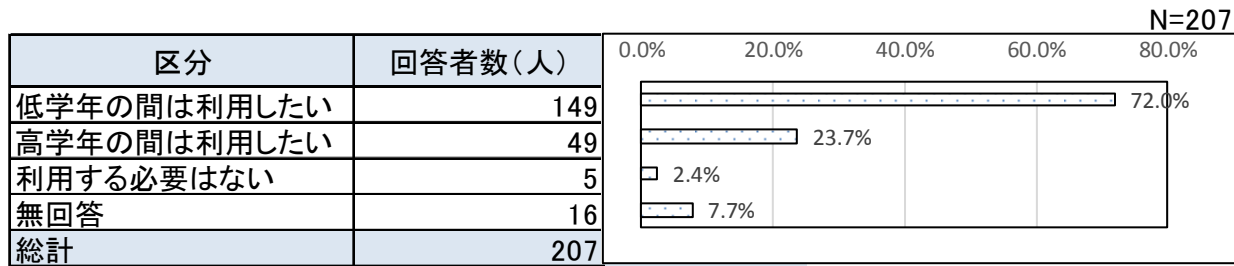


終了時間

N=26

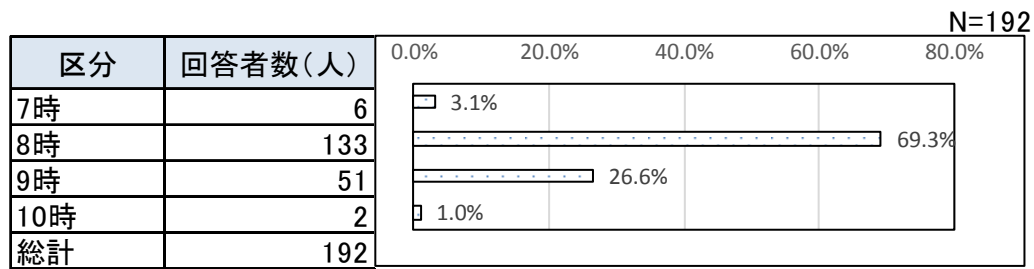


- 長期休暇

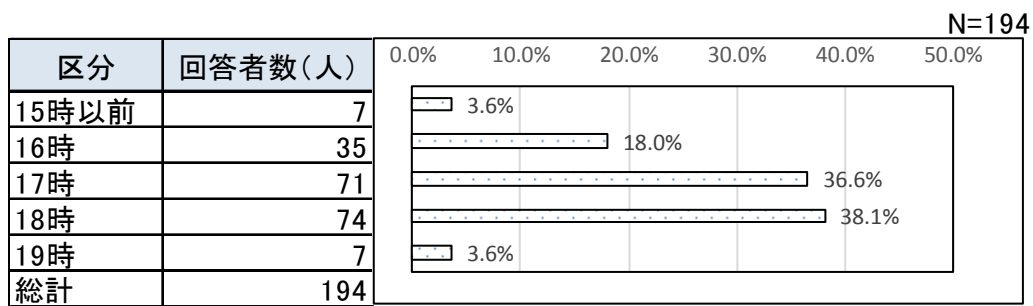


#### 利用希望時間

##### 開始時間



##### 終了時間

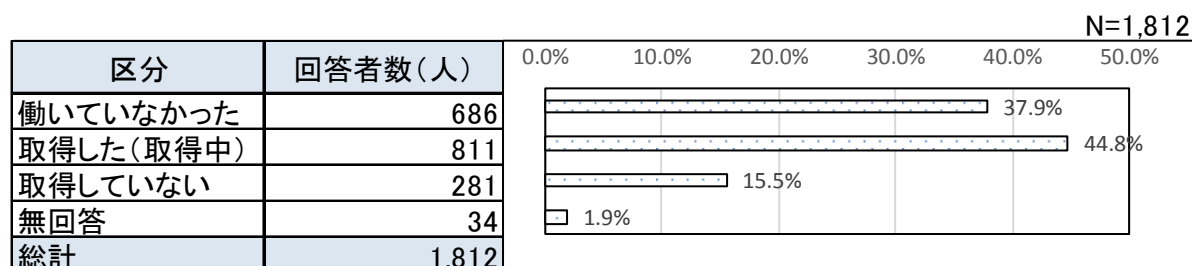


問 30 子どもが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、「3. 取得していない」場合は、その理由に当てはまる番号を下欄から選んでください。

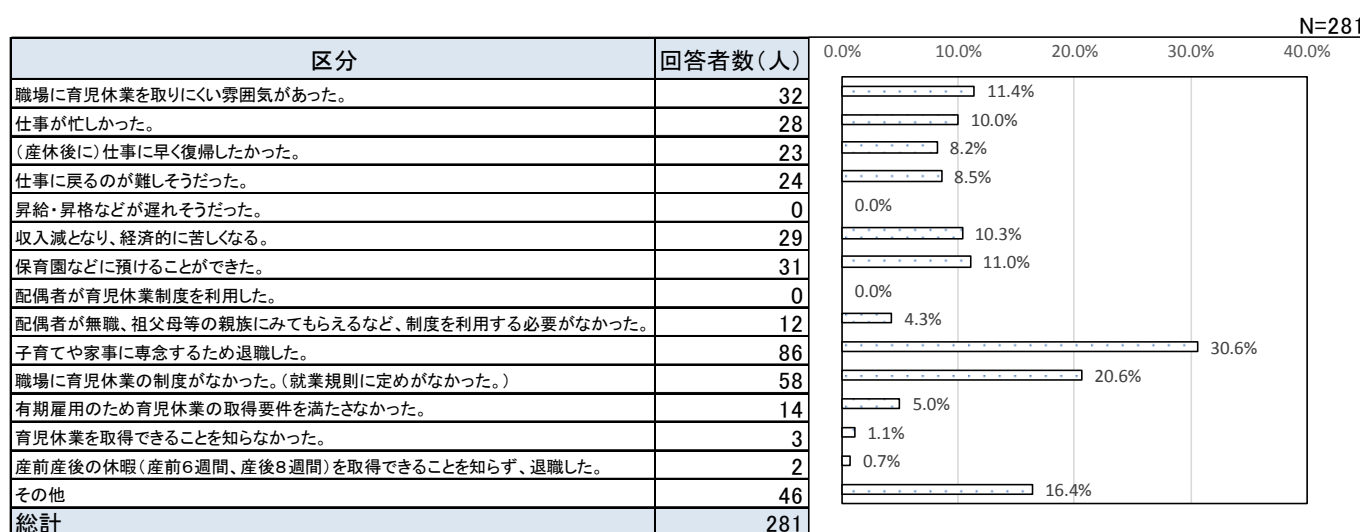
《結果》 母親の育児休業については、「取得した（取得中）」が44.8%であった。「取得していない」及び「働いていなかった」の合計は、53.4%となった。

育児休業を取得していない理由として、「子育てに専念するため退職した」が30.6%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が20.6%で続いた。

# ・母親



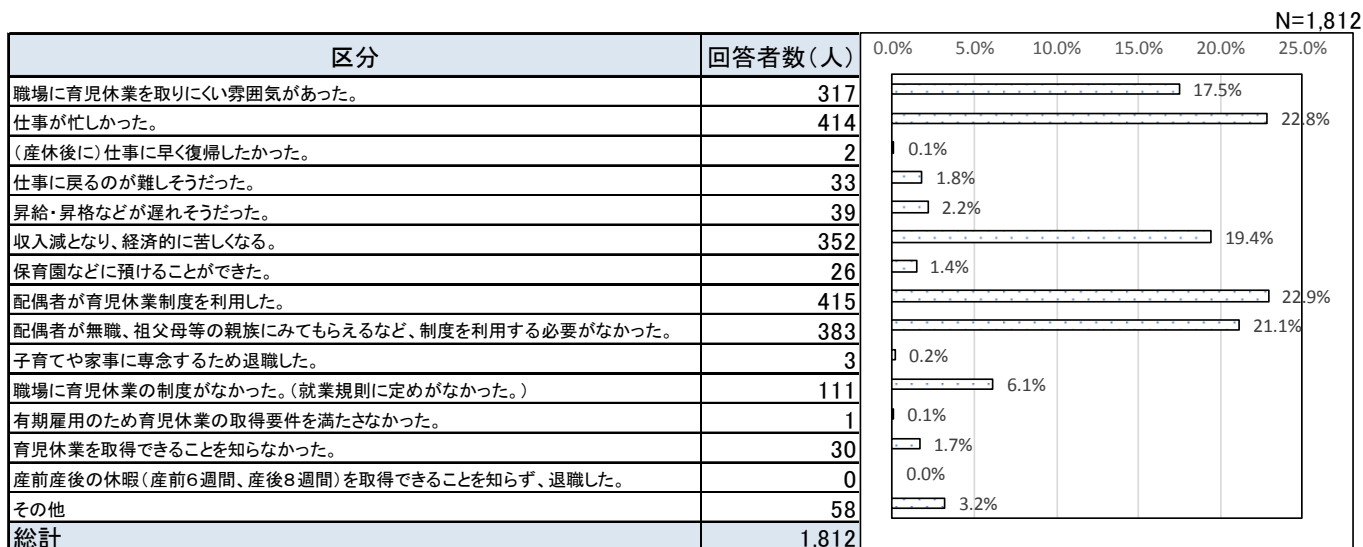
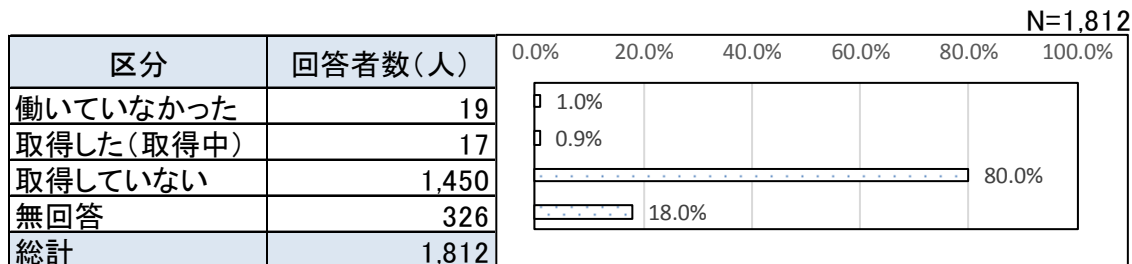
## 取得していない理由





## ・父親

《結果》 父親の育児休業については、80.0%が取得していないとなった。その理由として、「配偶者」が利用した（22.9%）、「仕事が忙しかった」（22.8%）、「利用する必要がなかった」（21.1%）の順となった。



問 30-1 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月。）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置。）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 育児休業給付や保険料免除の仕組みについて、「いずれも知っていた」が34.9%と最も多く、「育児休業給付のみ」が32.9%で続いた。

一方で、27.0%の人が、どちらも知らなかった。

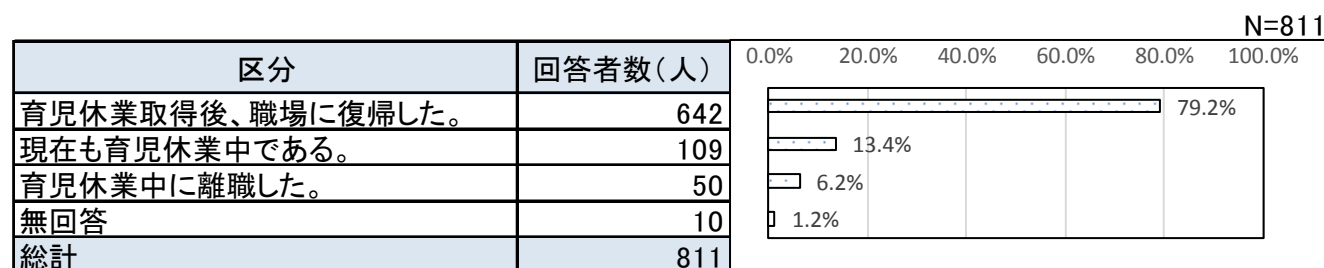
保険料免除について知らない人が多いと考えられる。



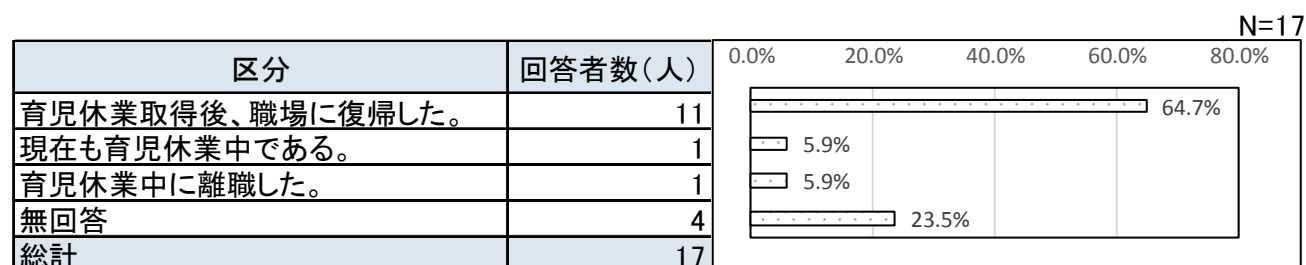
問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 父母ともに、「職場復帰した」が79.2%と80%近くとなった。

・母親



・父親



問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

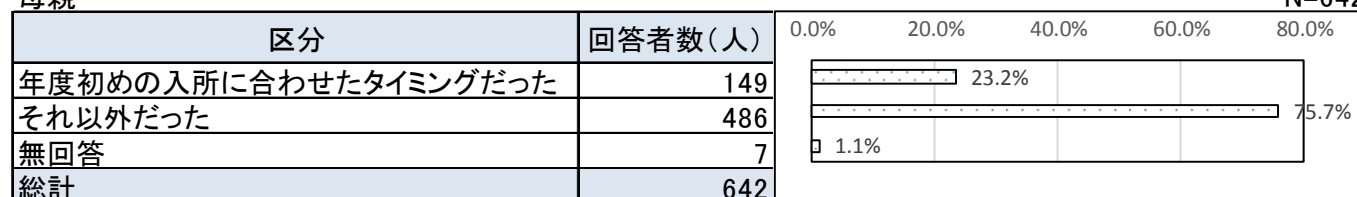
※年度初めでの保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1」を選択してください。

《結果》 育児休業からの復帰時期は、父母ともに「年度初めの入所以外のタイミング」が70%超であった。職場の育児休業の制度に合わせたタイミングで復帰していると考えられる。

#### 職場復帰の時期

母親

N=642



父親

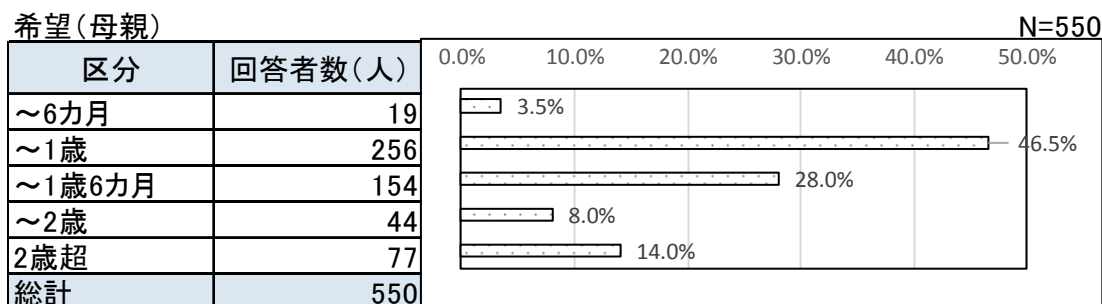
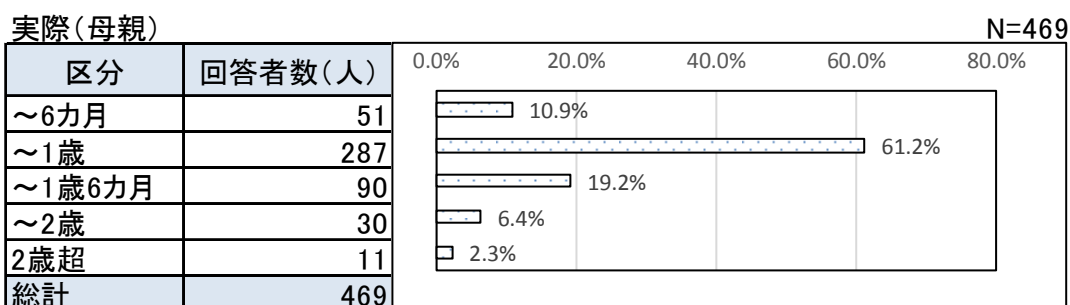
N=11



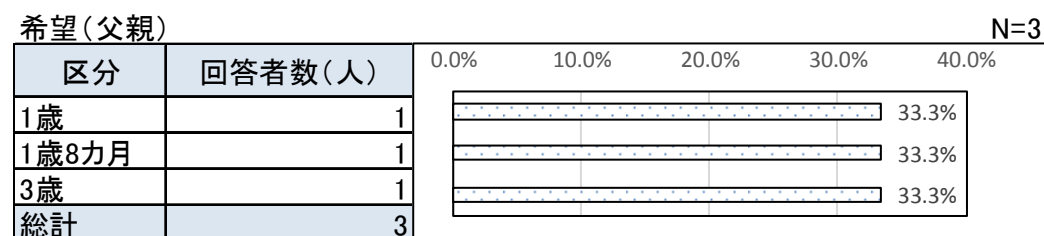
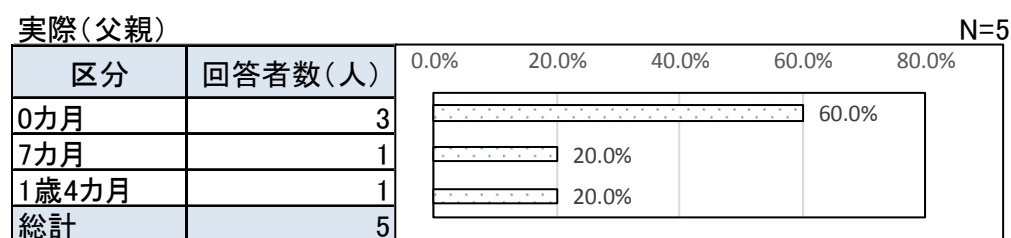
問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字で記入してください。

《結果》 母親の職場復帰時の子どもの年齢は、実際、希望ともに1歳まで(61.2%, 46.5%)が最も多い。「実際」で2番目に多かった「1歳6カ月」(19.2%)は、「希望」で28.0%と30%近くになった。

### 職場復帰の時期（母親）



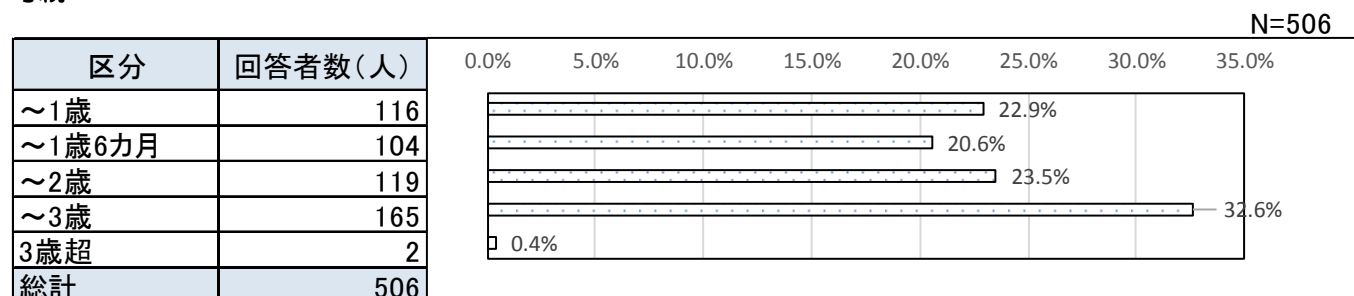
### 職場復帰の時期（父親）



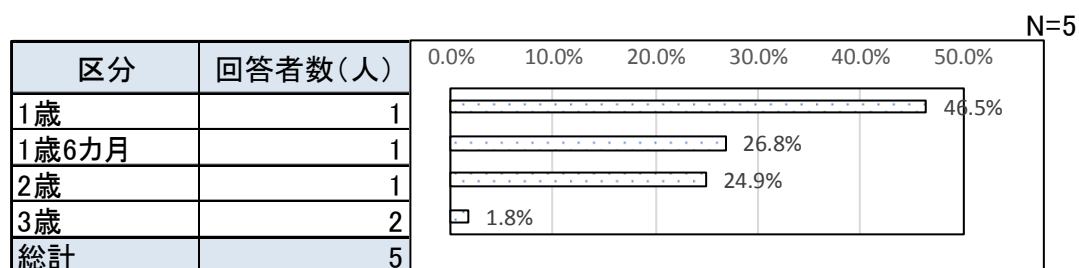
問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のおときまで取りたかったですか。□内に数字で記入してください。希望がない場合は回答の必要はありません。

《結果》 3歳まで取得できる条件付きの場合、「3歳まで」が32.6%と最も多かった。

## 母親



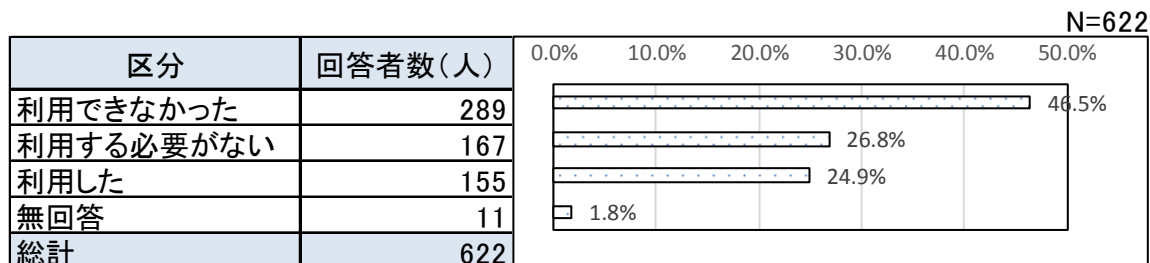
## 父親



問 30-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

「1. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」を選んだ場合は、理由について当てはまる記号すべてに○をつけてください。

《結果》 短時間勤務制度について、「利用できなかった」が46.5%と最も多かった。理由としては、「職場の取りにくい雰囲気」（28.8%）と「収入面」（20.8%）が多かった。

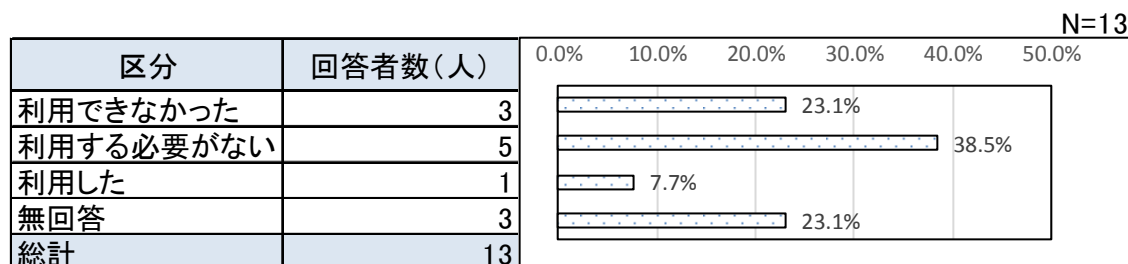


・母親

短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）



・父親



短時間勤務制度を利用しなかった理由（父親）



問 30-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

《結果》 希望より早く復帰した母親では、「経済的な理由」が 36.8%と最も多かった。その他には「職場は 1 年で復帰するようなムードがあるから」、「3 歳までとと思っていたが、精神的につらく、子供の為にも早く幼稚園へ通わせた方が良かったと思った」、「1 歳までしか育休を取得できない」、「周りが 1 年で復帰していたのでしなければならない。それが普通とと思っていた」などがありました。遅く復帰した理由では、「希望の保育園に入れなかった」、「その他」がそれぞれ 40.0%となった。父親は回答がなかった。

#### 希望より早く復帰した方

母親

N=399



父親

回答者なし

#### 希望より遅く復帰した方

母親

N=5



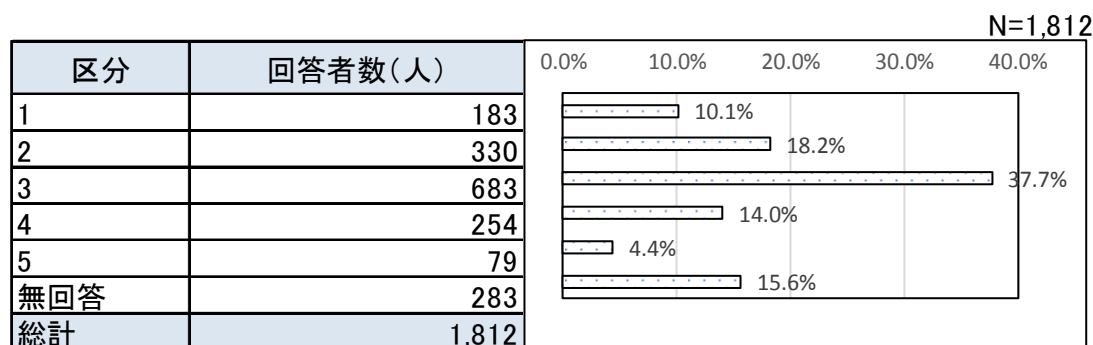
父親

回答者なし

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

|        |   |   |   |   |        |
|--------|---|---|---|---|--------|
| 満足度が低い |   |   |   |   | 満足度が高い |
| 1      | 2 | 3 | 4 | 5 |        |

《結果》 満足度は、中間的満足度の「3」が 37.7%と最も多く、次いで「2」で 18.2%となった。



理由

満足度…1

- 超高齢化が進み、子どもが減り、可愛いがってもらえるが、子ども達のおかれる環境が悪化している。何とかしなくては…とは思うものの、どうしたら良いのか…。
- 子育てよりも高齢者に対する方が環境支援されているように思えるから。個人小児科も良いと思える方が居ない（少ない）と思えるから。
- 子どもの遊べる環境が以前の山代より少ない。公園、広場など。
- 周囲（近所）との付き合いがほとんどないため。
- 子育て支援の詳細が全く分からない。
- わずらわしい、手続きがたくさんある。税金高い。
- 全てにおいて、親、祖父母がいないとどうにもならない。子ども達にはここにいて欲しくない。
- いざというときに利用できない。当日ではなく前もって予約が必要だったり。
- 保育料も高いし、自分で面倒を見るにしても、それを補助してもらえるような施設も、支援も少ない。未就園児を連れて親子で遊べる公園や施設があればいいと思う。
- 公立保育園に通っています。20代～40代の先生はふつうですが、年配の先生方は笑顔が無くて、知人の子どもが「こわい先生」と言うそうです。大人（保護者）から見ても笑っているところを見たことがありません。もう少し、幼児相手に笑えませんか？？大変なのはわかります。でも、無表情ほど、とても気を使う事はないです。改善してほしいです。お金を払ってますから。もっと民間や研修で学ぶなどしてほしいです。正直、自分の選んだ園ですが、公立よりも私立（一生懸命さが違いますよね）にすれば良かったと後悔しています。
- 色々な施設や支援があるのかもしれないが知らない。公園が全く整備されていない。同じ地域に子どもが少ない。
- 福井県坂井市に住んでいた頃は医療費は全て返金された。また、領収証を市役所にいちいち提出しなくてもいい仕組みになっていた。



## 満足度…2

- 一時保育とは名ばかりで預けた時にあずけられなかった。
- 福井県のようにエンゼルランド、グリーンセンターのような無料施設(大きくて楽しい)を増やしてほしい。
- 支援内容をあまり知らない。
- 支援を受けている実感が薄い…。不満はないです。
- 子供の病院代をいちいち市役所に提出するのは面倒です。持って行った時の職員の態度が悪すぎます。こまめに申請しに市役所へ行ったら「一年間まとめて出してください」と言われました。なので市役所はできるだけ行きたくないです。
- 情報が少ない。古くて暗い施設が多い。
- 具体的には分からないが、他と比べて充実している感じがしない。
- 子供が集える無料の施設が少なすぎる。
- 子供にかかるお金が高い。
- 医療費がかかる。(ないところもある)申請しにくい。小児科が少ない。何かあった時に小松まで or 福井まで行くのは少し心配。(時間を要す為)子どもが中高を大きくなるにつれて、移動手段が少ない。限られてくる。(自転車で移動するにも電灯が少なすぎる。)

## 満足度…3

- 外で遊べる遊具のある公園が少なすぎる。県内の他の市へ行っても、もっと、子どもの遊び場が充実している。
- 保育園が近い。祖父母の支援が得られている。
- 医療費の負担を改善してほしい。0歳～6歳 0円～500円/月、7歳～12歳 500円～1000円/月、13歳～18歳 1000円/月
- 公園へ連れて行っても、お母さん達は働いている方が多いのでママ友が作れなかったりした。ファミリーサポートに行っても、なじめなかったり、同年齢の子がいなかったり、近所付き合いがなかったりしている。
- 近くに学校や公園などが設けられており、外で遊ばせる事ができる。
- 自然が多く、子育てするには良いと思いますが、保育園に早くから入る子が多く、お散歩をしても、子どもに会わないので、支援センターなどに行かないと、同年の子と遊ぶ機会がないところ。
- 公園等の環境があまり良いと思わないため。
- 子供が病気になった時に、緊急で預かってもらえる施設が近くにないので、不便である熱が出る時には急なことが多いので、急に仕事は休みにくい。
- 保育園が休園になってしまったので(緑ヶ丘)。(子どもが少ないので仕方ありませんが)日曜日などに親子で遊べる全天候型の施設が近隣にない(つどいの広場まんまは山中なので遠い)
- 他の地域で子育てをしたことがないので、比べようがないですが、特に大きな不満はありません。
- 市全体が他の市町村より、子育て支援が充実していない。医療費は、月千円負担有、保育園量が高い。ほとんどが乳児の入園ができないため、祖父母への負担が大きい。今はもう年長なので、今更伝えた所で…という感じ。保育園統合も結局なくなったようで、中途半端すぎる。

#### 満足度…4

- 児童センターも各地域にあり、集いの広場やファミリー・サポート・センターなどもあり、充実していると思う反面、どこに何があり、どう利用するのか分からず、気軽に利用しづらいと思う。
- 未満児の保育も始まったので、まあまあ満足しています。
- 今のところ不満はなく充実している為
- 夏祭りや新年会など、子供会が主催するものもあり、子どもも喜んで参加しています。そこで近所の人の顔を覚えるいい機会になっています。
- もう少しホームページとかで情報の更新をしてほしい。
- 近くに公園などもあり、環境はよい。
- 保育園の先生方もとても話しやすい方が多く子どものことで、相談したいこともしやすいので助かっています。
- 子供がまだ小さいことや、家族（主に父親や祖母）が積極的に子育てに関わってくれるので、外部の支援を必要に思ったことがあまりないため、そういったサービスを利用したことがなく、実際どのような支援が受けられるのか、あまりわからないから。
- 支援センター、保育園一時保育、ファミリーサポートセンターで子どもを預かってもらっている。その他、保育園、幼稚園、開放など未就園児であり、外出、活動できる環境に恵まれていると思う。
- 入園待ちすることなく、希望の時期に入園出来るので有難いです。上の子どもの時に比べて保育料も下がっていて驚きました。これからも、共働き家庭は増えるだろうし、祖父母も就労している人もいると思います。急な病気等のサポート（病児、病後児の対応）が充実していけばいいなと思います。

#### 満足度…5

- 家庭環境が充実している
- 子育ても仕事もうまくいって、特に希望などなく、幼稚園の先生の対応にも大満足しているため(^\_^)
- 特に大きな不満はない。他を知らない。
- 病児保育や、子育て教室など、安心して預けれる環境や、子育て教室での個別の相談など、母親としてはすごく嬉しいです。
- 病児保育がある。特にこの指は、電話だけで保育園に迎えに行き、診察をしてもらえる。他の市町村は、していないので(小松の方は、病児保育定員もあり、自分が保育園に迎えに行って連れていかないといけない。)おかげで(子どもが病気で)仕事を休むことはないです。職員の方も親切で助かっています。保育、学童も19:00 までみてもらえ、先生方も、とても親切で助かっています。
- 小学校も保育園も小規模ではありながら、地区内にあり、今のところ複合学級ではないので不自由がないので。

#### 満足度…なし

- 子育ての環境、支援への満足がどうなのか私なりに満足しているかが、さっぱりわからないので丸をつけませんでした。

問 33 最後に、加賀市の保育・教育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

※加賀市に転入された方は、他市との違いから気づかれたご意見もお書きください。

【転入された方へ】

いつ頃転入されましたか。

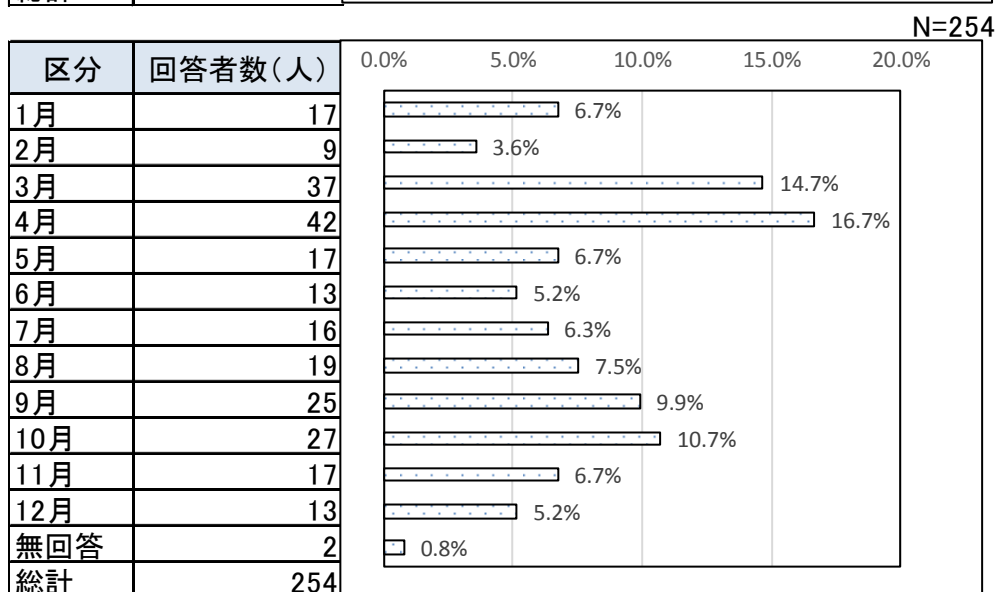
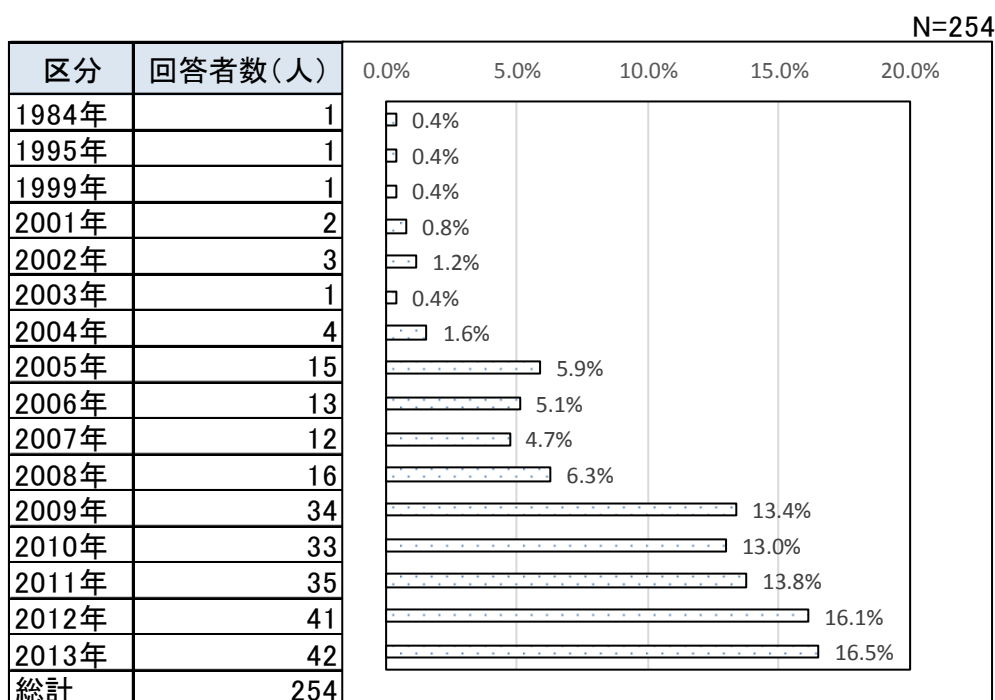
□□□□年□月頃

転出の予定はありますか。

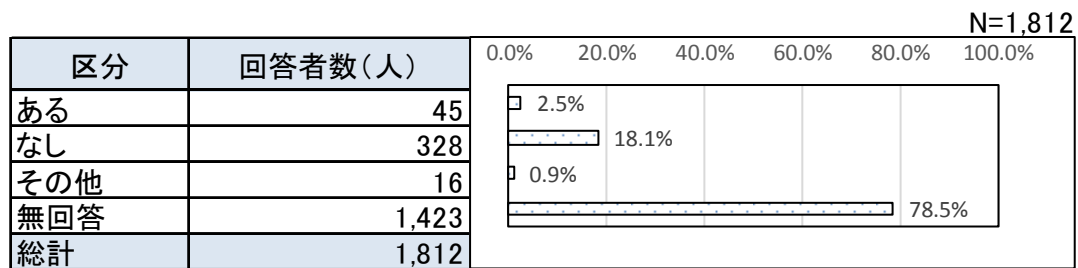
1. ある 2. なし 3. その他（ ）

《結果》 転入した年は、2009 年を境に年間 30 件以上の転入がみられる。転入した月は、3、4 月が多い。  
一方、転出の予定では、予定があると答えた人は 45 人であった。

転入した年月



転出予定



最後に、加賀市の教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。（自由回答：就学前児童の保護者）

### ■加賀市全般

- 実家が加賀市です。結婚して3年位福井県坂井市に住んでいました。福井では乳幼児医療費は窓口で支払い後、銀行口座に治療費の振込をしてくれました。仕事や子育てなどで申請に行く時間や手間がない人にとってはとても便利だなと思いました。小学校の敷地内に幼保園というものがありました。年長児には小学生と歩いて集団登園をしたり、小学校と連携を取った活動が多くて加賀市にはないスタイルだなとびっくりしました。ただ、福井は勉強面にとっても厳しいので、加賀市はゆとりがあって子どもの精神面では+になるのではないかなと感じます。
- 加賀市は子育て支援の面でもっと力を入れていかなければ、転出は増える一方だと思います。保育料も高い、幼稚園への支援も少ない。保育園や幼稚園へ入れることで経済的負担も大きく、働きに出なければならなくなり、加賀市の未満児の親の共働き率はとても高くなっています。「3つ子の魂100まで」です。加賀市の若い人は、働かずに子育てをしていると「遊んでいる」「働けば？」と周囲の人から見られたり、言われたり。なかなか自分で子育てしたくても、そうできずに働きに出るお母さんが沢山います。3歳頃までに、どのように親と関わり、どのように過ごすのか…。とても大切な時期だと思います。2,3年はしっかり子育てを楽しめる支援をしていただけると、もっと若い方に魅力的な市になるのではないのでしょうか。私自身、誰かにしてもらふ事ばかり言うのではなく、何か行動をおこしていきたいと思っています。
- 加賀市は延長保育、学童、病児保育、夜間等も、ほかの市町村比べ非常に恵まれていると思います。私が仕事を続けられるのも、これらの保育があるおかげです。子どもは一人の力だけでは、育てられないので、身内以外にも、助けてもらえると、本当に助かります。子どもを育てるのに、お金もかかります。やはり、今は夫婦2人が働かないといけないので、お金の面からの支援もあると（今以上に）嬉しいです。私は生まれも育ちも、加賀市でこれからも加賀市に住んでいきますので、とても住みやすい市だと思っています。子供達も地元で働いてもらえればと思います。これからも、加賀市が発展できるようになるには、子どもを育てていく事だと思いますので、色々と助けて頂ければと思います。（保育園、病児保育が充実している事を、加賀市の良い所として、アピールしていても良いと思います。）
- 福井県や金沢市、小松市には親子で遊べる施設がたくさんあるのに加賀市には全くない。（エンゼルランド、子ども交流センター、航空プラザなど）また、新しい公園、小さい子供向けの遊具がある公園もない。中央公園は、小学生向けであるし、山の上で少しの事で遠く、身近に歩いて行ける公園があればとよく感じていた。そのような施設や公園がないから、小さいうちから保育園に預ける親が多いのだと思う。もしあったなら、日々親子で充実した時間が過ごせるし、他の親子との交流も出来ると思う。そうなれば自然と子育てしやすい街となり、若い夫婦も移り住んでくるのではないのでしょうか。大聖寺の公園の現在の子育てのニーズに合っていない古い形は利用者の数を見れば明らかです。また、中央公園の鬼の塗装はひどい手抜きに感じられ、加賀市の子育てに対する意識の低さが感じられます。（全身一色で塗られている）公園のメンテナンスに関しても同じです。
- 能美、小松と松任から転入してきましたが、加賀市の職員の態度があまりにもひどいです。他の市はとても親切でした。お役所気分丸出しですね。前市長の時は市民が目の前に居るのに挨拶なし。税金で生活しているのについていましたね。医療費も千円以上払ったら、無料にしてほしいですね。市役所で確認して待たさ

れるわりには、郵便で返却されます。なんか気分悪いです。もっと仕事の出来る職員を配置して下さい。他の市長はきちんと挨拶してくれました。

### ■預り保育

○親が希望しているからといって子ども0才や1才などの早くから預けたり、夕方や夜遅くまで預けるのは、やはり良くないと思います。子どもが小さいうちはとても大切な時期です。仕事も分かりますが、お子さんの成長も後戻りできないことです。多くの親子さんが、お子さんと愛情深く関わる時間が増えることを願ってやみません。

○少子化の時代だからこそ、一人一人の子どもに対して、その子どもに合った教育や支援が必要だと思います。そして、子どもの事に関した相談や支援等が気軽に出来る環境が必要と考えます。

○土曜日の仕事も多々ある為、半日預けるときに昼から祖母にお願いしているのですが、祖母も仕事をしているのでお互い仕事の調整をするのが、大変です。土曜も1日みて頂けると有難いです。

### ■遊び場、環境

○子どもが思いっきり楽しめる室内遊具のあるところがあるといい。スポーツ的に体を動かせるようなところがあると親子で楽しめるかと。公園も少し考えてくれると嬉しいです。

○子どもが安心して遊べる環境が少ないと思います。公園も遊具がないし、整備もされていないので、行くところがなく、結局、家でテレビを見たり、ゲームをしたりして過ごすしかなくなっている様に思います。外は車も多く自転車に乗ったりするのも危険なので親も安心して送り出せるような公共の場所などあればいいと思います。

○昼間公園で遊ばせている親子がいない。車がないとどこにも行けない。子供の友達が近所にいない。保育園が多すぎて驚いた。役所の方の対応が親切で色々教えてもらった。お祭りやイベントごとに幼稚園から踊りや鼓笛隊に参加できて良い経験だと思う。

○各小学校区に公園があるとよい。子供が自由に遊べる空間が少ない。

○小学校への通学範囲が広く、子どもの足で行くには少し遠いような気がします。通学バスがあれば、安全も確保されるので、あったらいいなと思います。

### ■保育園について

○保育士さんにもよりますが、プロ意識の低さや、年長者の偏った意見もある様に思えます。地域性もありますが、新しい意見や試みが、又、緊張感が伝わってきません。従ってあまり期待はしておりません。

○能登から転入しましたが、やはり子供が少ないせいか保育園の先生も子供にこまやかだし、関わりやすかった。周りも子供に親切的な感じ。

### ■保育料について

○問11で少し書かせて頂きましたが、土曜の保育は有料とし、月の保育料を下げてはいかがでしょうか？

### ■医療費について

○医療費助成において他県では全て戻って来るところもある。又、申請において、月1回でも良いので、土日に出来ると助かる。加賀市の高齢化率が他市よりも高く、その為、税金が高くなっていることも分かっているが（生活保護も多いため）、税金に払う分が多く、子どもへのかけるお金に影響が出る。→今の加賀市で子どもを育てて行く事に不安を感じる。

○受給証の提示で、病院窓口での医療費支払いがなかった。

### ■その他

○母親は個人で複数の仕事をしているため、会社勤務されている方のための内容アンケートに思えるので書くことができませんでした。

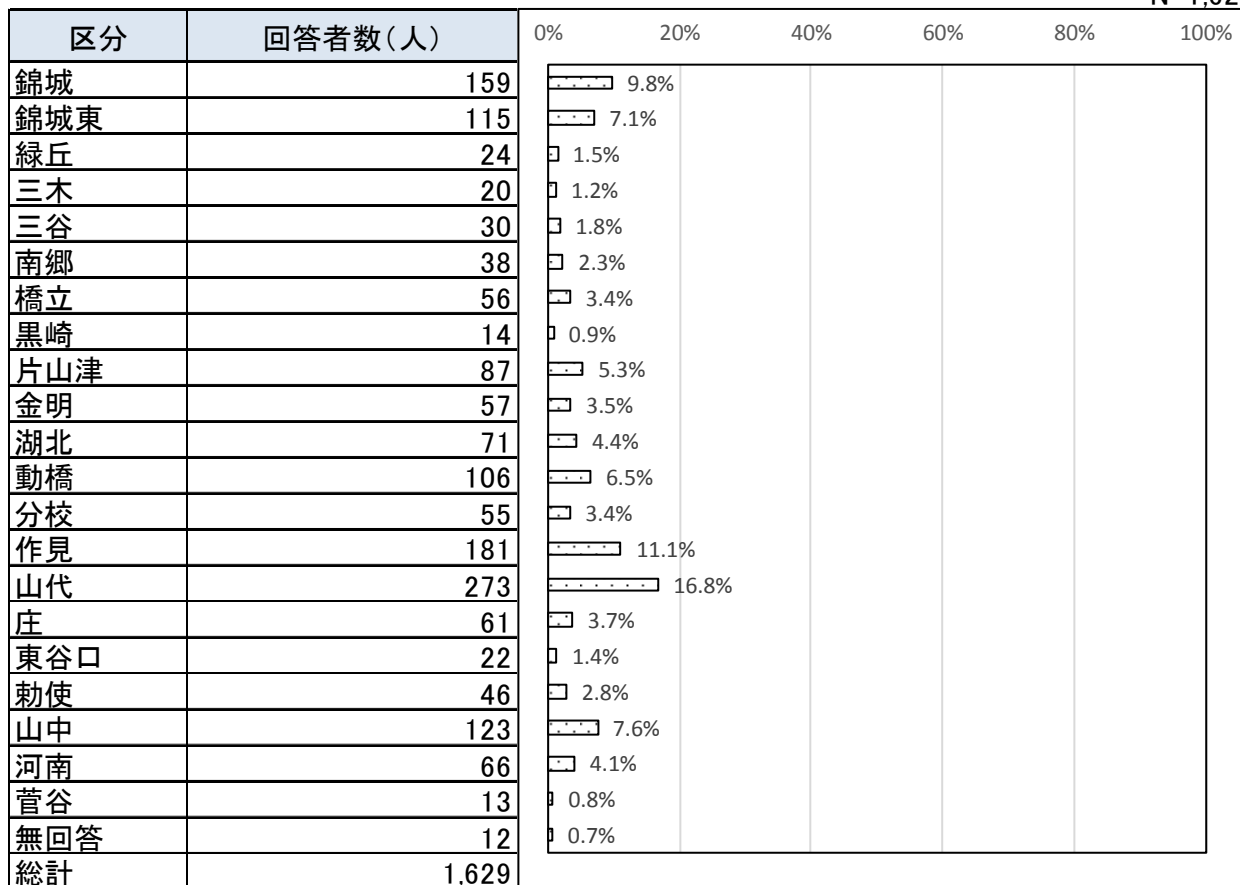
# 「加賀市子ども・子育てニーズ調査」集計結果（小学生の保護者）

問 1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号 1 つに○をつけてください。

|        |        |         |        |        |        |        |
|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 錦城  | 2. 錦城東 | 3. 緑丘   | 4. 三木  | 5. 三谷  | 6. 南郷  | 7. 橋立  |
| 8. 黒崎  | 9. 片山津 | 10. 金明  | 11. 湖北 | 12. 動橋 | 13. 分校 | 14. 作見 |
| 15. 山代 | 16. 庄  | 17. 東谷口 | 18. 勅使 | 19. 山中 | 20. 河南 | 21. 菅谷 |

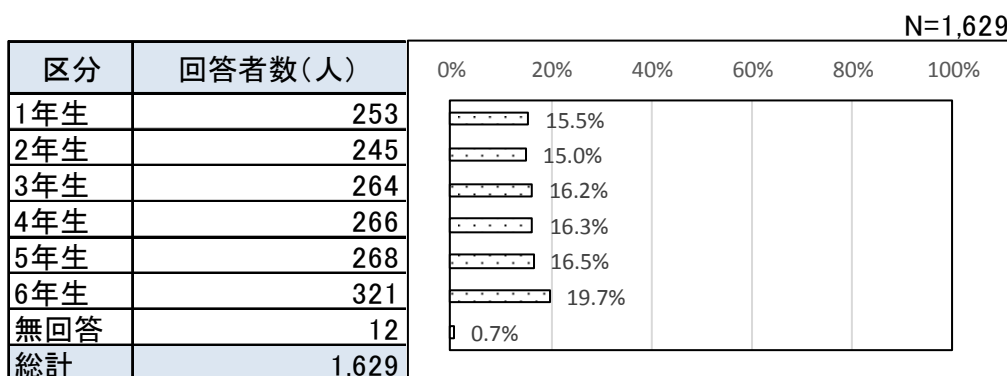
《結果》 小学生の人数は、最も多い山代校区が 273 人で 16.8%、次いで作見校区が 181 人で 11.1%、錦城校区が 159 人で 9.8%の順となった。就学前児童の保護者への問いとほぼ同じ傾向を示した。

N=1,629



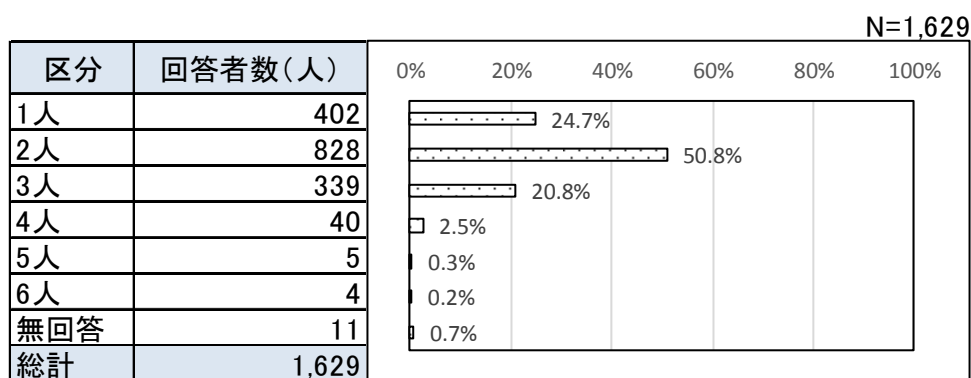
**問 2 お子さんの学年を□内に数字で記入してください（数字は1 枠に1 字）。**

《結果》 学年別の人数は、6 年生が 321 人、19.7%と最も多く 300 人台だが、ほかの学年は 200 人台半ばの人数だった。無回答が 12 人いた。



**問 3 あなたのお子さんは何人いらっしゃいますか。**

《結果》 子どもの人数は、2 人が 50.8%、次いで 1 人が 24.7%、3 人が 20.8%の順になった。回答者が就学目児童の保護者の場合とほぼ同様に、回答者の半分が 2 人の子どもで、あらためて父母と子ども 2 人という平均的な核家族が半数を占めていることがわかった。

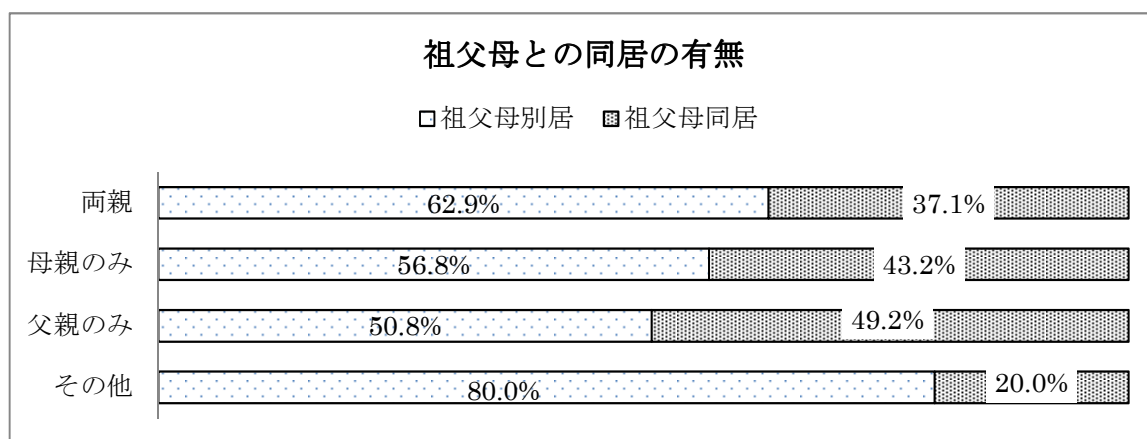




問 4 お子さんからみた世帯構成について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

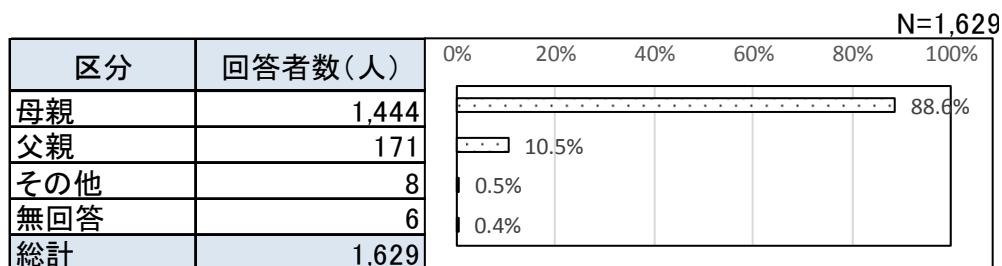
《結果》 祖父母と別居している世帯が「ひとり親」で（母親のみ 56.8%、父親のみ 50.8%）、「両親」で 62.9% となり、全体では 61.4% となった。就学前児童と同様に、「ひとり親」は祖父母と同居する傾向にあるようだ。また、就学前児童と比較して、「ひとり親」の全体の中での比率は 21.8% と多くなった。

| 区分   | 祖父母別居 | 構成比   | 祖父母同居 | 構成比   | 回答者数(人) | 構成比    | 構成比   |       |
|------|-------|-------|-------|-------|---------|--------|-------|-------|
|      |       |       |       |       |         |        | 別居    | 同居    |
| 両親   | 795   | 48.8% | 469   | 28.8% | 1,264   | 77.6%  | 62.9% | 37.1% |
| 母親のみ | 168   | 10.3% | 128   | 7.9%  | 296     | 18.2%  | 56.8% | 43.2% |
| 父親のみ | 30    | 1.8%  | 29    | 1.8%  | 59      | 3.6%   | 50.8% | 49.2% |
| その他  | 8     | 0.5%  | 2     | 0.1%  | 10      | 0.6%   | 80.0% | 20.0% |
| 総計   | 1,001 | 61.4% | 628   | 38.6% | 1,629   | 100.0% | 61.4% | 38.6% |



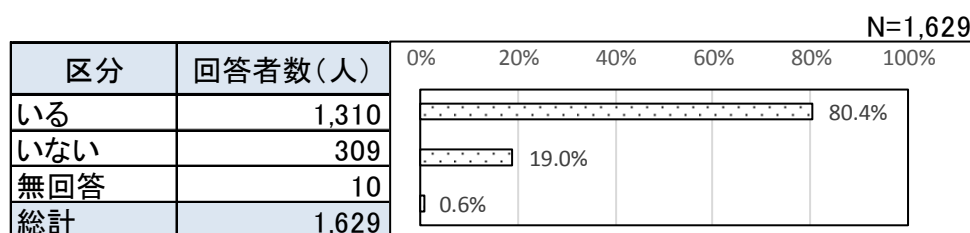
問 5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

《結果》 アンケート回答者は、88.6%が母親だった。



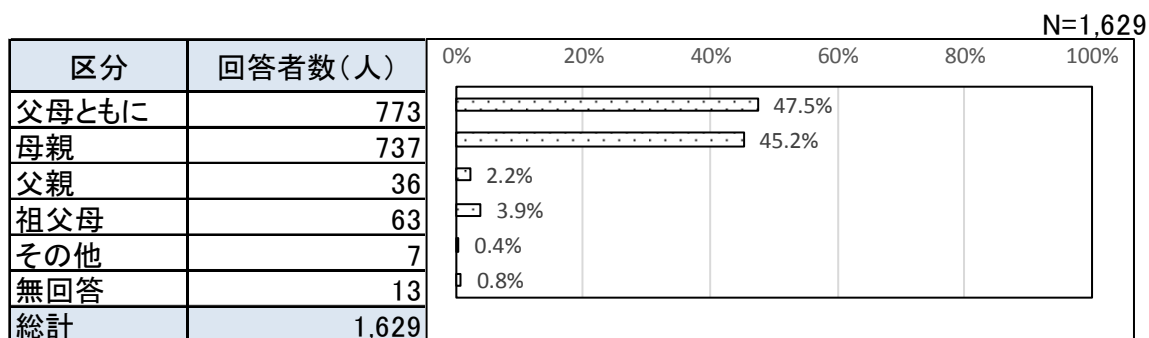
問 6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

《結果》 アンケート回答者の80.4%は、「配偶者がいる」となっている。



問 7 お子さんの子育て（教育を含む。）を主に行っているのはどなたですか。

《結果》 主に子育てを行っているのは、「父母ともに」が47.5%、「母親」が45.2%で、ここにも核家族化が進んでいる状況がうかがえる。



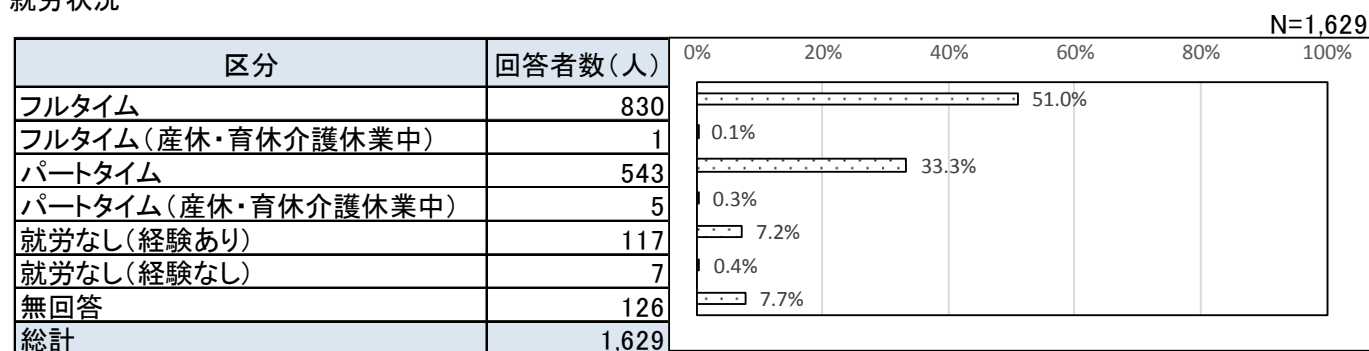
## 問 8 母親の就労状況と就労時間をお答えください。

《結果》 母親の就労状況では、フルタイム勤務の合計が 51.1%で最も多かった。次いでパートタイム勤務の合計が 33.6%となり、合計で 84.7%を占めた。加賀市では、働く女性の保護者が多いと言える。

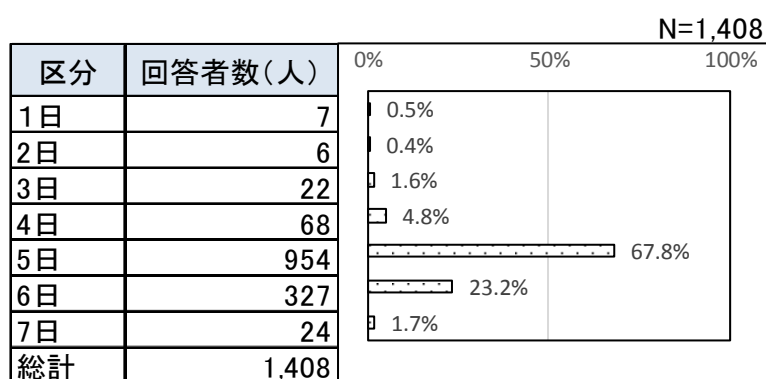
1 週当たりの就労日数では、5 日が 67.8%と最も多く、次いで 6 日の 23.2%となった。

出勤時間では、8 時台が 49.7%と最も多く、次いで 7 時台の 32.9%となった。帰宅時間は、17 時台が 30.3%と最も多く、次いで 16 時台が 24.0%となった。このことから、7～8 時に出勤して 16～17 時に帰宅する組み合わせが多いとみられる。

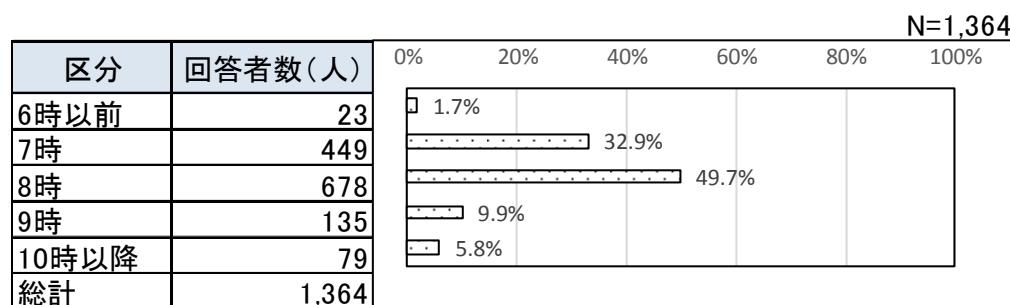
### 就労状況



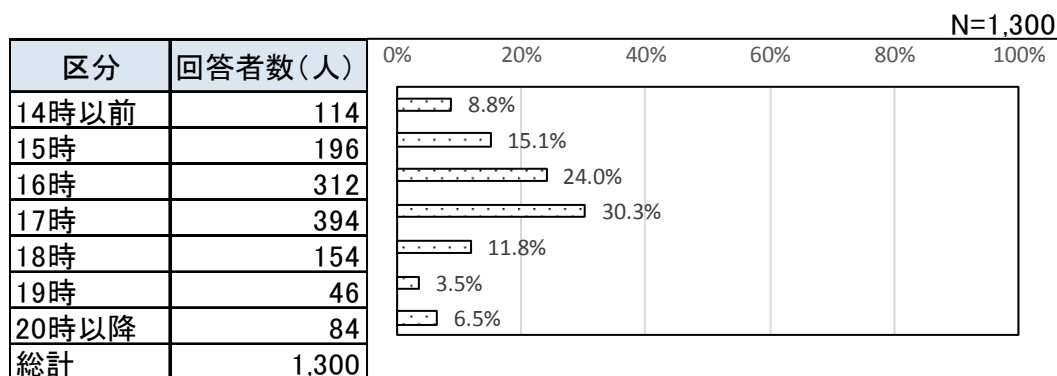
### 1 週当たりの就労日数



### 家を出る時間

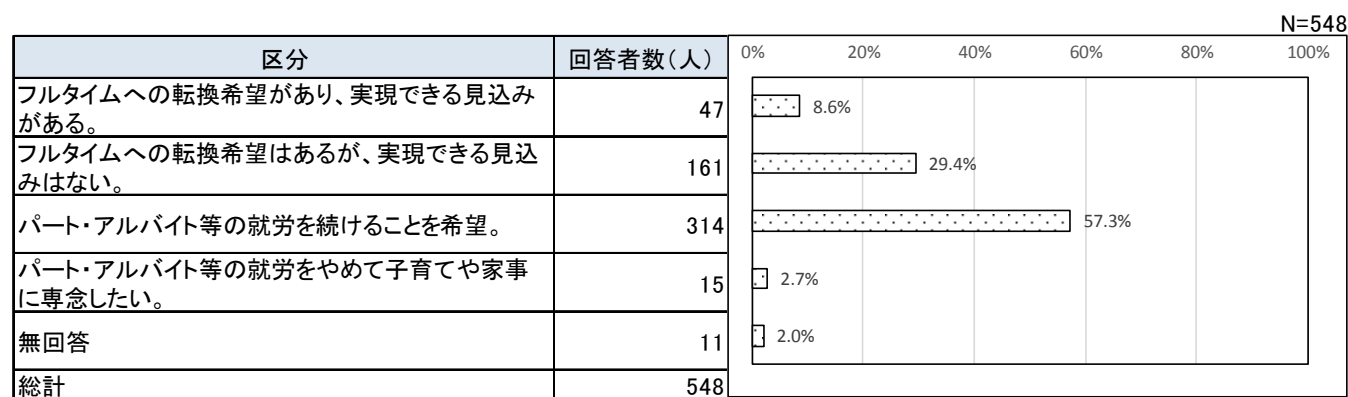


## 帰宅時間



問 8-1 問8で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多く 57.3%となり、現状維持を望んでいることがうかがえる。

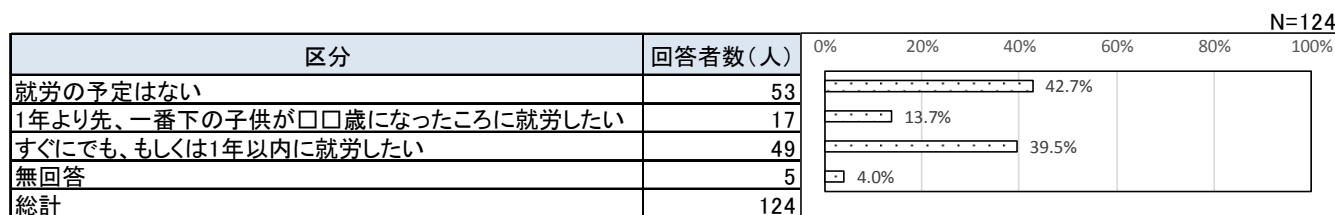


問 8-2 問8で「5」または「6」(就労なし) に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字を記入してください。

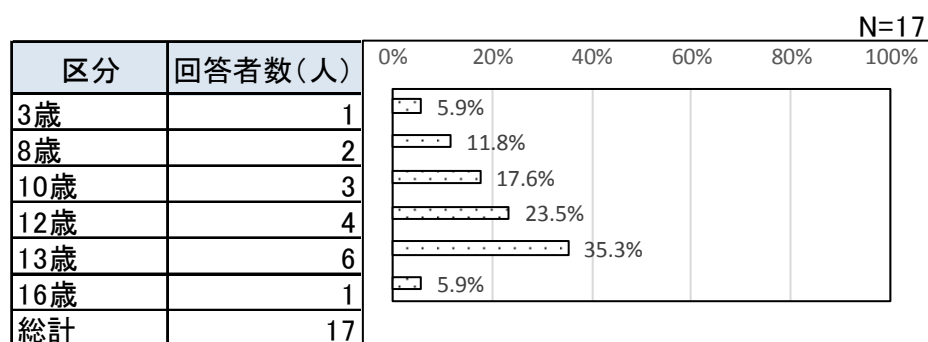
《結果》 「就労予定はない」が42.7%、「就労希望」の回答が合計で53.2%とほぼ半々となった。

就労希望の人で、子ども年齢が13歳になったところに就労したいとの希望が35.3%あり、次いで12歳の23.5%となった。このことから小学生までは子育てに専念したいとの意向がうかがえる。

1年以内に就労を望む母親は、就労形態はパートタイムが75.5%と最も多く、1週当たりの就労日数は5日が65.7%と最多、1日当たりの就労時間では5時間勤務が45.5%で最も多く、「パートタイムで週5日働き1日当たり5時間勤務」を希望する母親が最も多い組み合わせと考えられる。



問8-2-2 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい。



問8-2-3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。

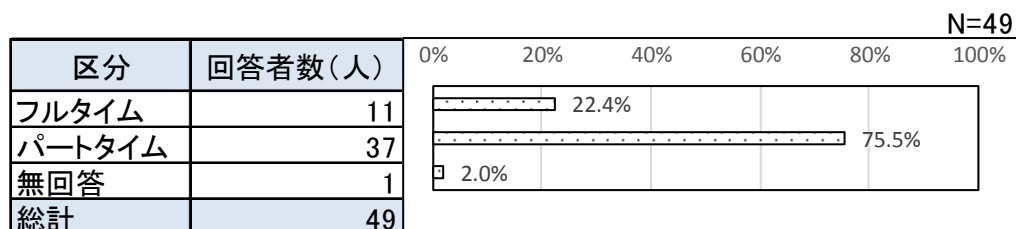
→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

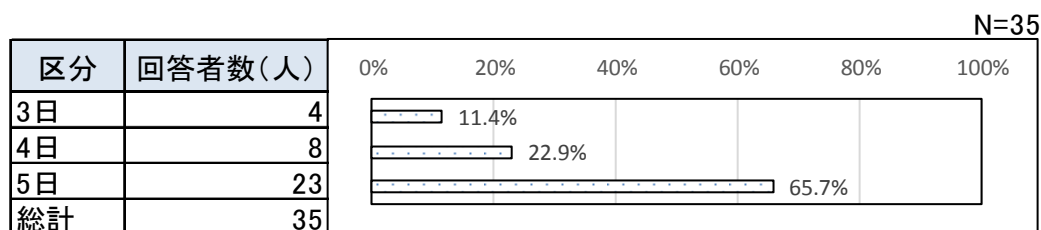
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり  日 1日当たり   時間

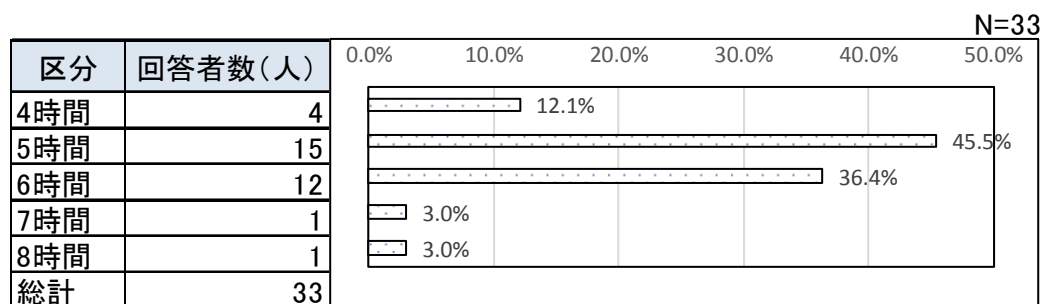
希望する就労形態



1週当たりの就労日数



1日当たりの就労時間



問 9 父親の就労状況と就労時間をお答えください。

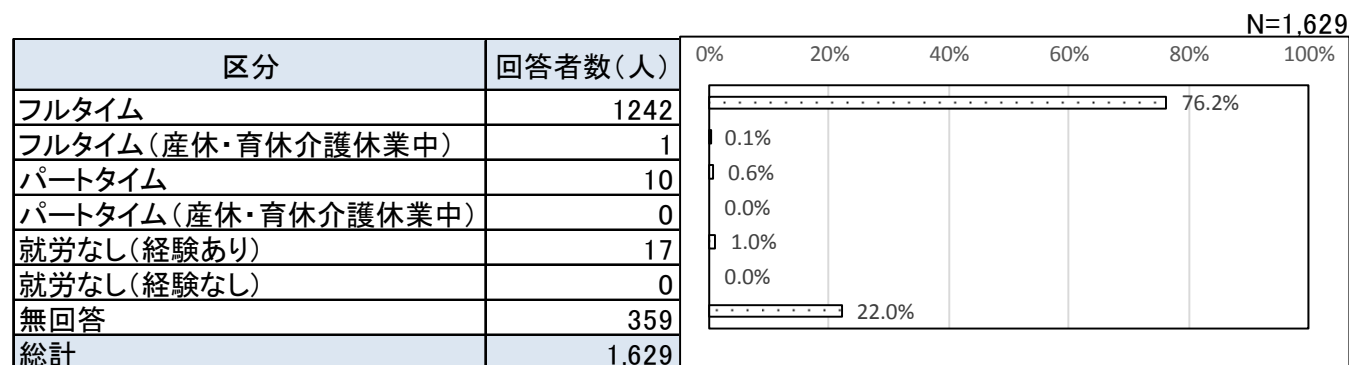
《結果》 父親の就労状況では、フルタイム勤務の回答の合計が 76.3%で最も多かった。次いで無回答が 22.0%となった。これは、母子家庭世帯数を反映したものと考えられる。

1 週当たりの就労日数では、5 日が 52.6%で最も多く、次いで 6 日が 42.0%となった。

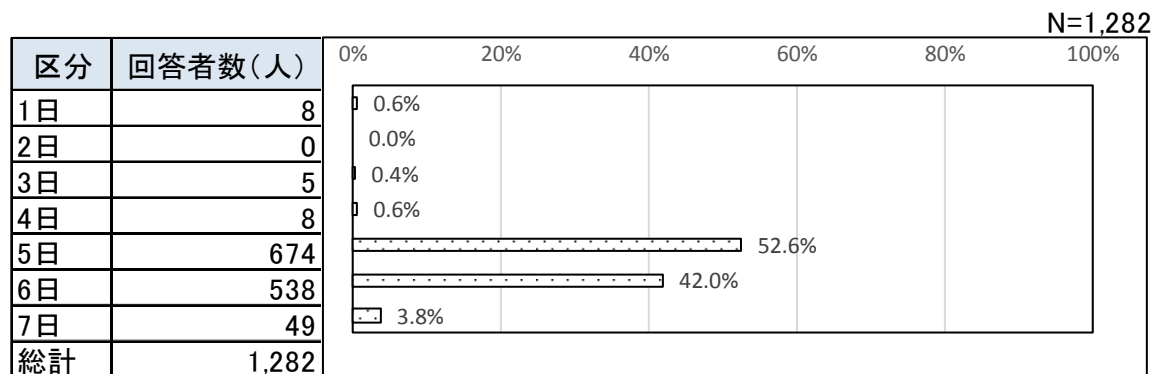
1 日当たりの就労時間は、8 時間が 47.4%と半数近くを占めた。

出勤時間では、7 時台が 52.4%と過半数を占め、次いで 8 時台の 24.2%となった。帰宅時間は、18 時台が 25.8%と最も多く、次いで 19 時台が 22.3%となった。このことから、午前 7～8 時に出勤して 18～19 時に帰宅する組み合わせが多いとみられる。

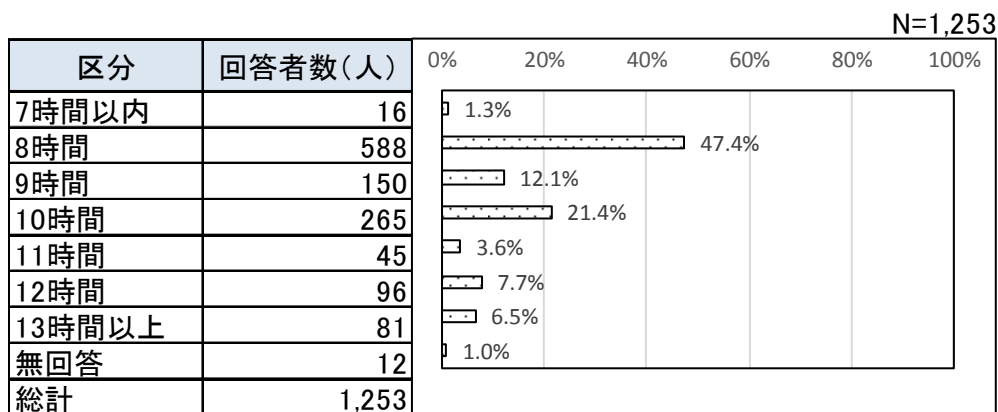
就労状況



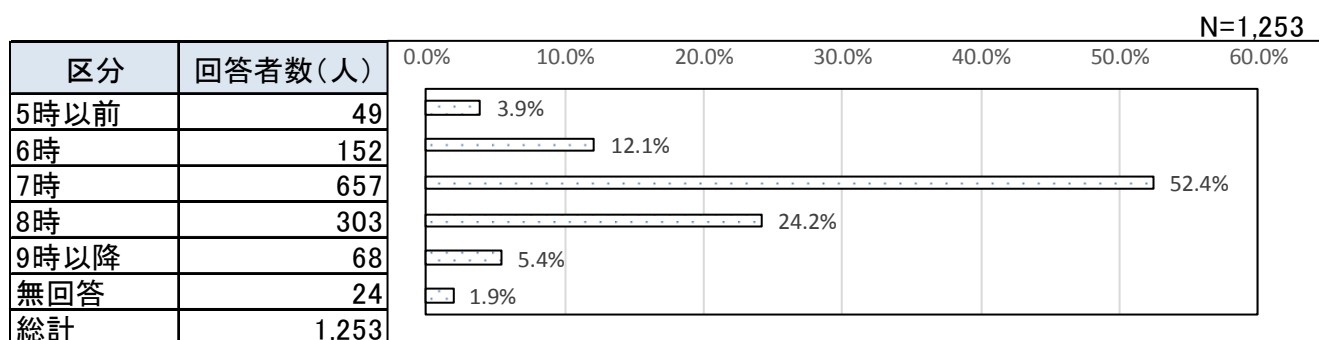
1 週当たりの就労日数



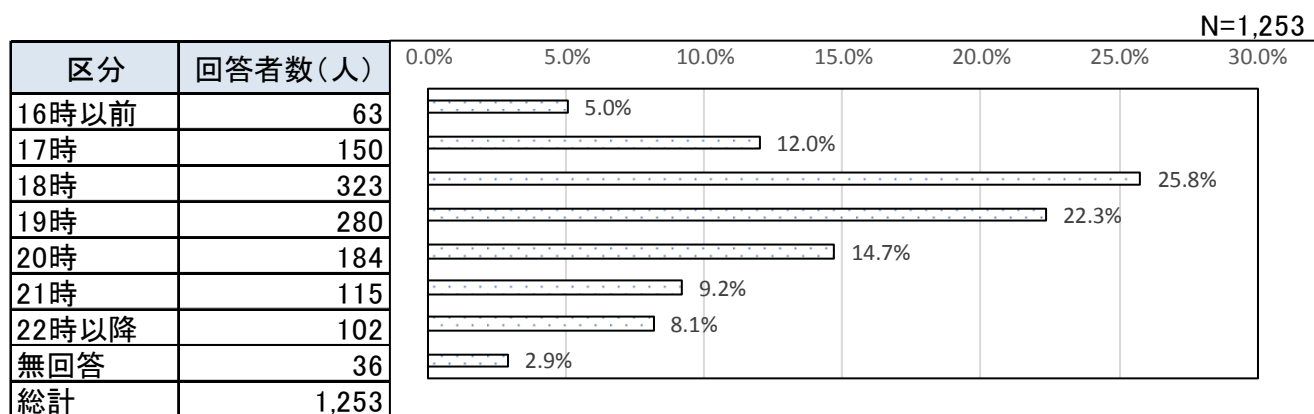
## 1日当たりの就労時間



## 家を出る時間



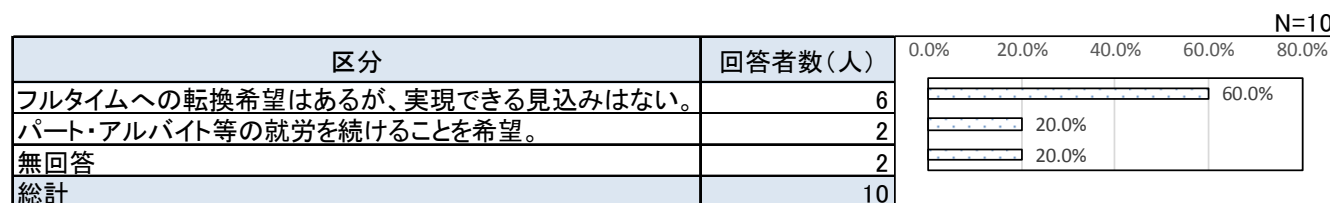
## 帰宅時間





問 9-1 問9で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 フルタイムへの転換希望が 60.0%であった。



問 9-2 問9で「5」または「6」に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください。（数字は1枠に1字）

《結果》 「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が47.1%であった。「1年より先、一番下の子供が□□歳になったところに就労したい」では13歳または18歳と小学校または高校を卒業する時期を希望している。「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の希望者の85.7%がフルタイムを希望している。



問9-2-2. 1年より先、一番下の子供が □□ 歳になったところに就労したい。

就労したい時期

| 区分   | 回答者数(人) | 構成比(%) |
|------|---------|--------|
| 13 歳 | 1       | 50.0   |
| 18 歳 | 1       | 50.0   |
| 総計   | 2       | 100.0  |

問 9-2-3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい。

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

希望する就労形態

| 区分     | 回答者数(人) | 構成比(%) |
|--------|---------|--------|
| フルタイム  | 6       | 85.7   |
| パートタイム | 1       | 14.3   |
| 総計     | 7       | 100.0  |

1週当たりの就労日数および1日当たりの就労時間

| 区分  | 8 時間 | 回答者数(人) |
|-----|------|---------|
| 5 日 | 1    | 1       |
| 総計  | 1    | 1       |

問 10 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

①～⑤の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

《結果》 どの事業も「知っている」との回答は過半数となっているが、過半数が利用していない。今後の利用希望も過半数がないと回答した。事業の利用希望が少ない傾向にある。

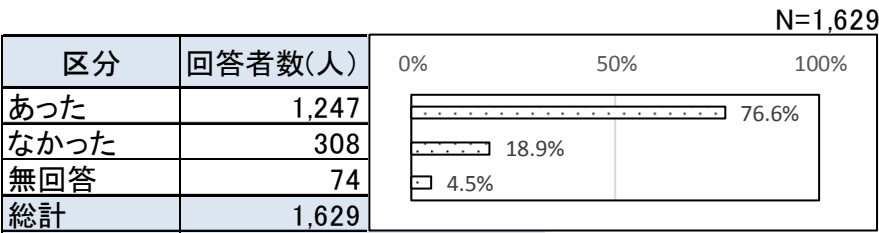
単位：回答者数(人)、構成比 (%)

| N=1,629 |     |         |       |      |        |                  |       |       |        |           |       |       |        |
|---------|-----|---------|-------|------|--------|------------------|-------|-------|--------|-----------|-------|-------|--------|
| 区分      |     | A.知っている |       |      |        | B.これまでに利用したことがある |       |       |        | C.今後利用したい |       |       |        |
|         |     | はい      | いいえ   | 無回答  | 総計     | はい               | いいえ   | 無回答   | 総計     | はい        | いいえ   | 無回答   | 総計     |
| ①       | 回答数 | 1216    | 294   | 119  | 1,629  | 599              | 820   | 210   | 1,629  | 189       | 1042  | 398   | 1,629  |
|         | 構成比 | 74.6%   | 18.0% | 7.3% | 100.0% | 36.8%            | 50.3% | 12.9% | 100.0% | 11.6%     | 64.0% | 24.4% | 100.0% |
| ②       | 回答数 | 1021    | 496   | 112  | 1,629  | 318              | 1072  | 239   | 1,629  | 362       | 885   | 382   | 1,629  |
|         | 構成比 | 62.7%   | 30.4% | 6.9% | 100.0% | 19.5%            | 65.8% | 14.7% | 100.0% | 22.2%     | 54.3% | 23.4% | 100.0% |
| ③       | 回答数 | 1234    | 276   | 119  | 1,629  | 596              | 818   | 215   | 1,629  | 203       | 1022  | 404   | 1,629  |
|         | 構成比 | 75.8%   | 16.9% | 7.3% | 100.0% | 36.6%            | 50.2% | 13.2% | 100.0% | 12.5%     | 62.7% | 24.8% | 100.0% |
| ④       | 回答数 | 1112    | 422   | 95   | 1,629  | 150              | 1238  | 241   | 1,629  | 402       | 853   | 374   | 1,629  |
|         | 構成比 | 68.3%   | 25.9% | 5.8% | 100.0% | 9.2%             | 76.0% | 14.8% | 100.0% | 24.7%     | 52.4% | 23.0% | 100.0% |
| ⑤       | 回答数 | 1217    | 315   | 97   | 1,629  | 418              | 967   | 244   | 1,629  | 377       | 873   | 379   | 1,629  |
|         | 構成比 | 74.7%   | 19.3% | 6.0% | 100.0% | 25.7%            | 59.4% | 15.0% | 100.0% | 23.1%     | 53.6% | 23.3% | 100.0% |

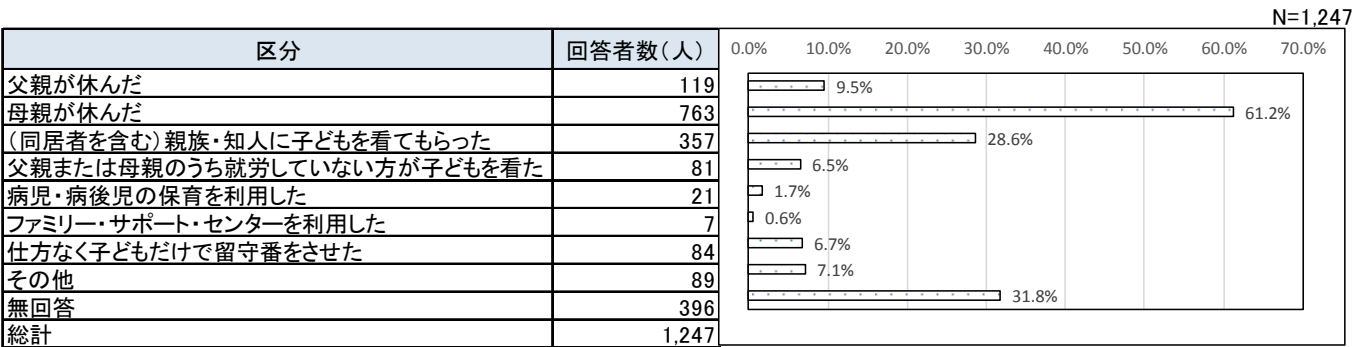
問 11 この1年間に、お子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかったことはありますか。あった場合、行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字で記入してください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は1枠に1字)

《結果》 学校を欠席したことが「あった」は、76.6%であった。その際の対処方法として「母親が休んだ」が61.2%と最も多く、次いで無回答が31.8%、「親族・知人に子どもをみてもらった」が28.6%と続いた。

母親と親族らは、1～3日と短期間休み、子どもをみる傾向にある。



小学校を休んだ際の対処方法



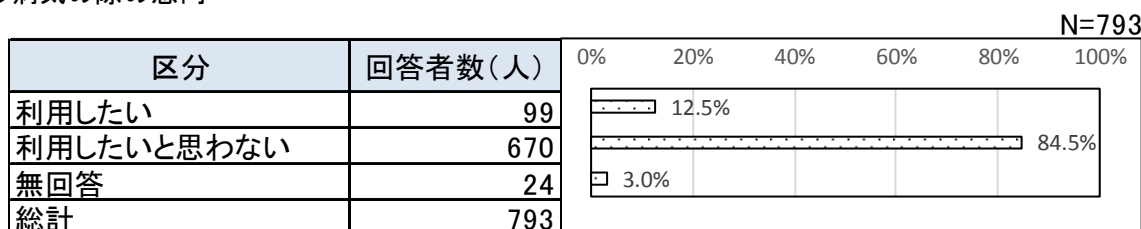
問 11 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 11-1 病気やケガの際、できれば病児・病後児の施設やファミリー・サポート・センターを利用したいと思われましたか。思われた場合は希望延べ日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由について、当てはまる番号・記号すべてに○をつけてください。

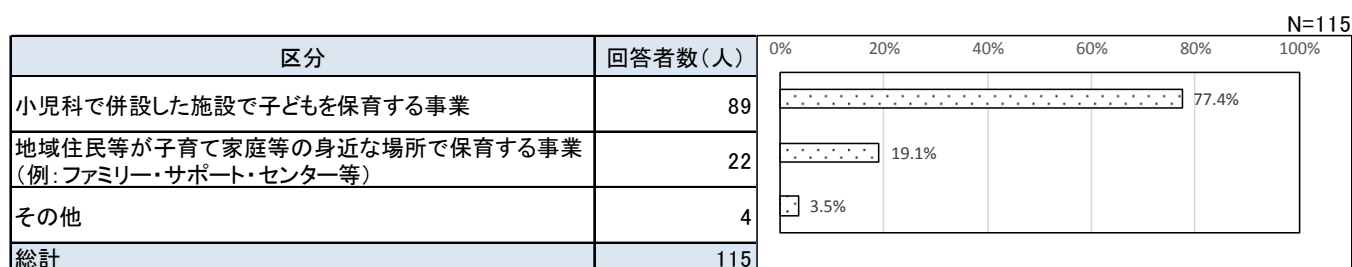
《結果》 病児・病後児の施設やファミリー・サポート・センターを「利用したい」人は、12.5%であった。利用希望の日数は、「10日以上」の24.7%、次いで「1日」・「3日」の22.6%であった。日数については、問11でも1～3日母親らが休んで対応することと同じ傾向にある。希望する事業形態もカゼや病気を意識して、77.4%の人が「小児科併設」を希望している。

一方で、「利用したいと思わない」人が、84.5%であった。その理由として「親が仕事を休んで対応する」が63.7%と最も多く、次いで「他人に看てもらうのは不安」の35.8%となった。問11で「母親が休む」や「親族・知人が看る」が多かった結果を反映している。

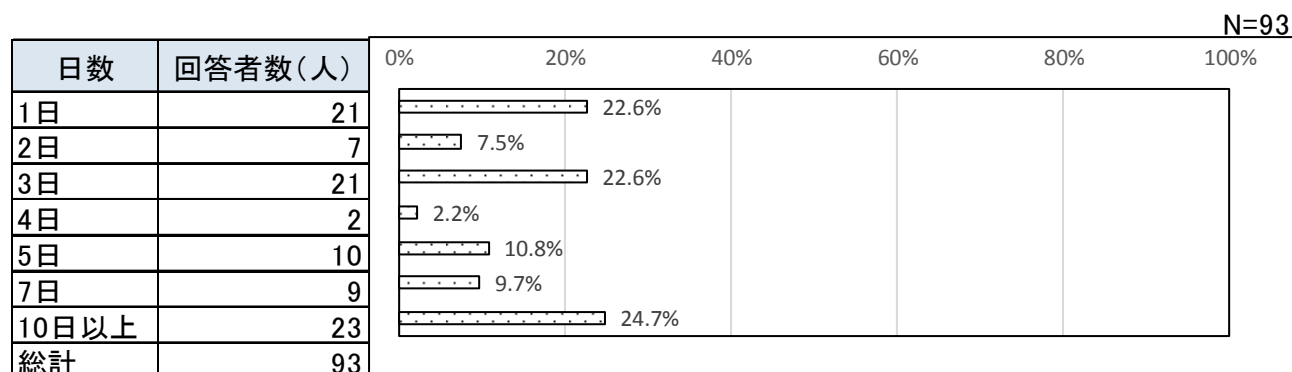
#### 子どもの病気の際の意向



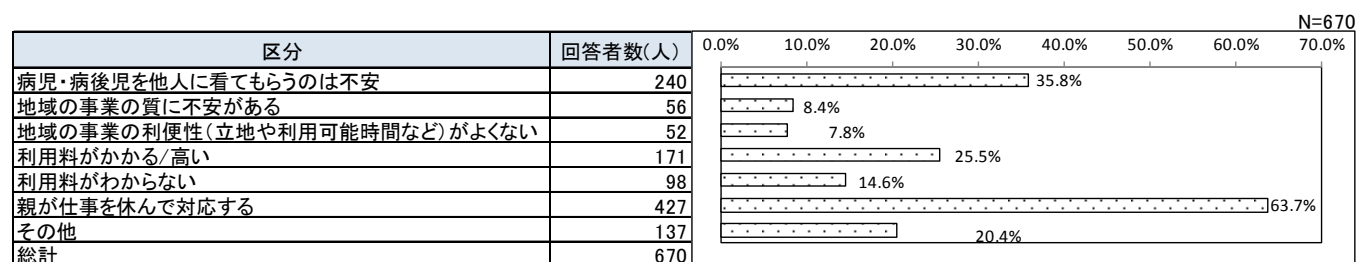
#### 希望する事業形態



#### 希望する事業形態の希望利用日数



## 利用したいと思わなかった理由

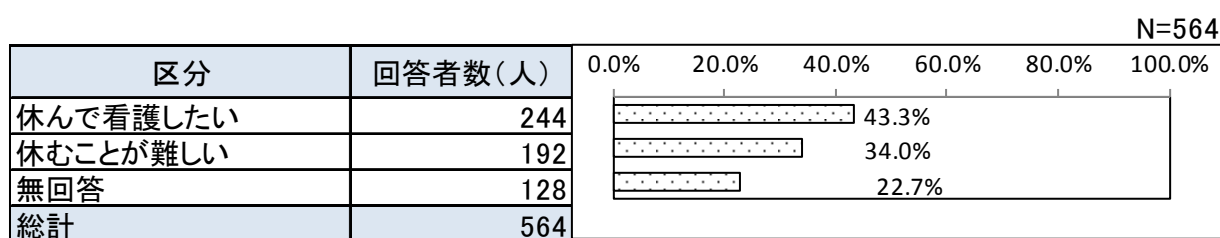


問 11 で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

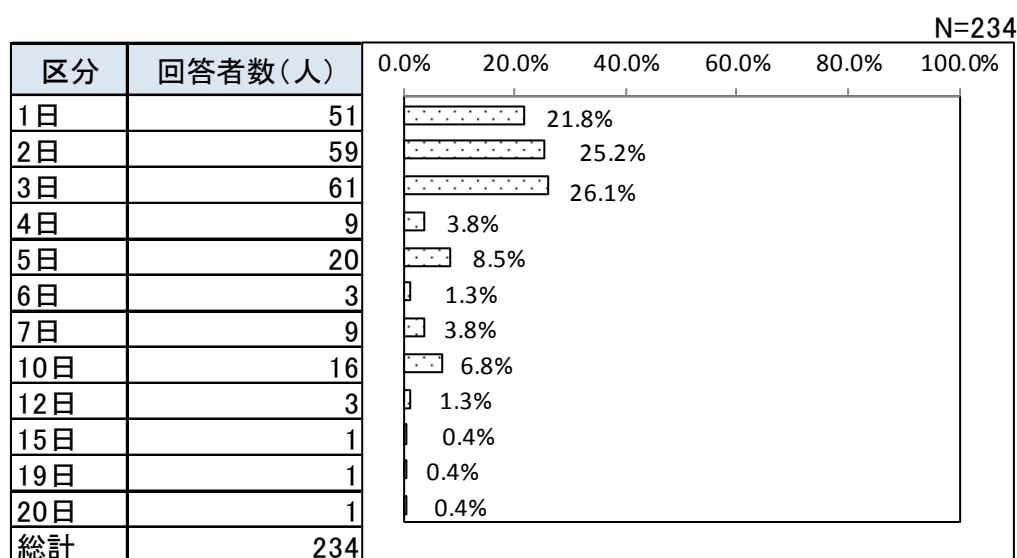
問 11-2 病気やケガの際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。思われた場合は仕事を休んで看護したい希望延べ日数を□内に数字で記入してください。休んで看護することが難しい場合は、その理由に当てはまる番号すべてに○をつけてください。

《結果》 「休み」の希望は、「あり」が43.3%となった。希望日数は、1～3日に希望が集中しており、問11に共通する期間であった。休むことが難しい理由で「子どもの看護を理由に休みが取れない」が42.7%であった。「その他」では、「仕事を休む暇がない」などの意見があった。

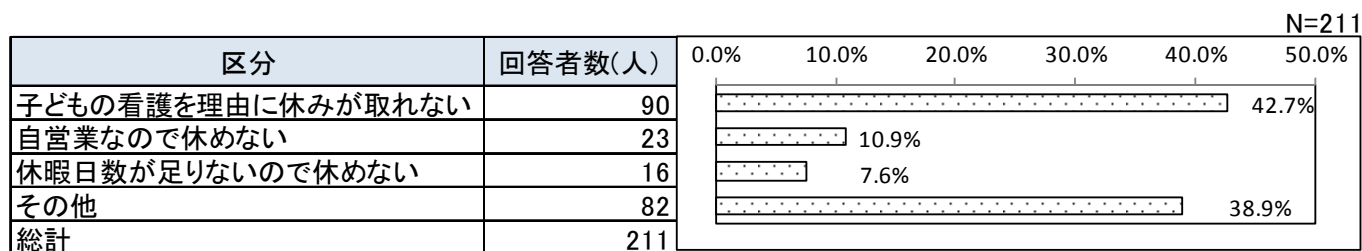
## 仕事を休んで看護する希望の有無



## 仕事を休んで看護する希望日数



## 仕事を休んで看護するのが難しい理由

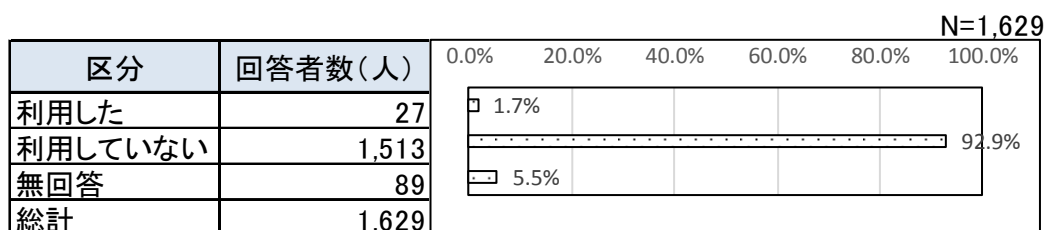


問 12 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。  
ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

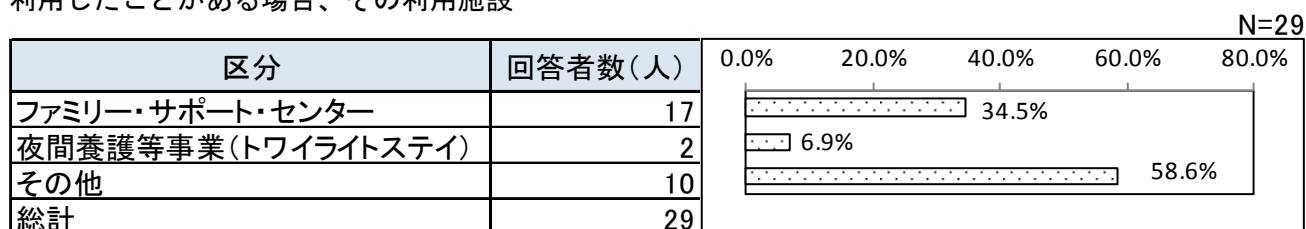
《結果》 「利用した」人は、27人で1.7%しかいなかった。このうち17人がファミリー・サポート・センターを利用している。夜間養護等事業（トワイライトステイ）の利用者は2人とどまった。その利用日数が0日であることから、使った経験を回答したと予想される。

利用しなかった理由として、一番多かったのは「特に利用する必要がない」で83.4%を占めた。「事業の利用方法が分からない」、「利用料」を理由とする回答が、合計24.7%あった。

## 不定期的に利用している事業の有無



## 利用したことがある場合、その利用施設

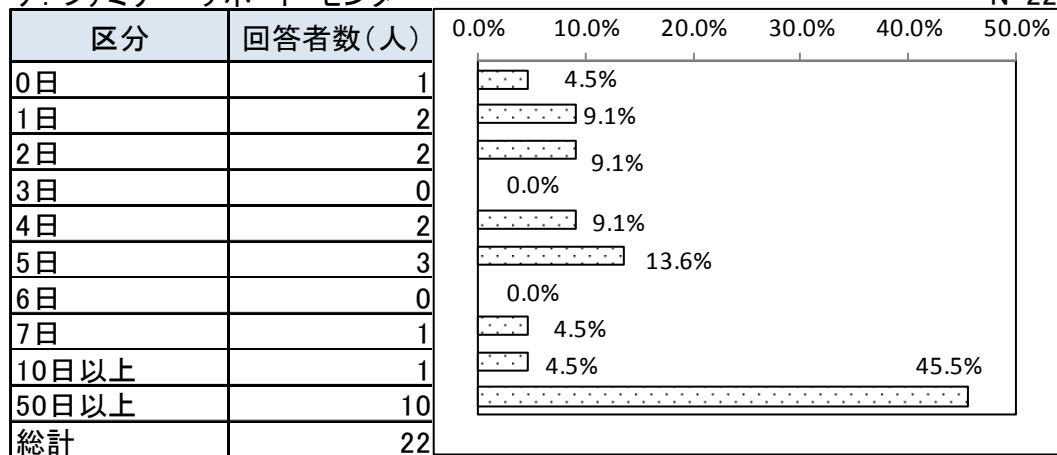


## 利用しなかった理由



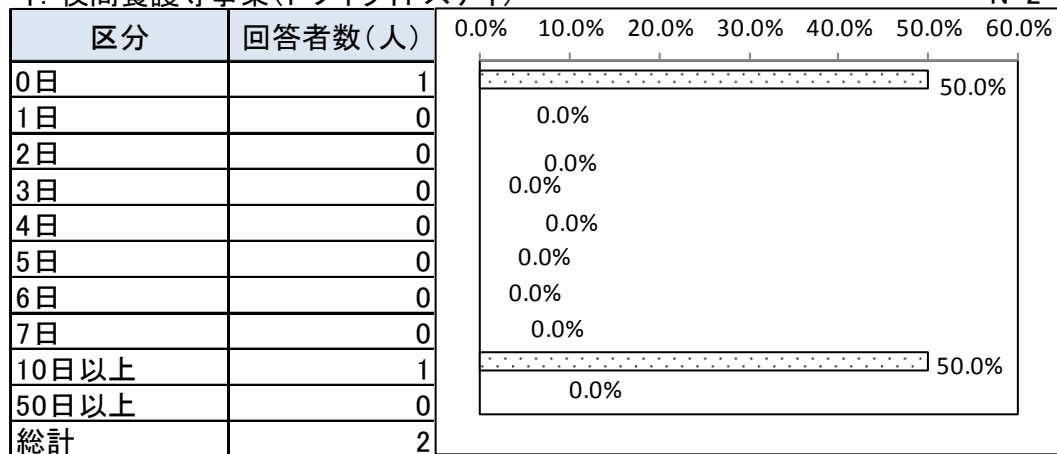
ア. ファミリー・サポート・センター

N=22



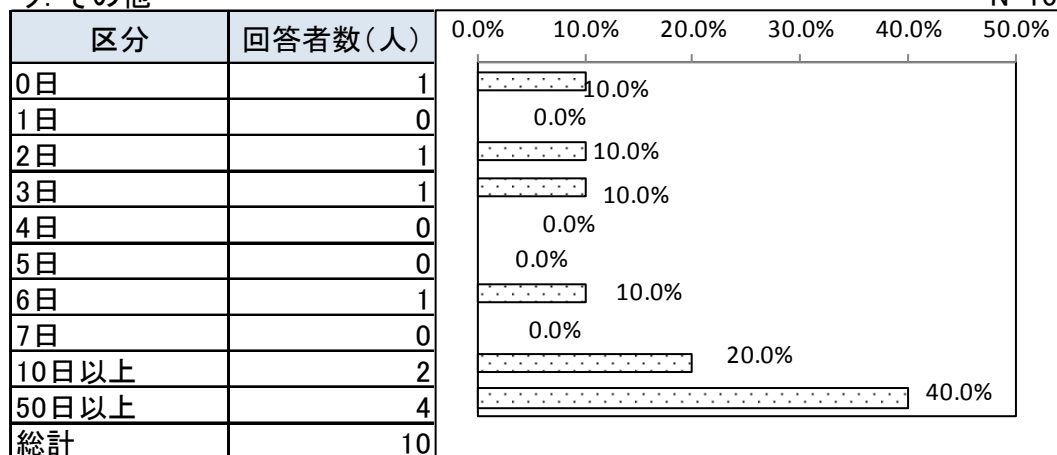
イ. 夜間養護等事業(トワイライトステイ)

N=2



ウ. その他

N=10



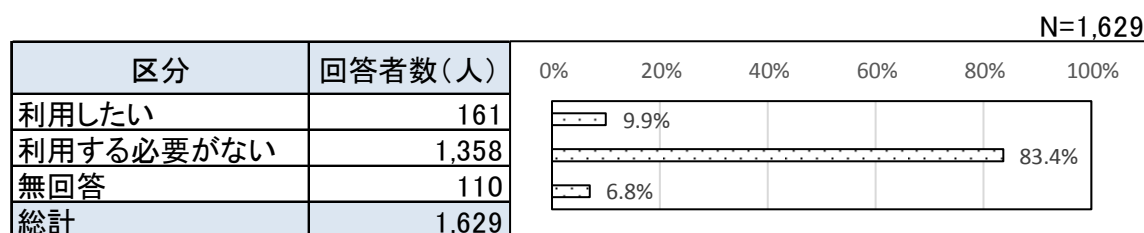
問 13 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、下記の事業を利用したいと思うかどうかお答えください。なお、ある場合は、当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間の希望か実際にしたものか□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

事業の利用には、一定の利用料金がかかります。

《結果》 問12では利用した人が27人（1.7%）であったが、本問では「利用したい」との回答が161人、9.9%だった。

利用する目的として、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が81人、42.0%と最も多かった。その場合の利用日数では、1～5日までの短期間の利用との回答が60%を超えたが、10日以上利用する人もいた。

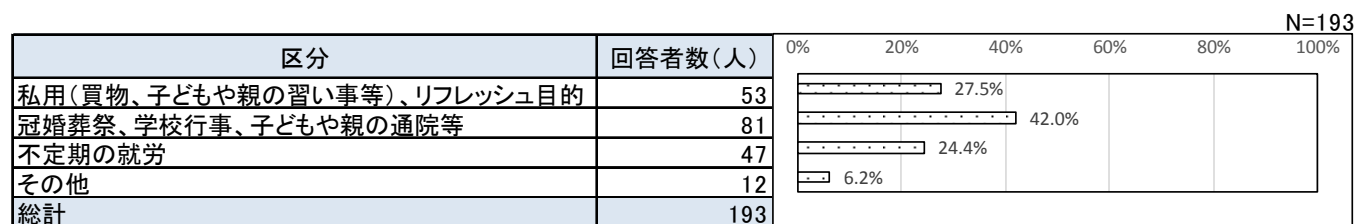
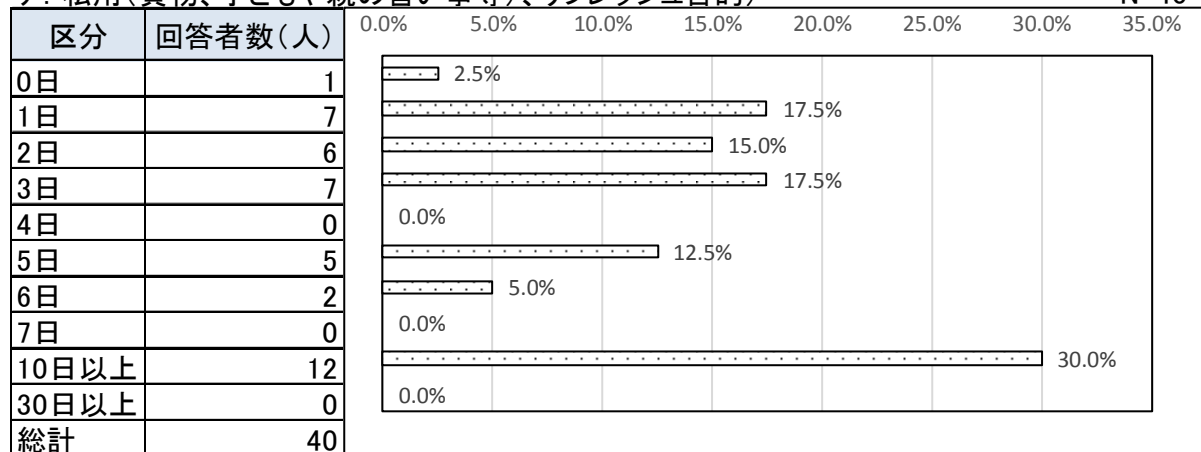
#### 不定期に事業を利用する希望の有無



#### 利用する目的

#### 利用する場合の利用日数

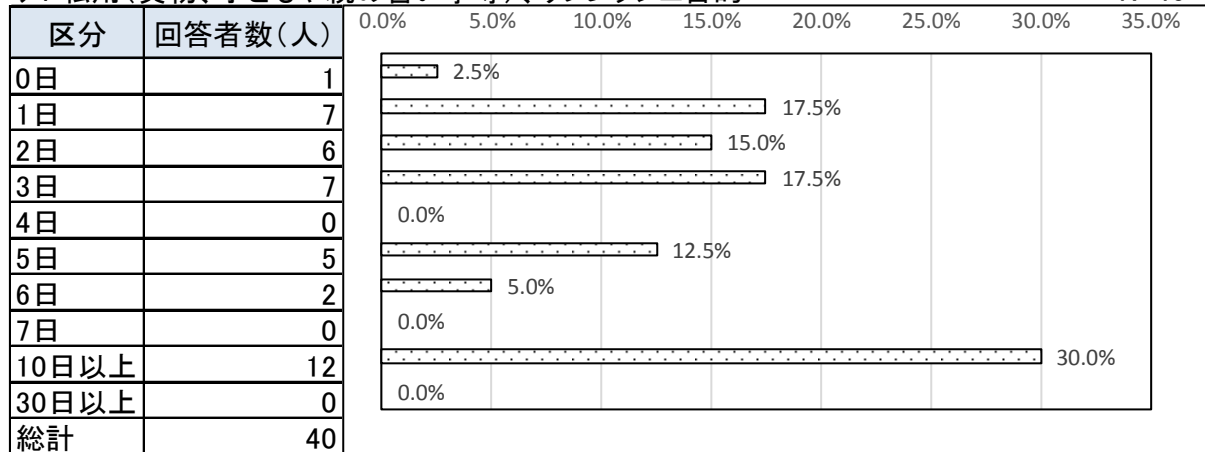
##### ア. 私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的)



## 利用する場合の利用日数

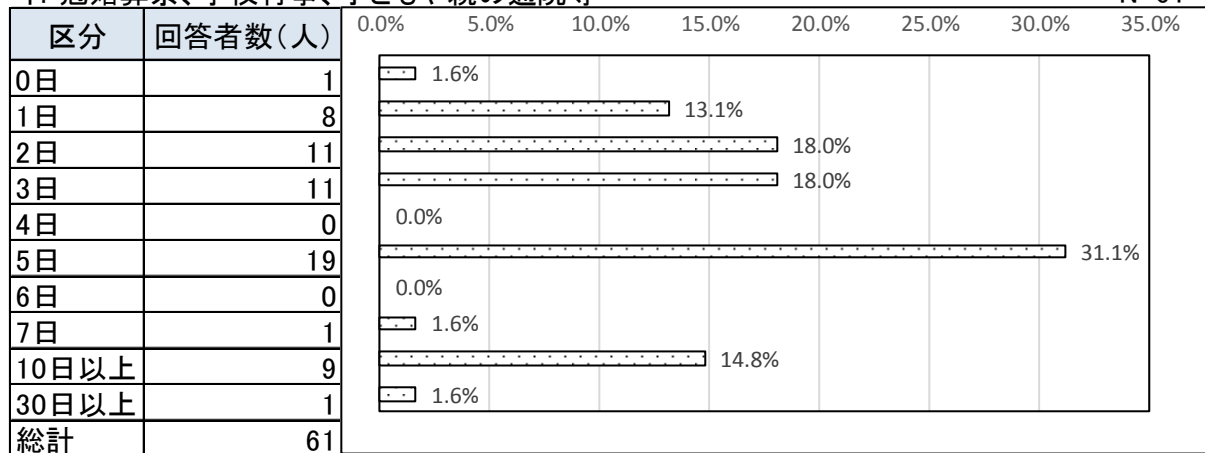
### ア. 私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的

N=40



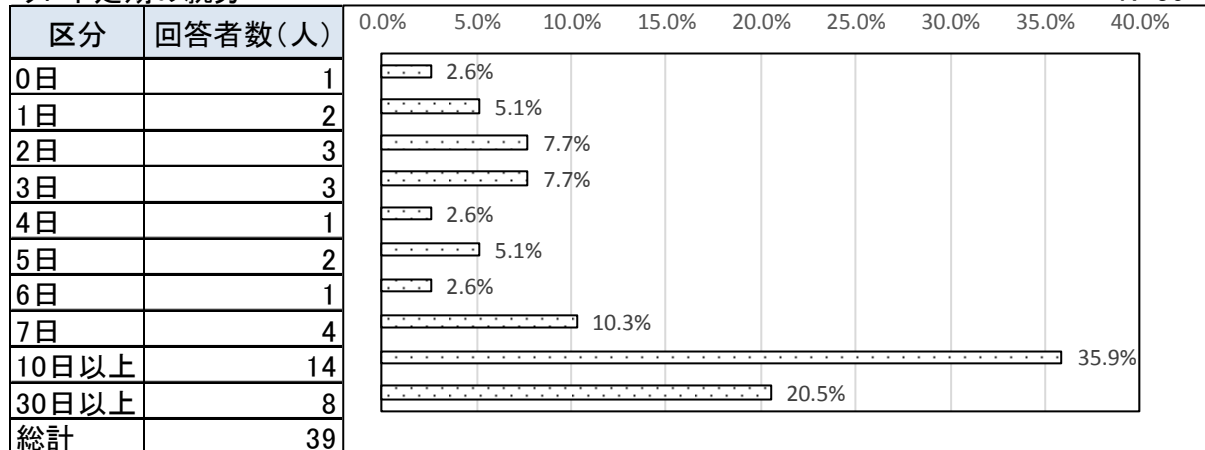
### イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等

N=61



### ウ. 不定期の就労

N=39



## 利用したい場合の希望する事業

N=91

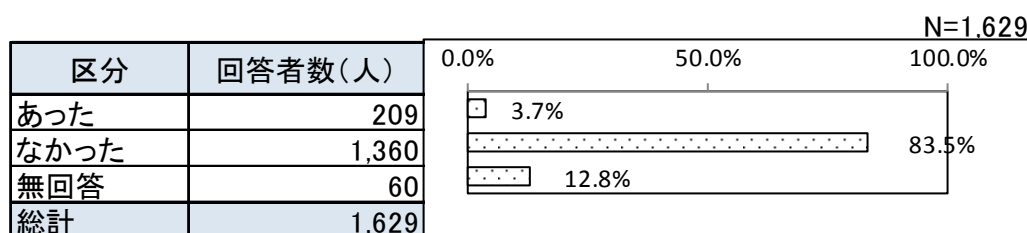




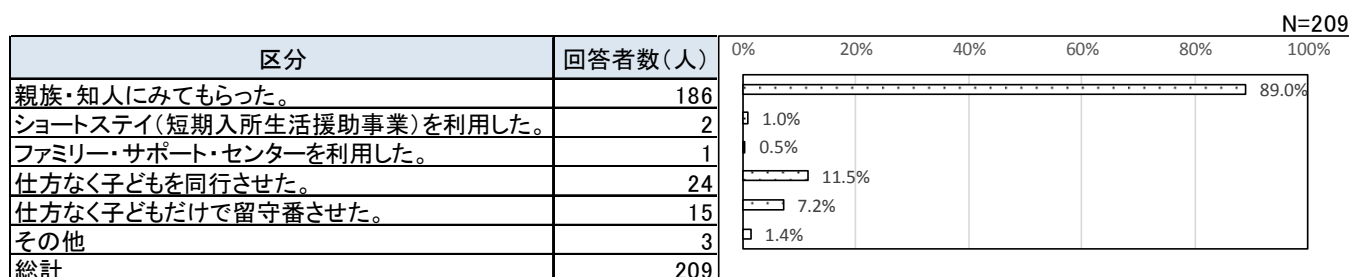
問 14 この1年間に保護者の用事（冠婚葬祭、家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）  
 あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を□内に数字で記入してください。

《結果》 「あった」が3.7%なのに対し、「なかった」は83.5%と圧倒的に多かった。「あった」のうち80.5%は親族・知人にみてもらっており、ショートステイやファミリー・サポート・センターを利用した人は合わせて1.3%しかいなかった。制度があるにもかかわらず、「仕方なく」子どもを同行させたり、留守番させたりする人が16.9%いる。

#### 子どもを泊まりがけで家族以外に預けた経験の有無

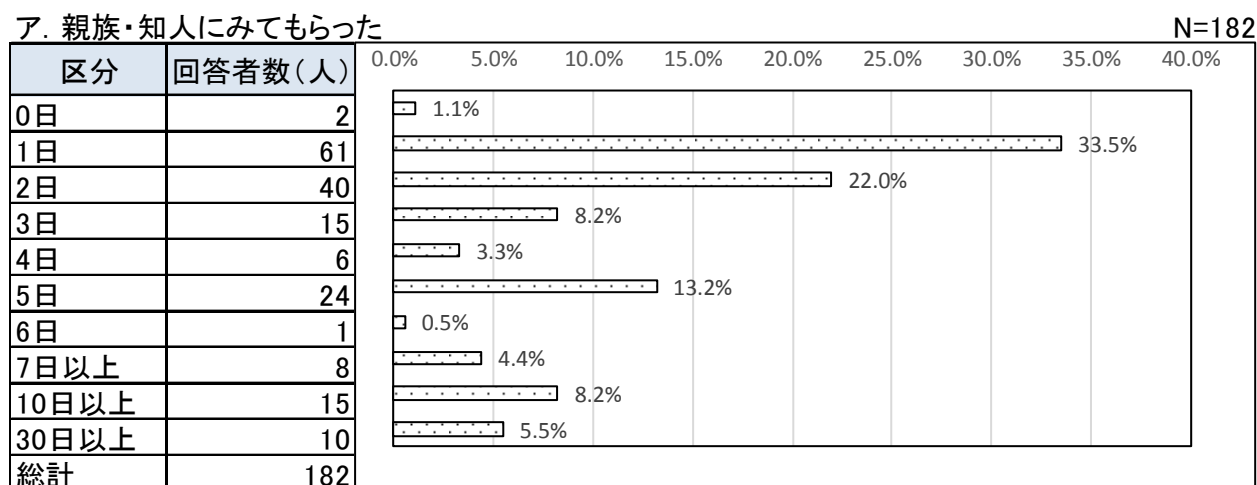


#### あった場合、この1年間の対処方法



#### 対処方法別の利用日数

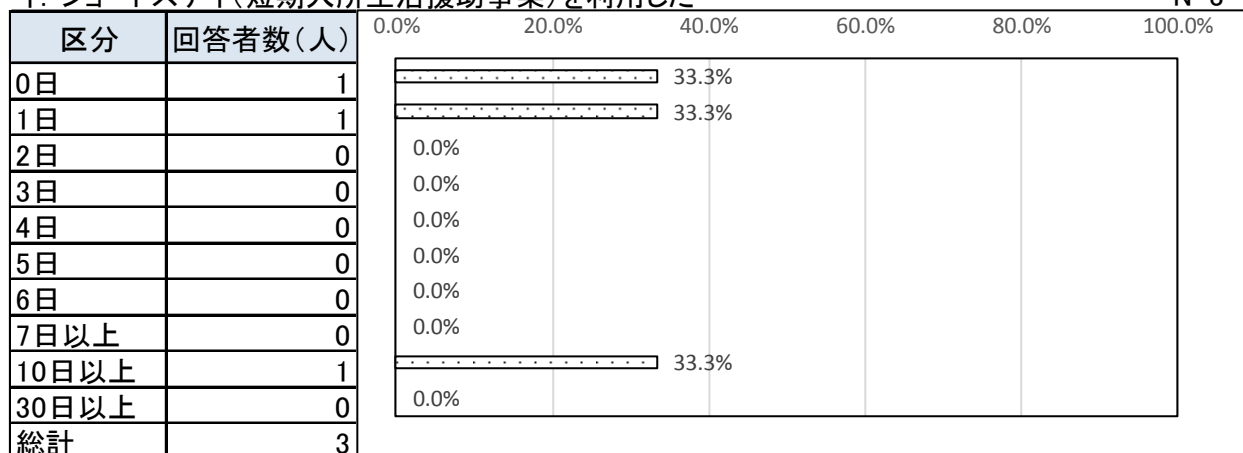
##### ア. 親族・知人にみてもらった



対処方法別の利用日数

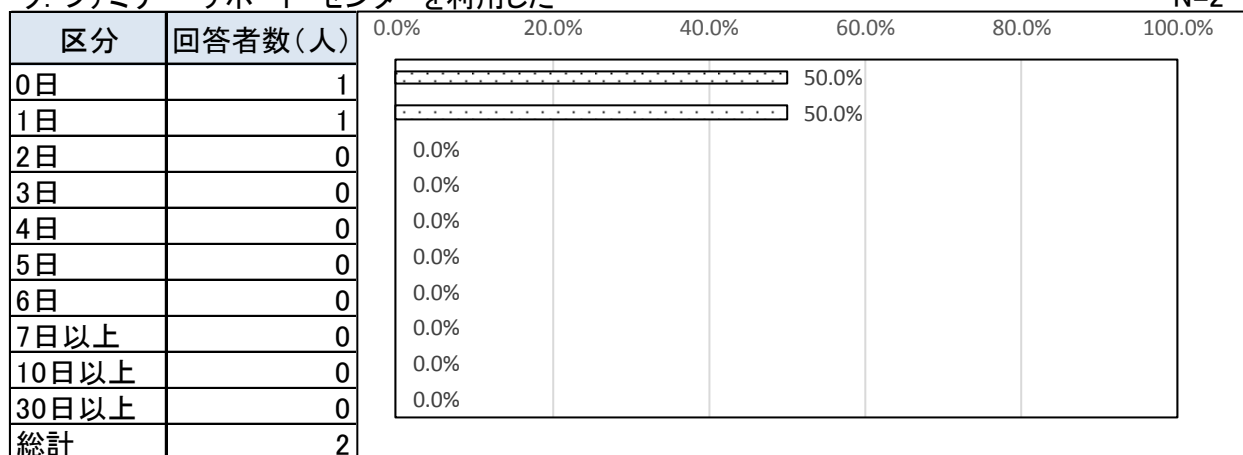
イ. ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用した

N=3



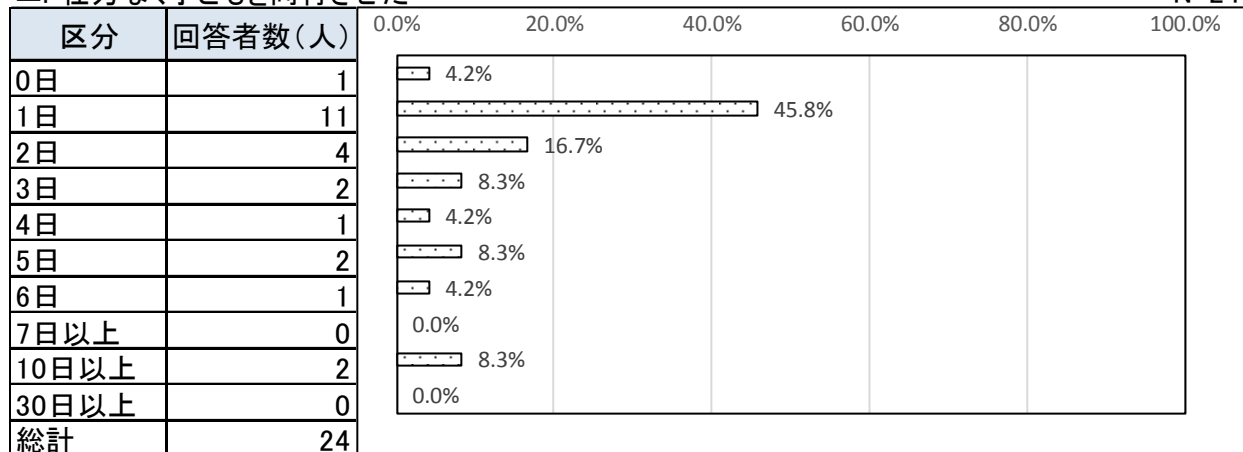
ウ. ファミリー・サポート・センターを利用した

N=2



エ. 仕方なく子どもを同行させた

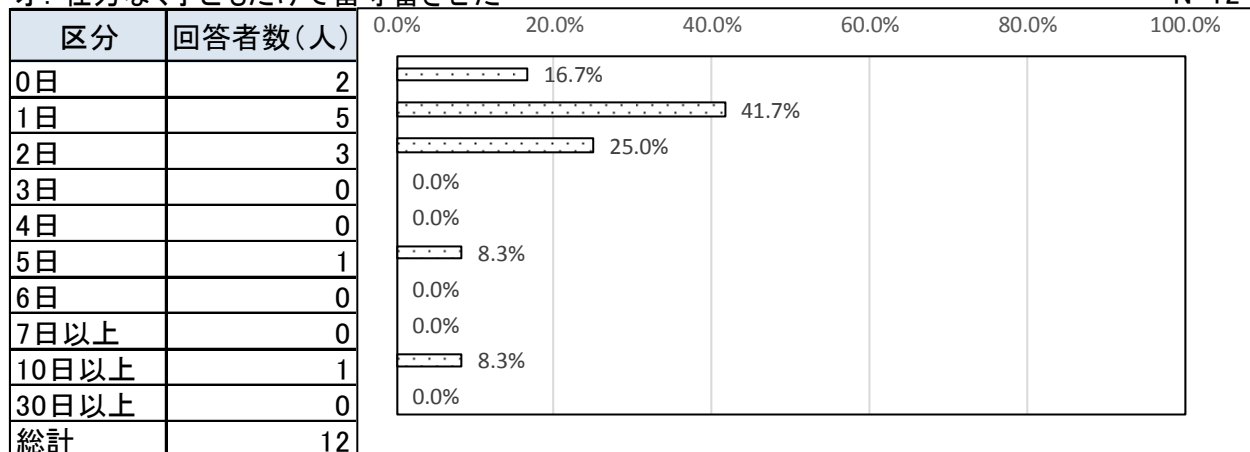
N=24



対処方法別の利用日数

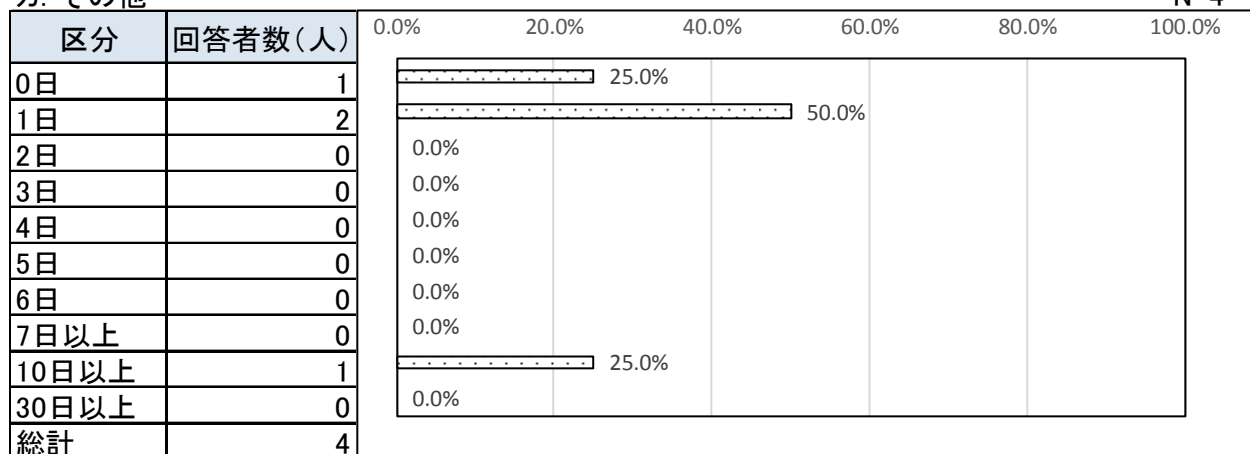
オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた

N=12



カ. その他

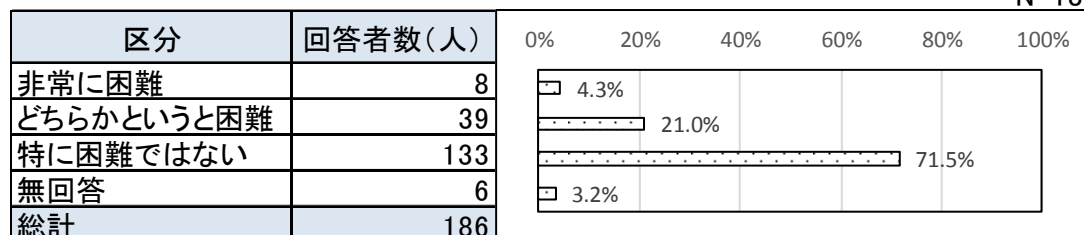
N=4



問 14-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

《結果》 「特に困難ではない」が71.5%と過半数となった。加賀市では、親族・知人に預けやすい環境にあることが分かる。

N=186

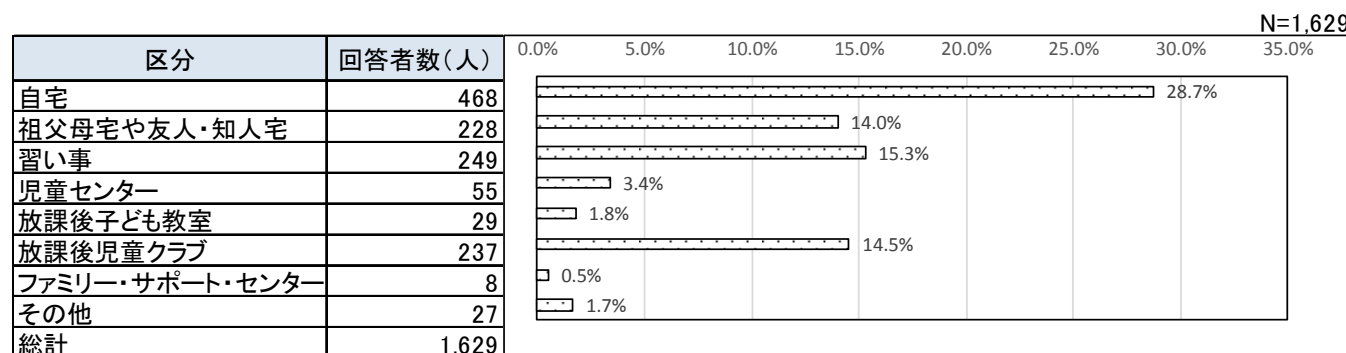


問 15 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごしていましたか。当てはまる番号すべてに〇をつけ、それぞれの週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

また、「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用する時間帯も□内に数字で記入してください。時間は（例）09時～18時のように24時間制で記入してください。

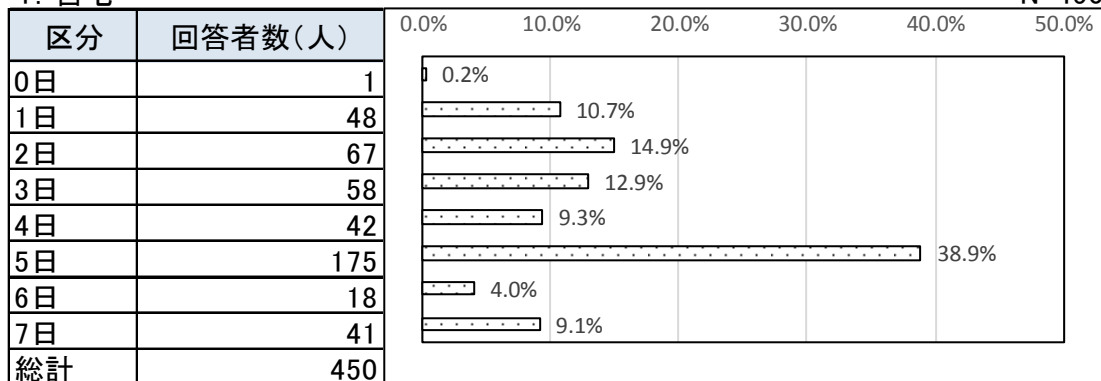
《結果》 放課後の過ごし方として「自宅」が36.0%と最も多く、次に「習い事」が19.1%だった。児童センターからファミリー・サポート・センターまでのいわゆる事業を選択した回答者は、合計で25.2%であった。放課後児童クラブの利用時間は、17時から18時に集中しており、就労している母親の帰宅時間と符合している。

## 子どもの過ごす場所

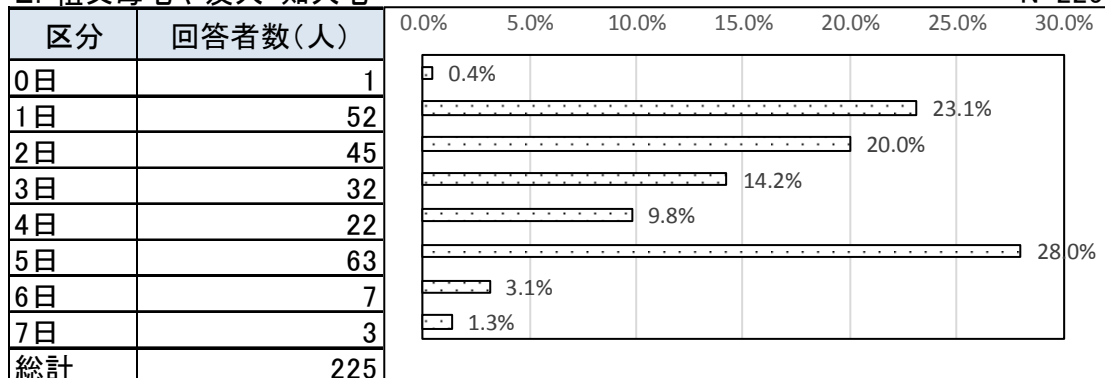


## 過ごす場所の週当たりの日数及び時間

### 1. 自宅



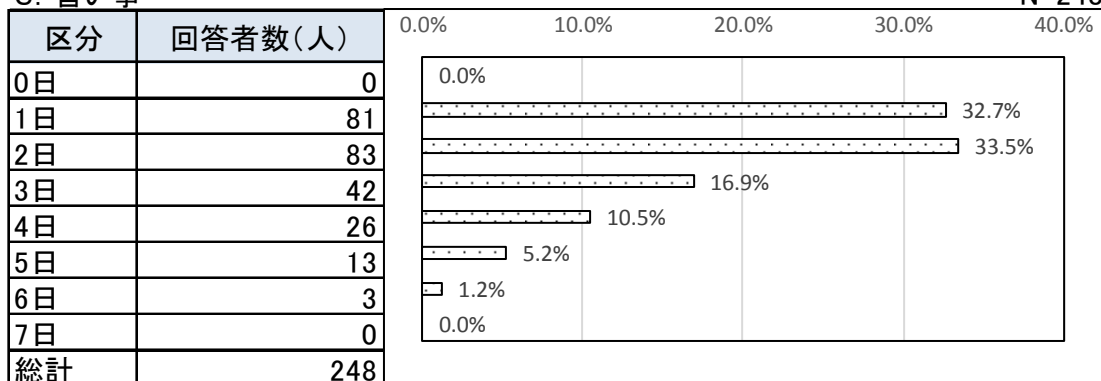
### 2. 祖父母宅や友人・知人宅



過ごす場所の1週当たりの日数及び時間

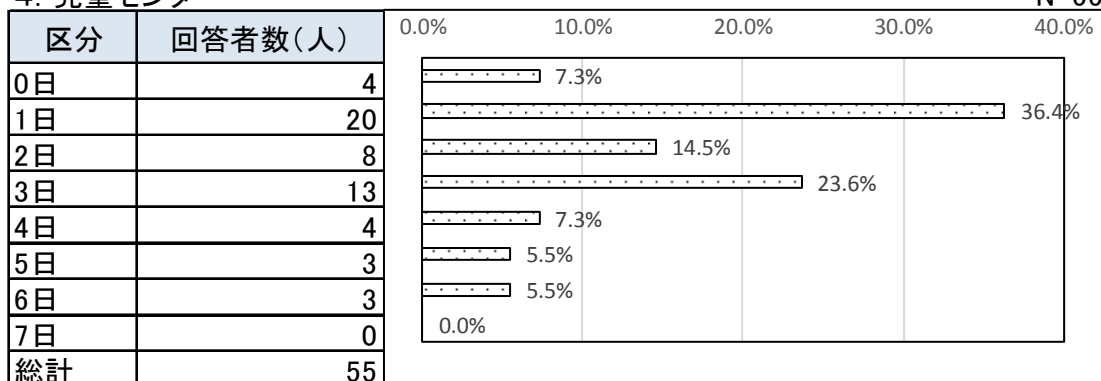
3. 習い事

N=248



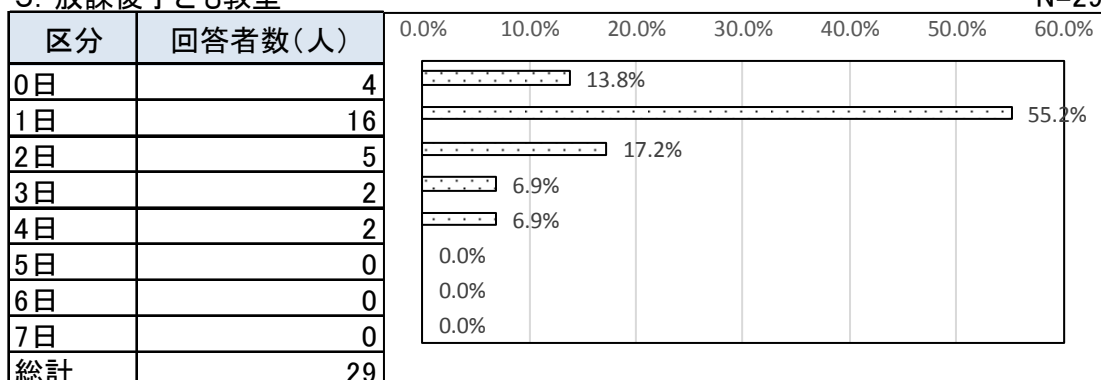
4. 児童センター

N=55



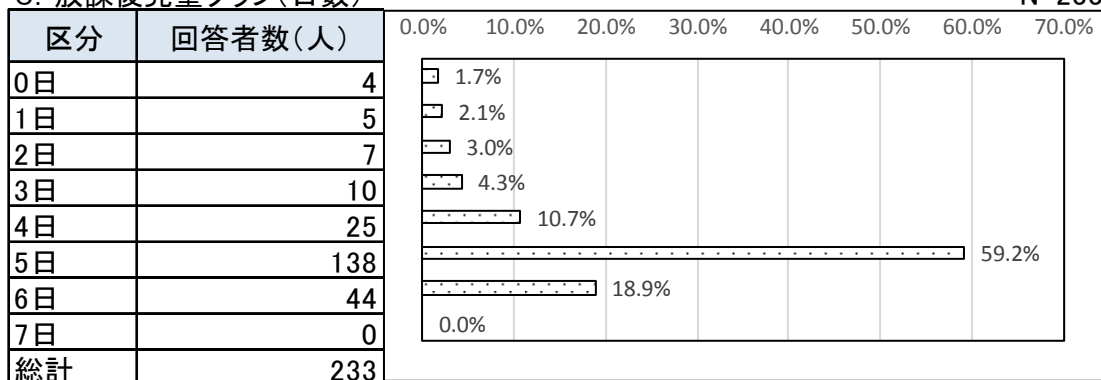
5. 放課後子ども教室

N=29



6. 放課後児童クラブ(日数)

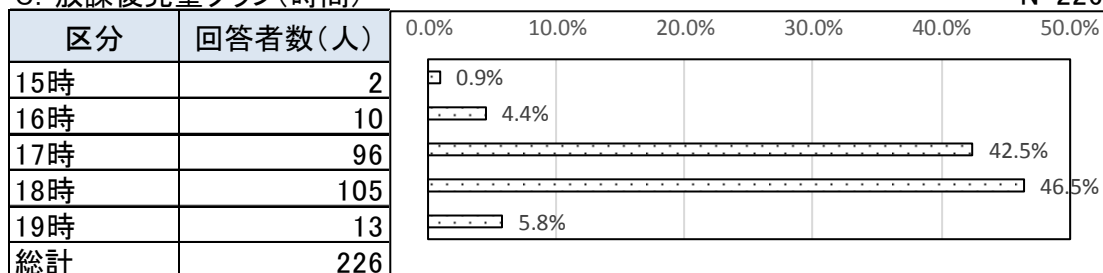
N=233



過ごす場所の1週当たりの日数及び時間

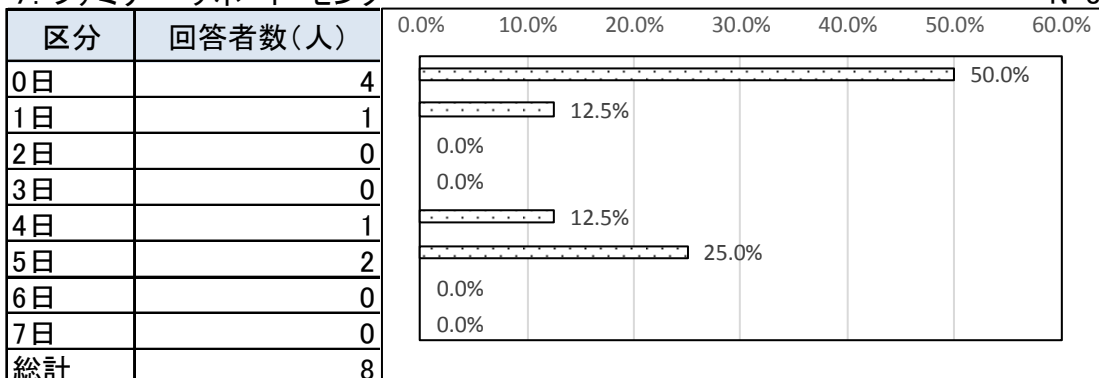
6. 放課後児童クラブ(時間)

N=226



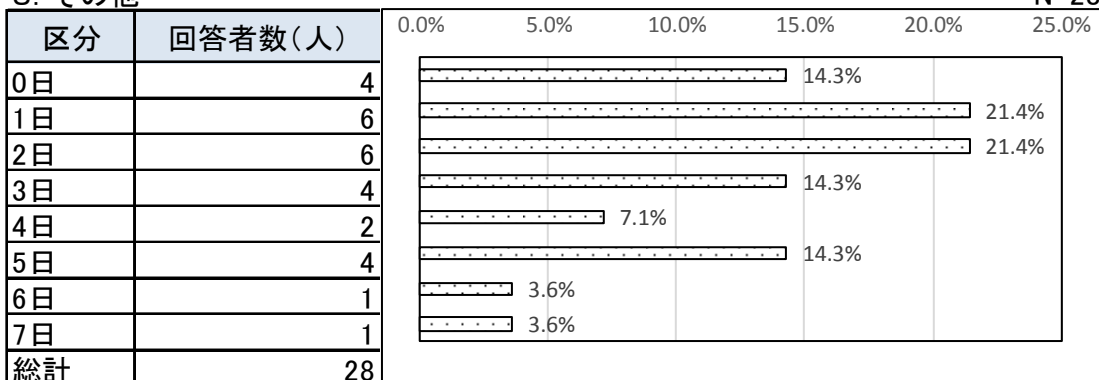
7. ファミリー・サポート・センター

N=8



8. その他

N=28



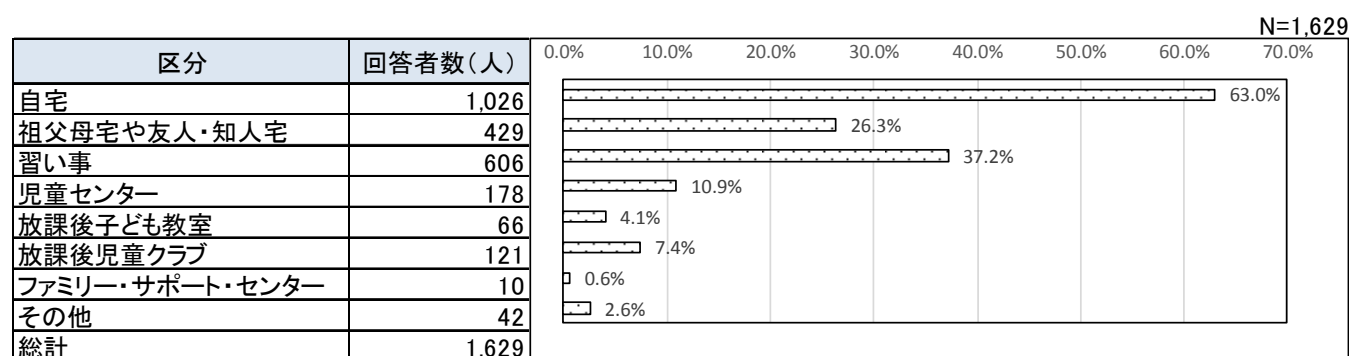
問 16 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに〇をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を□内に数字で記入してください。

また、「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字で記入してください。時間は（例）09時～18時のように24時間制で記入してください。（数字は1枠に1字）

《結果》 問15が小学校低学年（1～3年生）なのに対し、本問は高学年（4～6年生）で、高学年でも放課後を過ごす場所が一番多いのは自宅の63.0%だった。

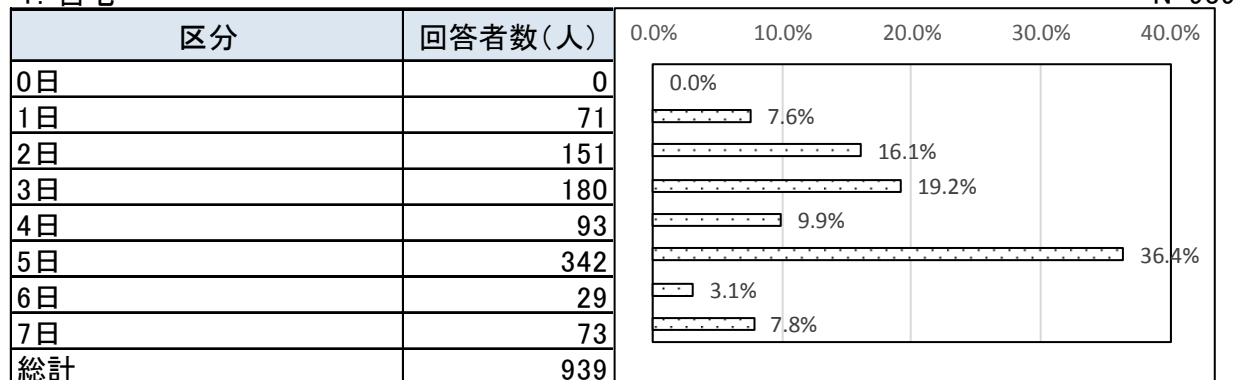
高学年になると「放課後児童クラブ」の利用が低学年と比較すると7.4ポイント減った。減った分は、主に「自宅」や「習い事」へ流れる傾向にあるようだ。

子どもを過ごさせたい場所

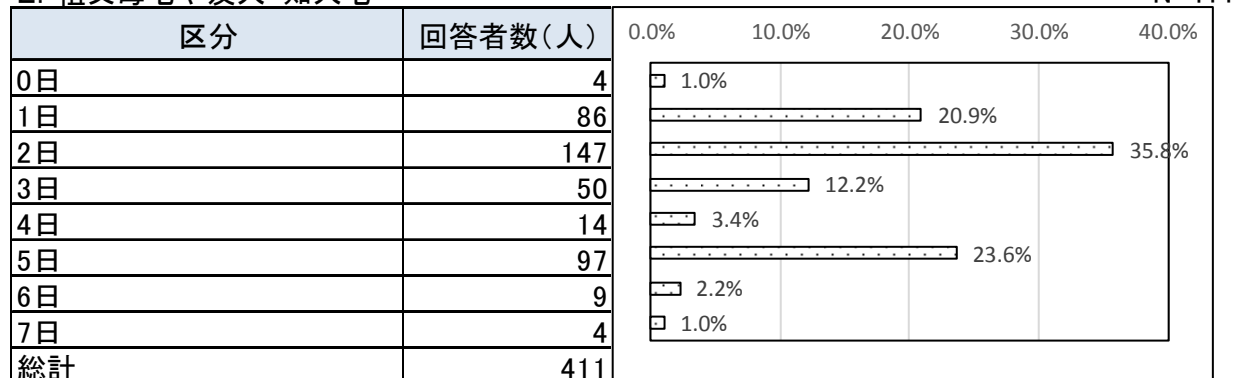


過ごす場所の週当たりの日数及び時間

#### 1. 自宅



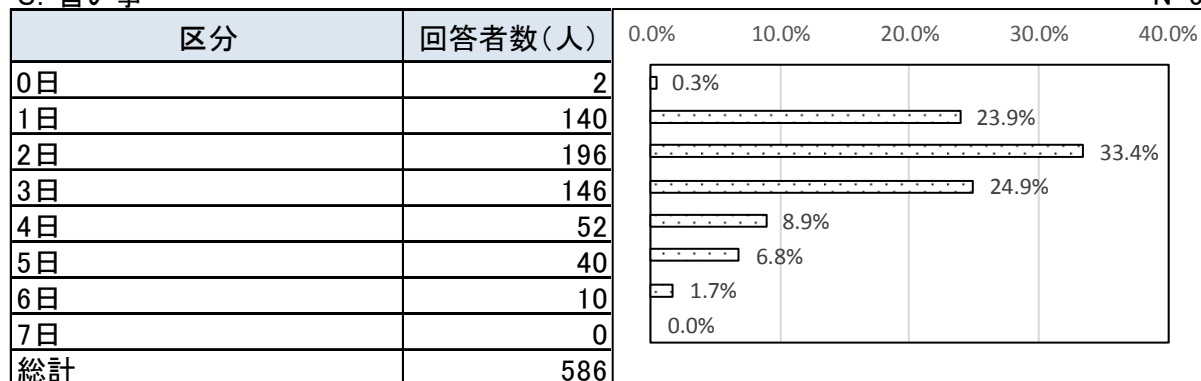
#### 2. 祖父母宅や友人・知人宅



過ごす場所の1週当たりの日数及び時間

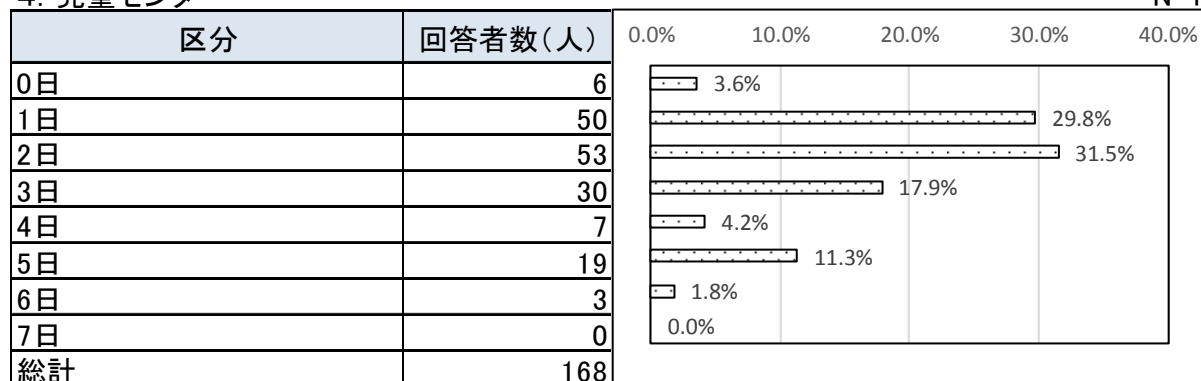
3. 習い事

N=586



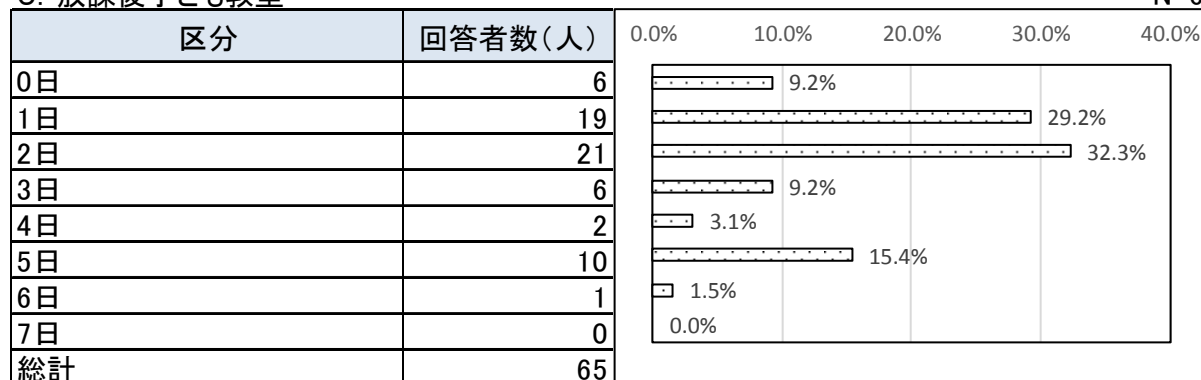
4. 児童センター

N=168



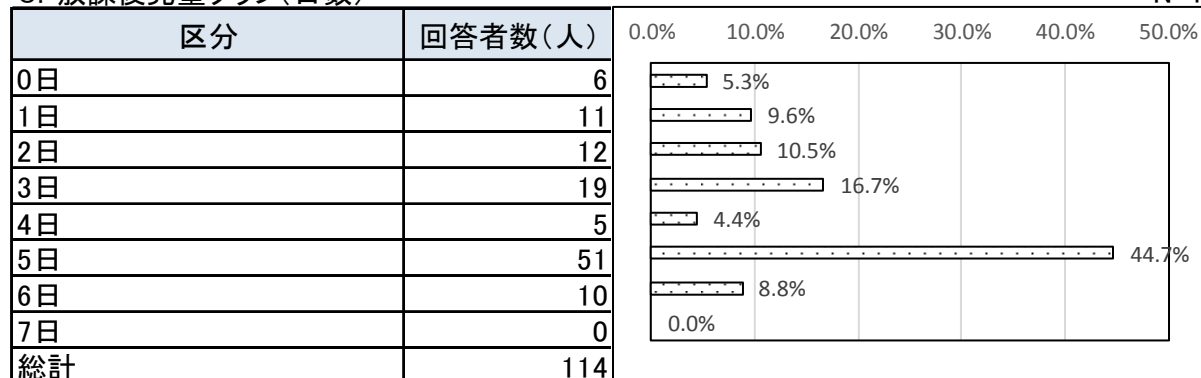
5. 放課後子ども教室

N=65



6. 放課後児童クラブ(日数)

N=114

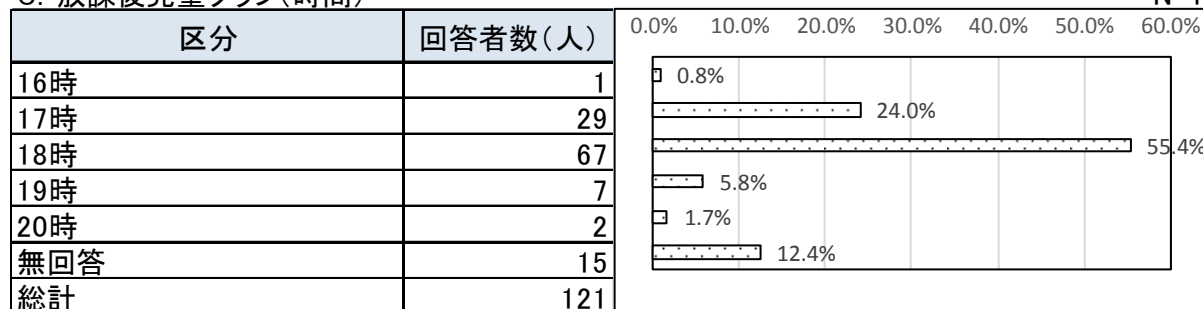




過ごす場所の1週当たりの日数及び時間

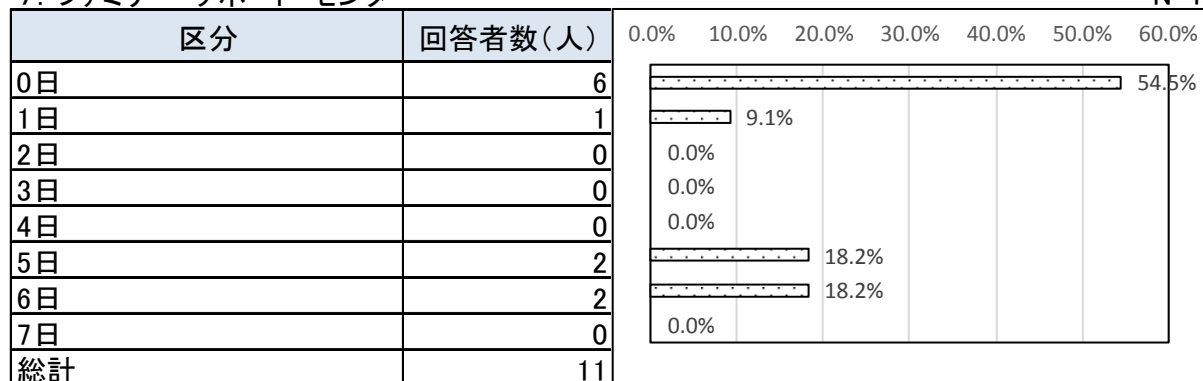
6. 放課後児童クラブ(時間)

N=121



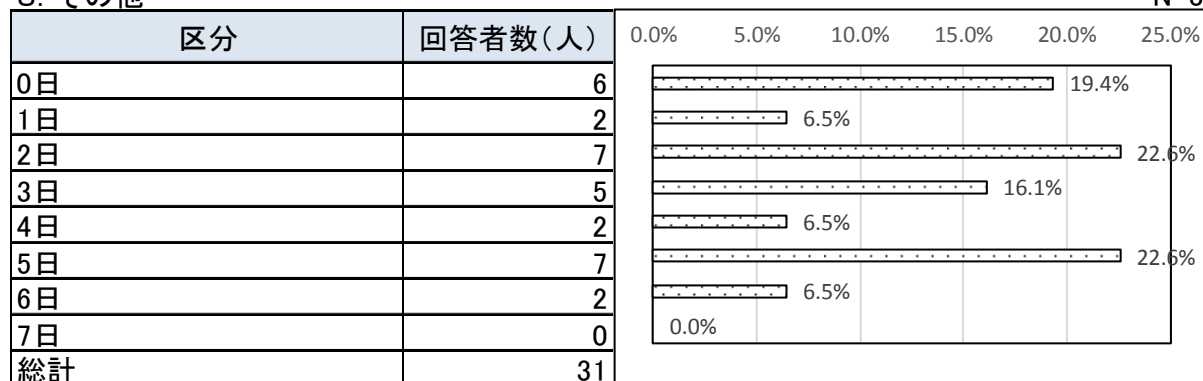
7. ファミリー・サポート・センター

N=11



8. その他

N=31

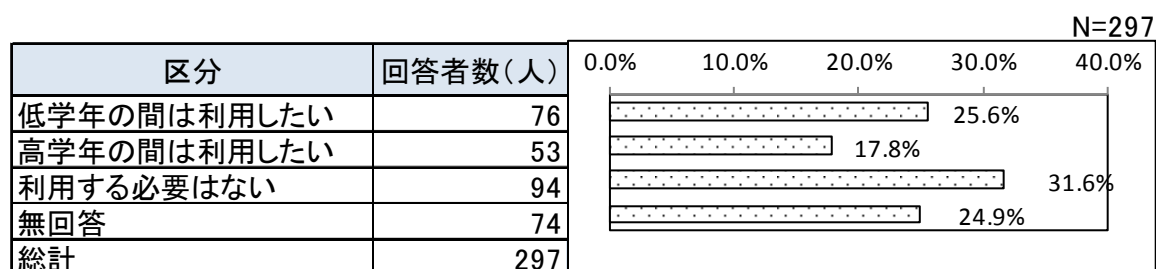


問 17 問15または問16で「6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日及び夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。また、利用を希望する時間も□内に数字で記入してください。  
 時間は（例）18時のように24時間制で記入してください。（数字は1枠に1字）  
 事業の利用には、一定の利用料がかかります

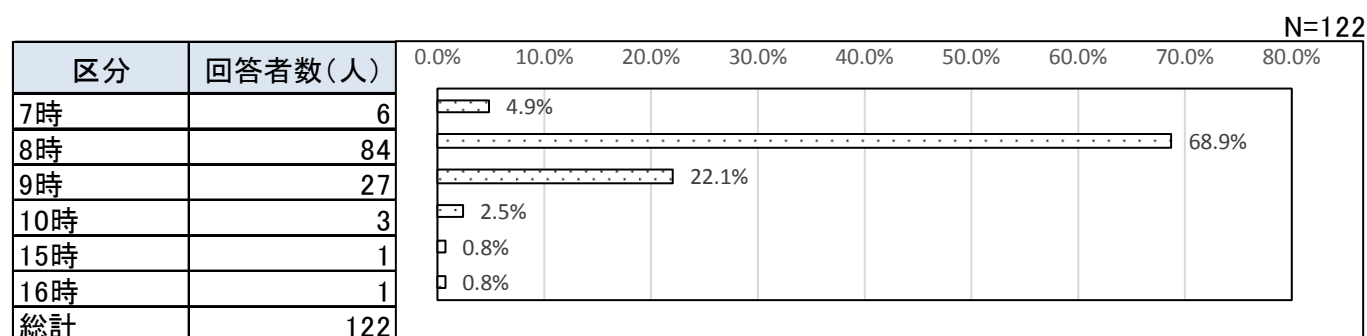
《結果》 土曜日の利用希望者は、「低学年の間は利用したい」が25.6%、「高学年の間は利用したい」が17.8%、「利用する必要はない」が31.6%だった。無回答は24.9%だった。

#### 土曜日

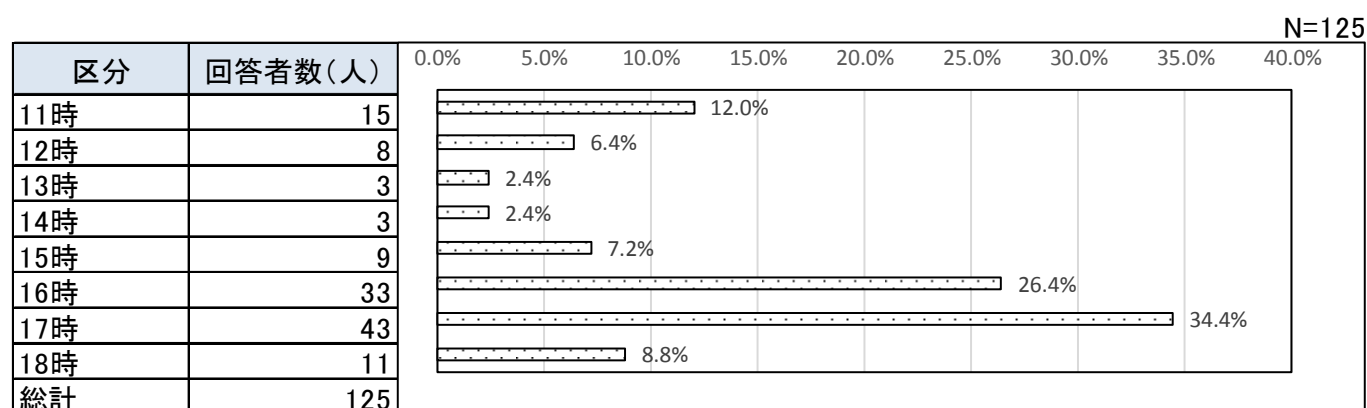
利用希望の有無



希望する利用開始時間



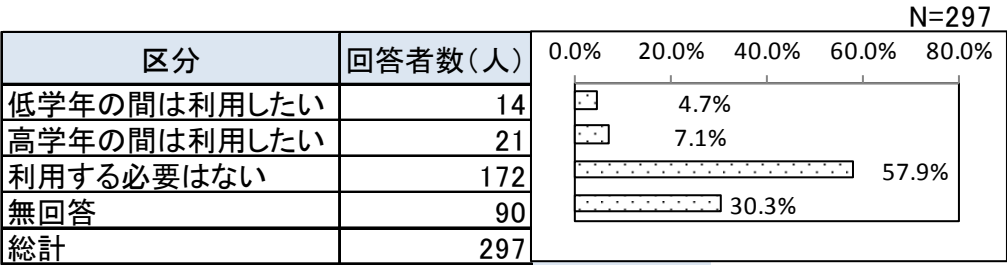
希望する利用終了時間



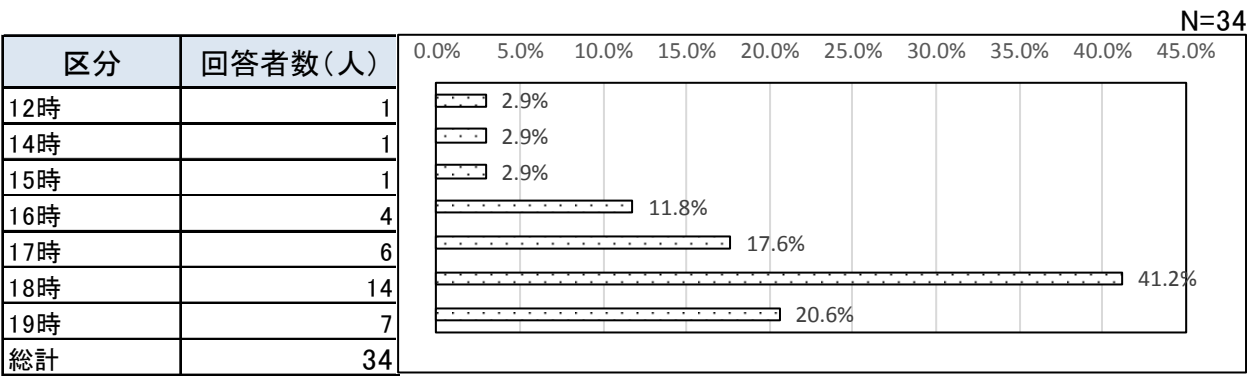
<<結果>> 日曜日の利用希望者では、「利用する必要はない」が57.9%と過半数を占め、次に多いのは無回答の30.3%だった。

日曜日

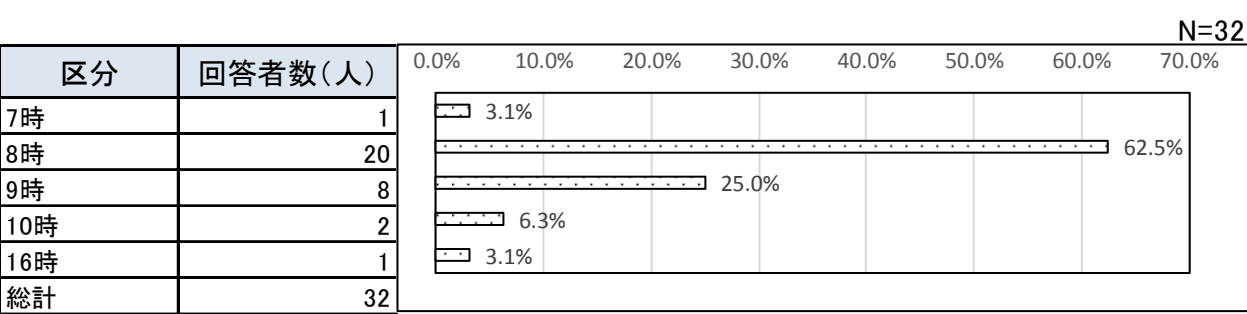
利用希望の有無



希望する利用開始時間



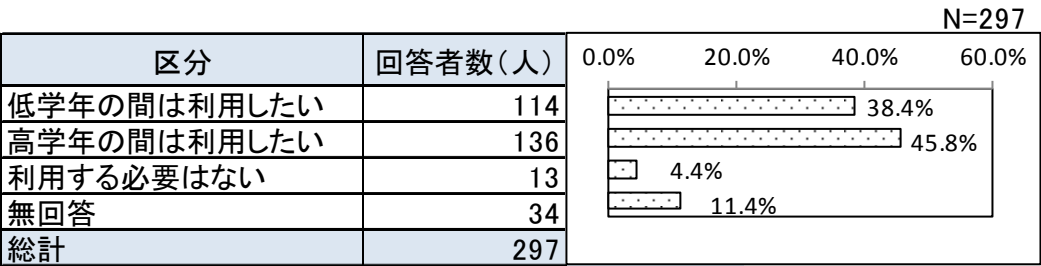
希望する利用終了時間



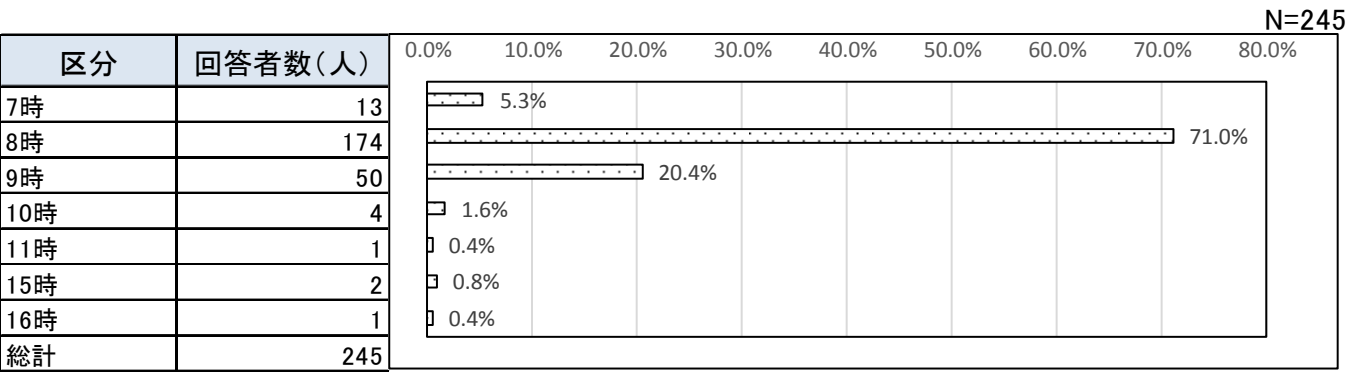
<<結果>> 長期休暇では、「高学年の間は利用したい」が45.8%、「低学年の間は利用したい」が38.4%、「利用する必要はない」と無回答合わせて15.8%だった。

長期休暇

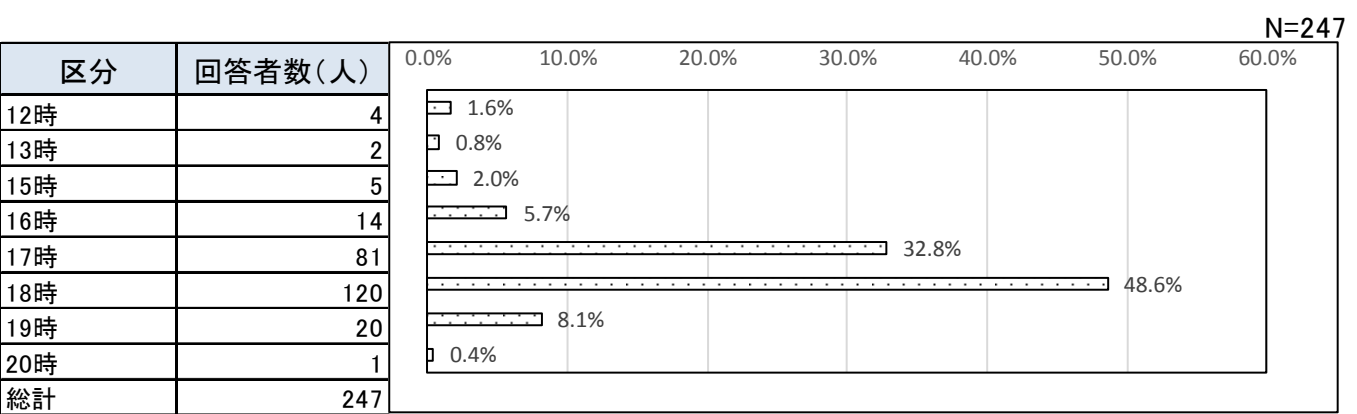
利用希望の有無



希望する利用開始時間



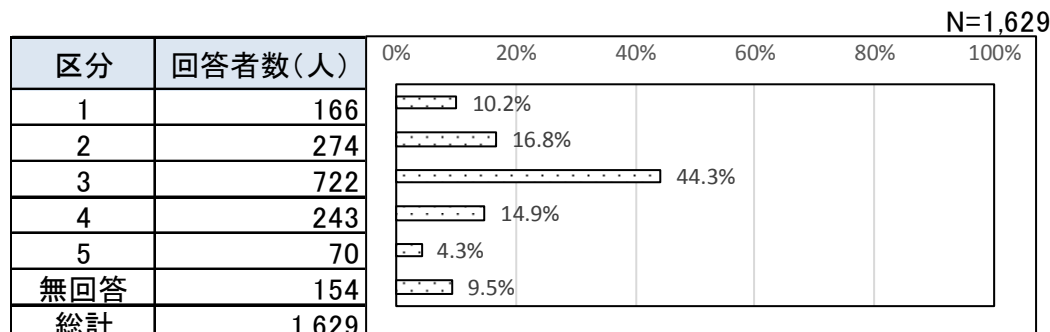
希望する利用終了時間



問 18 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

|         |   |   |         |   |
|---------|---|---|---------|---|
| 満足度が低い。 |   |   | 満足度が高い。 |   |
| 1       | 2 | 3 | 4       | 5 |

《結果》 満足度は、中間的満足度の「3」が44.3%と最も多く、次いで「2」で16.8%となった。



理由

満足度…1

- 子供が安心・安全に遊べる場所などが少ない。スポーツなどを習えるような環境をもっと増やしてほしい。
- 加賀市がすべてにおいて、料金が高いと思いました。以前、福井に住んでいる時は、保育料も安く、病院代も、1度申告すれば後ですべてのお金を振り込みしてくれました。病院、保育料、水道、ガスなどすべてが高いです。

満足度…2

- 学童はできたが、人数が少ないということもあると思うが金沢市と比べると利用料が高い。
- 人口が少なく町内に同年代の子供がいない。放課後子ども教室というものがない？ようだ（近くに）
- 小学校、学年で女子1名でかわいそう。児童センターetcがない。
- よくわからない
- 子どもが小さいうちは、安心して安全に遊ばせることができる公園や施設等が身近にあると良いと思った。中央公園へ遊びに行くにも、たくさんの荷物を持ってくるまで出かけなければいけない。散歩がてら気軽に立ち寄れる場所があると思った。
- 地域の大人が子どもを見守るという意識が低い。
- 地域での活動、支援がどのように行われているか知らない。祖父母との同居のため、他社に支援を求めずに、仕事に行ける環境にあるため、利用しない。
- 病院等の支払いする時、市役所に提出しなくても、その病院でOKとなつてほしい。
- 子どもの遊び場や環境がない。
- 横断歩道がない。見通しが悪く、親の確認が必要。そこを避けるには遠回りになる。子供同士で渡って来る時があるので心配。
- 冬など家から学校が遠いので早い時間に送るのですが、除雪があまりしてなくて困ります。
- 学校から家が遠い為、色々な面で大変です。過保護になりすぎる面があります。
- 子どもたちが遊べる場所（公園、施設）等が少ない。金沢、小松だとたくさん公園がある。内灘もあるし。
- 医療費は全額補助してほしい。公園内の遊具をもっと充実させてほしい。
- 家の前の道路が車の通りが激しく歩道も狭い。危なくて見てられない時がある。

### 満足度…3

- 支援を必要とせず、その満足度について評価できず。
- よくわからない
- 情報が少なく利用する機会もない。
- 特に利用する事がない。
- 街頭が少なく、冬になると帰り道が暗い。
- 町の人たちが放課後見守り隊として協力してくれる。
- 現状で特に不都合がない。
- 子供達が集まれる公園が遠い。児童センターも交通量が多い内にあるので、低学年の間は自転車では行かせられない。(歩いては遠い) とにかく、外で集まる場所がないので、家の周りだけしか遊べない。
- 学童スタッフ研修を行ってほしい。近所のおばさんが学童のスタッフをしてもよいが、専門的な勉強をしてほしい。
- 自宅の周りにお友達がいらない。
- 学童クラブはすごく助かっているが習い事の送迎を利用できる支援を考えてもらいたい。
- 不満もないけど、特別満足もしていない。
- 地震等の災害は少ないが、子どもの病院代等の負担がほかの市等に比べると大きいような気がしますし、どうしても子どもをちょっと見てもらえるところが少なく費用も掛かるので。
- 近くに安全に遊べる公園などが無い。近所に同級生が少ない為、冬場などあまり遊びに行けない。(自転車で行く為)

### 満足度…4

- 週 5 日働いている者にとっては、学童クラブはとても助かりました。19 時まで利用できたのも良かった事ですし、その中でいろんな経験をさせていただきました。
- 学童がある事。病児・病後児施設が学童に近い所にあると良い。
- 特に問題もなく、周囲の方々も子供達をよく見てくれていると思うので。
- 学校や図書館、病院等の公共施設が充実している。年配の方々がご近所に多く、あたたかい目でアドバイスをしてくれる。市の子育て相談窓口の方が親切に対応してくれる。
- 学童クラブも 2 つあり、児童センターも近くにあるため。
- 学童クラブは夏・冬・春休みに利用しています。助かっています。
- 利用したことはありませんが、学童やサポートセンターがある事は知っているので、今の状況が変わった時に利用してみたいと思っています。
- 現在は橋立保育園でも 0 歳児から預かってくれる。

### 満足度…5

- 地区全体で子育てしている環境に満足しています。
- 子育てに協力的で時間外でも子どもを見てくれます。
- 児童センターの先生やすずかけ塾など地域の方とふれあいがしっかりしているので。
- 学童クラブの対応、内容に非常に満足している為。
- 加賀ファミリーサポートセンターがとても安くて親切だし、突然の時も対応していただけて本当に良かった。
- 同じくらいの子どもたちがたくさんいるから。

**問 19 宛名のお子さんが保育園・幼稚園に通っている時、どのようなサービスが必要だと思いましたか。  
具体的に記入してください。**

- 病気の時に仕事を長期で休めない時に見てもらえるようなサポートがほしいと思った。(低価格で)
- 病児保育をしてくれる施設があるということを知りませんでした。このころに知っていたら利用していたと思います。
- 土曜日、日曜日の仕事の時の預り保育の所が少なく、料金も高いので困った。
- 通園している保育園での病児、病後児保育
- 保育園の近くに病児・病後児施設があったらよい。
- 土曜日の1日保育
- 乳児保育(～2才まで私立に通わせ2才～公立に変わった)
- 家族環境がよく、特に支援を受ける必要やサービスについて意見はない。
- 保育園はとても良かった。
- 保育料が高かったので、助成金等のサポートがもう少しほしかった。
- お迎えの時間が4～5時の間に行かないと、子どもが1人になってしまい、先生も、遅いと連絡が来る時がありました。私も仕事をしているので、その時間帯だと、お迎えが中々難しかったです。
- サービスといってもお金のかかるものが多く、母子家庭の人など、結局困っていました。何度か友人の子を預かったことがあります。
- 何らかのサービスが必要と感じることはなかった。
- 保育園内に病気の子が過ごせる部屋があるとうれしい。いつも見てくださっている方に見てもらえる安心があると思います。保育料だけでも高いのにさらに病児…とは思えにくい。
- 土、日、夜も見えてくれるところがたくさんあると助かります。
- 保育園に看護師がいて、病児保育を行ってくれる。料金は無料。
- 延長保育、早期保育の充実。気兼ねしながら延長保育、早期保育をお願いしてしまう環境は良くないと思います。
- 親同士お迎え時など会話できる場所があったらいいなと思いました。
- インフルエンザ等の時に預けられる利用料金をもう少し、安くし利用しやすい様にしてほしかった。
- 病児、病後児保育
- 0歳児からの保育園。
- 送迎サービス。0歳児～の対応。
- 延長保育・休日保育
- 病児保育サービス、帰りの迎えのサービス(親の仕事や都合が終わるまで預かってくれる)
- 保育園でとてもよくしていただいたので、特に思わなかった。
- 公立の延長保育。
- 保育の延長料金を無料にしてほしいと思いました。
- 市側のサービスではなく、保育園のイベントの多さが問題だと思った。
- かもママを使いました。(とても簡単に気持ちよく利用できました)(1時間の利用料も安くてよかった)利用目的は、敗者、医者、美容院、実母の医者。
- 親の代わりに、都合が悪い時、園等に迎えに行ってくれるとか。
- 夜遅くまでみてほしい(低料金で)。

- 市内にある各種習い事の場所等の情報
- 延長保育の低価格。子供たち、愛情をそそいだ、楽しい、空間であってほしかった。一部の先生は最低で今でも子どもは保育園は楽しくなかったと言っています。素敵な先生もいましたけどね！
- 日曜日や夜間も預かって頂いて、とても助かったので今後もそのサービスを続けて頂きたいと思います。
- 日曜、祭日の保育
- 通学路の安全面をもっと考えて欲しい。道幅が狭い上に、曲がった道だと、運転している側も危険な時がある。
- 公立保育園だったせいか、朝早く延長保育があまり快く思われなかった。
- 病気の時の一時保育が身近にあるとよかった。そして、仕事場からもしくは自宅からすぐ近くにあり、空いた時間に見に行けると安心して仕事が出来たように思う。かもママのような制度の整備がもっと必要だと思う。
- 保育時間内の仕事ということもあり、今のままで満足していた。特に必要なサービスは考えていない。
- 充分お世話になったと思うので、特にないです。
- 病気の時に預かってくれる所。会社が休みづらかった。
- 保育園や幼稚園の年は先生の優しさとふれあいが大切だと思います。今の小中の先生では無理です。
- 延長保育の時間がもう少し長ければと思いました。この時節、フルタイムで共働きの家庭が多くなっています。預かる時間は保育する側の都合もあると思いますが、仕事している者としては定時まで安心して預けたいなと思いました。
- 17 時前の迎えを強要された。全然子育て支援になってません。
- 不審者から守る。
- 病気で休んだ時、治ってもすぐに登園してはいけない病気だと親はまだ休まなければいけなかったもので、別室で見てもらえるようなサービスがあったら良かったです。
- 現在、ボランティアサークル等、市の助成金を頂いて行っている活動について、CCN や育児サークル、母親クラブ等、とても良い活動だと思うが、ややこしい。地域との関わり、母親同士の情報交換、近隣の方との活動など一括してまとめてほしい。たとえば、児童センターを中心として活動にするとか。学童クラブも充実させてほしい。働く母親にとって、子供が安心して過ごせる場所、地域づくりはとても大切。
- 今となっては別に
- 急な用事でも対応してくれる臨時保育（当日受付対応してくれる場所）。
- 保育園に通っている時は、とても満足していたため、何もありませんが、保育料がもう少し安いと良いと思いました。
- 保育園内に病児保育があればとても助かる。
- 送迎バス、延長保育（高くない）
- 土日祝日の一時預かり
- 土日の預り保育
- 延長時間
- 時間外保育
- 延長、朝早くからの保育
- バス等での送迎
- 病気の時見てもらえる制度。日曜保育。
- ごめんなさい。生活に余裕がなかった為、感じる事すらなかった。
- 特になし



問 20 最後に、加賀市の教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、  
ご自由にお書きください。

※加賀市に転入された方は、他市との違いから気づかれたご意見もお書きください。

【転入された方へ】

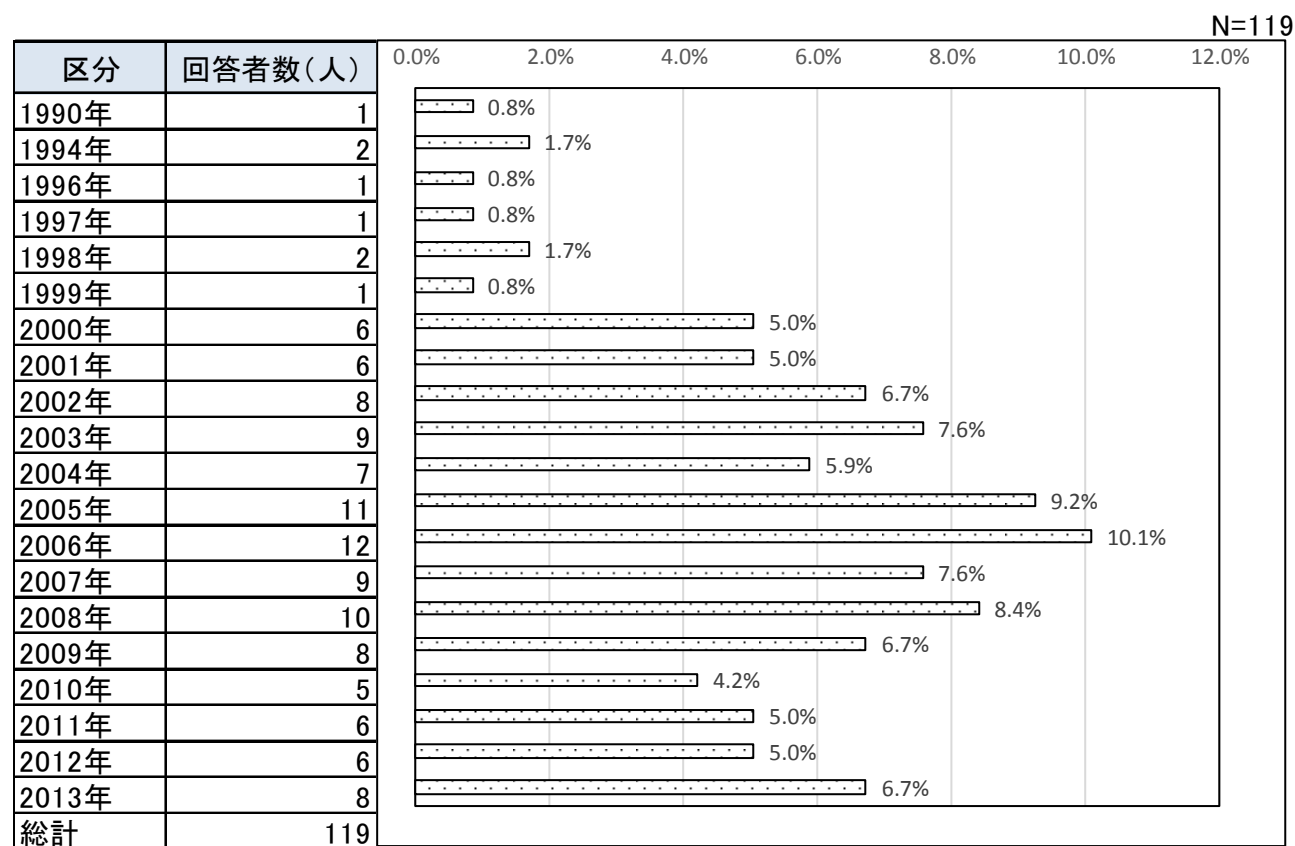
いつ頃転入されましたか。     年  月頃

転出の予定はありますか。 1. ある 2. なし 3. その他 ( )

≪結果≫ いつ頃転入かの問いには 2005 年～09 年が 42.0%と最も多く、2000 年～04 年が 30.2%で  
2000 年～09 年までの転入が 70%以上を占めた。1999 年以前の転入は 6.6%、2010 年以降  
の転入は 20.9%だった。転入月で一番多いのは 4 月の 22.7%だった。

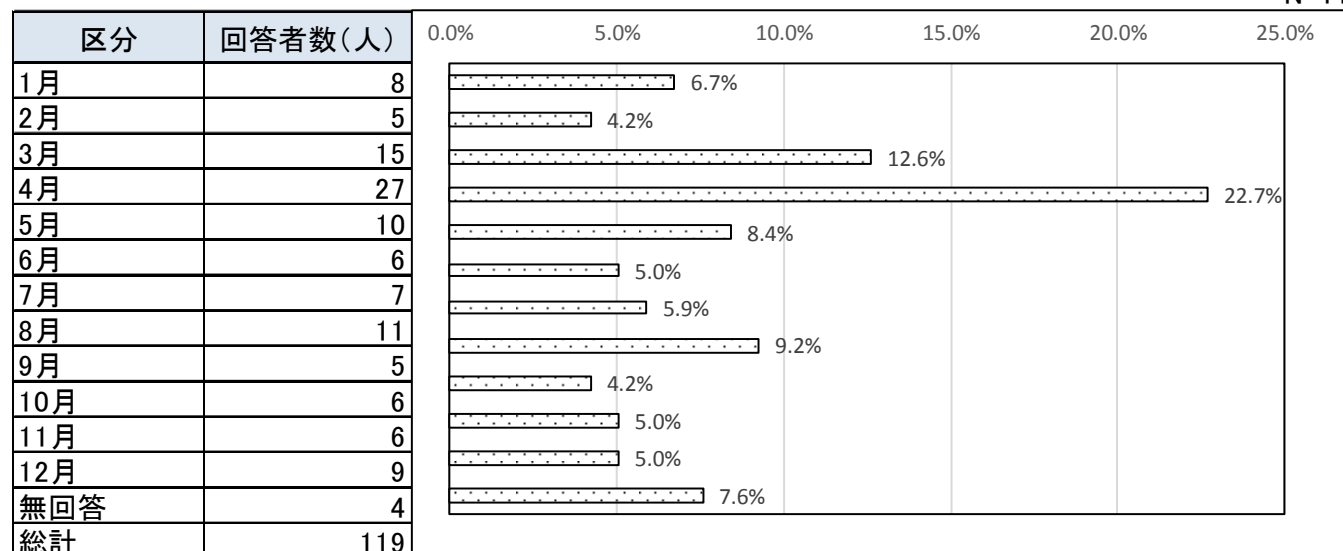
転出予定は、「ある」「なし」で 14.6%、無回答が 84.8%だった。

転入した年



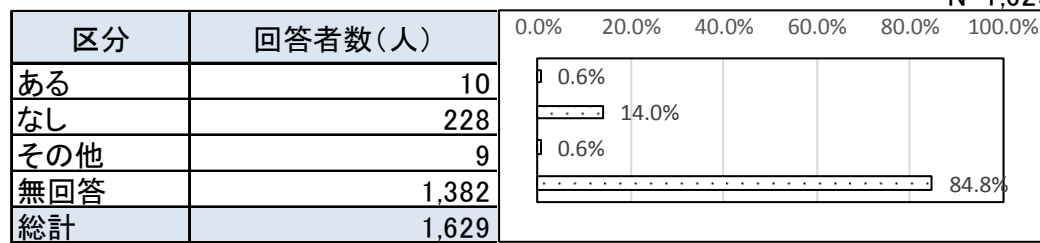
転入した月

N=119



転出の予定

N=1,629



最後に、加賀市の教育・保育環境の充実など子育て環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。（自由回答：小学生の保護者）

### ■学校、教育関連

- いじめとかにもっともっと力を入れてほしい。以前、学校に相談したけど、その後何の連絡もなく言っていたことができているようには思えない。教師という職業が大変な事は理解しているつもりですが、せめて安心させる一言くらい連絡してきてほしい。
- 朝、学校に行くとき、集団登校でない事（小学校）。冬、通学路の除雪がなっていない事（歩道）
- 大阪の知人から聞きましたが、校内を通るとメールが届くというものを生徒はみんな配布されていて、「投稿した」「下校する」時にメールでお知らせが入るので、とても安心で便利だと。ランドセルにつけているみたいです。確かに、日によって下校時間が違ったり、お残りとかあった場合帰りが遅くなる日もあり、寄り道をしているのか、まだ学校なのか、居場所がわからないことがあるので、そういった機具（？）があるといいと思います。
- 他市に比べると教育がいまいち。（学校の質が悪い）他の市町村の方の学校の方がいいと思うことが多い。優しい子供を育てていても、この市の学校ではダメだと思えることがよくある。（人をいじめたりする子どものほうが、学校では過ごしやすくなっているから）
- 小学校の先生の指導力向上を！いじめに対しても意識がうすいように感じる。また、その対応についても納得いくものではない。公共交通機関のない橋立地区から高校へはどう通学すればよいのか？公共交通機関を充実させてほしい。
- 送迎の問題はあるが、ある程度の規模の人数（学校単位）は必要と思います。
- 学校図書館の充実。（学校の規模にかかわらず、どの小学校でももっと本が増えるといいですね）
- 1週間に1度（1時間）の英語の授業は全く意味がないと思う。
- 奉仕作業とかいって、学校の掃除草むしり等を保護者にさせないで下さい。教師と児童ですべきです。
- 福井の知人がいるのですが、福井の小学校などは、始業式の日から給食が始まるようで、1日でも給食があると助かるのにといつも思います。
- 小学校の、市のスポーツクラブの様なものが少なく感じた。少人数の小学校が多い様に感じた。

### ■遊び場、環境

- 子育ての環境もあまり整っていないので仕事をしながらの子育ては大変だと感じました。母子家庭の扱いがひどいと思います。（役所の人）
- 中央公園が福井のエンゼルランドのように楽しめて安全な場所になればと思います。かなり、中央公園はさびれており、わざわざ福井まで子ども達と遊びに出かける事が多かったです。体を動かし、元気な子供を育てられる加賀市になってほしいです。
- 子供が遊べる施設（屋内、屋外ともに）が少ない。
- 子供が伸び伸びと過ごせている。気持ちなどに余裕ができた気がする。自然があるからな気がする。
- 中央公園でイベントをたくさんしてほしい。音楽堂でコンサート、演劇など。
- スポーツ施設を格安でできるところが欲しい。福井と比べると、あまりにも差がある。教育やスポーツに対して、熱意を感じない。もっと魅力ある子育て環境にして下さい。
- この数年で、保育の環境は、良くなってきているのかもしれませんが、たぶんまだまだ満足がとは思えません。少子化に伴い、縮小、合併など言われますが、内容は充実して頂けると今後子どもを産もうという人が

増えていくのではと思います。

## ■保育所、保育園 etc

- 市立の保育園に通っていたが、市の先生はコロコロ移動が多すぎて、毎年初めての先生で関係を作るのにとまどいがあった。あまり変わりすぎは良くないと思った。子供との信頼関係を築く為、教育者側の体制も充実して頂きたいと思います。
- 学童の利用料が安くないですか？特に夏休みは仕方ないですが、高くなるのでパートで働いている方には厳しいのではないのでしょうか。
- 就学前は“保育所”というのが、ほぼ当たり前というのに驚いた。かつて、子育て教室でも「保育所に預ける」が前提となっているような対応。現に、幼稚園は私立1つのみなので、仕方ないのでしょうか、「何で保育所に預けないのですか？」と言われたことが、数年経っても、我が家は特殊な環境なのか？とも思ってしまう。保育所、幼稚園に預けられる、預けられない etc. 状況は様々な人がいると思うので、子育てに多少なりとも不安を抱える中、市としての対応が、「保育所に預けるのが当然」とも取れるようなものはいかなものかと思います。過去のことなので、改善されていればいいと思うのですが。
- 加賀ファミリーサポートセンターが小学校高学年でも利用できるとありがたいです。他の市からみても十分に満足しているということありません。
- 保育料の値下げなどの金銭的な支援

## ■病後児保育

- 病後児保育についてよくわからなかった。もっと広く知られるようにしてほしい。
- 病児保育の充実。不規則な仕事をしているため、祖父母にみてもらっているが、祖父母の身体的事情からみてもらえなくなるかもしれないという心配はいつもある。中学生になると仕事で夜間に家を空けることはどうなのか？と今の仕事を続けることに不安もある。必要時は相談窓口を利用していきたい。

## ■医療費について

- 医療費の負担のない地域もあるが、加賀市は負担が多いと感じる。
- 医療費の申請が自動的にできるようにしてほしい。
- 医療費補助の申請を早く無料化してほしい。お金がない時の医療費は非常にキツイ。生活にも支障がでる。他県に居住していた時は医療費受給者証を見せればどんな時でも医者に行っても子どもの健康に対して対応できた。
- 医療費助成は、後生産が手間だと思います。他県は、その場で無料とか聞きます。昔の話かもしれませんが、手当等に関しては親切に対応してくれていますので、助かります。保育園も、スムーズに入園できましたし、あまり困ったことはありません。
- 子供の医療費は無料にしてほしい。1000 円負担は 1001 円とかだと、むずかしい。市役所で 1010 円を出した時に「10 円も、もどりませんが？」と言われた。手続きに行ったのに、わかっている事を言われたけど、気分が悪かった。
- 医療費助成制度ですが、自己負担額を超えた分は振込みだと助かる。今の現状では申請しないと振り込まれていない。あまり通院する方ではないが、申請しなくても、振込みされると便利。3 年程前県外にいた時は申請しなくても病院に行った翌月か翌々月には指定の口座に振り込まれていた。

## ■加賀市全般

- 通園していて保育園はあらゆる支援をしてくれていたのが大変良かったです。病院に関してですが、救急車の受け入れ拒否が不安でしかたなかったです。救急車を呼んで何故家の前で 10 分以上も止まったままいなければいけなかったのか？加賀市の病院全部に拒否されました。苦しむ息子を見ているしかできない親の

気持ちもわかってほしいです。

○特にありません。加賀市に住んでて良かったと自分たちが思える市政になれば周りの人も良かったと思えると思います。そんな加賀市になればいいです。

○学校以外でも、地域等からの支援活動に協力しても良いと思います。習い事に行けない家庭もあると思いますので、市が次世代の担う子供たちなので、予算面でバックアップしても良いと思います。

○教育保育に関わらず、手続きに役所で出向かなければいけないのが大変です。役所の開いている時間内に届出等を提出するには、仕事を遅刻するか相対しなければなりません。年に一回の子供の届出（児童手当）は金沢市の場合、市役所に郵送できるように封筒が同封されています。子供の医療費の戻しについては小松市は窓口（医療機関）で終わります。（医療費が無料だから）加賀市の財政に関わることなので、希望ばかり言うてはいけないとは思いますが、子供に何かしてほしいければ、親に出向いてほしいというのは、フルタイムで働く身としては少し不親切に感じています。医療費については手続きが面倒なので、一度も申請したことはありません。1000円を超えた部分の少額のために市役所に出向くには車輦代のほうがかかるからです。

○加賀市は働いているお母さんが圧倒的に多く、子どもは祖父母に預かってもらうか、学童に入れているケースが多いと思いますが、学童も利用人数に制限があるのは、お母さんにとっては大変だと思いました。祖父母が子どもを預かって、小学生以下の行動が活発な（特に男の子）子供のことをずっとみているわけにもいかないだろう。そんな時、子供が危ない目にあわないためにも、各施設の利用人数の枠を大幅に増やした方がよいのではと思いました。

○金沢市よりの転入です。人口の違いも大きいのですが。施設やサポートの周知度が少ない感じは受けました。一方、加賀市ならではの伝統、文化を生かした施策、イベントなどの独自性がある印象は受けました。

○こども課では無いが、離婚して10年以上になるけど、民生委員に会ったことがない。歳末助け合いのお金も受け取った事がない。友達も、自分の町の民生委員が誰かわからないと言っていました。

## ■イベント

○気軽に参加できる行事、イベントがあったらよいと思う。

○パソコン等など、今後に役立つ体験をたくさんできたらいいと思います。

## ■医療費、交通機関

○医療費の助成が中学までのびたのはとてもありがたいと思います。欲を言えば、毎月1000円の個人負担以外、申請すれば戻ってくる分を、医療機関から市へ請求してもらって、市が直接病院へ支払って頂けるととても助かると思います。冬季の登下校ですが、小学校はまだ近くて良いのですが、中学校ぐらいになると、遠いので学校から送迎バスが出ると、登下校時の送迎の車の混雑もなくなり、交通の危険も減り、親の負担も減ると思います。またECOに繋がるかも…。料金が発生しても（金額にもよりますが）あれば利用したいと思っています。

## ■その他

○少子化が大変問題になり、子育ての環境も私たちが育った時代と違い、親達が子供に対し少し過保護になっているような気がします。それも少子化が生んでしまった問題なのかなと思います。これは全国単位の問題ですが、昔のように子供が増えるために、小さな単位からでも若い方達が、子供を産みやすい、環境を整えていくことが大切なのかなと思います。我が家は近くの祖父母に子供を預けるということができ、共働きの夫婦にとって、とてもありがたい環境ですが、預けるところがないため、仕事を休むが、休みにくいと悩む方もたくさんおいでます。このアンケートによって、また少しでも良い環境が整っていきますように、どうぞよろしくお願いいたします。

## 加賀市の任意の設問から見えてきた課題

### □保育園の統廃合は可能

子どもの送迎時間の所要時間と許容時間を尋ねたところ、所要時間は 10 分以内の合計が 77.3%で、自宅から近くの保育園などを選択している。同居世帯が加賀市全体で 35.2%、地域別に見ても突出した地域を除けば 35%前後で同居している。両親以外で子どもをみる人を尋ねたところ（問 9）「日常的または緊急時に祖父母が子どもをみる」が 89.9%となっている。このことから、祖父母と別居していても、近隣に居住し日常的に祖父母が子どもをみていると考えられる。

希望児童数について尋ねたところ、「11～20 人」が 60.7%と最も多く、地域別にみても全地域で「11～20 人」が最も多かった。今回の調査対象保育園の対象者数でみると 1 年次 15 人前後が平均的な人数と考えられる。1 つの保育園全体（未満児除く）では 45 人になる。子どもの送迎時間が現状よりかかっても良いと回答した人は、34.6%だった。子どもの送迎に自家用車を約 90%の人が利用していることから、送迎距離が長くなっても支障がないと思われる。このことから、保育園全体で 45 人未満であれば、統廃合の対象とすることに理解は得られると考えられる。

# 加賀市独自の設問に関する調査結果（問 4、14-5、16）

問 4 宛名のお子さんからみた世帯構成について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

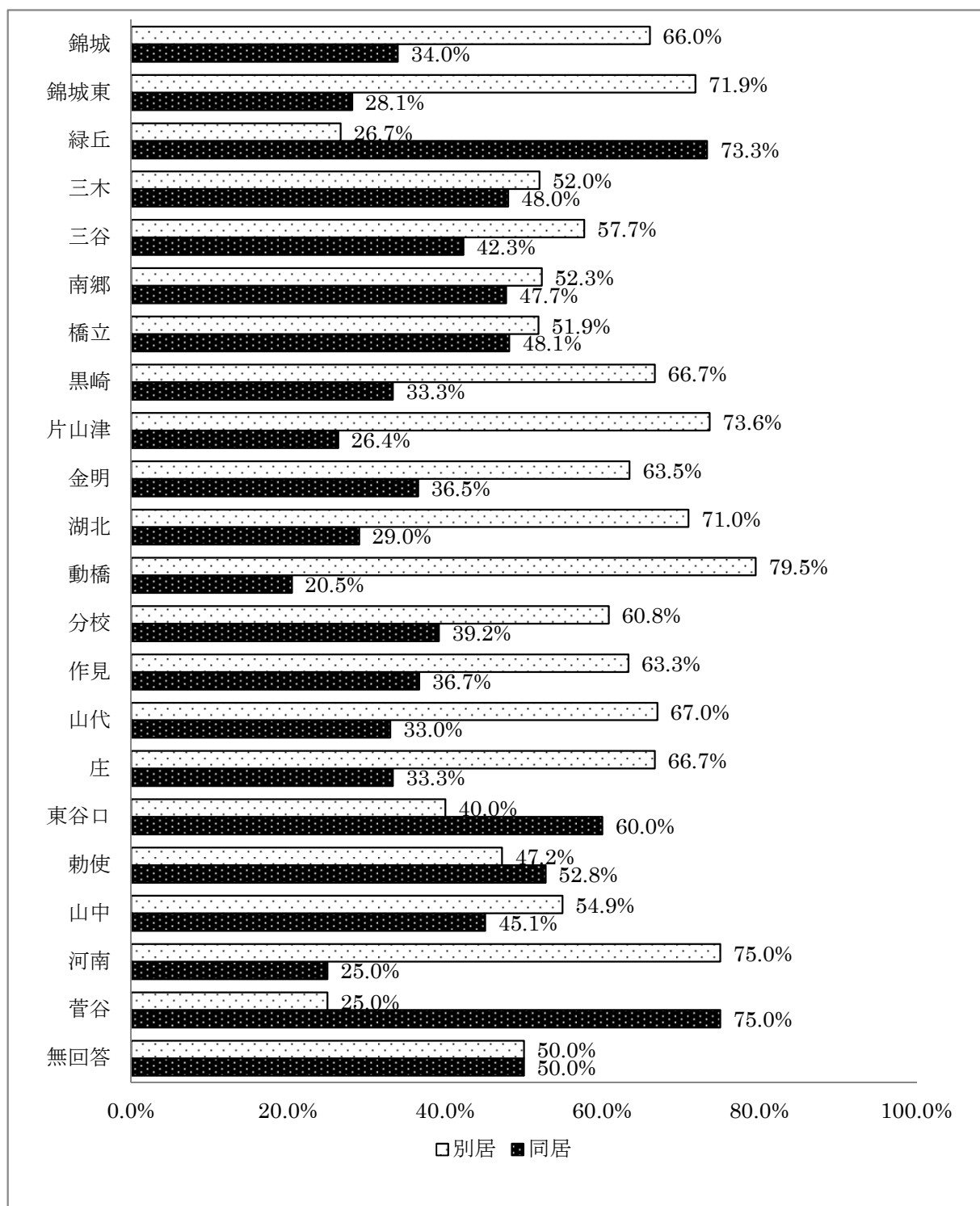
- |           |           |                  |           |           |
|-----------|-----------|------------------|-----------|-----------|
| 1. 父親     | 2. 母親     | 3. 兄弟姉妹          | 4. 祖父（父方） | 5. 祖母（父方） |
| 6. 祖父（母方） | 7. 祖母（母方） | 8. 父親または母親が単身赴任中 | 9. その他（ ） |           |

## 地区別で調査

《結果》 祖父母と同居の世帯が多い地域は、菅谷が 75.0%で最も多く、次いで緑丘が 73.3%となった。

一方、同居世帯が少ない地域として、動橋が 20.5%で最も少なく、河南が 25.0%と続いた。

## 地域別にみた、祖父母との同居・別居状況



N=1,812

|     | 同居  | 別居    | 総計    | 割合    |       |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|
|     |     |       |       | 同居    | 別居    |
| 錦城  | 54  | 105   | 159   | 34.0% | 66.0% |
| 錦城東 | 38  | 97    | 135   | 28.1% | 71.9% |
| 緑丘  | 11  | 4     | 15    | 73.3% | 26.7% |
| 三木  | 12  | 13    | 25    | 48.0% | 52.0% |
| 三谷  | 11  | 15    | 26    | 42.3% | 57.7% |
| 南郷  | 21  | 23    | 44    | 47.7% | 52.3% |
| 橋立  | 26  | 28    | 54    | 48.1% | 51.9% |
| 黒崎  | 4   | 8     | 12    | 33.3% | 66.7% |
| 片山津 | 29  | 81    | 110   | 26.4% | 73.6% |
| 金明  | 19  | 33    | 52    | 36.5% | 63.5% |
| 湖北  | 27  | 66    | 93    | 29.0% | 71.0% |
| 動橋  | 26  | 101   | 127   | 20.5% | 79.5% |
| 分校  | 29  | 45    | 74    | 39.2% | 60.8% |
| 作見  | 84  | 145   | 229   | 36.7% | 63.3% |
| 山代  | 101 | 205   | 306   | 33.0% | 67.0% |
| 庄   | 23  | 46    | 69    | 33.3% | 66.7% |
| 東谷口 | 12  | 8     | 20    | 60.0% | 40.0% |
| 勅使  | 19  | 17    | 36    | 52.8% | 47.2% |
| 山中  | 55  | 67    | 122   | 45.1% | 54.9% |
| 河南  | 18  | 54    | 72    | 25.0% | 75.0% |
| 菅谷  | 9   | 3     | 12    | 75.0% | 25.0% |
| 無回答 | 10  | 10    | 20    | 50.0% | 50.0% |
| 総計  | 638 | 1,174 | 1,812 | 35.2% | 64.8% |



問 14-5 お子さんの送迎の所要時間は、およそ何分ですか。また、許容できる時間は何分ぐらいですか。

当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。(現在行っている送迎方法でお考えください。)

〈現在の送迎の所要時間〉

1. 5分未満 2. 5～9分 3. 10～19分 4. 20～29分 5. 30分以上

〈送迎の許容時間〉

1. 5分未満 2. 5～9分 3. 10～19分 4. 20～29分 5. 30分以上

## 所要時間と許容時間の関係

〈結果〉 全体で、34.6%の人が現状の送迎の所要時間よりかかってもよいと回答した。

### 現在の所要時間と許容時間

N=1,502

|      |         | 許容時間  |       |        |        |      |      | 回答者数(人) | 構成比    |
|------|---------|-------|-------|--------|--------|------|------|---------|--------|
|      |         | 5分未満  | 5～9分  | 10～19分 | 20～29分 | 30分～ | 無回答  |         |        |
| 所要時間 | 5分未満    | 279   | 238   | 80     | 7      | 5    | 17   | 626     | 41.7%  |
|      | 5～9分    | 10    | 349   | 152    | 8      | 2    | 14   | 535     | 35.6%  |
|      | 10～19分  | 5     | 15    | 221    | 24     | 3    | 3    | 271     | 18.0%  |
|      | 20～29分  | 0     | 1     | 8      | 43     | 0    | 1    | 53      | 3.5%   |
|      | 30分～    | 0     | 2     | 1      | 0      | 6    | 0    | 9       | 0.6%   |
|      | 無回答     | 0     | 2     | 0      | 1      | 0    | 5    | 8       | 0.5%   |
|      | 回答者数(人) | 294   | 607   | 462    | 83     | 16   | 40   | 1,502   | 100.0% |
|      | 構成比     | 19.6% | 40.4% | 30.8%  | 5.5%   | 1.1% | 2.7% | 100.0%  |        |

|   |       |     |     |     |    |    |    |     |       |
|---|-------|-----|-----|-----|----|----|----|-----|-------|
| 1 | 現状維持  | 294 | 369 | 230 | 44 | 6  | 40 | 983 | 65.4% |
| 2 | 時間延長可 | 0   | 238 | 232 | 39 | 10 | 0  | 519 | 34.6% |

問 16 すべての方にうかがいます。子どもの健やかな育ちにとって、同年齢や異なる年齢の友達と主体的に関わる事が大切です。集団生活は人との関わりが深まり、主体性や社会性の芽生えを促します。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、4・5歳児の保育園や幼稚園等の同年齢児童数について、何人が適当だと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけください。

1. 5人以下 2. 6～10人 3. 11～20人 4. 21～30人 5. 31人以上

## 地区別で調査

〈結果〉 希望児童数を地区別にみたところ、全地域で「11～20人」を選ぶ人(60.7%)が最も多かった。

| 区分      | 希望児童数 |       |        |        |      |       |         |
|---------|-------|-------|--------|--------|------|-------|---------|
| 地区名     | 5人以下  | 6～10人 | 11～20人 | 21～30人 | 31人～ | 無回答   | 回答者数(人) |
| 錦城      | 2     | 14    | 93     | 41     | 3    | 6     | 159     |
| 構成比     | 1.3%  | 8.8%  | 58.5%  | 25.8%  | 1.9% | 3.8%  | 100.0%  |
| 錦城東     | 1     | 13    | 87     | 30     | 1    | 3     | 135     |
| 構成比     | 0.7%  | 9.6%  | 64.4%  | 22.2%  | 0.7% | 2.2%  | 100.0%  |
| 緑丘      | 0     | 1     | 7      | 6      | 1    | 0     | 15      |
| 構成比     | 0.0%  | 6.7%  | 46.7%  | 40.0%  | 6.7% | 0.0%  | 100.0%  |
| 三木      | 0     | 6     | 14     | 4      | 1    | 0     | 25      |
| 構成比     | 0.0%  | 24.0% | 56.0%  | 16.0%  | 4.0% | 0.0%  | 100.0%  |
| 三谷      | 0     | 3     | 16     | 6      | 0    | 1     | 26      |
| 構成比     | 0.0%  | 11.5% | 61.5%  | 23.1%  | 0.0% | 3.8%  | 100.0%  |
| 南郷      | 0     | 6     | 30     | 8      | 0    | 0     | 44      |
| 構成比     | 0.0%  | 13.6% | 68.2%  | 18.2%  | 0.0% | 0.0%  | 100.0%  |
| 橋立      | 1     | 5     | 38     | 9      | 1    | 0     | 54      |
| 構成比     | 1.9%  | 9.3%  | 70.4%  | 16.7%  | 1.9% | 0.0%  | 100.0%  |
| 黒崎      | 0     | 2     | 7      | 2      | 1    | 0     | 12      |
| 構成比     | 0.0%  | 16.7% | 58.3%  | 16.7%  | 8.3% | 0.0%  | 100.0%  |
| 片山津     | 0     | 18    | 57     | 28     | 4    | 3     | 110     |
| 構成比     | 0.0%  | 16.4% | 51.8%  | 25.5%  | 3.6% | 2.7%  | 100.0%  |
| 金明      | 0     | 6     | 32     | 13     | 1    | 1     | 53      |
| 構成比     | 0.0%  | 11.3% | 60.4%  | 24.5%  | 1.9% | 1.9%  | 100.0%  |
| 湖北      | 1     | 6     | 60     | 26     | 0    | 0     | 93      |
| 構成比     | 1.1%  | 6.5%  | 64.5%  | 28.0%  | 0.0% | 0.0%  | 100.0%  |
| 動橋      | 0     | 12    | 74     | 29     | 7    | 5     | 127     |
| 構成比     | 0.0%  | 9.4%  | 58.3%  | 22.8%  | 5.5% | 3.9%  | 100.0%  |
| 分校      | 1     | 1     | 50     | 20     | 1    | 1     | 74      |
| 構成比     | 1.4%  | 1.4%  | 67.6%  | 27.0%  | 1.4% | 1.4%  | 100.0%  |
| 作見      | 1     | 15    | 143    | 61     | 4    | 5     | 229     |
| 構成比     | 0.4%  | 6.6%  | 62.4%  | 26.6%  | 1.7% | 2.2%  | 100.0%  |
| 山代      | 4     | 35    | 156    | 93     | 12   | 6     | 306     |
| 構成比     | 1.3%  | 11.4% | 51.0%  | 30.4%  | 3.9% | 2.0%  | 100.0%  |
| 庄       | 1     | 5     | 54     | 7      | 1    | 1     | 69      |
| 構成比     | 1.4%  | 7.2%  | 78.3%  | 10.1%  | 1.4% | 1.4%  | 100.0%  |
| 東谷口     | 0     | 6     | 9      | 3      | 0    | 2     | 20      |
| 構成比     | 0.0%  | 30.0% | 45.0%  | 15.0%  | 0.0% | 10.0% | 100.0%  |
| 勅使      | 0     | 5     | 26     | 5      | 0    | 0     | 36      |
| 構成比     | 0.0%  | 13.9% | 72.2%  | 13.9%  | 0.0% | 0.0%  | 100.0%  |
| 山中      | 2     | 11    | 87     | 18     | 2    | 2     | 122     |
| 構成比     | 1.6%  | 9.0%  | 71.3%  | 14.8%  | 1.6% | 1.6%  | 100.0%  |
| 河南      | 0     | 8     | 42     | 19     | 0    | 2     | 71      |
| 構成比     | 0.0%  | 11.3% | 59.2%  | 26.8%  | 0.0% | 2.8%  | 100.0%  |
| 菅谷      | 0     | 1     | 9      | 2      | 0    | 0     | 12      |
| 構成比     | 0.0%  | 8.3%  | 75.0%  | 16.7%  | 0.0% | 0.0%  | 100.0%  |
| 無回答     | 0     | 6     | 9      | 5      | 0    | 0     | 20      |
| 構成比     | 0.0%  | 30.0% | 45.0%  | 25.0%  | 0.0% | 0.0%  | 100.0%  |
| 回答者数(人) | 14    | 185   | 1,100  | 435    | 40   | 38    | 1,812   |
| 構成比     | 0.8%  | 10.2% | 60.7%  | 24.0%  | 2.2% | 2.1%  | 100.0%  |

## 2. 算出データ（暫定）

# 推計結果

平成 27年度

## 1. 教育・保育

### ■0歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所+地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照          |
|-------------------------------------------|-------|------|----------------|
|                                           | 人     | 人    |                |
| タイプA ひとり親                                 | 444   | 9    | 充足率<br>⇒ 66.6% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 232  |                |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 51   |                |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 3    |                |
| 全体                                        | 444   | 296  |                |

【注】上記の児童数「全体」は、0歳児人口総数であり、他の家族類型の児童も含まれる。(以下同様)

### ■1・2歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所+地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照          |
|-------------------------------------------|-------|------|----------------|
|                                           | 人     | 人    |                |
| タイプA ひとり親                                 | 937   | 30   | 充足率<br>⇒ 79.6% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 449  |                |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 267  |                |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                |
| 全体                                        | 937   | 746  |                |

### ■3歳～就学前家庭のみ

#### ①<1号認定>(認定こども園及び幼稚園)

|                                          | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照         |
|------------------------------------------|-------|------|---------------|
|                                          | 人     | 人    |               |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 1,495 | 12   | 充足率<br>⇒ 3.4% |
| タイプD 専業主婦(夫)                             |       | 39   |               |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部) |       | 0    |               |
| タイプF 無業×無業                               |       | 0    |               |
| 全体                                       | 1,495 | 51   |               |

#### ②<2号認定>(幼稚園)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問14参照         |
|-------------------------------------------|-------|------|---------------|
|                                           | 人     | 人    |               |
| タイプA ひとり親                                 | 1,495 | 3    | 充足率<br>⇒ 1.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 12   |               |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 12   |               |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |               |
| 全体                                        | 1,495 | 27   |               |

#### ③<2号認定>(認定こども園及び保育所)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問15参照          |
|-------------------------------------------|-------|-------|----------------|
|                                           | 人     | 人     |                |
| タイプA ひとり親                                 | 1,495 | 159   | 充足率<br>⇒ 87.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 632   |                |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 518   |                |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 3     |                |
| 全体                                        | 1,495 | 1,313 |                |

## 2-1. 時間外保育事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 |                |
|-------------------------------------------|-------|------|----------------|
|                                           | 人     | 人    |                |
| タイプA ひとり親                                 | 2,876 | 57   | 問15、問14-2(2)参照 |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 447  |                |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 117  |                |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                |
| 全体                                        | 2,876 | 621  | ⇒ 充足率 21.6%    |

## 2-2. 放課後児童健全育成事業

### <低学年>

|                                           | ニーズ量 |       |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 76   | 問27参照 |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 360  |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 325  |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 761  |       |

### <高学年>

|                                           | ニーズ量 |       |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 33   | 問28参照 |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 86   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 86   |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 204  |       |

## 2-3. 子育て短期支援事業(ショートステイ)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 |             |
|-------------------------------------------|-------|------|-------------|
|                                           | 人     | 人日   |             |
| タイプA ひとり親                                 | 2,876 | 92   | 問26参照       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 446  |             |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 306  |             |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 5    |             |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 94   |             |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |             |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0    |             |
| タイプF 無業×無業                                |       | 0    |             |
| 全体                                        | 2,876 | 943  | ⇒ 充足率 32.8% |

## 2-4. 地域子育て支援拠点事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問18、問19<br>参照   |
|-------------------------------------------|-------|-------|-----------------|
|                                           | 人     | 人回    |                 |
| タイプA ひとり親                                 | 1,381 | 47    | 充足率<br>⇒ 178.2% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 1,137 |                 |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 411   |                 |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 31    |                 |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 827   |                 |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0     |                 |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0     |                 |
| タイプF 無業×無業                                |       | 8     |                 |
| 全体                                        | 1,381 | 2,461 |                 |

## 2-5. 一時預かり他

### <幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)>

|                                          | ニーズ量  | 問14-1、問15、問24参照 |
|------------------------------------------|-------|-----------------|
|                                          | 人日    |                 |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプD 専業主婦(夫)                             | 7,420 |                 |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプF 無業×無業                               | 0     |                 |
| 全体                                       | 7,420 |                 |

### <2号認定による定期的な利用>

|                                           | ニーズ量  | 問12参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 572   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 3,098 |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 2,873 |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0     |       |
| 全体                                        | 6,543 |       |

### <上記以外>

|                                           | ニーズ量  | 問25参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 573   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 200   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 1,760 |       |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 29    |       |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0     |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 10    |       |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0     |       |
| タイプF 無業×無業                                | 10    |       |
| 全体                                        | 2,581 |       |

## 2-6. 病児病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

### <0～5歳以下家庭のみ>

問23、問23-1参照

|                                           | ニーズ量  |
|-------------------------------------------|-------|
|                                           | 人日    |
| タイプA ひとり親                                 | 375   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,677 |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 2,157 |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0     |
| 全体                                        | 5,209 |

## 2-7. 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児）

### <低学年>

小学校のアンケート

問15参照

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 2    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 0    |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 12   |
| タイプC' フルタイム×パートタイム（下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプD 専業主婦（夫）                              | 0    |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0    |
| タイプE' パート×パート（いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 13   |

### <高学年>

小学校のアンケート

問14参照

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 0    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 10   |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 3    |
| タイプC' フルタイム×パートタイム（下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプD 専業主婦（夫）                              | 0    |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0    |
| タイプE' パート×パート（いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 13   |

|             |                |
|-------------|----------------|
| <b>推計結果</b> | <b>平成 28年度</b> |
|-------------|----------------|

**1. 教育・保育**

**■0歳家庭のみ**

**①<3号認定>（認定こども園及び保育所＋地域型保育）**

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 |                                                       |
|-------------------------------------------|-------|------|-------------------------------------------------------|
|                                           | 人     | 人    |                                                       |
| タイプA ひとり親                                 | 434   | 9    | ⇒ <div>問15参照</div><br><div>充足率</div> <div>66.6%</div> |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 227  |                                                       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 50   |                                                       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 3    |                                                       |
| 全体                                        | 434   | 289  |                                                       |

【注】上記の児童数「全体」は、0歳児人口総数であり、他の家族類型の児童も含まれる。(以下同様)

**■1・2歳家庭のみ**

**①<3号認定>（認定こども園及び保育所＋地域型保育）**

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 |                                                       |
|-------------------------------------------|-------|------|-------------------------------------------------------|
|                                           | 人     | 人    |                                                       |
| タイプA ひとり親                                 | 920   | 29   | ⇒ <div>問15参照</div><br><div>充足率</div> <div>79.6%</div> |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 441  |                                                       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 262  |                                                       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                                                       |
| 全体                                        | 920   | 733  |                                                       |

**■3歳～就学前家庭のみ**

**①<1号認定>（認定こども園及び幼稚園）**

|                                          | 推計児童数 | ニーズ量 |                                                      |
|------------------------------------------|-------|------|------------------------------------------------------|
|                                          | 人     | 人    |                                                      |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満＋下限時間～120時間の一部) | 1,434 | 11   | ⇒ <div>問15参照</div><br><div>充足率</div> <div>3.4%</div> |
| タイプD 専業主婦(夫)                             |       | 38   |                                                      |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満＋下限時間～120時間の一部) |       | 0    |                                                      |
| タイプF 無業×無業                               |       | 0    |                                                      |
| 全体                                       | 1,434 | 49   |                                                      |

**②<2号認定>（幼稚園）**

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 |                                                      |
|-------------------------------------------|-------|------|------------------------------------------------------|
|                                           | 人     | 人    |                                                      |
| タイプA ひとり親                                 | 1,434 | 2    | ⇒ <div>問14参照</div><br><div>充足率</div> <div>1.8%</div> |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 11   |                                                      |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 12   |                                                      |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                                                      |
| 全体                                        | 1,434 | 25   |                                                      |

**③<2号認定>（認定こども園及び保育所）**

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  |                                                       |
|-------------------------------------------|-------|-------|-------------------------------------------------------|
|                                           | 人     | 人     |                                                       |
| タイプA ひとり親                                 | 1,434 | 152   | ⇒ <div>問15参照</div><br><div>充足率</div> <div>87.8%</div> |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 607   |                                                       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 497   |                                                       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 3     |                                                       |
| 全体                                        | 1,434 | 1,259 |                                                       |



## 2-1. 時間外保育事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15、問14-2(2)参照                    |
|-------------------------------------------|-------|------|-----------------------------------|
|                                           | 人     | 人    |                                   |
| タイプA ひとり親                                 | 2,788 | 56   | <div>充足率</div> <div>⇒ 21.6%</div> |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 433  |                                   |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 113  |                                   |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                                   |
| 全体                                        | 2,788 | 602  |                                   |

## 2-2. 放課後児童健全育成事業

### <低学年>

|                                           | ニーズ量 | 問27参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 75   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 354  |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 319  |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 747  |       |

### <高学年>

|                                           | ニーズ量 | 問28参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 32   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 84   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 84   |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 200  |       |

## 2-3. 子育て短期支援事業(ショートステイ)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問26参照                             |
|-------------------------------------------|-------|------|-----------------------------------|
|                                           | 人     | 人日   |                                   |
| タイプA ひとり親                                 | 2,788 | 89   | <div>充足率</div> <div>⇒ 32.8%</div> |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 432  |                                   |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 296  |                                   |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 5    |                                   |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 91   |                                   |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                                   |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0    |                                   |
| タイプF 無業×無業                                |       | 0    |                                   |
| 全体                                        | 2,788 | 914  |                                   |

## 2-4. 地域子育て支援拠点事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問18、問19<br>参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|---------------|
|                                           | 人     | 人回    |               |
| タイプA ひとり親                                 | 1,354 | 47    | 充足率<br>178.2% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 1,115 |               |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 403   |               |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 31    |               |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 811   |               |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0     |               |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0     |               |
| タイプF 無業×無業                                |       | 8     |               |
| 全体                                        | 1,354 | 2,413 | ⇒             |

## 2-5. 一時預かり他

### <幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)>

|                                          | ニーズ量  | 問14-1、問15、問24参照 |
|------------------------------------------|-------|-----------------|
|                                          | 人日    |                 |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプD 専業主婦(夫)                             | 7,117 |                 |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプF 無業×無業                               | 0     |                 |
| 全体                                       | 7,117 |                 |

### <2号認定による定期的な利用>

|                                           | ニーズ量  | 問12参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 549   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,972 |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 2,755 |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0     |       |
| 全体                                        | 6,276 |       |

### <上記以外>

|                                           | ニーズ量  | 問25参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 555   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 193   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 1,706 |       |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 28    |       |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0     |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 10    |       |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0     |       |
| タイプF 無業×無業                                | 10    |       |
| 全体                                        | 2,501 |       |

## 2-6. 病児病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

### <0～5歳以下家庭のみ>

|                                           | ニーズ量  |
|-------------------------------------------|-------|
|                                           | 人日    |
| タイプA ひとり親                                 | 364   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,595 |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 2,091 |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0     |
| 全体                                        | 5,050 |

問23、問23-1参照

## 2-7. 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児）

### <低学年>

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 2    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 0    |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 11   |
| タイプC' フルタイム×パートタイム（下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプD 専業主婦（夫）                              | 0    |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0    |
| タイプE' パート×パート（いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 13   |

小学校アンケート

問15参照

### <高学年>

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 0    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 10   |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 3    |
| タイプC' フルタイム×パートタイム（下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプD 専業主婦（夫）                              | 0    |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0    |
| タイプE' パート×パート（いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 13   |

小学校アンケート

問14参照

# 推計結果

平成 29年度

## 1. 教育・保育

### ■0歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所+地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照        |
|-------------------------------------------|-------|------|--------------|
|                                           | 人     | 人    |              |
| タイプA ひとり親                                 | 423   | 9    | 充足率<br>66.6% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 221  |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 49   |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 3    |              |
| 全体                                        | 423   | 282  | ⇒            |

【注】上記の児童数「全体」は、0歳児人口総数であり、他の家族類型の児童も含まれる。(以下同様)

### ■1・2歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所+地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照        |
|-------------------------------------------|-------|------|--------------|
|                                           | 人     | 人    |              |
| タイプA ひとり親                                 | 895   | 29   | 充足率<br>79.6% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 429  |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 255  |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |              |
| 全体                                        | 895   | 713  | ⇒            |

### ■3歳～就学前家庭のみ

#### ①<1号認定>(認定こども園及び幼稚園)

|                                          | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照       |
|------------------------------------------|-------|------|-------------|
|                                          | 人     | 人    |             |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 1,414 | 11   | 充足率<br>3.4% |
| タイプD 専業主婦(夫)                             |       | 37   |             |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部) |       | 0    |             |
| タイプF 無業×無業                               |       | 0    |             |
| 全体                                       | 1,414 | 48   | ⇒           |

#### ②<2号認定>(幼稚園)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問14参照       |
|-------------------------------------------|-------|------|-------------|
|                                           | 人     | 人    |             |
| タイプA ひとり親                                 | 1,414 | 2    | 充足率<br>1.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 11   |             |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 12   |             |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |             |
| 全体                                        | 1,414 | 25   | ⇒           |

#### ③<2号認定>(認定こども園及び保育所)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問15参照        |
|-------------------------------------------|-------|-------|--------------|
|                                           | 人     | 人     |              |
| タイプA ひとり親                                 | 1,414 | 150   | 充足率<br>87.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 598   |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 490   |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 3     |              |
| 全体                                        | 1,414 | 1,242 | ⇒            |

## 2-1. 時間外保育事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15、問14-2(2)参照 |
|-------------------------------------------|-------|------|----------------|
|                                           | 人     | 人    |                |
| タイプA ひとり親                                 | 2,732 | 55   | 充足率<br>21.6%   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 425  |                |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 111  |                |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                |
| 全体                                        | 2,732 | 590  | ⇒              |

## 2-2. 放課後児童健全育成事業

### <低学年>

|                                           | ニーズ量 | 問27参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 72   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 341  |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 307  |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 721  |       |

### <高学年>

|                                           | ニーズ量 | 問28参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 31   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 82   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 82   |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 196  |       |

## 2-3. 子育て短期支援事業(ショートステイ)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問26参照        |
|-------------------------------------------|-------|------|--------------|
|                                           | 人     | 人日   |              |
| タイプA ひとり親                                 | 2,732 | 88   | 充足率<br>32.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 424  |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 290  |              |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 5    |              |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 89   |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |              |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0    |              |
| タイプF 無業×無業                                |       | 0    |              |
| 全体                                        | 2,732 | 895  | ⇒            |

## 2-4. 地域子育て支援拠点事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問18、問19<br>参照   |
|-------------------------------------------|-------|-------|-----------------|
|                                           | 人     | 人回    |                 |
| タイプA ひとり親                                 | 1,318 | 45    | 充足率<br>⇒ 178.2% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 1,085 |                 |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 392   |                 |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 30    |                 |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 789   |                 |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0     |                 |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0     |                 |
| タイプF 無業×無業                                |       | 7     |                 |
| 全体                                        | 1,318 | 2,349 |                 |

## 2-5. 一時預かり他

### <幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)>

|                                          | ニーズ量  | 問14-1、問15、問24参照 |
|------------------------------------------|-------|-----------------|
|                                          | 人日    |                 |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプD 専業主婦(夫)                             | 7,018 |                 |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプF 無業×無業                               | 0     |                 |
| 全体                                       | 7,018 |                 |

### <2号認定による定期的な利用>

|                                           | ニーズ量  | 問12参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 541   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,930 |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 2,717 |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0     |       |
| 全体                                        | 6,188 |       |

### <上記以外>

|                                           | ニーズ量  | 問25参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 544   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 189   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 1,671 |       |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 27    |       |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0     |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 9     |       |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0     |       |
| タイプF 無業×無業                                | 9     |       |
| 全体                                        | 2,450 |       |

## 2-6. 病児病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

### <0～5歳以下家庭のみ>

|                                           | ニーズ量  |
|-------------------------------------------|-------|
|                                           | 人日    |
| タイプA ひとり親                                 | 356   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,543 |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 2,049 |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0     |
| 全体                                        | 4,948 |

問23、問23-1参照

## 2-7. 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児）

### <低学年>

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 1    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 0    |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 11   |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0    |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 12   |

小学校のアンケート

問15参照

### <高学年>

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 0    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 9    |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 3    |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0    |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 12   |

小学校のアンケート

問14参照

# 推計結果

平成 30年度

## 1. 教育・保育

### ■0歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所＋地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照   |
|-------------------------------------------|-------|------|---------|
|                                           | 人     | 人    |         |
| タイプA ひとり親                                 | 411   | 8    | 充足率     |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 215  |         |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 48   |         |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 3    |         |
| 全体                                        | 411   | 274  | ⇒ 66.6% |

【注】上記の児童数「全体」は、0歳児人口総数であり、他の家族類型の児童も含まれる。(以下同様)

### ■1・2歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所＋地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照   |
|-------------------------------------------|-------|------|---------|
|                                           | 人     | 人    |         |
| タイプA ひとり親                                 | 874   | 28   | 充足率     |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 419  |         |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 249  |         |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |         |
| 全体                                        | 874   | 696  | ⇒ 79.6% |

### ■3歳～就学前家庭のみ

#### ①<1号認定>(認定こども園及び幼稚園)

|                                          | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照  |
|------------------------------------------|-------|------|--------|
|                                          | 人     | 人    |        |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満＋下限時間～120時間の一部) | 1,383 | 11   | 充足率    |
| タイプD 専業主婦(夫)                             |       | 37   |        |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満＋下限時間～120時間の一部) |       | 0    |        |
| タイプF 無業×無業                               |       | 0    |        |
| 全体                                       | 1,383 | 47   | ⇒ 3.4% |

#### ②<2号認定>(幼稚園)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問14参照  |
|-------------------------------------------|-------|------|--------|
|                                           | 人     | 人    |        |
| タイプA ひとり親                                 | 1,383 | 2    | 充足率    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 11   |        |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 11   |        |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |        |
| 全体                                        | 1,383 | 25   | ⇒ 1.8% |

#### ③<2号認定>(認定こども園及び保育所)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問15参照   |
|-------------------------------------------|-------|-------|---------|
|                                           | 人     | 人     |         |
| タイプA ひとり親                                 | 1,383 | 147   | 充足率     |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 585   |         |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 480   |         |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 3     |         |
| 全体                                        | 1,383 | 1,214 | ⇒ 87.8% |



## 2-1. 時間外保育事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15、問14-2(2)参照 |
|-------------------------------------------|-------|------|----------------|
|                                           | 人     | 人    |                |
| タイプA ひとり親                                 | 2,668 | 53   | 充足率<br>21.6%   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 415  |                |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 108  |                |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                |
| 全体                                        | 2,668 | 576  | ⇒              |

## 2-2. 放課後児童健全育成事業

### <低学年>

|                                           | ニーズ量 | 問27参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 69   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 325  |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 293  |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 686  |       |

### <高学年>

|                                           | ニーズ量 | 問28参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 31   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 81   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 81   |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 193  |       |

## 2-3. 子育て短期支援事業(ショートステイ)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問26参照        |
|-------------------------------------------|-------|------|--------------|
|                                           | 人     | 人日   |              |
| タイプA ひとり親                                 | 2,668 | 86   | 充足率<br>32.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 414  |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 283  |              |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 5    |              |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 87   |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |              |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0    |              |
| タイプF 無業×無業                                |       | 0    |              |
| 全体                                        | 2,668 | 874  | ⇒            |

## 2-4. 地域子育て支援拠点事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問18、問19<br>参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|---------------|
|                                           | 人     | 人回    |               |
| タイプA ひとり親                                 | 1,285 | 44    | 充足率           |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 1,058 |               |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 382   |               |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 29    |               |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 770   |               |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0     |               |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0     |               |
| タイプF 無業×無業                                |       | 7     |               |
| 全体                                        | 1,285 | 2,290 | ⇒ 178.2%      |

## 2-5. 一時預かり他

### <幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)>

|                                          | ニーズ量  | 問14-1、問15、問24参照 |
|------------------------------------------|-------|-----------------|
|                                          | 人日    |                 |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプD 専業主婦(夫)                             | 6,864 |                 |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプF 無業×無業                               | 0     |                 |
| 全体                                       | 6,864 |                 |

### <2号認定による定期的な利用>

|                                           | ニーズ量  | 問12参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 529   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,866 |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 2,657 |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0     |       |
| 全体                                        | 6,053 |       |

### <上記以外>

|                                           | ニーズ量  | 問25参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 531   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 183   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 1,632 |       |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 27    |       |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0     |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 9     |       |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0     |       |
| タイプF 無業×無業                                | 9     |       |
| 全体                                        | 2,392 |       |

## 2-6. 病児病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

### <0～5歳以下家庭のみ>

|                                           | ニーズ量  |
|-------------------------------------------|-------|
|                                           | 人日    |
| タイプA ひとり親                                 | 348   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,483 |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 2,001 |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0     |
| 全体                                        | 4,832 |

問23、問23-1参照

## 2-7. 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児）

### <低学年>

小学校のアンケート

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 1    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 0    |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 10   |
| タイプC' フルタイム×パートタイム（下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプD 専業主婦（夫）                              | 0    |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0    |
| タイプE' パート×パート（いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 12   |

問15参照

### <高学年>

小学校のアンケート

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 0    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 9    |
| タイプC フルタイム×パートタイム（月120時間以上+下限時間～120時間の一部） | 3    |
| タイプC' フルタイム×パートタイム（下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプD 専業主婦（夫）                              | 0    |
| タイプE パート×パート（双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部）    | 0    |
| タイプE' パート×パート（いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部）  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 12   |

問14参照

# 推計結果

平成 31年度

## 1. 教育・保育

### ■0歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所＋地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照        |
|-------------------------------------------|-------|------|--------------|
|                                           | 人     | 人    |              |
| タイプA ひとり親                                 | 402   | 8    | 充足率<br>66.6% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 210  |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 46   |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 3    |              |
| 全体                                        | 402   | 268  | ⇒            |

【注】上記の児童数「全体」は、0歳児人口総数であり、他の家族類型の児童も含まれる。(以下同様)

### ■1・2歳家庭のみ

#### ①<3号認定>(認定こども園及び保育所＋地域型保育)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照        |
|-------------------------------------------|-------|------|--------------|
|                                           | 人     | 人    |              |
| タイプA ひとり親                                 | 851   | 27   | 充足率<br>79.6% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 408  |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 243  |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |              |
| 全体                                        | 851   | 678  | ⇒            |

### ■3歳～就学前家庭のみ

#### ①<1号認定>(認定こども園及び幼稚園)

|                                          | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15参照       |
|------------------------------------------|-------|------|-------------|
|                                          | 人     | 人    |             |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満＋下限時間～120時間の一部) | 1,356 | 10   | 充足率<br>3.4% |
| タイプD 専業主婦(夫)                             |       | 36   |             |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満＋下限時間～120時間の一部) |       | 0    |             |
| タイプF 無業×無業                               |       | 0    |             |
| 全体                                       | 1,356 | 46   | ⇒           |

#### ②<2号認定>(幼稚園)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問14参照       |
|-------------------------------------------|-------|------|-------------|
|                                           | 人     | 人    |             |
| タイプA ひとり親                                 | 1,356 | 2    | 充足率<br>1.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 11   |             |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 11   |             |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |             |
| 全体                                        | 1,356 | 24   | ⇒           |

#### ③<2号認定>(認定こども園及び保育所)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問15参照        |
|-------------------------------------------|-------|-------|--------------|
|                                           | 人     | 人     |              |
| タイプA ひとり親                                 | 1,356 | 144   | 充足率<br>87.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 574   |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上＋下限時間～120時間の一部) |       | 470   |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上＋下限時間～120時間の一部)    |       | 3     |              |
| 全体                                        | 1,356 | 1,191 | ⇒            |

## 2-1. 時間外保育事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問15、問14-2(2)参照 |
|-------------------------------------------|-------|------|----------------|
|                                           | 人     | 人    |                |
| タイプA ひとり親                                 | 2,609 | 52   | 充足率<br>21.6%   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 406  |                |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 106  |                |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |                |
| 全体                                        | 2,609 | 564  | ⇒              |

## 2-2. 放課後児童健全育成事業

### <低学年>

|                                           | ニーズ量 | 問27参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 66   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 311  |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 281  |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 658  |       |

### <高学年>

|                                           | ニーズ量 | 問28参照 |
|-------------------------------------------|------|-------|
|                                           | 人日   |       |
| タイプA ひとり親                                 | 30   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 80   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 80   |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |       |
| 全体                                        | 190  |       |

## 2-3. 子育て短期支援事業(ショートステイ)

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量 | 問26参照        |
|-------------------------------------------|-------|------|--------------|
|                                           | 人     | 人日   |              |
| タイプA ひとり親                                 | 2,609 | 84   | 充足率<br>32.8% |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 405  |              |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 277  |              |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 4    |              |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 85   |              |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0    |              |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0    |              |
| タイプF 無業×無業                                |       | 0    |              |
| 全体                                        | 2,609 | 855  | ⇒            |

## 2-4. 地域子育て支援拠点事業

|                                           | 推計児童数 | ニーズ量  | 問18、問19<br>参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|---------------|
|                                           | 人     | 人回    |               |
| タイプA ひとり親                                 | 1,253 | 43    | 充足率           |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          |       | 1,032 |               |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) |       | 373   |               |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 28    |               |
| タイプD 専業主婦(夫)                              |       | 750   |               |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    |       | 0     |               |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  |       | 0     |               |
| タイプF 無業×無業                                |       | 7     |               |
| 全体                                        | 1,253 | 2,233 | ⇒ 178.2%      |

## 2-5. 一時預かり他

### <幼稚園における在園児を対象とした一時預かり(預かり保育)>

|                                          | ニーズ量  | 問14-1、問15、問24参照 |
|------------------------------------------|-------|-----------------|
|                                          | 人日    |                 |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプD 専業主婦(夫)                             | 6,730 |                 |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部) | 0     |                 |
| タイプF 無業×無業                               | 0     |                 |
| 全体                                       | 6,730 |                 |

### <2号認定による定期的な利用>

|                                           | ニーズ量  | 問12参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 519   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,810 |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 2,605 |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0     |       |
| 全体                                        | 5,935 |       |

### <上記以外>

|                                           | ニーズ量  | 問25参照 |
|-------------------------------------------|-------|-------|
|                                           | 人日    |       |
| タイプA ひとり親                                 | 520   |       |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 179   |       |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 1,595 |       |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 26    |       |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0     |       |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 9     |       |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0     |       |
| タイプF 無業×無業                                | 9     |       |
| 全体                                        | 2,338 |       |

## 2-6. 病児病後児保育、ファミリー・サポート・センター（病児・病後児）

### <0～5歳以下家庭のみ>

問23、問23-1参照

|                                           | ニーズ量  |
|-------------------------------------------|-------|
|                                           | 人日    |
| タイプA ひとり親                                 | 340   |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 2,428 |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 1,957 |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0     |
| 全体                                        | 4,726 |

## 2-7. 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児）

### <低学年>

小学校のアンケート

問15参照

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 1    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 0    |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 10   |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0    |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 11   |

### <高学年>

小学校のアンケート

問14参照

|                                           | ニーズ量 |
|-------------------------------------------|------|
|                                           | 人日   |
| タイプA ひとり親                                 | 0    |
| タイプB フルタイム×フルタイム                          | 9    |
| タイプC フルタイム×パートタイム(月120時間以上+下限時間～120時間の一部) | 3    |
| タイプC' フルタイム×パートタイム(下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプD 専業主婦(夫)                              | 0    |
| タイプE パート×パート(双方月120時間以上+下限時間～120時間の一部)    | 0    |
| タイプE' パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間～120時間の一部)  | 0    |
| タイプF 無業×無業                                | 0    |
| 全体                                        | 12   |